

令和5年度

松阪市主要施策の成果及び実績報告書

三重県松阪市

目 次

一 般 会 計	4
令和5年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表	5
令和5年度 一般会計歳入決算状況	7
令和5年度 一般会計歳出目的別・性質別決算状況	8
(款) 1 議会費	9
(項) 1 議会費	9
(款) 2 総務費	14
(項) 1 総務管理費	14
2 徴税費	64
3 戸籍住民基本台帳費	72
4 選挙費	76
5 統計調査費	80
6 監査委員費	82
(款) 3 民生費	83
(項) 1 社会福祉費	83
2 老人福祉費	104
3 児童福祉費	113
4 生活保護費	138
5 災害救助費	141
(款) 4 衛生費	142
(項) 1 保健衛生費	142
2 清掃費	178
(款) 5 労働費	190
(項) 1 労働諸費	190
(款) 6 農林水産業費	194
(項) 1 農業費	194
2 林業費	216
3 水産業費	226
(款) 7 商工費	228
(項) 1 商工費	228
(款) 8 土木費	264
(項) 1 土木管理費	264
2 道路橋りょう費	266
3 河川費	272
4 港湾費	276
5 都市計画費	277
6 住宅費	285
(款) 9 消防費	287
(項) 1 消防費	287
(款)10 教育費	291
(項) 1 教育総務費	291
2 小学校費	304
3 中学校費	308
4 幼稚園費	312
5 社会教育費	315
6 保健体育費	319
7 青少年教育費	333
(款)11 災害復旧費	338
(項) 1 農林水産業施設災害復旧費	338
2 公共土木施設災害復旧費	339

(款)12 公債費	341
(項) 1 公債費	341
(款)14 諸支出金	342
(項) 1 基金費	342
特別会計	344
競輪事業	345
国民健康保険事業	348
介護保険事業	353
後期高齢者医療事業	360
住宅新築資金等貸付事業	364
地方自治法第241条第5項の規定による書類	365
基金の運用状況	366

注) 一般会計の職員給については、記載をしていません。

注) 前年度決算額は説明の参考として付記しているものであり、按分等のため、必ずしも前年度決算書の金額と一致しない場合があります。

注) 説明の性質上、機構改革前の課名を記載している場合があります。

注) 基金の現在高は令和5年度の予算執行後の増減を示しているため、決算書(3月末)の数値とは差異があります。

注) (繰越分)の前年度決算額は、前年度に繰越分事業費が予算計上されていた事業費の決算額です。

注) 前年度事業を統合した場合は、説明末尾に統合した事業名を記載し、前年度決算額は統合した事業の合算で記載しています。

一 般 会 計

令和5年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表

(歳入)

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額	収 入 済 額	総 額 に対 する 割 合	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
1 市 税	22,187,599	22,315,012	29.3%	127,413
2 地 方 譲 与 税	693,495	693,495	0.9%	0
3 利 子 割 交 付 金	8,176	8,176	0.0%	0
4 配 当 割 交 付 金	164,177	164,177	0.2%	0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	180,279	180,279	0.3%	0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	4,007,639	4,007,639	5.3%	0
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	43,611	43,611	0.1%	0
8 環 境 性 能 割 交 付 金	90,121	90,121	0.1%	0
9 法 人 事 業 税 交 付 金	438,089	438,089	0.6%	0
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	362	362	0.0%	0
11 地 方 特 例 交 付 金	172,300	172,300	0.2%	0
12 地 方 交 付 税	15,568,798	15,568,798	20.4%	0
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	14,471	14,471	0.0%	0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	410,652	404,670	0.5%	△5,982
15 使 用 料 及 び 手 数 料	728,549	786,466	1.0%	57,917
16 国 庫 支 出 金	14,784,027	14,045,706	18.4%	△738,321
17 県 支 出 金	5,297,700	4,920,682	6.5%	△377,018
18 財 産 収 入	33,941	36,924	0.1%	2,983
19 寄 附 金	1,785,983	1,784,834	2.3%	△1,149
20 繰 入 金	1,401,238	1,282,923	1.7%	△118,315
21 繰 越 金	3,765,849	3,671,641	4.8%	△94,208
22 諸 収 入	1,370,219	1,520,758	2.0%	150,539
23 市 債	5,068,193	4,023,193	5.3%	△1,045,000
24 自 動 車 取 得 税 交 付 金	5,527	5,528	0.0%	1
歳 入 合 計	78,220,995	76,179,855	100.0%	△2,041,140

(歳 出)

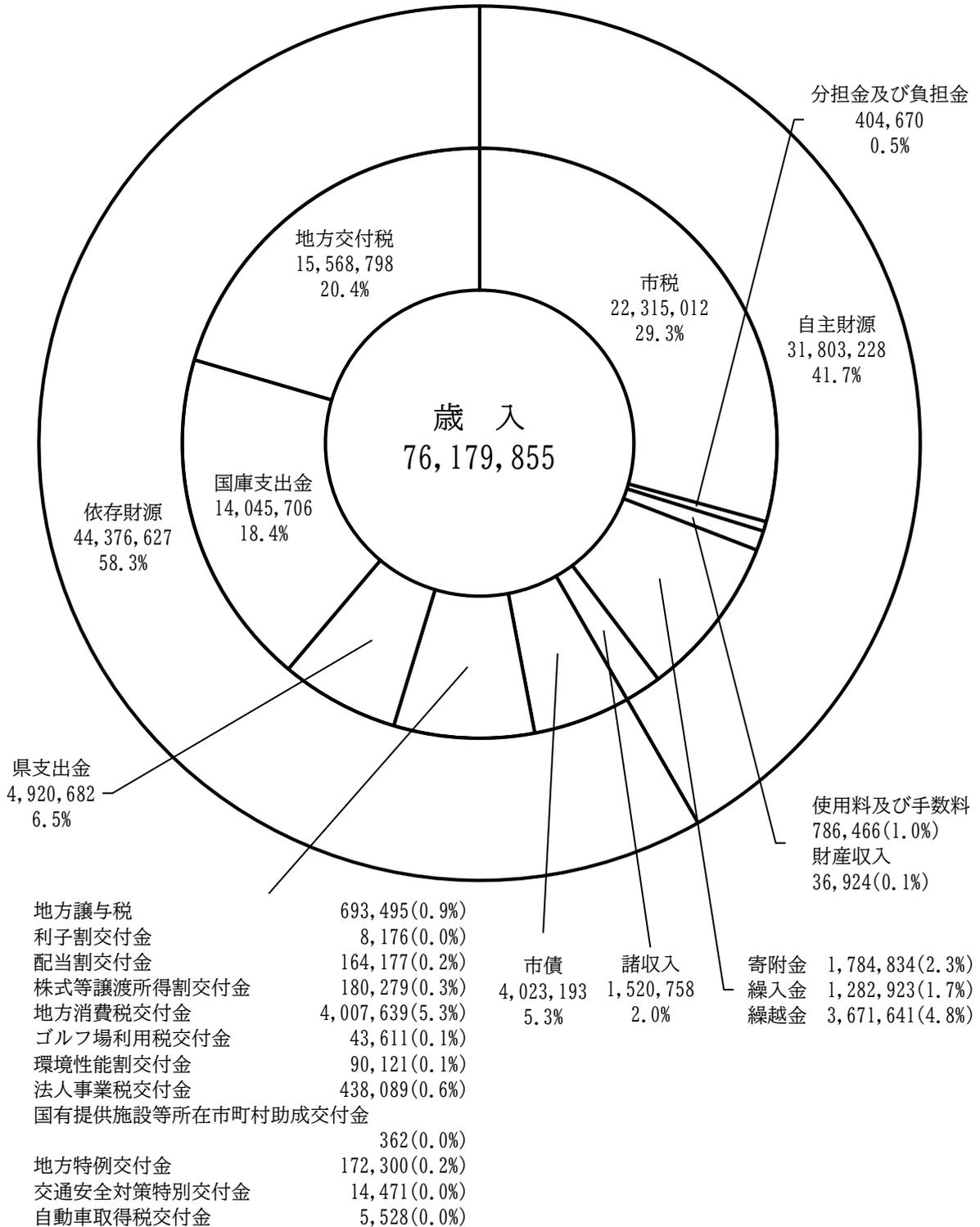
(単位：千円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	総 額 に 対 する 割 合	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1 議 会 費	361,525	349,949	0.5%	0	11,576
2 総 務 費	6,637,244	6,344,881	8.7%	18,634	273,729
3 民 生 費	32,589,818	30,836,498	42.2%	408,882	1,344,438
4 衛 生 費	6,707,096	6,155,133	8.4%	99,455	452,508
5 労 働 費	102,912	101,736	0.1%	0	1,176
6 農 林 水 産 業 費	2,302,404	1,863,289	2.6%	376,645	62,470
7 商 工 費	4,695,512	4,402,917	6.0%	19,811	272,784
8 土 木 費	7,351,949	6,737,777	9.2%	457,493	156,679
9 消 防 費	2,349,007	2,305,363	3.2%	12,848	30,796
10 教 育 費	7,957,300	6,967,597	9.5%	414,278	575,425
11 災 害 復 旧 費	195,881	92,691	0.1%	35,939	67,251
12 公 債 費	5,201,900	5,196,896	7.1%	0	5,004
13 予 備 費	30,000	0	0.0%	0	30,000
14 諸 支 出 金	1,738,447	1,738,447	2.4%	0	0
歳 出 合 計	78,220,995	73,093,174	100.0%	1,843,985	3,283,836

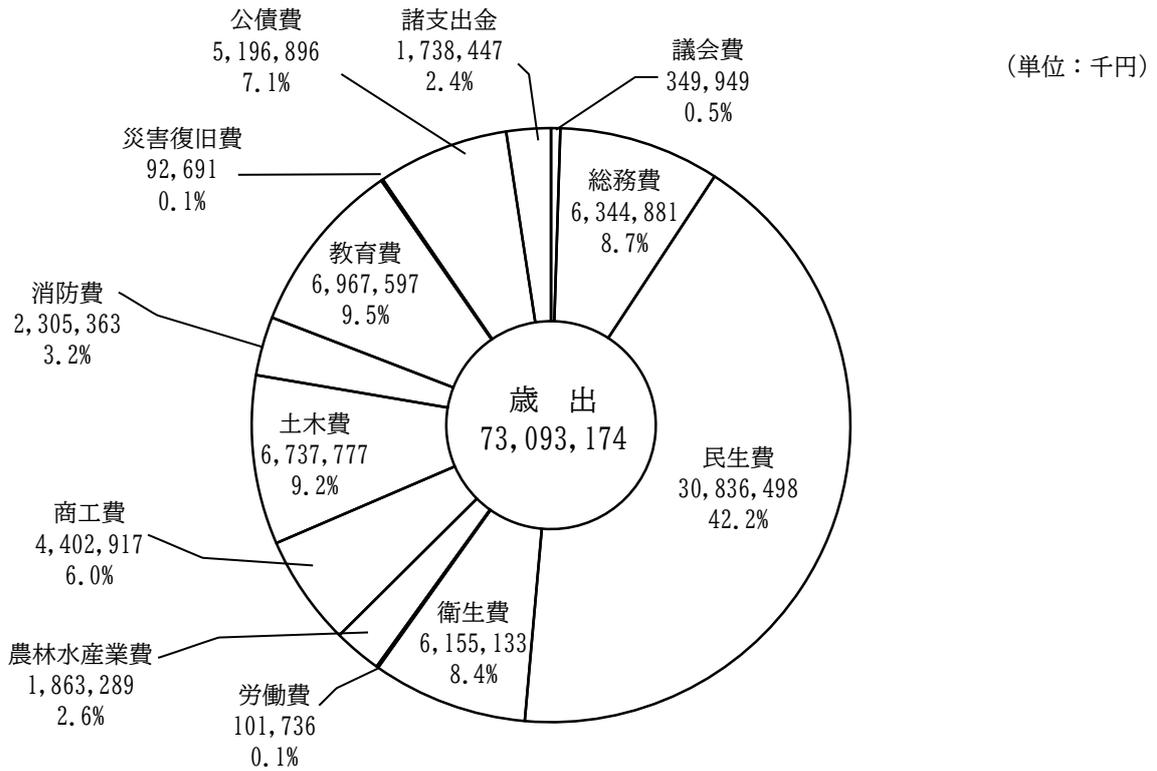
歳 入 歳 出 差 引 額	3,086,681
翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	676,121
実 質 収 支 額	2,410,560

令和5年度 一般会計歳入決算状況

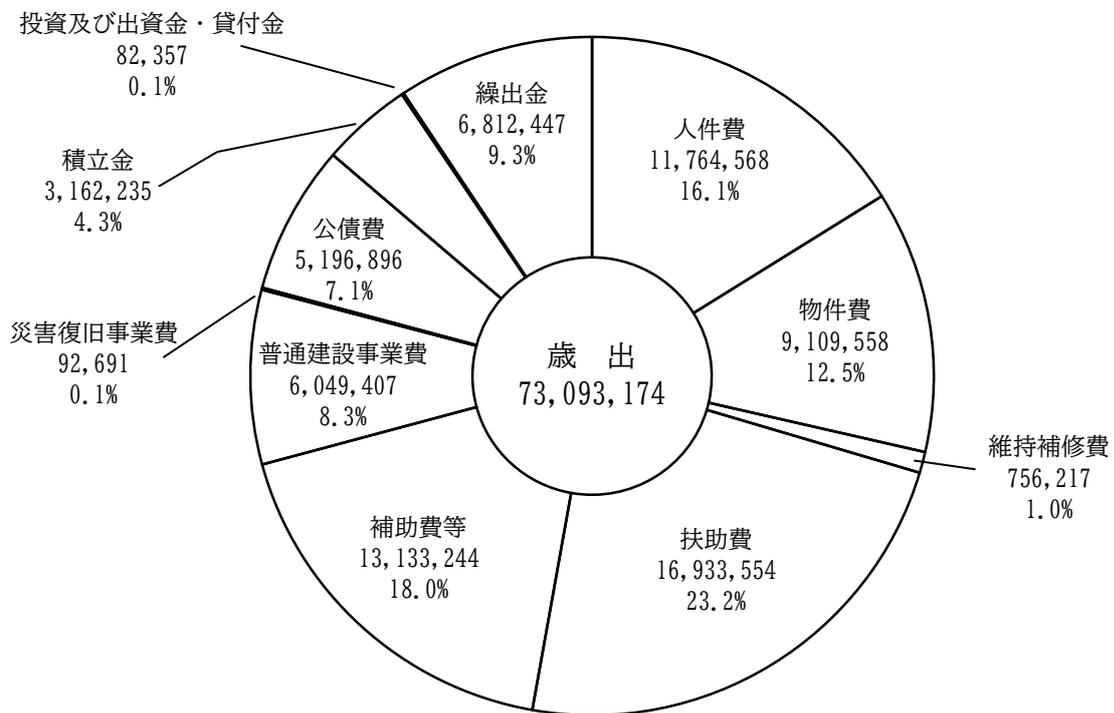
(単位：千円)



令和5年度 一般会計歳出目的別決算状況



令和5年度 一般会計歳出性質別決算状況



(款) I議会費 (項) I議会費 (目) I議会費

(単位 円)

事業名	議員報酬・期末手当					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
199,436,158					199,436,158	199,436,158

市議会議員28人の報酬及び期末手当を支給した。

正副議長及び議員報酬 149,951,998円

正副議長及び議員期末手当 49,484,160円

(参考) 月額報酬 議長 558,000円、副議長 498,000円、議員 440,000円

事業名	議員共済会負担金					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
46,933,600					46,933,600	47,968,480

地方公務員等共済組合法の一部を改正する法律に基づき、平成23年6月に議員年金制度が廃止となったが、経過措置として議員年金等受給者に対する共済給付金公費負担分を支出した。なお、負担金の算出根拠は各年度の4月1日における当該市議会議員の標準報酬月額総額が基準となるとともに、事務費については各年度の4月1日における議員の数(条例定数)が基準となる。

負担金 $440,000円 \times 31.5\% \times 28人 \times 12か月 = 46,569,600円$

事務費 $13,000円 \times 28人 = 364,000円$

事業名	議長交際費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,890					52,890	9,310

議会を代表し、議長の対外的な活動を行った。

区分	件数	金額
慶弔費	1件	11,000円
会費	0件	0円
贈答費	7件	31,810円
協賛金	0件	0円
懇談会費	0件	0円
広告経費	0件	0円
その他	3件	10,080円
計	11件	52,890円

※「その他」の内容

議員研修会講師昼食代・お茶代、
東海市議会議長会来賓昼食代

事業名	議会活動事業費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,907,631					4,907,631	3,987,977

全国市議会議長会及び各加盟協議会等へ出席することにより、市政の現状把握及び課題等の認識を深めるとともに、市議会議員の資質並びに政策形成及び立案能力の向上を図るための一環として議員研修会や行政視察調査等を実施した。

各種議長会出席等旅費 941,040円 ※令和5年度役職：東海市議会議長会会長 等

各種議長会負担金等 1,013,826円

議員研修会講師謝礼 50,000円

実施日：令和6年2月1日 実施場所：第1・第2委員会室

演題：議会力、議員力の強化に向けて

～一般質問と所管事務調査の活用、自治法改正に伴う議会のオンライン化など～

各委員会行政視察調査旅費 2,880,260円

(総務企画委員会、環境福祉委員会、文教経済委員会、建設水道委員会、議会運営委員会、広報広聴委員会、地域医療と松阪市民病院のあり方調査特別委員会)

松阪市議会基本条例に基づき、市民に開かれた議会を目指すことを目的として議会報告会を開催した。5月と11月にそれぞれ市内4会場で常任委員会別に議会報告会を対面形式で開催し、オンラインでの動画配信等も併せて実施した。

第20回			
開催日	委員会名 テーマ	場 所	参加者
R5.5.14	環境福祉委員会 こどもの医療について	鎌中地域交流センター	12人
R5.5.17	総務企画委員会 防災を考える	橋西地区市民センター	14人
R5.5.18	建設水道委員会 空き家対策について	嬉野地域振興局	7人
R5.5.20	文教経済委員会 教えて！飯高のいいところ	飯高地域振興局	8人
合 計			41人
配信開始日	内 容		
R5.5.23	事前収録した動画をインターネット配信・行政チャンネルで放映する形で実施		
第21回			
開催日	委員会名 テーマ	場 所	参加者
R5.11.5	環境福祉委員会 ごみ問題について	ワークセンター松阪	9人
R5.11.6	総務企画委員会 安全なまちづくりについて	飯南産業文化センター	11人
R5.11.8	文教経済委員会 こどもの居場所づくり	三雲・天白公民館	18人
R5.11.10	建設水道委員会 市街化調整区域における 既存集落活性化について	東黒部ふれあい会館	11人
合 計			49人
配信開始日	内 容		
R5.12.5	事前収録した動画をインターネット配信・行政チャンネルで放映する形で実施		

議会報告会用消耗品等購入費 7,988円

議会報告会会場内託児業務委託料等 14,517円

事業名	政務活動費補助金					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,655,992					4,655,992	4,161,989

地方自治法第100条第14項から第16項及び、松阪市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき交付する補助金で、松阪市議会議員の政策立案、調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、松阪市議会における各会派及び会派に所属しない議員に対して交付した。

交付額 月額 25,000円×28人×12か月＝8,400,000円

精算後交付額 ＝4,655,992円（執行率55.43%）

事業名	議会広報事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,858,894					8,858,894	8,432,655

議会活動における取組及び成果について積極的に発信し、説明責任を十分に果たすことを目的に、市議会だより「みてんか」を年間5回発行した。

市議会だより印刷製本費 4,647,500円

市議会だより折込手数料 855,360円

市議会だより号数	発行月	発行部数	ページ数	主な掲載内容	
第95号	2月定例会号	令和5年 6月発行	65,000	28	2月定例会概要、代表質問等
第96号	6月定例会号	令和5年 9月発行	65,000	20	6月定例会概要、一般質問等
第97号	8月臨時会号	令和5年10月発行	65,000	4	常任委員会及びその他委員会の構成等
第98号	9月定例会号	令和5年12月発行	65,000	24	9月定例会概要、決算審査状況、一般質問等
第99号	11月定例会号	令和6年 3月発行	65,000	20	11月定例会概要、一般質問等
計			325,000	96	

定例会本会議の全日程について、ケーブルテレビによる生中継及び録画放送とYouTubeによるインターネット配信を実施し、市民に向けて議会の審議状況を広く発信した。

放送機器操作業務委託費 3,352,800円

DVD保存ケース等消耗品購入費 3,234円

事業名	会議録作成事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,987,215					2,987,215	3,058,467

本会議及び全員協議会、委員会等の会議内容を記録整理し、会議録を作成した。

会議録作成委託費 2,185,590円

(内訳)

本会議会議録作成				106時間	(1,574ページ)	922,350円	
会議名		時間(ページ)	会議名		時間(ページ)		
第73号 2月定例会号		33時間(498P)	第75号 8月臨時会号 9月定例会号		26時間(380P)		
第74号 4月臨時会号 6月定例会号		25時間(366P)	第76号 11月定例会号		22時間(330P)		
全員協議会等会議録作成				1時間	(6ページ)	9,900円	
会議名		時間(ページ)					
令和6年2月全員協議会		1時間(6P)					
委員会等会議録作成				106時間	(1,356ページ)	1,253,340円	
会議名		時間(ページ)	会議名		時間(ページ)		
総務企画委員会		17時間(218P)	地域医療と松阪市民病院 のあり方調査特別委員会		10時間(95P)		
環境福祉委員会		21時間(276P)	議会改革特別委員会 及び同作業部会		7時間(63P)		
文教経済委員会		18時間(238P)					
建設水道委員会		8時間(114P)					
決算調査特別委員会 及び各分科会		25時間(352P)					

会議録をホームページ上に掲載し、会議録の検索が容易にできるような形でのインターネット配信を行った。

インターネット配信及び保守管理業務費 237,600円

データ作成業務費(2,930ページ×192.5円) 564,025円

事業名	議会一般経費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,888,472				173,880	7,714,592	8,237,342

議会運営及び議会活動に関する一般事務経費や議会事務局職員としての知識等を深めることを目的とした研修会への参加費

議会事務局職員研修参加旅費 44,680円
 議会事務局職員研修参加負担金 15,000円
 会計年度任用職員賃金、共済費 997,906円
 書籍等購入・追録、コピーカウント料等消耗品 2,287,218円
 公用車燃料、食糧費等 108,448円
 備品等修繕料 185,273円
 通信運搬費（タブレット端末通信費・保守サービス料含む） 1,025,245円
 議場等音声・映像設備保守等の業務委託 1,861,200円
 ペーパーレス会議システム使用料、プリンター借上料等 1,311,142円
 広告料、手数料 30,800円
 印刷製本費 21,560円

※ 令和5年度 会議開催状況

本会議 定例会 開催回数 4回（会期日数 134日 実会議日数 26日）
 臨時会 開催回数 2回（会期日数 3日 実会議日数 3日）

区分	定例会	臨時会	区分	定例会	臨時会
議案	135件	7件	請願	7件	—
原案可決	103件	1件	採択	5件	—
否決	—	—	一部採択	—	—
承認	1件	5件	不採択	2件	—
同意	22件	1件	選挙	1件	10件
認定	4件	—	選挙	—	7件
賛成	5件	—	選任	1件	3件
撤回	—	—	動議	—	—
報告	32件	3件	可決	—	—
発議	12件	2件	否決	—	—
原案可決	12件	—	その他	—	—
許可	—	2件	承認	—	—
			報告	—	—

委員会

区分	回数	区分	回数
総務企画委員会	8回	地域医療と松阪市民病院のあり方調査特別委員会	9回
文教経済委員会	8回	決算調査特別委員会	2回
環境福祉委員会	11回	総務企画分科会	1回
建設水道委員会	6回	環境福祉分科会	1回
議会運営委員会	20回	文教経済分科会	1回
議会改革特別委員会	3回	建設水道分科会	1回
作業部会	4回	広報広聴委員会 （打合せ11回含む）	21回

その他会議

区分	回数	区分	回数
全員協議会	1回	議員研修会	1回
総務企画委員会協議会	4回	会派代表者会議	6回
環境福祉委員会協議会	7回	予算説明会	1回
文教経済委員会協議会	5回	議会報告会（全体会6回含む）	14回
建設水道委員会協議会	3回	議員全員懇談会	—

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 1一般管理費

(単位 円)

事業名	市長交際費					秘書課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
86,000					86,000	54,000

市政に関与された関係者の慶弔費を支出した。
慶弔費 8件

事業名	市長会等事業費					秘書課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,466,200					2,466,200	2,369,071

県下、東海、全国各市間の連絡調整を図り、国県からの情報を得ながら地方自治の伸展に関する要望や意見を国政に届け、市政の運営に資することができた。令和5年度は、「こども・子育て施策に関する重点提言」をはじめとする計24件の重点提言などを全国市長会から関係府省等に提言した。

全国市長会分担金 705,000円 三重県市長会分担金 1,509,000円 ほか

事業名	市政功労等顕彰事業費					秘書課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
101,505					101,505	44,997

市の公益のために尽くした個人を市政功労者として、また、市に対して高額の寄付をされた個人及び団体を市政特別協力者として表彰した。

市政功労者表彰(個人4人) 市政特別協力者表彰(個人1人、2団体)

事業名	総務管理費国県支出金返還金					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
847,000				847,000		—

委託業者の特別定額給付金コールセンター等業務委託費自主返納により生じた、令和2年度特別定額給付金給付事務費補助金の返還金

事業名	大学奨学金給付事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,167,000				5,160,000	7,000	5,647,000

社会に貢献するための学びを応援することを目的として、奨学金を給付した。

月額 30,000円×12か月×13人(県外大学奨学生)

月額 20,000円×12か月×2人(県内大学奨学生)

選考委員会を1回開催し、大学奨学生を公平公正に選考した。

応募者51人から4人を採用した。

県内大学1人、県外大学3人

事業名	大学奨学基金積立金					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,484				10,484		14,397

大学奨学基金利子に伴う積立金

令和5年度末基金現在高 28,054,321円

事業名	情報公開事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,861,879				162,122	1,699,757	1,749,990

令和5年度情報公開制度実施状況

請求（申出）件数 412件 請求延人数 412人

公開 439件 部分公開 66件 非公開 2件 公文書不存在 12件 存否応答拒否 2件

取下げ 6件 計 527件

審査請求件数 0件

情報公開審査会の開催 1回（請求は4年度提出の案件）

事業名	個人情報保護事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
156,200					156,200	2,067,100

令和5年度個人情報保護制度実施状況

開示請求件数 28件 請求延人数 28人

開示 25件 部分開示 7件 不開示 0件 不存在 0件 取下げ 0件 計32件

審査請求件数 0件

個人情報保護審査会の開催 0回

個人情報保護制度等研修会（R5.12.06）

講師 第一法規株式会社 東海・北陸エリアマネージャー 出席人数 72人

事業名	弁護士法務支援事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,986,860					1,986,860	1,988,200

適正な行政運営を行うため、複雑化・高度化する市業務について、法令の解釈や、例規立案時の相談などの法務上の相談を行った。

定期法務相談件数 27件 臨時法務相談件数 26件 計53件

事業名	文書管理事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,877,623				36,576	12,841,047	12,731,654

郵便物等の取扱件数 303,007件

公文書廃棄処理量 24.9 t

市の本庁と各施設との連絡文書等の集配業務箇所 35か所

事業名	指定寄附基金積立金					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,454,422				60,454,422		8,788,254

市に対する寄附金及び指定寄附基金利子に伴う積立金

令和5年度末基金現在高 82,312,711円

事業名	電子入札システム事業費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,869,312				1,209,483	6,659,829	68,074,716

電子入札システムは、工事関係について平成16年度から、物品調達について平成22年度からそれぞれ導入している。令和5年度は、工事関係347件（全358件のうち96.9%）、物品調達285件（全326件のうち87.4%）について電子入札を実施した。また、令和5年3月から新電子入札システムを導入し運用を開始。新電子入札システムは「電子くじ」機能を有していることで、これまでのくじ引きによる落札決定が廃止となり、入札参加者の事務省略に努めるとともに、継続した電子入札システムの使用により入札及び契約に係る業務の効率化、透明性の確保に努めた。

事業名	行政不服審査事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,000					21,000	—

松阪市行政不服審査会の開催 1回 審査請求 3件 却下 1件

行政不服審査法に基づく審査請求3件のうち1件は却下、1件は年度内に松阪市行政不服審査会を開催しなかった。

事業名	秘書一般経費					秘書課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,213,866					4,213,866	3,694,716

秘書業務を円滑に進めることができた。

東京駐在官業務報告、先進地視察等旅費 484,270円 消耗品費 816,616円
 通信運搬費 357,267円 新聞等広告料 686,100円
 有料道路通行料、行政情報サービス「ijamp」等使用料及び賃借料等 783,337円
 備品購入費 297,038円 加入団体会費 285,000円 ほか

事業名	総務一般経費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,800,148					10,800,148	10,526,781

例規集データベース更新業務委託 4,441,360円

消耗品費（法令等追録、コピーカウント料、書籍等購入代等） 3,280,779円

大型印刷機賃借料 1,289,640円 ほか

事業名	契約監理事業費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,195,799				11,764	8,184,035	3,860,479

【工事関係】

工事関係入札件数358件（工事279件、委託59件、不調6件、中止14件）
 建設工事の入札においては、条件付き一般競争入札により、公正性、公平性、競争性、透明性の確保に努めた。働き方改革に伴う建設現場の就労環境の改善の一環として、週休2日制工事の発注や工事の平準化に取り組んだ。

令和5年度工事関係入札実施件数

（単位 件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木一式	1	5	6	14	8	8	6	12	13	11	3	7	94
建築一式	4	2	5	1	1	6	7	3		1	1		31
水道本管、給水管		2	2	3	5	5	2						19
防水工事	1		1		2	1					2		7
舗装		3	5	6	7	13	5	10	3	4		7	63
電気	1	3	1	1	2	2		1		1			12
塗装						1					2		3
鋼構造物工事													0
解体工事													0
造園										1			1
樹木・芝生・剪定・植栽	2	2		2		1	1		1				9
除草等業務委託		5	2	6	2		4						19
交通安全施設等工事		1			1			2		2			6
その他（工事）			1	1	3	2		1					8
委託	1	15	13	10	4	8	8						59
不調			2				1	1	1		1		6
中止		5		4		1	1		3				14
計	10	46	38	48	35	49	36	31	21	21	9	14	358

【検査関係】

工事検査件数 466件（工事276件、委託141件、その他49件）
 検査においては、専任の検査員5人と併任検査員40人を任命し、建設工事・業務委託の完成検査、中間・出来高検査を行い目的物の品質確保に努めた。併任検査員へは検査指導を行い評価基準の平準化を図り検査を行った。また、完成検査においては評価をもとに、優遇措置や処分規定を設け受注業者の指導・育成に努めた。

令和5年度工事検査実施件数

（単位 件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木関係	1	3	22	5	5	9	8	17	27	7	24	62	190
建築関係		2	1	1	2	8	9	2	5	9	4	20	63
水道関係		1	2	1	1	1			3	1	3	10	23
委託関係	2	5	4	4	3	3	11	15	12	9	14	59	141
その他	2		2	1	7	7	5	5	5	3	4	8	49
計	5	11	31	12	18	28	33	39	52	29	49	159	466

※区分欄の「その他」は、補助金交付に係る履行確認、物品調達に係る納品確認、出来高検査、中間検査、設備修繕の完成確認とする。

【物品業務委託関係】

物品業務委託関係入札等件数326件（条件付き一般競争入札316件、不調7件、中止3件）

物品調達の入札においては、条件付き一般競争入札を原則として契約における公正性、公平性、競争性、透明性の確保に努めた。

令和5年度物品業務委託関係入札等件数（単位 件）

区分	件数	区分	件数
リース、賃借	53	燃料	24
一般印刷	43	業務委託	64
消耗品	43	不調	7
電算帳票印刷	3	中止	3
備品	86	計	326

【入札等監視委員会】

入札及び契約の過程並びに契約内容の透明性及び公正性の確保を目的とし、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の指針に基づき設置する学識経験者等による第三者機関である。定例会5回、臨時会2回を開催し、全契約案件から42件を抽出して入札及び契約の内容等について審議し、入札制度の更なる改善につなげるべく意見具申を行った。

【参考 所属別契約件数】

令和5年度契約件数一覧（契約監理課契約分を除く。）（単位 件）

所属	指名競争	随意契約	プロポーザル	計
秘書広報局	2	11	1	14
防災対策課		14		14
企画振興部	12	51		63
総務部	6	27	1	34
環境生活部	8	40	1	49
健康福祉部	10	104	1	115
産業文化部	13	153	1	167
建設部	11	94	1	106
上下水道部	6	10		16
会計管理課		2		2
教育委員会事務局	22	141	2	165
議会事務局	1	5		6
選挙管理委員会事務局		6		6
計	91	658	8	757

※表中の件数は、建設工事公表要領及び物件等公表要領に基づき公表された件数の集計であり、各所属において契約を行った件数である。

（工事は予定価格130万円以上、工事以外は予定価格50万円以上に限る。）

事業名	被災地支援事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,572,341					2,572,341	—

令和6年能登半島地震被災地の復旧を支援するため職員を派遣した。

【派遣実績（令和6年1月10日～3月31日・数値は延人数）】

従事業務	派遣人数※	職種
避難所運営支援※1	25人	事務職
倒壊家屋応急判定等業務	10人	技術職
公費解体業務	1人	事務職

※ 公営企業会計派遣職員を除く。

※1 三重県総括支援チームへの派遣職員1人を含む。

事業名	債権回収対策事業費					債権回収対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
519,381					519,381	572,278

強制徴収公債権（公課）は、所管課で徴収困難と判断された未収金の聞き取りを行い、「介護保険料」「後期高齢者医療保険料」「保育園保育料」「下水道受益者負担金」「生活保護費徴収金」について移管を受け、滞納処分等の徴収事務を行った。また、所管課が債権を管理する上で基準となる公課管理事務マニュアルを策定した。

【移管引受額】

単位：人・円

	人数	本料	督促	合計
介護	37	5,060,663	44,960	5,105,623
後期	17	2,166,638	16,760	2,183,398
保育	9	1,172,347	6,800	1,179,147
下水	8	838,288	4,640	842,928
保護	3	1,011,660	80	1,011,740
合計	74	10,249,596	73,240	10,322,836

※合計人数は延人数

【徴収実績】

単位：人・円・%

	人数	本料	督促	延滞金	合計	徴収率
介護	31(12)	1,960,543	15,828	274,902	2,251,273	38.7
後期	14(7)	1,205,091	7,840	215,000	1,427,931	55.6
保育	8(2)	886,151	2,560	76,300	965,011	75.4
下水	6(6)	315,453	2,960	45,200	363,613	37.8
保護	2(1)	146,920	80	22,600	169,600	14.5
合計	61(28)	4,514,158	29,268	634,002	5,177,428	44.0

※人数の内（ ）は本料、督促手数料を完全徴収した人数。徴収率は延滞金を除く。合計人数は延人数

【滞納処分状況（差押滞納額）】

単位：人・円

	人数	本料	督促	合計
介護	13	1,615,820	12,720	1,628,540
後期	4	660,124	5,120	665,244
保育	6	146,264	0	146,264
下水	4	321,290	720	322,010
保護	0	0	0	0
合計	27	2,743,498	18,560	2,762,058

※合計人数は延人数

【滞納処分状況（差押換価額）】

単位：人・円

	人数	本料	督促	延滞金	合計
介護	11	553,685	3,280	34,800	591,765
後期	3	87,360	1,360	0	88,720
保育	9	279,604	0	0	279,604
下水	4	198,273	720	15,008	214,001
保護	0	0	0	0	0
合計	27	1,118,922	5,360	49,808	1,174,090

※差押換価人数が差押人数を超えるのは、年度を超えて継続的な取立を行ったため。

合計人数は延人数

非強制徴収公債権及び私債権は、所管課から支援依頼を受けた案件について、支払督促、少額訴訟、通常訴訟及び強制執行の裁判手続を実施した。また、債権調査により滞納債権を有する所管課に対してヒアリングを実施した上で、各債権ごとに債権管理方針の指導を行った。また、新規採用職員向け債権管理研修と一般職員向けの債権管理に係る時効管理に関する研修を実施した。

【法的措置の支援実施状況】

単位：件

	支払督促	少額訴訟	通常訴訟	強制執行	合計
公営住宅使用料	0	0	0	1	1
保育園食材料費	1	0	0	0	1
市民病院医療費	6	1	0	2	9
損害賠償金	1	0	1	0	2
合計	8	1	1	3	13

【徴収停止・債権放棄の件数】

単位：件

債権所管課	徴収停止	債権放棄	合計
住宅課	0	166	166
上下水道総務課	0	272	272
市民病院医事企画課	0	320	320
合計	0	758	758

【滞納債権を有する所管課に対するヒアリング実施状況】

単位：件・課

	対象債権	課
非強制徴収公債権	3	2
私債権	8	6
合計	11	8

【債権管理研修の実施状況】

単位：回・人

	対象	研修回数	参加人数
債権管理研修	新規採用職員	1	28
時効管理に関する研修	一般職員	1	15

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 2広報費

(単位 円)

事業名	広報松阪発行事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,458,088				1,660,000	22,798,088	21,127,107

広報まつさかを毎月1回発行し、市政情報やイベント情報など幅広く市民に提供した。

12回発行（令和5年5月号～令和6年4月号）発行部数 65,000部/月

A4版 32ページ 3回
36ページ 8回
40ページ 1回

事業名	ホームページ等管理運営事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,174,286				1,888,150	5,286,136	22,125,681

令和5年2月にリニューアルを行った松阪市公式ホームページの適切な運用を行うとともに、松阪ナビ・イベント情報集約サイトのほか各種SNS等を活用し、広く市政情報を提供した。また、情報のかけ橋委員会を開催し、ホームページのリニューアル後の検証を含め、さまざまな情報発信について検討を行った。

松阪市ホームページ保守管理委託料 3,551,136円
松阪ナビ保守運用業務委託料 1,702,800円
イベント情報集約サイト使用料 1,320,000円
情報のかけ橋委員会（委員6人）2回 63,000円 ほか

事業名	市民対話活動事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
467,678				10,638	457,040	327,273

市政への関心と理解を深めていただくため、市内の公共施設等を見学する市政バスの実施や、市民懇談会「市長と語る会」を開催した。また、市民の意見を市政に生かすため、電子メール、郵便、窓口等幅広い方法で市民の意見を聴いた。市政情報や暮らしに役立つ情報について学んでもらう出前講座を開催した。

市政バス 25回、参加人数 394人
市長と語る会 住民自治協議会 20回 351人、飲食業関係 1回 6人、
民生委員児童委員協議会 7回 111人 計 28回 468人
市民の声 196件（Eメール 116件、手紙 77件、窓口 1件、電話 2件）
出前講座 185回、参加人数 5,401人

事業名	行政情報番組制作事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,466,583				101,080	33,365,503	32,846,622

行政情報番組「アイウエーブまつさか」をはじめ、行政情報や地域の話題などの番組を制作・放送し、分かりやすく情報発信した。

放送本数

※外部委託・提供含む

行政情報番組（通常番組）	97	本	1日24回リピート放送 週2回更新
特集・特別番組	59	本	いきいき健康情報・竹上真人の○○な話 等
議会放送	59	回	生中継25回、録画放送34回

事業名	広報一般経費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,135,883				11,764	5,124,119	5,155,873

市政の情報を積極的に発信するため記者クラブの円滑な運営を推進した。また、新聞広告を活用し、市政情報の発信を行った。

記者クラブ会計年度任用職員報酬等 2,292,455円

新聞掲載による広告の活用

松阪市政だより(12回) 2,217,600円 ほか

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 3公平委員会費 (単位 円)

事業名	公平委員会事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
306,870					306,870	20,500

全国公平委員会連合会会費 9,000円

松阪市公平委員会の開催 1回 措置要求 0件 審査請求 0件

公平委員会研修会等

審査決定機関としての審査能力を向上するための各種総会及び研修会等に参加した(一部は書面表決)。

名 称	場所/開催方法	開催日/表決日	参加人数
全国公平委員会連合会東海支部総会及び事務研究会	書面での表決	R5.5.29	-
全国公平委員会連合会本部研究会	東京	R5.7.27~28	3人
全国公平委員会連合会通常総会	東京	R5.10.27	2人
三重県公平委員会連合会総会及び事務研修会	書面での表決	R5.11.1	-

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 4人事管理費 (単位 円)

事業名	一般職退職手当					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
496,066,236				10,076,741	485,989,495	805,219,964

退職手当36人分

区分	人数	うち定年or60歳超退職
行(一)	32人	9人
行(二)	2人	1人
医(一)	0人	0人
教育	1人	0人
任期付	0人	0人
特定任期付	1人	0人
計	36人	10人

退職手当1人平均13,779,618円

※不支給者は人数に含めない

※失業者の退職手当は平均金額に含めない

事業名	職員研修事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,295,315				17,600	3,277,715	2,784,257

総合的な職員研修の実施と研修機関への派遣等を実施した。

区分	内容	人数等	金額
集合研修	階層別研修	863人	1,284,370円
	特別研修	958人	815,460円
	専門研修	35人	88,180円
	小計	1,856人	2,188,010円
派遣研修	自治大学校（特別研修）	3人	110,040円
	市町村アカデミー	2人	94,760円
	三重県自治会館	247人	49,620円
	県、民間、その他	37人	280,680円
	団体会費等		50,000円
	小計	289人	585,100円
自己啓発 研修	イブニングセミナー	6職場	0円
	職場研修専門講師利用	3職場	120,820円
	小計	9職場	120,820円
合計		—	2,893,930円

研修開催等に係る諸経費 401,385円

事業名	職員採用試験事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,144,061					3,144,061	3,805,013

テストセンター方式による職員採用試験及びWEB試験を行った。

（人事試験研究センター等の業者にも一部委託）

【前期募集】

- 1次試験 … 令和 5年 5月10日（水）～ 5月28日（日） 場所：テストセンター
- 2次試験（WEB） … 令和 5年 6月 7日（水）～ 6月17日（土）
- 2次試験（筆記） … 令和 5年 6月18日（日） 場所：殿町中学校
- 2次試験（音楽実技） … 令和 5年 6月24日（土） 場所：松江幼稚園
- 2次試験（面接等） … 令和 5年 7月12日（水）～14日（金）
19日（水）～21日（金） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（一般）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職（一般）	153人	28人	12人
技術職（建築）	0人	0人	0人
技術職（電気）	3人	2人	1人
幼教・保育士職	41人	28人	6人
保健師職	12人	4人	1人
計	209人	62人	20人

〈障がい者対象〉

- 1次試験 … 書類選考
- 2次試験（筆記） … 令和 5年 6月18日（日） 場所：殿町中学校
- 2次試験（面接） … 令和 5年 7月12日（水） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（障がい者対象）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職	15人	3人	0人
計	15人	3人	0人

〈社会人経験者対象〉

- 1次試験 … 令和 5年 5月10日（水）～ 5月28日（日） 場所：テストセンター
 2次試験（WEB） … 令和 5年 6月 7日（水）～ 6月17日（土）
 2次試験（面接等） … 令和 5年 7月12日（水） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（社会人経験者対象）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職（システムエンジニア）	7人	5人	1人
計	7人	5人	1人

〔後期募集〕

- 1次試験 … 令和 5年 8月19日（土）～ 9月 3日（日） 場所：テストセンター
 2次試験（WEB） … 令和 5年 9月22日（金）～ 9月30日（土）
 2次試験（筆記） … 令和 5年10月15日（日） 場所：殿町中学校
 2次試験（面接等） … 令和 5年10月25日（水）～ 27日（金）・30日（月） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（一般）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職	86人	19人	12人
事務職（社会福祉士）	2人	1人	0人
技術職（建築）	2人	2人	0人
技術職（土木）	11人	4人	2人
労務職	7人	5人	1人
計	108人	31人	15人

〈事務職（高卒程度）〉

- 1次試験 … 令和 5年 9月16日（土）～ 10月 1日（日） 場所：テストセンター
 2次試験（WEB） … 令和 5年10月 5日（木）～ 10月13日（金）
 2次試験（筆記） … 令和 5年10月15日（日） 場所：殿町中学校
 2次試験（面接等） … 令和 5年10月26日（木）・30日（月） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（事務職（高卒程度））

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職	16人	10人	2人
計	16人	10人	2人

〈UIJターン（社会人経験者）〉

- 1次試験 … 書類選考
 2次試験（WEB） … 令和 5年 9月22日（金）～ 9月30日（土）
 2次試験（面接等） … 令和 5年10月27日（金） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（UIJターン社会人経験者）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職	13人	2人	2人
計	13人	2人	2人

[キャリアリターン]

1次試験 … 書類選考

2次試験（面接） … 令和 6年 1月17日（水） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（キャリアリターン）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
キャリアリターン	2人	2人	0人
計	2人	2人	0人

[特定任期付職員（弁護士）]

1次試験 … 書類選考

2次試験（面接） … 令和 6年 1月17日（水） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（特定任期付職員）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
弁護士	1人	1人	1人
計	1人	1人	1人

事業名	職員通信教育講座受講補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
359,435					359,435	399,235

職員の自己啓発意欲の支援のため、通信教育修了者に対し受講費用の2分の1を補助した。
受講講座修了の47人に対し補助（申込者53人）

事業名	職員資格取得等補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,250					32,250	9,900

職員の現在の担当業務及びその業務に関連のある市政の施策の推進に必要なもので、当該年度に予算化されていない法令に基づく国家資格及び官公庁等が認定する公的資格等の取得に必要な登録料、受講料の2分の1を助成した。

3件（狩猟免許（わな猟） 9,100円×3件）

1件（福祉住環境コーディネーター2級 4,950円×1件）

事業名	職員福利厚生事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
114,310,017	136,000			528,244	113,645,773	111,516,776

産休・育休・病休等職員の代替会計年度任用職員の報酬等を支給した。

単位：円

区分	人数	報酬・給料	手当等	共済費
産休・育休代替等	24人	36,577,046	3,304,555	6,915,522
病休代替	3人	1,998,573	111,010	319,369
欠員補充	34人	41,142,246	6,207,044	6,895,549
計	61人	79,717,865	9,622,609	14,130,440

労務職員等（夏：164人、冬：161人）に対して作業服の貸与を行った。 2,859,967円

夏用：上着 254着、ズボン 288着

冬用：上着 155着、ズボン 170着

松阪市職員共済組合に業務を委託し、職員が松阪市勤労者サービスセンター会員となり、各種サービスを選択することで、職員の親睦、保健、元気回復などの福利厚生事業を実施した。

7,979,136円

事業名	安全衛生事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,429,638				362,916	10,066,722	11,283,588

労働安全衛生法・学校保健安全法に基づき、職員の定期健康診断及びストレスチェックを実施した。

療養補償費（会計年度任用職員の公務災害による治療費等 3件） 332,060円

こころの健康相談 医師報償費（相談件数 計3件） 45,000円

産業医委託料 180,000円

健康診断委託料 9,870,108円

その他事務経費 2,470円

定期健康診断

	受診結果	
	人数	割合
受診人員	1,126人	100.0%
要治療	85人	7.6%
要二次検査	304人	27.0%
要経過観察	605人	53.7%
軽度異常	105人	9.3%
異常なし	27人	2.4%

ストレスチェック

	受検結果	
	人数	割合
受検人員	1,863人	100.0%
高ストレス者	223人	12.0%

一人あたり単価

健康診断委託料	三共済組合員	7,300円
	会計年度任用職員等	8,420円
ストレスチェック		672円

※上記には幼稚園や小中学校に関係する一部の職員は含まない（教育委員会で実施）。

事業名	当直関連業務事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,284,492					8,284,492	8,183,850

市役所本庁舎の当直職員（9人）の報酬等を支給した。

11,610円×677回（年休分含む） 7,859,970円

15,674円×18回（年未年始） 282,132円

通勤手当 142,390円

事業名	人事評価制度事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,183,080					14,183,080	1,534,412

質の高い市民サービスを提供するため、人材育成型の人事評価制度を運用した。

人事評価制度構築支援業務委託	698,412円
目標管理研修委託	209,000円
面談・部下指導研修委託	209,000円
評価・マネジメント研修委託	209,000円
自己評価研修委託	209,000円
人事評価システム導入業務委託	12,408,000円
その他事務経費	240,668円

事業名	人事管理一般経費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,608,364				1,290,586	11,317,778	13,163,273

特別職報酬等審議会報酬（令和6年1月30日、2月7日、2月15日の計3回開催）	140,000円
特別職報酬等審議会及び事前打ち合わせ等旅費	14,460円
源泉徴収票および支払調書作成業務委託料	153,239円
給与支払明細表作成業務委託料	2,094,926円
人事・給与厚生業務委託料	6,592,000円
コンシェルジュデスク地方公務員法Web使用料	33,000円
旧恩給組合負担金	127,124円
三重県東京事務所派遣職員公舎使用にかかる負担金	2,364,700円
その他事務経費	1,088,915円

（款）2総務費 **（項）1総務管理費** **（目）5財政管理費** （単位 円）

事業名	財政管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,230,009					1,230,009	2,031,839

起債協議・借入、交付税算定、財政公表、予算編成事務等経費

財政公表

公表対象期間	公表時期
令和4年度下半期（前年10月1日～3月31日）	広報まつさか6月号掲載
令和5年度上半期（4月1日～9月30日）	広報まつさか12月号 折込み 64,900部

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 6財産管理費

(単位 円)

事業名	庁舎等維持管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
127,072,811				9,471,765	117,601,046	123,908,606

本庁舎等の維持管理、既存設備の保守管理等

本庁舎等光熱水費（電気・ガス・水道・下水道）	38,072,025円
本庁舎等維持修繕費	7,636,618円
本庁舎等電話代等	10,792,711円
本庁舎管理業務等手数料	918,590円
建物等保険料	18,962,712円
本庁舎管理等委託料	23,202,292円
使用料及び賃借料	8,082,872円
備品購入費等（安全安心カメラ一式）	4,290,000円
会計年度任用職員報酬、給料、消耗品等	15,114,991円

事業名	庁舎等整備事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
122,413,500			110,100,000		12,313,500	204,403,100

本庁舎照明LED化工事を行った。

本庁舎第一別棟他照明LED化工事設計業務委託	3,850,000円
本庁舎照明LED化工事監理業務委託	2,376,000円

工事名	工事内容	工事費（円）
本庁舎照明LED化工事	本庁舎本館、第一別棟、第三別棟、第四別棟、第一分館、第二分館、第三分館及び外灯、計2,095灯をLED化した。	116,187,500

事業名	市有財産管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,497,408				11,764	7,485,644	5,337,201

総括的な公有財産の把握及び新たに取得した公有財産の台帳整理並びに普通財産の管理

登記業務委託等手数料	251,900円
草刈清掃等業務委託料	3,298,835円
会計年度任用職員報酬、消耗品等	3,946,673円

事業名	機殿会館解体事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,503,700				12,503,700		—

老朽化した機殿会館の解体工事

工事名	工事内容	工事費 (円)
機殿会館解体工事	機殿会館 (RC造2階建、延面積249㎡) 及び倉庫 (CB造平屋建、20.5㎡) の解体	12,503,700

事業名	車両管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,169,782					22,169,782	22,724,494

集中管理車両の維持・保守管理等

車検、点検等修理代	134,691円
自動車燃料費	3,522,573円
自動車借上料	9,724,284円
自動車保険料等	8,788,234円

事業名	財務書類作成事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,969,600					6,969,600	6,969,600

統一的な基準による地方公会計に則した固定資産台帳更新及び財務書類作成等

固定資産台帳更新及び財務書類作成支援業務委託料 6,969,600円

事業名	土地開発基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
108,679				108,679		209,083

土地開発基金の利子等積立金

令和5年度末基金現在高 1,523,564,237円

事業名	財政調整基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,451,731				2,451,731		638,802

財政調整基金の利子等積立金

令和5年度末基金現在高 13,389,884,819円

事業名	減債基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,424				20,424		24,196

減債基金の利子等積立金

令和5年度末基金現在高 75,688,175円

事業名	未来投資基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
540,000				540,000		2,000,000,000

未来投資基金の利子等積立金

令和5年度末基金現在高

4,000,540,000円

事業名	財産管理一般経費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
234,544					234,544	304,147

財産管理における一般事務経費

事業名	庁舎等整備事業費（繰越分）					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
110,710,600			76,400,000	30,255,000	4,055,600	—

本庁舎本館太陽光発電設備設置工事を行った。

本庁舎本館太陽光発電設備設置工事監理業務委託

2,024,000円

工事名	工事内容	工事費（円）
本庁舎本館太陽光発電設備設置工事	太陽光モジュール 375w 132枚 蓄電池 22.4kWh 2セット パワーコンディショナー 5.5kWh 5台ほか	108,686,600

（款）2総務費（項）1総務管理費（目）7会計管理費

（単位 円）

事業名	会計管理一般経費					会計管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,972,102				491,556	7,480,546	6,178,399

- ・適正な予算執行や収入調定のチェック、日々の収入や支払い処理、資金運用、決算調製等の事務を行った。
- ・会計事務の業務改善に努め、Web明細システムの導入、公共料金明細サービスの導入準備を行った。

口座振込通知書、納入通知書、名入封筒等の印刷費 1,669,910円

支払通知書郵送料、伝送回線使用料等 1,804,893円

Web明細システム導入及び保守業務委託、データ登録支援サービス業務委託等 1,751,200円 ほか

（款）2総務費（項）1総務管理費（目）8企画費

（単位 円）

事業名	過疎地域持続的発展基金積立金					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
85,103,342			85,100,000	3,342		83,801,402

過疎地域における総合的な対策を実施するための過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）について積立を行った。

過疎地域持続的発展基金積立金 85,103,342円

令和5年度末基金残高 285,960,459円

事業名	行財政改革推進事業費				市政改革課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,260,671					1,260,671	358,951

『松阪市行財政改革推進方針2021』の推進

『松阪市行財政改革推進方針2021』（令和3年3月策定）は、「選択と集中」、「管理から経営」を意識した本市の行財政改革の基本的考え方を継承し、計画期間を定めず『総合計画』の内容や社会情勢等の変化を柔軟に反映することができる方針としている。本方針に基づいた各所属の具体的取組は、毎年度アクションプランとして可視化しつつ、組織目標として位置付けることで実行性を高め、組織的かつ計画的に行財政改革を進めた。

松阪市行財政改革推進委員会

行財政改革を推進するため、学識経験者、民間企業の経営者、住民自治協議会連合会の代表者等で構成する「松阪市行財政改革推進委員会」を開催した。各分野における行財政改革の取組の進捗状況等を報告し、外部視点からの意見や助言等を受けた。

委員会開催内訳（構成委員数 7人）

開催日	内容	出席人数
R5.12.7	『松阪市行財政改革推進方針2021』アクションプランの取組について、『松阪市DX推進計画』の見直し案について	7人

職員アワード表彰制度

「職員が互いを認め合い、高め合う組織風土を醸成し、効率的で効果的な行政経営と質の高い行政サービスを実現すること」を目的として職員表彰を実施した。

・グッドパフォーマンス部門

部局長推薦の各部署を代表する優良取組23件の中から、市長及び副市長の審査により7件の取組を表彰した。

・グッドアイデア部門

組織の枠を超えて職員から「より良い市政」に寄与する提案を募集した。その結果、幅広い職階より提案があり、市長及び副市長審査を経て入選を決定した。自由提案型の各提案は各部署での検討を経た結果、3件の提案が業務改善や新たな施策の展開等につながった。

- ・自由提案型 提案10件のうち4件入選

これからの松阪市行政のあり方の検討

令和4年4月20日付の市長諮問「松阪市行政組織について」を前年度から継続して検討し、答申（令和5年12月22日付）を行った。

【諮問】(1) 市民ニーズに応えられる組織体制の維持

(2) 少数技術職（建築職）のあり方

【答申】(1) 健康福祉部、教育委員会事務局の組織改編

(2) スキル向上や委託経費の抑制のため、建築基準法第12条の点検や設計業務内製化電気職や機械職の計画的な人員確保・配置

委員会開催内訳（構成委員数 16人）

委員会名	開催回数
これからの松阪市行政のあり方庁内検討委員会	3回

郵便局への窓口業務委託

人口減少や少子高齢化が進行する中で地域の住民サービスを維持しつつ、より一層地域の課題解決や地域づくりに重点を置いた取組を進めるため、中郷郵便局、川俣郵便局、波瀬郵便局に公的証明書の発行などの事務を委託し、令和6年3月18日よりサービスの取扱いを開始した。

FAX回線敷設工事（郵便局3拠点） 33,990円
 地方公共団体事務の郵便局への包括委託に関する契約 91,502円
 ・令和5年度取扱件数（対象期間 R6.3.18からR6.3.31）
 中郷郵便局（2件）、川俣郵便局（18件）、波瀬郵便局（1件）
 プリンタ移設に伴う再設定業務委託 110,000円
 事務機器及び備品購入 259,160円 ほか

広告審査事業

市の新たな財源を確保し、市民サービスの向上及び地域経済の活性化を図るため、市の財産等を広告媒体（封筒、ホームページ、広報紙、ネーミングライツ等）として活用した。また、民間企業等の広告掲載に関して広告審査委員会を開催し、広告内容や表現、事業主の適格性の観点から審査を行った。

委員会開催内訳（構成委員数 7人）

開催日	内容
R5.4.13	広告審査委員会開催基準の改正、「おくやみハンドブック」広告に係る審査について
R6.3.29	「おくやみハンドブック」広告に係る審査について

民間委託等検討委員会

効率的で効果的な事務・事業の実施、公の施設の最適な管理運営に向けた指定管理者制度の運用等について、民間委託等検討委員会を開催し、協議・検討を行った。

委員会開催内訳（構成委員数 18人）

開催日	内容
R5.4.18	森診療所及び波瀬診療所
R5.5.2	松阪市飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンター 松阪市飯高高齢者生活福祉センター
R5.5.16	松阪市ハートフルみくも 松阪市嬉野体育施設
R5.5.30	松尾地区コミュニティセンター（松尾地区市民センター） 米ノ庄地区コミュニティセンター（米ノ庄公民館）
R5.10.17	松阪市民病院
R5.10.31	松阪市学校給食センターベルランチ調理及び配送業務
R5.12.8	松阪競輪包括業務及び施設整備業務

公民連携窓口「共創デスク」

「共創デスク」は、民間活力や民間ノウハウを活用するため、ユニークな発想や提案を幅広く一元的に受け付ける窓口として運営し、公民連携による市の課題解決や提案者の事業機会の拡大につなげることを目的としている。今年度は提案29件のうち、14件が提案実施に至るなど、新たな施策につなげることができた。

事業名	定住自立圏構想推進事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
202,580					202,580	148,974

「第二次松阪地域定住自立圏共生ビジョン」に示した圏域の将来像をめざし、圏域市町（松阪市、多気町、明和町、大台町）における連携項目の各分野の代表者等で構成する共生ビジョン懇談会を引き続き設置し、共生ビジョンの進捗管理と圏域の課題をテーマに協議を行った。

共生ビジョン懇談会開催内訳（委員数 14人）

回等	開催日	場 所	出席委員数
1	R5.6.8	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	11人
2	R5.11.9	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	10人
3	R6.2.16	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	8人

委員謝礼金 154,000円 ほか

事業名	松阪市政推進会議事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
499,082					499,082	486,612

社会経済情勢の変化や様々な行政課題等へ対応していくため、市政全般に関して、長期的な展望を踏まえた意見を求めるために、外部有識者等で構成する松阪市政推進会議を引き続き設置し、事業等に対し様々な視点からご意見をいただいた。

松阪市政推進会議開催内訳（委員数 15人）

回等	開催日	場 所	出席委員数
1（通算29）	R5.5.12	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	12人
2（通算30）	R5.8.4	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	11人
3（通算31）	R5.12.22	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	12人
4（通算32）	R6.3.22	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	8人

委員報酬 280,000円

委員費用弁償 214,696円 ほか

事業名	総合計画策定事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,443,292					3,443,292	2,851,129

市民の市政に対する意識やニーズを把握し市政運営の基礎資料とするため、市民3,000人を対象とした市民意識調査を行った。また施策評価システムについて、新規採用職員を対象に、施策評価アドバイザーによる研修を行った。各分野の有識者からなる総合計画等評価委員会においては、施策評価システムや部局長の実行宣言等の資料をもとに中長期的な視点からご意見と評価をいただいた。

市民意識調査

調査期間 令和5年11月7日～令和5年11月24日

委託先 (株)東京商工リサーチ津支店

業務委託料 3,237,426円

有効回収数 1,327件 有効回収率 44.2%

松阪市総合計画等評価委員会（委員数 11人）

回等	開催日	場 所	出席委員数
1（通算4）	R5.7.29	松阪市産業振興センター3階研修ホール	11人
2（通算5）	R5.11.23	松阪市産業振興センター3階研修ホール	10人

委員報酬 147,000円

委員等費用弁償 47,250円 ほか

事業名	若者チャレンジ松阪創造事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,180					9,180	123,314

松阪未来対談では、市長が市内5校の高等学校を訪問し、地域の未来を担う高校生と若者定住をめざしたまちづくりをテーマに、高校生が思い描く松阪の未来や魅力などについて対談を行った。また、「松阪未来対談」で出た意見をもとに、再度、市内5校の生徒が集まり、ファシリテーターとともにワークショップで意見をまとめ、提言いただいた。

松阪未来対談【市長×高校生】

開催日	高校名	場所	人数
松阪未来対談 R5.7.5	三重高等学校	ベルホール	13人
	松阪高等学校	校長室	10人
松阪未来対談 R5.7.13	松阪工業高等学校	赤壁校舎会議室	6人
	松阪商業高等学校	2棟3階LAN教室	10人
松阪未来対談 R5.7.26	飯南高等学校	本館会議室	5人
ワークショップ R5.11.24	三重高等学校 ほか4校	市民活動センター1階 会議室・展示室	7人
提言書の提出 R5.12.27	三重高等学校 ほか4校	松阪市役所 市長応接室	8人

消耗品費 9,180円

事業名	コミュニティファンド推進事業費					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,241,461					2,241,461	—

市、金融機関、民間企業、住民自治協議会、NPO、商工会議所、社会福祉協議会などの多様な構成員でコミュニティファンド研究会を立ち上げ、市民や企業からの出資や寄附をもとに、地域の課題解決に取り組む団体や活動を支援する仕組みについて研究した。

コミュニティファンド研究会（構成員16人）の開催 5回

Webアンケート調査、ヒアリング調査の実施

先進地視察の実施（ささえあいまち創造基金、東近江三方よし基金）

コミュニティファンドに関する調査研究支援業務委託料 1,995,400円 ほか

事業名	公共施設マネジメント推進事業費					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,216,944					6,216,944	4,797,600

公共施設マネジメントの推進

公共施設の老朽化が著しい状況の中で、建替え等にかかる財政負担を将来世代へ先送りせず、持続可能な市政運営を実現するために、公共施設の保有総量の適正化及び既存施設の有効活用の取組を進めた。

施設マネジメント推進委員会

施設所管課長等で構成し、公共施設マネジメントの全庁推進体制である「施設マネジメント推進委員会」を開催し、施設所管課等の協力のもとで、『松阪市公共施設等総合管理計画』に基づき、保有総量の適正化及び既存施設の有効活用の検討などの公共施設の全体最適化の取組を行った。

委員会開催内訳（構成統括推進委員数 11人）

委員会名	開催回数
松阪市施設マネジメント推進委員会	1回

事業名	公共施設マネジメント基金積立金					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,324,472				49,324,472		27,573,792

公共施設マネジメント基金利子、クリーンセンター発電電力売電収入に伴う積立金
令和5年度末基金現在高 2,348,980,230円

事業名	公共施設点検管理事業費					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,223,500					20,223,500	34,870,000

公共建築物定期点検業務委託 保育園、福祉施設、商工観光施設等 計53施設

事業名	DX推進事業費					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,494,410					7,494,410	27,274,544

『松阪市デジタルトランスフォーメーション(DX)推進計画(令和4年11月策定)』に基づき、市民の利便性や職員の働きやすさなど、誰もが便利で魅力的と思える「やさしいDX」を推進し、計画に基づいたデジタル化の取組を進めることで、市民サービスの向上や行政事務の効率化を図った。

公開型GISデータ更新等業務委託料 1,618,100円
遠隔窓口システム設定変更業務委託料 214,500円
公開型GISサービス利用料 1,716,000円
遠隔窓口システムサービスに係る利用料 491,040円
オンライン申請ツール「LoGoフォーム」使用料 3,454,770円 ほか
・オンライン申請総合窓口「ちゃちゃっと手続き」のオンライン申請可能手続数
令和5年度末時点 151手続き (参考 令和4年度末時点 93手続き)

事業名	企画一般経費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,662,048					1,662,048	1,258,896

研修講師交通費・先進地視察等旅費 1,010,090円
消耗品費 186,436円
包括連携協定大学等活動支援補助金 100,000円
各種団体等負担金 174,800円 ほか
全国半島振興市町村協議会会費 20,000円
全国過疎地域自立促進連盟会費及び三重県ふるさと振興協議会会費 154,800円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 9 I T推進費 (単位 円)

事業名	庁内OA化推進事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
102,855,789				8,525,142	94,330,647	98,860,529

職員の多様な働き方へ対応するため、現場のニーズに応じて職員用パソコンの貸与、ファイルサーバ設定変更等運用維持を行うことで、職員の業務の省力化及び省時間化を図ることができた。また、最新のセキュリティソフト等を導入することで安全性の向上を図ることができた。

職員用パソコン賃貸借・保守委託料 (1,950台) 98,373,165円
LGWAN機器賃貸借・保守委託料 3,505,752円 ほか

事業名	システム管理事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,971,302				34,405,129	166,566,173	205,771,629

住民基本台帳、国民年金、福祉医療、学齢簿など約30業務について、データの管理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の一括運用を行うとともに、AI-OCR、RPA等の先端技術を活用し業務の効率化に取り組んだ。

グループウェア、文書管理、財務会計、職員申請、人事・給与など8業務について、内部事務処理及びバッチ処理等の各種電算処理機能や業務支援アプリケーションの運用により、業務の円滑化・効率化を図ることができた。

住民情報システム賃貸借・保守等委託料	137,557,056円	
総務管理システム及びグループウェア賃貸借・保守等委託料	39,739,920円	
ビジネスチャットツールサービス使用料	5,313,000円	ほか

事業名	庁内ネットワーク管理事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
182,805,806	941,160	296,059			181,568,587	194,251,350

本庁舎、各地域振興局及び外局施設の間で、各種システム及び各業務に係る情報をつなげるネットワークを適正に管理運用を行うとともに、インターネット分離システムの利用、三重県自治体情報セキュリティクラウドへの接続により、セキュリティを向上させ、安全で安定した庁内ネットワークサービスを提供した。また松阪公民館の移転、郵便局への窓口委託等へ対応するため庁内ネットワークを新たに敷設した。

庁内ネットワーク機器賃貸借・保守等委託料	122,986,440円	
庁内ネットワーク回線・システム基盤等利用料	47,061,069円	
庁内ネットワーク敷設業務委託料（松阪公民館・郵便局 等）	4,021,270円	
三重県自治体情報セキュリティクラウド負担金	3,916,937円	
三重県情報ネットワーク回線使用に係る負担金	462,000円	ほか

事業名	減債基金積立金					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
393				393		562

減債基金利子の積立 393円
令和5年度末基金現在高 947,378円

事業名	情報化推進事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,003,636	18,273,200				730,436	23,880,801

第2弾マイナポイント事業の期間延長に対応するため、令和5年9月末までマイナンバーカードセンターに専用窓口を設置し、来場した市民にマイナポイントの申し込み支援を実施した。また、文化・観光施設等に地域BWA回線を使用した公衆WiFiサービスを提供した。

マイナポイント申込支援等業務委託料	17,887,100円	
公衆無線LANサービス認証基盤利用料	462,000円	ほか

事業名	社会保障・税番号制度システム改修事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,867,617	277,200				7,590,417	9,253,618

社会保障・税番号制度（いわゆるマイナンバー制度）の運用において、情報連携に必要なシステム基盤を整備するとともに、特定個人情報データ標準レイアウトの変更に伴うシステム改修等を行った。

特定個人情報の提供の求め等に係る電子計算機の設置等関連事務の委任に係る交付金
3,937,000円
子育てOSSにおけるマイナポータル連携対応保守業務委託料 2,131,404円
データ標準レイアウト改版対応業務委託料 899,250円 ほか

事業名	プリンタ等統合事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,067,212					3,067,212	3,878,001

本庁、各地域振興局及び規模の大きい外局施設等で利用するプリンタ等の印刷機器配置の適正化を図るとともに、一括調達によるコストメリットと印刷事務の利便性の向上を図ることができた。

プリント認証システム保守業務委託料 2,613,600円
複合機・プリンタ賃貸借及び保守委託料 453,612円 ほか

事業名	住民情報システム標準化事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,470,500	3,470,000				500	—

「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づく住民情報システムの標準化・共通化対応を、令和7年10月から運用開始できるように、標準システムで利用する文字フォントと現行システムの文字フォントの同定作業及び標準システム仕様との比較確認を行った。

住民情報システム標準化対応業務委託料 3,470,500円

事業名	庁内ネットワーク更新事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
257,312,330					257,312,330	—

庁内ネットワーク環境で利用する各種サーバ、ネットワーク機器、ケーブル等の経年劣化への対応や、新たな行政システムへの要求に対して柔軟な対応を可能とするため、平成29年1月から稼働中している庁内ネットワーク環境の更改を行った。外局施設の事務所等の無線化、重要ネットワーク機器のデータセンターへの移設、ネットワーク経路の見直しを行うことで事務環境の改善を図るとともに自然災害等にも強固なネットワーク環境を構築した。

庁内ネットワーク環境構築業務委託料 252,020,890円 ほか

事業名	IT推進一般経費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,744,198				11,764	2,732,434	2,798,014

会計年度任用職員報酬、手当、社会保険料等 2,292,455円 ほか

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 10地域づくり連携費

(単位 円)

事業名	地域マネジメント推進事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
459,117					459,117	439,354

住民自治協議会が核となる地域主体の地域づくりの実現に向けて、次のような取組みを行った。

住民自治協議会の人材育成・情報提供
事務局実務研修 4回

地域主体の地域づくり及び組織に関する協議
 地域づくり拠点施設に関する説明会 (2回)
 地域づくり拠点施設に関する個別説明会 (17回)
 地域づくり拠点施設に関するモデル地区との協議 (80回)
 コミュニティセンターモデル地区実施検証検討会 (3回) 及び報告会 (1回)

活動交付金の充実に向けた検討
 地域の元気応援事業審査会 3回

職員等のサポート体制の確立
 地区市民センター所長会議 (新任所長研修 1回、情報共有 5回)
 サポート連携会議 (地域振興課との連携会議) 2回

事業名	地区集会所建設補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,993,000					12,993,000	11,376,000

地区集会所の整備等に係る費用に対し補助を行うことで、自治会活動等の推進を図ることができた。

内訳

種別	実施件数	団体名	内 容	補助額 (円)
新築	1	下之町町内会	集会所の建設	5,000,000
改修	16	小片野町自治会 ほか15団体	トイレ工事、外壁工事、修繕 ほか	7,993,000
計	17	—	—	12,993,000

事業名	広報活動交付金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
134,556,393					134,556,393	134,786,235

各自治会における「広報まつさか」の配布、チラシ等の回覧、ポスターの掲示、市民懇談会・説明会への参集・呼びかけや意見のとりまとめ等の活動に対する支援として交付した。

事業名	住民自治協議会活動交付金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
108,721,094				40,840,599	67,880,495	105,575,402

住民自治協議会の運営及び事業の活性化と安定化を図り、地域の住民自治の拡充に資するため、43の住民自治協議会の活動に対して交付した。

均等割 29,627,000円

人口割 34,571,000円

人件費 26,927,294円

その他加算 17,595,800円

(地域加算、ふるさと応援寄附金加算、地域応援事業加算、生涯学習振興費)

事業名	地域の元気応援事業市民活動サポート補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
396,816				396,816		548,807

NP0などの市民活動団体が地域活性化のために取り組む優れた事業に対し公開審査会を実施し、採択された事業に対して補助を行った。

市民活動サポート補助金 396,816円

(MCA松阪市カヌー協会100,000円、香肌小学校親子山村留学実行委員会96,816円)

(松阪ギター音楽協会100,000円、音楽のアトリウムジカーノ100,000円)

事業名	市民活動センター管理運営事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,053,984					23,053,984	21,354,142

市民活動センターについて指定管理者制度を活用し、管理・運営を行った。

(令和5年度 登録団体数 317団体、来場者数 14,212人、会議室利用数 991回)

管理・事業運営業務委託料 21,434,200円

AED貸借料 25,224円

備品購入費 1,594,560円

事業名	指定管理者選定委員会事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
65,241					65,241	64,316

松尾地区コミュニティセンター及び米ノ庄地区コミュニティセンターの指定管理者審査選定委員会を行い指定管理者の選定を行った。

審査選定委員会の開催(計4回)

事業名	地域づくり連携一般経費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,451,761				11,908	2,439,853	2,420,435

地域づくり連携に係る一般経費

事業名	コミュニティ助成事業補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,700,000				3,700,000		8,500,000

一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して、住民自治協議会等の活動に必要な備品の整備に対して補助を行った。

内訳

団体名	内 容	交付決定額 (円)
徳和住民自治協議会	ノートパソコンほか事務機器	2,500,000
川井町自治会	草刈機ほか環境整備に係る機器	1,200,000
計		3,700,000

事業名	空家バンク活用補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,359,000					4,359,000	2,792,000

移住・定住等による空家の利用促進と、中山間地域の地域活性化を行った。

新規登録物件 嬉野3件、飯南14件、飯高19件 計36件

契約成立件数 嬉野1件、飯南6件、飯高18件 計25件

	件数	改修補助額	件数	家財処分補助額
嬉野管内	0件	0円	0件	0円
飯南管内	1件	500,000円	1件	100,000円
飯高管内	8件	3,659,000円	1件	100,000円
計	9件	4,159,000円	2件	200,000円

事業名	地域おこし協力隊活動事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,800,000					6,800,000	6,000,000

地域おこし協力隊3人を委嘱し、地域の暮らしや魅力を発信することにより若者・子育て世代の移住・定住を促進し地域コミュニティーの活性化を図った。

地域おこし協力隊報償費 4月～3月分 2,400,000円×2人

6月～3月分 2,000,000円×1人

事業名	地域おこし協力隊活動補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,629,345				411	3,628,934	4,078,998

地域おこし協力隊3人による地域情報の発信及び地域活動への支援などに関する経費を補助金として交付することにより移住・定住の促進を図った。

事業名	移住支援補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

東京23区で一定期間在住または勤務した者に対し、松阪市内の空家バンク対象地域の中小企業等に就職し、且つ同地域内に居住した場合、移住に必要な費用を支援する。(申請 0件)

事業名	田舎暮らしと温泉が楽しめるサテライトオフィス推進事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,176,000				212,000	964,000	1,176,000

リモートワーク等が可能となるサテライトオフィスを利用するための機会及び場を提供した。

サテライトオフィス管理業務委託料 1,176,000円（令和5年4月～令和6年3月）
 レンタルオフィス利用実績 稼働率91.6%
 コワーキングスペース利用実績 延131回（916人）

事業名	松阪市住民自治協議会連合会運営交付金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,700,000					11,700,000	10,357,145

住民自治協議会の運営経費について、交付を行った。

【連合会の運営実績（参考）】

会長・副会長会議12回、役員会5回、市議会議員との懇談会、当市の各種協議会・審議会等への委員推薦、三重県自治会連合会への参加（県との意見交換会、知事との懇談会等）、交通安全啓発活動等

事業名	市民活動振興基金積立金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,000				400,000		400,000

地域の元気応援事業に係る企業協賛金を基金に積み立て、住民自治協議会活動交付金に充当した。

企業協賛金 400,000円 株式会社三十三銀行、松阪新電力株式会社 各200,000円

※ふるさと応援寄附金から市民活動振興基金へ積み立てる分（18,127,400円）は 地域ブランド課で計上。積立額の合計は18,527,400円となった。

令和5年度末基金現在高 23,518,980円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 11地区市民センター費

(単位 円)

事業名	地区市民センター管理運営事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
86,831,399				1,827,141	85,004,258	89,243,154

地区市民センター20館の運営及び施設の維持・管理を行った。

内 容	事業費(円)
会計年度任用職員 報酬・給与・職員手当等・共済費・旅費 労務職1種 19人、事務職1種 2人	51,858,694
修繕料(朝見地区市民センター ほか17館) 自動扉修繕・消防設備修繕・網戸修繕・エアコン修繕 ほか	7,519,028
委託料(朝見地区市民センター ほか19館) 警備委託・受水槽清掃委託・消防施設保守管理業務委託・浄化槽 保守管理業務委託・樹木剪定・伐採業務委託 ほか	3,744,927
使用料及び賃借料(朝見地区市民センター ほか19館) 印刷機借上げ・複合機借上げ・AED賃貸借・LED照明器具賃貸借 ほか	4,109,464
その他 消耗品費・光熱水費・備品購入費等	19,599,286

地区市民センター利用件数

施設名	有料	無料	施設名	有料	無料
朝見地区市民センター	0件	290件	茅広江地区市民センター	1件	111件
阿坂地区市民センター	18件	64件	西黒部地区市民センター	0件	521件
射和地区市民センター	11件	449件	橋西地区市民センター	539件	842件
伊勢寺地区市民センター	2件	654件	機殿地区市民センター	2件	200件
宇気郷地区市民センター	0件	132件	花岡地区市民センター	47件	965件
大石地区市民センター	1件	352件	東地区市民センター	0件	130件
大河内地区市民センター	1件	426件	東黒部地区市民センター	0件	326件
神戸地区市民センター	75件	840件	松尾地区市民センター	8件	821件
櫛田地区市民センター	36件	854件	松ヶ崎地区市民センター	0件	50件
漕代地区市民センター	1件	322件	港地区市民センター	0件	597件
			合計	742件	8,946件

事業名	地区市民センター施設整備事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,838,600			21,700,000	3,784,000	4,354,600	17,088,920

地区市民センターに係る施設を整備し、施設の老朽化の改善や安全性の確保を図った。

花岡地区市民センター屋根外壁他改修工事	22,933,900円
射和地区市民センター倉庫改築工事	3,834,600円
朝見地区市民センター倉庫改築工事	3,070,100円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 12コミュニティセンター費

(単位 円)

事業名	コミュニティセンター管理運営事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,176,743					14,176,743	—

徳和地区コミュニティセンターについて指定管理者制度を活用し、管理・運営を行った。

指定期間：令和5年4月1日～令和8年3月31日

指定管理者：徳和住民自治協議会

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 13地域振興局費

(単位 円)

事業名	嬉野地域振興局管理運営事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,591,286				232,436	32,358,850	32,679,205

嬉野地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
32,591,286	8,824,921	9,461,935	2,399,094	3,420,793	7,126,736	1,357,807

事業名	三雲地域振興局管理運営事業費					三雲地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,374,323				1,463,355	21,910,968	21,596,322

三雲地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
23,374,323	6,247,831	10,701,588	1,103,044	2,411,523	1,950,413	959,924

事業名	飯南地域振興局管理運営事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,124,325				550,302	19,574,023	21,618,038

飯南地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
20,124,325	8,988,030	5,299,119	1,166,373	1,067,132	2,454,732	1,148,939

事業名	飯高地域振興局管理運営事業費					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,396,507				1,766,130	31,630,377	33,246,661

飯高地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
33,396,507	8,052,491	10,995,083	1,767,091	5,681,104	5,939,945	960,793

事業名	飯高山岳救助隊支援事業補助金					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
236,000					236,000	236,000

飯高管内における山岳救助活動を行う飯高山岳救助隊の支援を行った。
遭難発生件数1件（飯高山岳救助隊出動0回）

事業名	嬉野地域振興局施設整備事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,706,900			56,700,000		3,006,900	2,424,400

老朽化した嬉野地域振興局のガス式空調設備の改修工事を行った。
嬉野地域振興局空調設備改修工事 59,706,900円

事業名	飯南地域振興局施設整備事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,170,754			4,000,000		1,170,754	—

老朽化した飯南地域振興局の施設整備を行った。
空調設備取替修繕（別棟1階1台） 955,554円
高圧受変電設備改修工事 4,215,200円

事業名	嬉野地域振興局旧議会棟解体事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
298,980					298,980	—

老朽化した嬉野地域振興局旧議会棟の解体を行うためにアスベスト含有調査を行った。
嬉野地域振興局旧議会棟アスベスト含有調査業務 298,980円

事業名	飯南産業文化センター管理運営事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,384,378				330,011	11,054,367	11,028,178

市民の文化教養の向上・福祉の増進及び公民館活動等の推進を目的とする飯南産業文化センターの管理運営経費。施設設備の適切な管理のための業務委託、修繕等を実施し施設利用者の利便性向上に努めた。また、新型コロナワクチン接種会場として3回、431人の市民が接種を行った。

飯南産業文化センター使用状況（605件 延 16,429人）

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事		3	1		2	1	1	3	1	2			14
講演会・集会					1				1				2
コンサート、発表会						1	3		3		1	1	9
学校行事								4			5		9
公民館行事	27	32	39	38	39	40	41	35	34	34	38	40	437
その他	9	10	15	13	15	8	11	9	11	7	12	14	134
計	36	45	55	51	57	50	56	51	50	43	56	55	605

事業名	地域活性化事業費					嬉野地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
15,947,201	1,680,000				14,267,201	8,625,570	

各種団体と協働し、地域特性や歴史・伝統・文化等の地域資源を生かした事業を通して、地域の活性化を図った。

中止：香肌峡ふれあいフェスティバル事業

	委託料	団体数	内 容
嬉野管内	5,302,000円	5団体	嬉野八田城山公園保存整備事業、嬉野宇気郷やまゆり保存整備事業、嬉野地域文化振興事業、嬉野おおきん祭り事業、嬉野おどろまいかコンテスト事業
三雲管内	7,650,201円	3団体	武四郎まつり事業、鶺鴒七夕まつり事業、三雲地域文化振興文化祭事業
嬉野三雲管内	800,000円	1団体	嬉野・三雲活性化事業（嬉野ハロウィン、みくもの七夕笹かざり）
飯南管内	1,400,000円	1団体	いいなん・ふれあい祭り事業
飯高管内	795,000円	1団体	いいたか文化祭事業
計	15,947,201円		

事業名	中山間地域活性化事業補助金					嬉野地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,720,855				2,688,000	1,032,855	2,357,614	

中山間地域の歴史・伝統・文化等の地域資源を活かした地域間交流、地域文化伝承事業を支援し、地域コミュニティの連携、地域の活性化を図る事業が予定されていたが、台風等により一部の事業が中止となった。

中止：波留桜まつり事業、蓮ダム水源地域ビジョン交流イベント事業、ふるさと川俣夢まつり事業、はぜ夏まつり事業、荒滝つつじ祭り事業等

	補助額	団体数	内 容
嬉野管内	796,000円	3団体	中郷地区活性化事業、宇気郷地区活性化事業等
飯南管内	1,400,000円	7団体	深野和紙保存活動事業、わらの巨大オブジェ制作事業等
飯高管内	1,524,855円	8団体	宮前フェスティバル事業等
計	3,720,855円		

事業名	中川新町地域交流センター施設整備事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,540,300				9,540,300		2,270,000

老朽化した中川新町地域交流センターの屋根防水改修等を行い、施設の長寿命化を図った。

中川新町地域交流センター屋根防水改修他工事 9,540,300円

事業名	飯高総合開発センター管理事業費					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,573,722				39,200	5,534,522	5,723,258

教育・文化の中心的な施設として、また、地域のコミュニティの拠点施設として地域住民等の利用促進を図った。

利用件数393件、利用人数4,804人

事業名	飯南コミュニティセンター管理事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,115,965				71,190	2,044,775	1,600,309

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用促進を図った。

利用状況 研修室 208件 延2,372人、トレーニング室 83件 延2,535人

事業名	飯南コミュニティセンター施設整備事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,745,400			4,700,000		45,400	2,957,900

飯南コミュニティセンターの長寿命化のため屋根防水改修他工事を行った。

飯南コミュニティセンター屋根防水改修他工事 4,745,400円

事業名	出張所管理事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,007,152				51,681	11,955,471	11,513,655

飯南・飯高地域振興局管内の各出張所の適正な維持管理に努め、地域住民サービスに従事した。

地域	出張所	事業費
飯南	柿野出張所	318,956円
飯高	波瀬出張所	260,330円
	森出張所	193,129円
	川俣出張所	1,157,644円
事務補助員報酬等 4人 (柿野、波瀬、森、川俣)		10,077,093円
計		12,007,152円

事業名	中川新町地域交流センター管理運営事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,427,111				3,032,993	4,394,118	7,341,862

新しい街を形成する地域コミュニティの拠点施設として、中川新町住民とその周辺地域住民の相互交流や多世代間の交流支援事業、市民活動支援事業などを行った。

利用状況 多目的室、会議室 631件 延9,064人、交流室 延2,958人 計 延12,022人
 自主事業 親子であそぼう会（延185人）、ふれあい健康体操（延1,015人）、健康講話（延56人）
 絵本の読み聞かせ（延109人）、利用者発表会（105人）

（単位：円）

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
7,427,111	4,628,127	1,363,799	119,525	503,723	65,829	746,108

事業名	地域集会所管理事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,959,350					4,959,350	379,720

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用促進を図り施設本来の機能を取り戻すための事業を行った。

三雲管内 中林集会所玄関階段修繕 95,700円
 飯高管内 田引集会所改修 4,863,650円

事業名	中川新町地域交流センター基金積立金					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,389				21,389		26,139

平成21年2月10日に嬉野中川駅周辺土地区画整理組合から1億円の指定寄付を受け、松阪市中川新町地域交流センターに要する経費に充てる目的で積み立てた基金に発生した利子の積立金

令和5年度末基金現在高 63,056,543円

事業名	過疎地域交流施設管理運営事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,862,914		790,570			4,072,344	4,326,787

過疎地域（飯南・飯高管内）の歴史文化遺産、自然スポットを訪れる行楽客等が、公衆トイレや遊歩道などを気持ちよく利用できるように維持管理を行い観光交流と地域の活性化を図った。

公衆トイレ維持関連経費 3,218,558 円
 飯南深野公衆トイレほか9か所
 遊歩道等整備関連経費 1,594,356 円
 富士見ヶ原ほか7か所
 その他 50,000 円
 室生赤目青山国定公園協会会費ほか1件

事業名	過疎地域魅力アップ推進事業費				飯南地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,125,793				1,800,000	2,325,793	23,337,640

香肌峡の豊かな自然環境及び地域資源を生かした施設の整備やサイクリング大会を行う等、飯南・飯高地域において安全で気軽にアクティビティを楽しめる環境の確保を行い、交流人口等の増加、過疎地域の活性化を図った。また「まつさか香肌イレブンプロジェクト」においては「まつさか香肌峡トレイルラン大会」の開催や登山マップ等を通じて、香肌峡やまつさか香肌イレブンのPRを行い来訪者及び観光施設の利用者増につなげ地域活性化を図った。

登山道・街道等関連経費	1,011,487 円
明神岳木屋谷登山道等整備ほか	
植栽管理経費	599,984 円
富士見ヶ原植栽管理業務委託	
まつさか香肌イレブンプロジェクト経費	2,184,530 円
その他経費	
まつさか香肌峡サイクリング大会委託ほか	329,792 円

事業名	田舎暮らし交流移住促進事業費				飯南地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,417,588	550,000			933,600	1,933,988	4,081,036

中山間地域の暮らしを体験する場を提供する「田舎暮らしお試し住宅事業」や、香肌峡ウェブサイト及び観光交流マップによる当地域の魅力発信等を通じて、地域の活性化と交流人口等の増加を図った。また空家の情報提供数増加を目的とした「まつさか田舎暮らし移住・定住サポーター制度」や「地域活性化セミナー事業」を行って移住・定住事業を促進するとともに、地域経済の活性化やコミュニティ活動の維持に繋がった。

事業内容	開催日	参加者数
田舎暮らしお試し住宅	随時	6組 (14人)
香肌峡をエスコート	随時	2組 (2人)
地域活性化セミナー	年2回	延80人

事業名	特定地域づくり事業協同組合設立支援事業費				飯南地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,000					22,000	—

働く人材が不足している中山間地域の事業所に労働者を派遣する事業等を行う「特定地域づくり事業協同組合」を設立するため先進地の視察等を行い、令和6年3月に創立総会を開催した。

先進地視察 R5.6.8 奈良県明日香村(6人)、R5.7.20 奈良県川上村(5人)

事業名	飯高地域振興局施設整備事業費(繰越分)				飯高地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
92,551,800			87,900,000		4,651,800	—

飯高地域振興局太陽光発電設備設置工事及び庁舎照明LED化(340灯)工事を行った。

飯高地域振興局太陽光発電設備設置工事監理業務委託 1,848,000円

工事名	工事内容	工事費(円)
飯高地域振興局太陽光発電設備設置工事	太陽光モジュール 375w 96枚 蓄電池 22.4kWh 1セット パワーコンディショナー 4.4kWh 5台ほか	90,703,800

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 14防災対策費

(単位 円)

事業名	防災一般経費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,320,516				11,908	12,308,608	12,067,226

防災対策に係る一般管理経費、防災対策業務管理及び会計年度任用職員の雇用などにより、各種防災対策に係る基礎業務を展開した。
 災害協定自治体である若手県陸前高田市の産業まつり及び東日本大震災追悼式に出席した。
 また、防災対策課の職員3人が防災士資格を取得し、防災力の向上に努めた。

- 会計年度任用職員賃金、保険料等 2,457,627円
- 出張旅費（陸前高田市産業まつり、東日本大震災追悼式、防災士研修等） 467,350円
- 消耗品、コピーカウント料 742,230円
- 郵送料 169,938円
- 防火防災訓練災害補償等共済掛金 159,000円
- 自動車借上料（公用車1台） 199,584円
- レンタカー借上料（東日本大震災追悼式等） 38,682円
- タイヤ交換等 5,720円
- 燃料代（公用車1台） 128,985円
- 防災士研修受講料等 191,400円
- 日本危機管理防災学会会費 30,000円
- 三重県防災ヘリコプター連絡協議会負担金 5,467,000円
- 三重県防災行政無線運営協議会分担金 2,165,000円
- 中越大地震ネットワークおぢや協議会会費 10,000円
- DONETシステム構築事業負担金 88,000円

事業名	防災啓発事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,177,195		498,000		4,876,000	2,803,195	5,587,600

市民の防災意識高揚を図るため、出前講座等を実施するとともに、住民自治協議会を対象に地区防災計画策定支援セミナーを2回（5/14、5/28）開催し、地域の防災力向上に努めた。
 要配慮者対策のための避難行動要支援者名簿（同意者名簿）を作成し、平常時における地域の自主防災の取組に活用するため各住民自治協議会に提供を行った。
 三重県が指定する土砂災害警戒区域等を対象にした土砂災害ハザードマップの作成、増刷及び市民が災害に向けて取るべき備えと行動について、分かりやすく解説した防災啓発冊子「災害にそなえるver.2」の増刷などにより防災啓発を行った。

- 土砂災害ハザードマップ増刷等 1,018,380円
- 高潮ハザードマップ印刷等 492,800円
- 避難所マップ増刷 1,232,000円
- 防災啓発冊子増刷等 657,250円
- 避難所看板撤去等修繕 1,105,390円
- 地区防災計画策定支援セミナー講師謝礼金等 181,000円
- 避難行動要支援者名簿情報提供意向確認文書郵送料 596,963円
- 電光式避難所看板保守点検委託 528,000円
- 地震自動解錠ボックス設置業務委託料 381,700円
- 松阪市避難行動要支援者名簿更新等業務委託 997,000円
- 松阪市避難行動要支援者台帳更新用データ抽出業務委託 72,600円
- 消耗品等 914,112円

事業名	防災訓練事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
920,104					920,104	855,945

市民・地域の防災意識の向上や災害に対応する技術習得を図るとともに各防災関係機関との連携をより強固なものとするために総合防災訓練を実施し、災害発生時の迅速な対策の確立や被害の最小限化に努めた。令和5年度は、夜間での発災も十分にあり得ることから、夜間訓練を実施し、地域において震災時の課題のほか、夜間ならではの課題と解決方法を検討した。

開催日：R5.10.21（土）

開催場所：市内小学校体育館等指定避難所、嬉野地域振興局及び周辺施設

参加者：1,350人

事業名	一般木造住宅耐震診断事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,065,000	7,033,000	3,068,000			3,964,000	14,353,180

昭和56年5月31日以前に建てられた一般木造住宅の耐震診断を実施し、住宅の耐震性能の把握と耐震補強工事等への手掛かりとするとともに災害発生時における家屋倒壊の被害の減少に努めた。また、住宅の耐震に関する意識高揚、診断の受診率を向上させるために、個別訪問を実施し、専門的知見から耐震診断についてきめ細かく説明することで、更なる普及啓発を図った。

耐震診断（260戸） 12,272,000円

耐震化促進啓発業務委託 1,760,000円

耐震診断PRチラシ（3,000枚） 33,000円

事業名	防災設備等管理事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
78,868,212					78,868,212	52,797,835

防災行政無線をはじめとする各種防災対策システムの保守点検、修繕などを行い、設備の維持管理に努めた。また、市民に向け「緊急速報メール（エリアメール）」などを活用し、防災情報の速やかな発信に努めた。

防災行政無線屋外拡声子局等電気代 3,167,206円

防災行政無線（同報系）等修繕 21,828,400円

防災情報メール・職員参集メール等利用料 831,899円

災害用衛星携帯電話・携帯電話使用料 944,672円

河川監視カメラ等インターネット通信費 756,360円

映像伝送システム（EyeVision-Neo）通信料 396,000円

災害対策本部用電話回線・ファクシミリ利用料等 349,481円

災害対策本部用ファクシミリ借上料 13,200円

防災地震計電話回線使用料 211,200円

IP無線機通信料 3,541,705円

防災行政無線回線利用料・通信費 3,471,072円

防災情報システム・被災者台帳システム保守 2,006,400円

防災行政無線（同報系）等保守点検 21,269,160円

防災行政無線電柱共架料 109,793円

防災行政無線（同報系）電波利用料 258,900円

防災情報・被災者台帳システム更新業務委託 19,532,359円

防災行政無線基地局警備委託 145,200円

NHK放送受信料 14,205円

燃料費 21,000円

[令和4年度の防災行政無線基地局舎管理事業費2,795,877円を統合]

事業名	一般木造住宅耐震補強等事業費補助金					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,555,000	18,516,000	6,944,953			13,094,047	40,209,000

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で耐震診断の結果、補強工事が必要と判断された家屋の耐震補強にかかる設計費と工事費及び耐震補強工事と同時施工のリフォーム工事や除却工事に対し補助金を交付し、家屋倒壊被害の減少に努めた。

耐震補強設計補助（4戸） 720,000円
 耐震補強工事補助（3戸） 3,600,000円
 除却工事補助（129戸） 34,235,000円

事業名	高齢者世帯等家具転倒防止支援事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
293,760					293,760	264,000

65歳以上の高齢者のみの世帯又は身体障がい者などが居住する世帯の家具等の転倒防止対策を講じることで、地震による家屋内での圧死等を未然に防止し、発災時における人的被害の防止に努めた。

家具固定事業実施業務委託（24世帯） 293,760円

事業名	国民保護法推進事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
98,000					98,000	119,000

武力攻撃やテロ等に備え、「松阪市国民保護計画」の不断の見直しを行うとともに、松阪市国民保護協議会を開催し、国民保護をめぐる情勢の共有や国民保護計画について関係機関との連携を図った。

（松阪市国民保護協議会：R6.3.15（金）開催、34人）
 委員報酬（14人分） 98,000円

事業名	コミュニティ助成事業補助金					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,000,000				2,000,000		—

一般財団法人自治総合センターの「コミュニティ助成事業」について、令和4年度中に市内から2団体の応募があり、このうち市が採択した1団体について、県を通じて自治総合センターへ提出したところ、事業が採択となり令和5年度中に防災資機材（業務用コンロ、発電機、テント、LEDスタンドライトなど）の購入整備を行った。

当該事業は市町村が申請者となることから、6月補正にて事業措置を行い、補助金を受け入れ、団体へ交付を行った。

コミュニティ助成事業補助金（米ノ庄住民自治協議会） 2,000,000円

事業名	地域防災計画策定事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,547,700		512,000			2,035,700	2,207,900

令和4年度に修正した地域防災計画を作成した。松阪市防災会議にて、防災関係者参画のもと多角的に審議・共有し、各防災関係機関の連携を強化した。加えて、避難行動要支援者対策として災害の危険性のある地区内における個別避難計画が必要な対象者の抽出を行った。

（松阪市防災会議：R6.3.15（金）開催、34人）
 委員報酬（14人分） 98,000円
 地域防災計画印刷代（令和4年度修正） 1,425,600円
 避難行動要支援者個別計画基礎データ整備 1,024,100円

事業名	災害用備蓄管理事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,324,755		593,000			9,731,755	13,966,502

災害時における被災住民の生命の安全と安心を確保するために、災害用資機材等の保守・点検及び非常用食料、災害用資機材などの備品整備を図った。

災害時の指定避難所を中心にフリーズドライご飯、飲料水、粉ミルク、液体ミルク等を配備し、災害時初期及び避難生活で必要となる資機材等の配備を行った。

災害備蓄用フリーズドライご飯（20,000食） 6,480,000円
 災害備蓄用粉ミルク（160箱）、液体ミルク（384缶） 170,899円
 災害備蓄用粉ミルク アレルギー対応用（8缶） 36,288円
 災害備蓄用毛布（1,570枚） 2,400,530円
 災害備蓄用排便収納袋（5箱） 49,500円
 福祉避難所 災害備蓄用 毛布（220枚） 携帯トイレ（21箱） 377,806円
 福祉避難所 災害備蓄用 簡易ベッド（77台） 809,732円

事業名	地域防災活動推進助成金				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
505,000					505,000	671,000

地域の防災力向上を図るため、住民自治協議会単位で実施する防災訓練やその他防災活動、自治会単位を主体とし、5年以上の防災活動実績のある自主防災組織の防災資機材修繕や、追加配備に要する経費への助成を行い、ソフト、ハード両面からの地域防災活動に関する支援を行った。

N0	管内	組織名	補助金額
1	本庁	徳和住民自治協議会	51,000
2	嬉野	嬉野宇気郷住民協議会	30,000
3	本庁	大石地区住民自治協議会	30,000
4	三雲	天白まちづくり協議会	33,000
5	飯高	宮前まちづくり協議会	30,000
6	本庁	機殿住民自治協議会	30,000
7	本庁	松ヶ崎住民自治協議会	30,000
8	本庁	伊勢寺地区住民自治協議会	30,000
9	本庁	松尾住民自治協議会	30,000
計			294,000

N0	管内	組織名	補助金額
1	本庁	大河内地区住民自治協議会	10,000
2	本庁	松尾住民自治協議会	15,000
計			25,000

資機材修繕・追加配備

単位：円

N0	管内	組織名	補助金額
1	本庁	松名瀬町自治会	20,000
2	本庁	出曲町自治会	13,000
3	本庁	平成町自治会	30,000
4	嬉野	一志団地自治会	20,000
5	嬉野	下之庄自治会	20,000
6	嬉野	嬉野中川新町三丁目自主防災会	20,000
7	飯高	赤桶・作滝区自主防災隊	9,000
8	三雲	笠松町自治会	18,000
計			150,000

防災士等資格取得

単位：円

N0	管内	組織名	補助金額
1	飯高	宮前まちづくり協議会	30,000
2	本庁	第四地区住民協議会	6,000
計			36,000

事業名	避難路沿道建築物耐震改修等事業費補助金					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
109,300,000	59,946,000	24,676,000			24,678,000	1,182,000

耐震診断義務付け路線として指定された避難路（緊急輸送道路等）沿道にある「通行障害既存耐震不適格建築物」について、耐震診断により倒壊の危険性があると判定された建築物の耐震改修等に要する費用に対し一部助成した。

補強設計	1件	6,018,000円
補強工事	1件	6,969,000円
建替	1件	96,313,000円

事業名	津波避難施設管理事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
258,156					258,156	2,500,660

津波避難困難地域（五主町・松名瀬町の一部）の解消に向け、令和元年度より3か年の計画で整備を行い、完成した2基の津波避難タワーに備蓄品の配備を行うとともに、維持管理を行った。

電気代	21,437円
水道代	21,449円
消防用設備等点検業務委託	110,000円
津波フラッグ	16,720円
ホース格納庫一式	88,550円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 15交通安全対策費

(単位 円)

事業名	交通安全啓発事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,401,186					3,401,186	3,186,793

悲惨な交通事故の犠牲者を1人でも少なくするため、関係機関・団体等との連携を密にして、幼児から高齢者または地域へと、幅広く交通安全啓発を行った。

松阪市交通安全の日における早朝街頭指導（毎月11日）
 交通安全の日における防災行政無線を活用した市長の交通安全メッセージ
 春・夏・秋・年末の交通安全運動の実施（懸垂幕掲示、市公用車への広報用マグネット貼付）
 中学校交通安全推奨像リレー 4校
 路線バス（5台）への広告掲載
 松阪市交通安全サポート事業所の登録募集
 シニアドライバー交通安全研修会の開催
 反射材（反射リストバンド等）の配布（反射リストバンド 753本、ストラップ等 8,460本）
 交通安全標語入り年賀スタンプコーナーの設置及びアンケート調査（12月1日～12月28日）
 安全・安心フェスタまつさか等イベントでの交通安全啓発
 地域への配布物品
 交通安全啓発のぼり旗（1,039枚）
 路面標示シート（大 485枚 小 394枚）
 交通指導員の設置 36人（新規：12人、継続：24人）
 各地域での交通安全指導
 令和5年4月4日、委嘱状交付式及び研修会開催

事業名	交通安全教育推進事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,603,129				241,000	2,362,129	2,862,000

市内の保育園、幼稚園、こども園、小学校、中学校、高等学校、老人クラブ等への交通安全教室や高齢ドライバー向けの研修を開催し、交通安全教育及び啓発の充実と強化を図った。

(財源内訳) 指定寄附基金繰入金 241,000円

「とまとーず」による交通安全教室の開催

R5	対象	回数	対象人数
	保育園	71回	延3,582人
	幼稚園	37回	延1,502人
	こども園	16回	延699人
	小学校	65回	延4,310人
	中学校	15回	延1,900人
	高齢者	21回	延504人
	一般その他	8回	延115人
	計	233回	延12,612人

セーフティプラザ三重の研修

実施日	参加人数
令和6年1月12日(金)	15人
令和6年1月16日(火)	16人
令和6年1月18日(木)	16人
令和6年1月25日(木)	15人
計	62人

事業名	自転車駐車対策事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,759,481				317,200	9,442,281	10,507,872

松阪駅・伊勢中川駅周辺において自転車の放置を防止して通行機能の確保と市民の安全を図るため、巡視員による放置自転車の確認業務、市営有料自転車駐車場の受付業務及び市営無料自転車駐車場の整理業務を行った。また、松ヶ崎駅、伊勢中原駅、櫛田駅周辺の市営無料自転車駐車場の整備及び管理を行い、良好な道路交通環境を構築した。

(財源内訳) 自転車駐車場登録手数料 310,200円

放置自転車撤去手数料 7,000円

放置禁止区域自転車撤去台数 (R6.3.31時点)

市営有料自転車駐車場登録件数 (納付件数)

区分	台数
所有者引取台数	5台
警察引渡台数 (盗難車)	1台
保管台数	17台
計	23台

月	件数	月	件数
4月	58件	10月	—
5月	42件	11月	—
6月	27件	12月	—
7月	14件	1月	—
8月	—	2月	—
9月	—	3月	—
計			141件

市営有料自転車駐車場は令和5年7月末で廃止

事業名	交通安全対策一般経費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,926,091				11,908	4,914,183	4,957,828

交通安全活動を直接推進すべき任務をもつ各機関と団体が積極的かつ緊密な連携体制を確立し、統一的意志のもとにその活動を円滑かつ効率的に推進し、もって交通事故のない明るい社会づくりに寄与することを目的とした松阪多気地区交通安全対策会議に対し、負担金を支出した。

(財源内訳) 雇用保険料個人負担収入 11,908円

交通事故相談の実施 年5回 (無料)

会計年度任用職員人件費・一般事務用品代等

松阪多気地区交通安全対策会議負担金 1,812,000円 ほか

事業名	高齢ドライバー運転能力自己診断事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
388,505					388,505	372,073

高齢者による交通事故を防止するため、高齢ドライバーにドライブレコーダーが装備された教習車を運転していただき、自動車教習所の教習指導員から運転のアドバイスを受け、またドライブレコーダーで自分の運転状況を記録し、家族とともにその記録映像を確認することで自分の運転を見直すことができる「運転能力自己診断」を実施した。

高齢ドライバードラレコ運転診断講習参加者 49人

実施日	10/6	10/10	10/12	10/17	10/19	11/23
松阪自動車学校			11人	11人	5人	
松和自動車学校	10人	7人				5人

高齢ドライバードラレコ運転診断に関する業務委託料 377,300円 ほか

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 16人権啓発費

(単位 円)

事業名	人権啓発事業費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,234,092		310,000			2,924,092	3,312,009

市民の人権意識の高揚を図り、人権問題についての正しい理解と認識を深めていただくため、6月の人権啓発強調月間や12月の人権週間にあわせて街頭啓発やパネル展など開催した。また、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、恒久平和の実現に向けて戦争と平和を考えるパネル展を開催した。

人権啓発強調月間 (6月1日～30日)

区分	内 容
街頭啓発	R5.6.1、松阪駅、伊勢中川駅、市内各ショッピングセンターにて、市長、法務局、県職員、人権擁護委員、市職員により街頭啓発を行い、人権尊重の大切さを訴えた。啓発物品2,400個を配布。
講演会	R5.6.23～R5.7.6、オンラインによる配信方式にて「心をつなぐ集い人権講演会」を開催した。 講師 高祖常子さん (子育てアドバイザー)、 演題「子ども虐待防止のために～体罰などによらない子育てを広げよう～」 視聴回数337回
人権 パネル展	R5.6.1～R5.6.30、本庁舎1階ロビーにおいて、「2022年度松阪市人権図画ポスター入選作品」等、人権啓発に係るパネル展示を行った。
その他	人権啓発標語や人権図画ポスター入りマグネットシートを公用車53台に貼付して道行く人 に人権尊重の大切さを訴えた。 本庁舎前・各地域振興局前へ懸垂幕の掲出 広報、市ホームページ、フェイスブック、モニター広告等の活用

戦争と平和を考えるパネル展

R5.8.1～R5.8.15各地域振興局・本庁舎1階ロビー

「平和首長会議原爆展ポスター」パネル及び

松阪市戦没兵士の手紙集「ふるさとの風や」松阪市編の一部、「原爆展」等を展示

本庁舎前懸垂幕の掲出 (R5.8.1～R5.8.15)

人権関係職員等養成講座

開催日	開催場所	講座内容	参加人数
9/28、10/5、12、 26の4日間 (8講座)	産業振興センター人 材育成講座室	子どもの人権、職場内における人権、障がい者 の人権、同和問題、性的マイノリティと人権、 高齢者の人権	24人 (延166人)

人権週間

広報、各新聞社 (記者クラブ)、市ホームページ、モニター広告の活用

県主催街頭啓発 (R5.12.4) 松阪駅、パワーセンター松阪にて

人権文化フェスティバル松阪

R5.12.9 農業屋コミュニティ文化センター 参加者172人
 人権図画ポスターの募集及び表彰 応募総数 294作品（小学生96作品、中学生198作品）
 小学生の部5作品、中学生の部5作品の入選者に対して表彰
 人権啓発映画会「SINGネクストステージ」

R5.12.9 飯南産業文化センター（飯南人権文化フェスティバル） 参加者100人
 地元小中学生による演奏
 人権講演会 ちゃんへん。

R5.12.14 飯高地域振興局（飯高人権文化フェスティバル） 参加者19人
 トーク&コンサート やなせなな

R6.1.21 嬉野ふるさと会館（人権のつどいうれしの映画会） 参加者130人
 人権標語・人権作文の表彰発表
 映画「ぼくらの7日間戦争」

人権の花運動（三重県人権啓発活動再委託事業）

実施場所 宮前小学校
 全校児童68人により花苗を育て、公共機関・地域の方々へ配付

事業名	地域自殺対策強化事業費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
491,637		244,000			247,637	428,355

市民に命の大切さを認識し、関心を持っていただくため、パネル展などの啓発活動を実施する一方、市民に対する生きる支援策として三重県や民間団体等と連携し、合同相談会や相談窓口の関係担当者に人材養成を目的とした研修会を実施した。

人材養成事業

相談業務担当職員及び関係機関従事者に対する人材養成研修会
 開催 2回、受講者 52人

普及啓発事業

メンタルパートナー出前講座
 開催 3回 受講者 87人

自殺対策に関するパネル展

R5.9.1～R5.9.15 本庁舎1階ロビー

雇用・生活・こころと法律の合同相談会

開催3回 相談人数16組 相談件数22件

自殺対策強化月間街頭啓発

R6.3.1 松阪駅、伊勢中川駅にて相談窓口案内、合同相談会開催案内等とともに啓発物品850個を配布。

自殺対策強化月間懸垂幕の掲出

R6.3.1～R6.3.29 本庁舎前、各地域振興局前に懸垂幕の掲出

自殺対策強化月間のぼり旗掲出

R6.3.1～R6.3.29 各振興局、地区市民センター、公民館、健康センター等

自殺対策計画策定委員会 第1回（R5.10.24）出席者数 5人 報酬対象者 4人
 松阪市自死対策推進計画策定について審議を行った。

事業名	人権啓発一般経費					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,416,559					2,416,559	2,267,185

各種専門委員報酬及び各種団体負担金、新聞・雑誌購読料、通信運搬料、一般事務用品代等

人権施策審議会開催
 第1回 (R5.7.27) 出席者数 11人 報酬対象者 11人
 第2回 (R5.10.6) 出席者数 11人 報酬対象者 11人
 第3回 (R6.2.6) 出席者数 11人 報酬対象者 11人

松阪市人権問題についての市民意識調査結果、松阪市人権施策基本方針（第三次改定）、
 松阪市人権施策行動計画の評価・検証について審議を行った。

弁護士人権相談の実施 24件

三重県人権・同和行政連絡協議会分担金 15,000円

交付先：三重県人権・同和行政連絡協議会

日本非核宣言自治体協議会分担金 60,000円

交付先：日本非核宣言自治体協議会

松阪人権擁護委員協議会への助成 (R4.4.1現在人口×6円)

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 17多様性社会費 (単位 円)

事業名	男女共同参画行政推進事業費					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,232,799					1,232,799	991,782

男女共同参画社会の実現に向け事業を実施し、市民への周知、意識啓発を行った。

男女共同参画週間パネル展示、街頭啓発

「男女共同参画週間（6月23日～29日）」に合わせて、市役所1階ロビーにて啓発パネル展示を行った。
 また、6月23日 松阪駅・伊勢中川駅にて市職員による早朝街頭啓発を行った。

女性に対する暴力をなくす運動（パープルリボン運動）啓発展示

「女性に対する暴力をなくす運動（パープルリボン運動）期間（11月12日～25日）」に合わせて、11月1日から11月30日まで市役所1階ロビーにて啓発展示を行った。

男女共同参画関連講座の開催

開催日	会場	内容	参加人数
R5.12.22	産業振興センター	「時短収納で心も住まいもスッキリと！」 講師：杉 千郷さん（株式会社ドットニュース）	21人

男女共同参画松阪フォーラムの開催

男女の社会参画の促進及びその機会づくりを提供することを目的として、松阪フォーラム実行委員会（市民公募委員）に事業運営委託を行い、第27回男女共同参画松阪フォーラムを開催した。

開催日	会場	内容	参加人数
R6.2.3	産業振興センター	・オープニング ハーモニックジュニアバンド ほか2団体 ・講演会 「男女共同参画の視点で考える 災害対応と避難所運営」 講師：国崎 信江さん (危機管理教育研究所 代表) ・WAKU・WAKUショップ ・パネル展示	214人

男女共同参画情報紙「ひまわり」の発行

松阪市男女共同参画情報紙「ひまわり」第26号を9,000部作成。

令和6年3月 各自治会を通じて回覧するとともに公共施設に設置し啓発を行った。

男女共同参画さ・し・す・せセミナーの開催

開催日	会場	内容	講師名	参加人数
R5.11.18	産業振興センター	「デートDVって何? ~被害者にも加害者にもならないために~」	三重県男女共同参画センター 「フレンテみえ」 樋口 真希子さん	6人
R6.3.19	嬉野生涯学習センター	「災害からすべての命を守るためにいま私たちが学ぶべきこと」 -男女共同参画の視点で災害を知り、防災を考える-	同上 宮田 真樹さん 安部 穂乃香さん	9人
R5.10.25	飯高地域振興局 2階大会議室	「地域・いきいき『未来のために』 ~いまこそ進めたい ”ワークライフバランス” ~」	同上 服部 亜龍さん	31人
計				46人

三重県内男女共同参画連携映画祭の開催

三重県内の男女共同参画社会を推進するため、県内の4センターと20市町が連携し、映画祭を開催した。

開催日	会場	上映作品	参加人数
R5.7.8	農業屋コミュニティ文化センター	「とんび」(字幕入り)	412人

事業名	国際交流事業団体補助金					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
199,660					199,660	—

市民の多文化共生意識の向上及び国際社会で活躍することができる人材の育成並びに地域の活性化を図るため、市内の学校及び市内に活動拠点を置く団体が実施する国際交流事業に要する費用の一部に対し補助を行った。

(補助率)

学校 補助対象経費の2分の1または10万円のいずれか少ない額

団体 補助対象経費の2分の1または30万円のいずれか少ない額

交付先	内 容	補助対象経費	交付額
NPO法人JAMBOF (日本・ミャンマー友情の架け橋)	ミャンマーの今を考える ・ミャンマーWART展 作品展示：47点、来場者：175人 ・講演会 クーデター以降、何が起きているか 講師 ナンチャーケーカイン、参加者 44人	127,404円	63,702円
三重県立松阪商業高等学校	日本の観光・物産博2023では観光客誘致に向けたPRを行った。 台湾姉妹校（三重高級商工職業学校）との交流 また、姉妹校の生徒たちとの交流を持ち、今後もオンラインで連絡を取っていくことを確認した。 参加生徒 4人	71,916円	35,958円
三重県立松阪高等学校	国際舞台で通用する課題探求能力の育成 SSH（スーパーサイエンス（先進的な理数教育）ハイスクール）研修、参加生徒 15人	204,204円	100,000円
計			199,660円

国際化が進む中、松阪市内の国際交流に取り組む民間団体や市民を支援することは、松阪市の将来を担うグローバルな人材育成施策として有効であると考え。しかし、国際交流に取り組む民間団体や市民、特に青少年層は、財源面において十分とはいえない現状であることから、民間団体の自主性を損なわない形での財政支援を実施する。

事業名	多文化共生推進事業費					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
376,648					376,648	273,636

外国人が生活に必要な日本語を学ぶ場「地域日本語教室」の役割についての講演と、国際交流事業活動報告について収録したものをオンラインで配信した。

配信日	内 容	視聴回数
R6.3.21 ～ R6.3.31	・多文化共生講演会 「地域日本語教室からはじまる 多文化共生のまち松阪」 講師 早野 実花さん（株式会社ジャパンリビングサポート 取締役） ・国際交流事業活動報告 国際交流事業団体補助金交付団体 3団体	67回

松阪国際交流協会負担金については、松阪国際交流協会からの申し出により支出に至らなかった。

事業名	生活オリエンテーション事業費					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,468,271				400,860	7,067,411	6,368,559

市役所1階ロビーに通訳者を配置し、外国人住民に対し母語による生活情報等の説明・提供や窓口業務の支援を行った。

通訳者 フィリピン語 2人、ポルトガル語 1人
 対応言語 フィリピン語、ポルトガル語、英語
 対応件数 3,607件

事業名	多様性社会一般経費					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,571,816				11,815	2,560,001	2,523,759

審議会開催経費及び男女共同参画推進業務に係る一般事務経費

男女共同参画審議会開催

松阪市男女共同参画プランに掲げる各施策、担当課の取組みについての評価と検証及び男女共同参画事業について協議を行った。

第1回 (R5.12.6) 出席者 9人 (うち委員報酬支払対象者 8人)
 第2回 (R6.3.14) 出席者 8人 (うち委員報酬支払対象者 7人)

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 18諸費 (単位 円)

事業名	安全・安心なまちづくり推進事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,010,265					1,010,265	901,354

安全・安心な松阪(まち)づくりを目指し、「松阪市安全で安心なまちづくりの推進に関する行動計画(第三期)」に基づいた取り組みを推進するため、松阪市安全・安心施策推進協議会を2回開催した。また、小学校17校において地域ふれあいタウンウォッチングを実施し、行政や地域、学校が協力して地域の安全・安心なまちづくりのきっかけづくりに取り組んだ。また、出前講座などを開催し、防犯意識の向上や特殊詐欺等の防止に努め、地域の安全・安心なまちづくりに取り組んだ。

松阪市安全・安心施策推進協議会(委員 21人 オブザーバー 1人)
 (第1回:令和5年11月9日開催、20人 報酬支払対象者:10人)
 (第2回:令和6年3月14日開催、13人 報酬支払対象者:7人)

委員報酬 119,000円

地域ふれあいタウンウォッチング

啓発物品 126,720円

事務用品等 77,309円

印刷代(実施校17校) 245,916円

運転管理業務委託料 65,120円

(豊地小学校・松尾小学校・朝見小学校・香肌小学校、中原小学校・西黒部小学校・射和小学校・機殿小学校)

実施日	学校	学年	児童人数	関係者参加人数
5月9日	豊地小学校	3年	24人	9人
5月16日	山室山小学校	3年	86人	17人
5月23日	松尾小学校	3年	46人	4人
6月1日	朝見小学校	3・4年	33人	3人
6月6日	香肌小学校	1～4年	13人	8人
6月7日	中原小学校	4年	25人	14人
6月8日	西黒部小学校	4・5年	16人	18人
9月26日	米ノ庄小学校	4年	35人	8人
10月12日	南小学校	3・4年	18人	3人
10月17日	豊田小学校	4年	15人	11人
10月19日	天白小学校	4年	70人	9人
11月9日	第四小学校	4年	75人	10人
11月20日	射和小学校	4年	27人	4人
11月21日	第二小学校	3年	27人	7人
11月28日	松江小学校	3年	62人	8人
12月14日	小野江小学校	3年	39人	4人
12月19日	機殿小学校	全学年	37人	8人

安全・安心フェスタ まつさか（令和5年12月3日開催）

地域安全マップの展示、いかのおすしぬりえコーナー、防犯相談コーナー等を設けた。また、来場者に啓発物品を配布し、特殊詐欺等の防犯啓発活動を行った。

啓発物品 79,200円

「安全・安心フェスタ まつさか」講師派遣業務委託 297,000円

事業名	防犯対策事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
8,455,818					8,455,818	8,371,809

松阪市の刑法犯認知件数は、平成14年をピークに年々減少していたが、令和5年に増加に転じた。空き巣狙い、自転車盗等市民に身近な犯罪や特殊詐欺による被害が依然として発生しているため、街頭啓発やホームページ等で防犯啓発に取り組んだ。更に、令和5年の特殊詐欺被害額が約1億円を超えたことから、特殊詐欺注意喚起啓発チラシを作成して被害防止を呼びかけた。また、児童等の防犯意識の向上を図るため、新入学児童等に防犯啓発小旗を配布したほか、各種イベント等において防犯啓発物品を配布し、各種犯罪への注意喚起を行った。

松阪警察署管内の犯罪等の防止を図ることを目的に、多気町、明和町等と連携し、松阪地区生活安全協会に対し負担金を支出したほか、犯罪被害者及びその家族や遺族等の支援を行うため、みえ犯罪被害者総合支援センターに対して負担金を支出した。

防犯啓発小旗代 152,268円

防犯啓発物品代 204,270円

その他事務用品等 33,958円

防犯啓発用公用車借上料 213,840円

公用車ガソリン代 58,745円

防犯啓発緊急リーフレット（7,500枚） 61,875円

松阪地区生活安全協会 地域安全・暴力追放部会負担金 7,333,000円

みえ犯罪被害者総合支援センター負担金 397,862円

事業名	防犯カメラ設置補助金					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
923,000				354,000	569,000	848,000

地域の防犯対策の一環として、防犯カメラを設置する自治会に対し、購入費及び設置費用に係る補助金を交付することで、地域の防犯力向上に寄与した。(平成30年度「防犯カメラ設置補助金」を新設。防犯カメラ購入費および設置費用の2分の1を補助対象。(上限10万円))

(財源内訳) ふるさと応援基金繰入金 354,000円

地区	自治会名	総事業費	市補助額
本庁	曲町自治会	418,660円	100,000円
嬉野	平生自治会	160,600円	80,000円
本庁	平成町自治会	253,000円	100,000円
本庁	藤之木町自治会	396,206円	100,000円
本庁	西野町自治会	220,000円	100,000円
本庁	田村町自治会	777,150円	100,000円
三雲	星合町自治会	90,200円	45,000円
本庁	大宮田町自治会	96,800円	48,000円
三雲	五主町自治会	187,000円	93,000円
本庁	高町自治会	114,070円	57,000円
本庁	垣鼻町田尻自治会	201,300円	100,000円

事業名	犯罪被害者日常生活支援事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

犯罪被害により、日常生活が困難となった犯罪被害者やその家族等を対象とした日常生活の支援制度(配食サービス、犯罪被害者居宅特殊清掃業務)を令和元年度に新設。令和5年度からは、家事援助、一時保育助成、転居助成、家賃助成を加えた。令和5年度は、利用者はなかった。

事業名	特殊詐欺等被害防止機器購入補助金					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,006,300					1,006,300	252,900

65歳以上の方を対象に、特殊詐欺等の被害防止を目的に製造された機器(電話機等)の購入等に補助金を交付し、機器導入を促進することで被害防止と特殊詐欺犯罪防止に関する意識を喚起した。

特殊詐欺等被害防止機器購入補助金実績

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業額(領収書の金額)	773,824円	672,290円	2,812,706円
補助金額	312,400円	252,900円	1,006,300円
申請件数	45件	36件	133件

令和3年度に新設。購入金額等の1/2を補助、限度額8千円

(款) 2総務費 (項) 2徴税費 (目) 1税務総務費

(単位 円)

事業名	税務証明交付事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,394,153				1,394,153		1,235,982

税務証明の交付に係る経費

税務証明等の発行件数

区 分	件 数	区 分	件 数
評価証明（一般）	4,714件	所得課税証明	8,185件
評価証明（登記用）	2,896件	課税・非課税証明	2,326件
公租公課証明	1,679件	事業証明	118件
課税証明（固定資産税）	200件	納税証明（一般）	4,341件
住宅用家屋証明	559件	完納証明	1,982件
建築確認証明	188件	納税証明（車検用）	1,976件
比隣地証明	663件	税務照会	683件
仮評価証明	44件	税務閲覧	187件
所得証明	6,277件	その他	5,624件
		計	42,642件

コンビニ交付利用状況（上記発行件数の内数）

区 分	件 数
所得課税証明	1,483件
課税・非課税証明	340件
計	1,823件

事業名	固定資産評価審査委員会事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,000					2,000	1,400

松阪市固定資産評価審査委員会の開催 0回 審査申出 0件
固定資産評価審査委員会研修会(オンライン) 参加者 2人

事業名	税務一般経費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,051,149				7,104,557	8,946,592	15,557,074

課税事務作業における一般経費

(款) 2総務費 (項) 2徴税費 (目) 2賦課徴収費

(単位 円)

事業名	市民税賦課事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
77,351,046				52,082	77,298,964	68,076,074

個人市民税・法人市民税の賦課業務に係る委託料、特別徴収事務綴りの印刷費等

個人市民税の状況

区分	納税義務者数	調定額
特別徴収	63,479人	6,798,089,690円
普通徴収	17,505人	1,546,971,300円
計	80,984人	8,345,060,990円

法人市民税の状況

法人数	区分	調定額
	4,274社	均等割
法人税割		640,694,800円
	計	1,060,283,700円

事業名	軽自動車税賦課事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,142,030				63,310	16,078,720	16,521,228

軽自動車税の賦課業務に係る委託料等

軽自動車税（種別割）の状況

内訳	件数	調定額
納税義務者数	53,693人	608,417,500円
課税台数	79,703台	

軽自動車税（環境性能割）の状況

内訳	件数	調定額
課税台数	1,586台	37,496,800円

市税の調定状況（現年度分）

税目	調定額			
	5年度	4年度	増減	伸び率
市民税	9,405,344,690円	9,390,688,230円	14,656,460円	0.2%
個人	8,345,060,990円	8,293,700,230円	51,360,760円	0.6%
法人	1,060,283,700円	1,096,988,000円	△36,704,300円	△3.3%
軽自動車税	645,914,300円	632,662,900円	13,251,400円	2.1%
種別割	608,417,500円	595,988,200円	12,429,300円	2.1%
環境性能割	37,496,800円	36,674,700円	822,100円	2.2%
市たばこ税	1,176,099,328円	1,200,539,707円	△24,440,379円	△2.0%
計	11,227,358,318円	11,223,890,837円	3,467,481円	0.0%

市たばこ税

内訳	件数	調定額
課税本数	179,502,341本	1,176,099,328円

事業名	固定資産税賦課事業費					資産税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
50,561,444				100,000	50,461,444	82,435,930	

固定資産税、都市計画税の土地、家屋、償却資産の賦課を行うための課税計算業務委託や図面等の作成業務、その他賃借料等

事業名	固定資産税評価替事業費					資産税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
24,019,754					24,019,754	65,873,632	

地価下落等に伴う時点修正業務を行い、土地評価の均衡を進め適正な賦課を行った。
令和6年度評価替えに伴い、土地及び家屋の評価の見直し作業を行った。

固定資産税等の課税件数及び調定内訳

税 目		内 訳	件 数	調 定 額
固定資産税	土地	評価筆数	373,436筆	2,887,118,000円
	家屋	評価棟数 (新增築棟数)	136,265棟	4,315,113,000円
			719棟	
	償却資産	申告者数	4,828人	2,672,118,200円
	土地・家屋・ 償却資産	納税義務者数	72,728人	9,874,349,200円
交付金	対象件数	6件	111,969,100円	
都市計画税	土地	評価筆数	66,778筆	541,841,000円
	家屋	評価棟数 (新增築棟数)	56,152棟	633,431,400円
			530棟	
土地・家屋	納税義務者数	39,135人	1,175,272,400円	

事業名	市税等過誤納還付金					収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
78,288,724					78,288,724	85,042,063	

地方税法に基づき、過誤納金（還付加算金含む）を遅滞なく還付することに努めた。

単位：件、円

税 目	過誤納還付金		還付加算金	
	件 数	金 額	件 数	金 額
市県民税（特別徴収含む）	725	20,966,850	14	30,900
軽自動車税（種別割）	12	50,160	0	0
固定資産税・都市計画税	131	11,261,541	40	521,600
法人市民税	380	36,637,131	45	194,300
市県民税（株式譲渡等）	501	8,626,242	0	0
計	1,749	77,541,924	99	746,800

事業名	市税徴収事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
68,938,394		66,375,390		2,563,004		89,943,617

自主財源の確保と徴収強化に視点を置き、納期内納税の推進や地方税法及び市税条例等に基づく、適正な滞納整理等の収納業務に努めた。

市税の徴収実績

単位：円、%

区分	現年課税分	滞納繰越分	合計
調定額	22,388,949,018	946,634,964	23,335,583,982
収入額	22,117,853,084	197,158,865	22,315,011,949
収納率	98.79	20.83	95.63

納付方法別収納状況

納税者のニーズに応じた利便性の高い納付方法を検討し、口座振替のほかに24時間現金支払いができるコンビニ支払い、インターネットを利用したクレジットカード納付ができる公金クレジット支払い、スマートフォンアプリを利用した納付システム、共通納税システム（eLTAXやeL-QRを利用した電子納税、全国のeL-QR対応金融機関で納付可能）により、収納率向上を図った。

口座振替納付状況

単位：件、円、%

税目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（普通徴収）	19,968	20,131	1,195,428,740	1,219,366,213	99.19	98.04
軽自動車税（種別割）	21,437	22,078	140,517,200	142,086,100	97.10	98.90
固定資産税・都市計画税	162,256	163,793	6,175,088,720	5,933,995,720	99.06	104.06
市税計	203,661	206,002	7,511,034,660	7,295,448,033	98.86	102.96
国民健康保険税	90,164	95,131	1,598,097,800	1,678,870,800	94.78	95.19
合計	293,825	301,133	9,109,132,460	8,974,318,833	97.57	101.50

コンビニ納付状況

単位：件、円、%

税目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（普通徴収）	20,841	21,609	472,620,676	464,788,471	96.45	101.69
市県民税（特別徴収）	1,404	1,376	23,821,398	32,960,227	102.03	72.27
軽自動車税（種別割）	29,214	29,030	242,712,366	237,988,629	100.63	101.98
固定資産税・都市計画税	43,119	42,696	700,229,276	684,394,404	100.99	102.31
法人市県民税	60	60	960,300	807,300	100.00	118.95
市税計	94,638	94,771	1,440,344,016	1,420,939,031	99.86	101.37
国民健康保険税	31,171	32,889	387,662,863	398,404,940	94.78	97.30
合計	125,809	127,660	1,828,006,879	1,819,343,971	98.55	100.48

公金クレジット納付状況

単位：件、円、%

税目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（普通徴収）	659	607	37,150,920	31,475,552	108.57	118.03
軽自動車税（種別割）	425	626	3,558,200	5,178,600	67.89	68.71
固定資産税・都市計画税	1,331	1,540	57,230,000	76,161,000	86.43	75.14
市税計	2,415	2,773	97,939,120	112,815,152	87.09	86.81
国民健康保険税	671	558	18,748,440	12,708,120	120.25	147.53
合計	3,086	3,331	116,687,560	125,523,272	92.64	92.96

スマートフォンアプリによる納付状況

単位：件、円、%

税目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（普通徴収）	2,389	2,352	62,459,152	54,219,683	101.57	115.20
市県民税（特別徴収）	91	77	2,657,700	2,051,600	118.18	129.54
軽自動車税（種別割）	234	2,629	1,840,600	20,631,460	8.90	8.92
固定資産税・都市計画税	593	4,724	11,884,858	94,854,297	12.55	12.53
法人市民税	7	0	200,000	0	-	-
市税計	3,314	9,782	79,042,310	171,757,040	33.88	46.02
国民健康保険税	2,688	2,859	38,615,671	41,908,366	94.02	92.14
合計	6,002	12,641	117,657,981	213,665,406	47.48	55.07

共通納税システムによる納付状況

単位：件、円、%

税目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（特別徴収）	7,732	5,833	750,871,135	548,701,020	132.56	136.85
軽自動車税（種別割）	20,605	-	163,380,612	-	-	-
固定資産税・都市計画税	36,515	-	3,411,711,733	-	-	-
法人市民税	1,136	853	432,289,700	399,784,500	133.18	108.13
合計	65,988	6,686	4,758,253,180	948,485,520	986.96	501.67

※令和5年4月より軽自動車税（種別割）、固定資産税・都市計画税も開始

三重地方税管理回収機構 徴収実績

徴収困難案件について、三重地方税管理回収機構へ移管し、県域を対象に広域的に滞納整理を行い、滞納額縮減に努めた。

徴収第一課（高額案件）

移管実績 単位：件、円

移管件数	移管滞納額
47	114,684,819

徴収実績

単位：円

移管年度	本税額	督促手数料	延滞金	計
令和4年度	21,340,814	35,680	5,058,866	26,435,360
令和5年度	19,590,172	41,040	5,734,000	25,365,212
計	40,930,986	76,720	10,792,866	51,800,572

徴収第二課（少額案件）

移管実績 単位：件、円

移管件数	移管滞納額
315	54,154,865

徴収実績

単位：円

移管年度	本税額	督促手数料	延滞金	計
令和元年度	40,800	80	189,200	230,080
令和2年度	0	0	121,835	121,835
令和3年度	1,801,896	5,520	1,371,744	3,179,160
令和4年度	7,739,027	24,640	3,282,118	11,045,785
令和5年度	34,013,293	108,640	5,353,482	39,475,415
計	43,595,016	138,880	10,318,379	54,052,275

臨戸訪問滞納整理

単位：人、件、円

職員による滞納整理を実施	訪問人数 6人	区 分	人 数	件 数	税 額
		市 税	4	25	2,765,849
		国保税	5	50	555,800
		計	9	75	3,321,649

納税相談

日曜窓口は午前10時から午後4時まで、夜間窓口は午後6時から午後8時までの時間帯で納税相談に努めた。

日曜窓口相談

単位：人、件、円

平日の来課困難者のために 日曜日の納税相談を実施	実施日数 3日間 対応者 23人	徴収実績			
		区 分	人 数	件 数	税 額
		市 税	5	9	134,900
		国保税	3	8	48,270
計	6	17	183,170		

※合計人数は実数

夜間窓口相談

単位：人、件、円

平日昼間の来課困難者のために 夜間の納税相談を実施	実施日数 7日間 対応者 18人	徴収実績			
		区 分	人 数	件 数	税 額
		市 税	8	12	361,147
		国保税	5	14	148,900
計	12	26	510,047		

※合計人数は実数

督促状発送

納期限が過ぎても完納されていない場合に、督促状を滞納者へ発送し納付を促した。

単位：回、件、円

各税目の 督促状を 発送	市税の合計 39,364件 891,956,020円 市税と国保税の合計 61,225件 1,209,819,199円	税 目	回数	件 数	税 額
		市県民税（普通徴収）	12	10,493	324,776,318
		市県民税（特別徴収）	12	4,671	122,825,312
		軽自動車税（種別割）	4	5,443	44,203,400
		固定資産税・都市計画税	7	18,619	390,472,590
		法人市民税	12	138	9,678,400
		国民健康保険税	12	21,861	317,863,179

催告書発送

督促状を発送しても完納されていない場合に、催告書を滞納者へ発送し納付を促した。

単位：回、件、人、円

現年度及 び滞納繰 越分催告 書を発送	市税の合計 4,380件 98,823,937円 市税と国保税の合計 5,925件 120,605,068円	税 目	回数	件 数	人 数	税 額
		市県民税（普通徴収）	2	1,567	1,064	47,578,920
		市県民税（特別徴収）	2	228	118	4,505,460
		軽自動車税（種別割）	1	924	757	7,692,267
		固定資産税・都市計画税	2	1,628	1,132	36,466,690
		法人市民税	2	33	31	2,580,600
		国民健康保険税	2	1,545	674	21,781,131

差押の執行

滞納処分

滞納者の実態調査を行い、財産があるにも関わらず、納付がされない滞納者については、差押えによる強制徴収を行い、滞納額縮減に努めた。

単位：人、件、円

	市税	国保税	区分	人数	件数	税額
			差押執行	928人 6,818件 116,101,223円	507人 11,789件 141,555,535円	不動産
			預貯金	561	7,183	105,654,569
			給与	275	5,413	75,036,533
			年金	75	2,700	27,095,903
			生命保険	87	1,548	23,951,592
			損害保険	0	0	0
			売掛金	20	633	9,555,677
			その他	48	1,130	16,362,484
			計	1,066	18,607	257,656,758
	市税	国保税	区分	人数	件数	税額
			換価	1,632人 5,032件 61,999,730円	2,025人 7,397件 70,841,142円	不動産
			預貯金	558	2,578	38,441,263
			給与	1,953	7,017	62,877,301
			年金	484	2,115	17,239,771
			生命保険	40	333	5,297,052
			損害保険	0	0	0
			売掛金	90	304	6,920,899
			その他	38	82	2,064,586
			計	3,163	12,429	132,840,872

※合計人数は実数

交付要求の状況

滞納者の財産について競売や差押えなどの強制換価手続きが行われた場合に、その先行する執行機関に対し交付要求書を交付して、未納の税金への配当を受ける手続きを行った。

	市税	国保税
交付要求	122人 561件 23,599,977円	69人 1,147件 19,004,155円
	市税と国保税の合計 191人 1,708件 42,604,132円	

※合計人数は実数

納付誓約の状況

滞納者の生活状況等を聴取しながら、早期完納となるよう納付誓約を行った。

	市税	国保税
納付誓約	1,988人 12,669件 312,139,394円	1,204人 21,882件 347,648,076円
	市税と国保税の合計 2,388人 34,551件 659,787,470円	

※合計人数は実数

執行停止の状況

地方税法第15条の7第1項に基づき、滞納処分の実行の停止を行った。

	市税	国保税
執行停止	55 人	56 人
	462 件	1,417 件
	8,112,229 円	18,335,170 円
	市税と国保税の合計 75人 1,879件	26,447,399円

※合計人数は実数

(款) 2総務費 (項) 3戸籍住民基本台帳費 (目) 1戸籍住民基本台帳費

(単位 円)

事業名	個人番号カード交付事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
88,190,076	86,028,225			135,574	2,026,277	64,872,510

マイナンバーカードの普及促進のため、個別出張申請、公立幼稚園・こども園・保育園及び1歳半・3歳半健診時での出張申請を実施し、18歳未満の方への図書カードの配付を行った。また、市内商業施設にマイナンバーカードセンターの開設、コールセンター等による予約交付の実施により、窓口の混雑緩和とさらなる利便性の向上を図った。

会計年度任用職員報酬 20,625,847円

通信運搬費 3,469,418円

マイナンバーカード申請サポート業務委託（契約期間令和5年4月～令和6年3月） 38,491,200円

マイナンバーカードコールセンター委託料（契約期間令和5年4月～令和6年3月） 6,312,229円

ほか

令和5年度マイナンバーカード交付状況（累計R6.3.31現在）

	令和5年度	令和4年度	
交付済数	128,162 枚	109,342 枚	18,820枚増加
交付率（対人口）	80.60 %	68.07 %	12.53%増加

出張申請窓口 受付件数 390件

マイナンバーカードセンター受付件数 17,617件

交付申請	1,120 件
カード交付	13,627 件
電子証明書発行・更新	959 件
暗証番号再設定	863 件
その他（住所変更等）	1,048 件

マイナンバーカード交付予約、カードに対する問い合わせ対応等をコールセンター委託により行った。

対応件数	6,300 件
------	---------

事業名	戸籍住民基本台帳一般経費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
72,980,999	56,000	150,423		50,637,291	22,137,285	90,692,954

戸籍法、住民基本台帳法、印鑑条例等に基づく届出受付や証明書等の交付事務を行った。DX化を見据え、システムを利用し住民異動届等の申請書の作成支援を行う「書かない窓口」、住基異動に伴う他課関連手続きの拡充を行った。

婚姻・新生児誕生のお祝い記念品を贈呈した。

報償費 2,852,320円

婚姻	カッティングボード	528 件
誕生	フォトフレーム	203 件
	絵本	426 件
	タオル	223 件

各種事務取扱件数

事務種別	令和5年度
戸籍届書	6,996 件
新戸籍編製等事務	3,877 件
住民基本台帳事務（異動届等）	19,947 件
住民基本台帳事務（各種通知）	4,663 件
人口動態調査事務	3,944 件
特別永住者証書の交付等	47 件
身上調査等事務	1,489 件
既決犯罪に関する事務	446 件
印鑑登録関係事務	6,105 件
後見人登記事務	34 件
届出期間経過通知（住民基本台帳）	142 件
計	47,690 件

印鑑登録カード発行状況

年度内印鑑登録カード発行数	4,242 枚
印鑑登録者数	107,128 人

証明書等交付件数

（コンビニ交付・広域交付・オンライン申請を除く）

証明書種別	令和5年度
住民票の写し	43,200 件
住民票記載事項証明書	1,135 件
住民票閲覧	73 件
印鑑登録証明書	23,467 件
戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）	17,325 件
戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）	2,210 件
戸籍の附票の写し	4,302 件
除籍謄本	19,584 件
除籍抄本	119 件
身分証明書	1,249 件
臨時運行許可証	643 件
その他証明書等	2,348 件
公用請求	22,898 件
無料	58 件
計	138,611 件

証明書等交付場所（有料分）

（広域交付・オンライン申請を除く）

区分	令和5年度
本庁	88,996 件
嬉野地域振興局	11,137 件
三雲地域振興局	10,466 件
飯南地域振興局	2,931 件
飯高地域振興局	2,125 件
計	115,655 件

コンビニ交付利用件数

証明書種別	令和5年度	利用率
住民票の写し	20,456 件	32.09%
住民票記載事項証明書	967 件	46.00%
印鑑登録証明書	19,016 件	44.76%
戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）	4,022 件	18.65%
戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）	1,161 件	34.44%
戸籍の附票の写し	340 件	7.32%
計	45,962 件	33.33%

オンライン申請交付件数（R5.8開始）

証明書種別	令和5年度
住民票の写し	1 件
戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）	9 件
戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）	1 件
戸籍の附票の写し	3 件
身分証明書	21 件
独身証明書	11 件
計	46 件

広域交付件数

証明書種別	令和5年度
住民票の写し	86 件
戸籍全部事項証明書（R6.3～）	213 件
除籍謄本（R6.3～）	241 件
届書情報内容証明（R6.3～）	1 件
計	541 件

※改正戸籍法が令和6年3月1日に施行されたことにより、市外本籍人の戸籍証明書が発行可能となった。

時間外窓口取扱件数

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催日数（回）	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	20	243
証明合計（件）	237	219	177	171	138	164	177	144	156	143	215	188	2,129
印鑑登録合計（件）	37	61	49	30	41	31	58	45	39	41	35	38	505
計	274	280	226	201	179	195	235	189	195	184	250	226	2,634
来客数（人）	181	186	162	148	115	129	151	122	128	125	144	149	1,740

（戸籍関係事務内訳）

戸籍届書	6,996 件
出生	1,269 件
婚姻	1,283 件
死亡	2,581 件
離婚	360 件
養子縁組	107 件
養子離縁	22 件
入籍	336 件
法77条の2	152 件
転籍	629 件
分籍	26 件
氏・名変更	31 件
その他	200 件

新戸籍編製等事務 3,877 件

新戸籍編製	921 件
戸籍全部消除	1,448 件
届出期間経過通知（戸籍）	8 件
非本籍地届書発送	1,500 件

人口動態調査事務

3,944 件

出生	938 件
死亡	2,177 件
婚姻	540 件
離婚	261 件
死産	28 件

既決犯罪に関する事務 446 件

既決犯罪通知	140 件
仮釈放期間満了通知	14 件
自由刑等執行終了通知	22 件
財産刑執行終了通知	21 件
公職選挙法第11条通知	64 件
民刑事項通知	48 件
刑の消滅照会	131 件
執行猶予取消	6 件

(住民基本台帳関係事務内訳)

異動届等	19,947 件
転入	4,103 件
転出	4,199 件
うちオンライン転出	527 件
転居	2,927 件
世帯変更	871 件
その他職権記載等	4,837 件
出生	856 件
死亡	2,154 件

各種通知	4,663 件
住民票記載事項通知	368 件
附票記載事項通知(郵送)	6 件
附票記載事項通知(住基ネット)	4,223 件
戸籍照合通知	10 件
本籍転属通知	56 件
その他	0 件

(特別永住者証明書の交付等事務内訳) 47 件

居住地以外の記載事項の変更届出	0 件
有効期限の更新	24 件
紛失等による再交付	0 件
返納	23 件

- ・戸籍システムにより戸籍の記載、保存及び証明書発行などの戸籍事務及び関係機関への報告業務を行った。
- ・住民基本台帳ネットワークシステムにより他市町村との転入通知・戸籍附票記載事項通知の送受信を行い、特例転入・転出の受付、住民票の広域交付を行った。
- ・証明書のコンビニ交付サービスを実施するため、システムの賃借、保守委託及び市町村運営負担金の支出を行った。

(単位 円)

区分	事業内容	事業費
委託料	住民基本台帳ネットワークシステムデータセンター保守業務委託 1,650,000 証明書コンビニ交付連携機能システム保守委託 1,320,000 戸籍システム・ブックレス保守委託 5,646,036 証明書コンビニ交付手数料 5,377,554 ほか	15,346,586
使用料及び賃借料	戸籍総合システム・ブックレスシステム機器借上料 14,092,980 住民基本台帳ネットワークシステム借上料 1,440,120 証明書コンビニ交付システム使用料(庁内マルチコピー機) 506,376 証明書コンビニ交付システム使用料 1,980,000 窓口証明書発行システム機器借上料【本庁】 729,648 窓口証明書発行システム機器借上料【中郷、宇気郷】 41,140 受付番号呼出しシステム機器借上料(会計レジ) 327,360 窓口受付番号システム借上料(発券機) 1,434,840 コンビニ交付クラウドサービス使用料 3,564,000 ほか	24,720,254
負担金、補助及び交付金	コンビニ交付に係る運営負担金(地方公共団体システム機構) 4,787,037 ほか	4,842,037

「おくやみコーナー」では、死亡にかかる手続きの総合案内を行い、利用者の負担軽減を図った。

おくやみコーナー利用実績	令和5年度
窓口利用数	1,483 件
死者数に対する利用率	69.0 %

窓口利用数に対する予約率 82.6%

※死者数は、住民登録者の内の死亡者数を指す。

(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 1選挙管理委員会費

(単位 円)

事業名	選挙管理委員会事業費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,314,380		4,436			4,309,944	3,865,016

選挙管理委員会を開催し、選挙事務に関する諸事項の審議を行った。

選挙人名簿の登録及び抹消事務、公職選挙法に基づく各種制度の運用等を行い、公平、公正な選挙の管理執行に備えた。

選挙人名簿の調製

定時登録 年4回(6月、9月、12月、3月)登録

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
6月 1日現在	62,720人	68,633人	131,353人
9月 1日現在	62,427人	68,400人	130,827人
12月 1日現在	62,315人	68,261人	130,576人
3月 1日現在	62,132人	68,087人	130,219人

在外選挙人名簿の登録(随時)

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
3月1日現在	22人	36人	58人

裁判員・検察審査員候補者予定者名簿の調製

松阪市への割当員数 裁判員候補者予定者 294人 検察審査員候補者予定者 79人

選挙管理委員会委員報酬 2,184,000円

委員長 月額 53,000円 × 12 × 1人 = 636,000円

委員 月額 43,000円 × 12 × 3人 = 1,548,000円

委員会開催回数 15回

現委員の任期 令和3年3月2日～令和7年3月1日

(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 2選挙啓発費

(単位 円)

事業名	選挙啓発事業費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
417,028					417,028	373,218

松阪市明るい選挙推進協議会による啓発活動

嬉野おおきん祭り(7/29)、いいたか文化祭(10/22)氏郷まつり(11/3)、いいなん・ふれあい祭り(11/19)、武四郎まつり(2/25)の各会場にて啓発活動を実施した。また、12月15日に総務省主権者教育アドバイザーを講師に招いて協議会委員向け研修会を実施した。

明るい選挙啓発ポスターコンクール

応募数 小学生：29作品 中学生：20作品 計：49作品

市審査で松阪市選挙管理委員会委員長賞・松阪市明るい選挙推進協議会会長賞と入選を受賞した計14作品を県に提出。そのうち県審査で1作品が入選を受賞しました。市審査で入選以上の14作品は、1月15日～1月26日の間松阪市役所1階ロビーにて作品展示し、表彰式を行った。

未来の有権者啓発活動（出前授業・生徒会選挙支援）

若年層の投票率向上を図ることを目的として、小学校6年生の児童の皆さんを対象とした選挙出前授業を実施した。（8校 374人（内5校新規））また、今年度は三重県選挙管理委員会と協力して、松阪商業高等学校と飯南高等学校に於いても実施した。（2校 528人）政治や選挙の仕組みについて、パワーポイントのスライドや、選挙動画を用いて授業を行い、模擬選挙体験では、実際の選挙の雰囲気を感じていただけるよう、実物の投票箱と投票記載台を使用し、公職の選挙と同じ材質（B Pコート紙）の投票用紙を提供し、実際の選挙の雰囲気を体験していただくことで主権者意識の向上を図った。

三雲中学校の生徒会選挙の際に、市が保有する選挙器材（投票箱・記載台）の貸出しや公職の選挙と同じ材質（B Pコート紙）の投票用紙を提供し、実際の選挙の雰囲気を体験してもらい、「選挙」を身近に感じていただき、政治や選挙に対する関心や意識の向上を図った。（374人（1・2年生））

三重県明るい選挙推進連合会総会及び市町推協会長等研修会出席

8月22日 三重県庁講堂

参加者 明るい選挙推進協議会正副会長、選挙管理委員長、事務局

テーマ 実効的な選挙啓発について考える

(款) 2総務費	(項) 4選挙費	(目) 3三重県議会議員選挙費	(単位 円)
----------	----------	-----------------	--------

事業名	三重県議会議員選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,111,260		28,106,814		4,446		12,182,196

令和5年4月29日任期満了による三重県議会議員選挙

告示日：3月31日 選挙期日(投票日)：4月9日

松阪市選挙区 定数：4人 立候補者：6人

ポスター掲示場設置数：8区画2段式 361か所

投票所入場券送付世帯数：71,445世帯

期日前投票・不在者投票

期日前投票は公示日の翌日から投票日の前日まで8日間（4/1～4/8）

期日前投票所：9か所 開設期間 4/1～4/8 6か所（本庁舎本館、各地域振興局、アピタ）

開設期間 4/6～4/8 3か所（飯高管内各出張所他）

期日前投票

投票管理者	延57人
投票立会人	延114人
事務従事者(兼務書記)	延116人
事務従事者(応援職員)	延338人

当日投票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	122人
事務従事者	249人

投票者数

期日前投票者数	16,376人
不在者投票者数	391人
病院等	374人
滞在地等	10人
郵便	5人
18歳未満	2人
当日投票者数	32,658人
総投票者数	49,425人
当日有権者数	130,461人
投票率	37.88%

開票

開 始	9月3日 午後9時30分
結 了	9月3日 午後10時55分
開票管理者	1人
開票立会人	3人
事務従事者	100人
場 所	ハートフルみくもスポーツ文化センター

選挙公報の配布

8月30日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で37,650部配布したほか、市内公共施設に配架。

投票所の借上げ

61投票所のうち13か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

啓発チラシを作成し、8月27日の朝刊折り込み等により配布

路線バスにバスマスクを掲示

本庁舎、各振興局で懸垂幕掲示

松阪市ホームページに特設サイトを開設

本庁舎、市民病院の広告モニターに啓発広告を掲載

広報車巡回による投票参加の呼びかけ（高校生アナウンサーの音声）

松阪市行政情報番組「アイウエーブまつさか」で啓発（高校生アナウンサー）

「夕刊三重」（8月28日）と「ふぁみんぐ」「YOUまつさか」（8月号）に啓発広告を掲載

市内商業施設、道の駅で街頭啓発を実施（市内5か所）

広報まつさか8月号に選挙日程等の掲載

松阪市ブランド大使の中日ドラゴンズで活躍中の岡林選手をモデルにした啓発ポスターを作成し、市内の各施設や商店街等に掲示

インターネットを利用したターゲティング広告を掲載し、松阪市長選挙の特設サイトへ誘導

啓発のぼりを作成し、市内の公営施設敷地内に設置

選挙当日に防災無線にて投票の呼びかけを実施

ケーブル文字放送や松阪ナビを通して選挙日等の周知

(款) 2総務費 (項) 5統計調査費 (目) 1統計調査総務費

(単位 円)

事業名	統計調査一般経費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,568,975				11,800	2,557,175	2,472,706

統計調査一般経費 2,568,975円

統計調査業務にかかる統計調査交付金の交付対象外となる経費

(款) 2総務費 (項) 5統計調査費 (目) 2基幹統計調査費

(単位 円)

事業名	各種基幹統計調査事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,781,828		7,781,828				4,251,125

各統計調査別経費内訳

調査名等	事業費	成 果
三重県人口推計調査	240,000	<p><概要> 国勢調査の確定値を基にした国及び県の人口を推計するため、松阪市における人口・世帯数の毎月の増減を県に報告した。</p> <p><期日> 毎月末日</p>
学校基本調査 〔文部科学省所管〕	31,000	<p><概要> 学校に関する基本事項（在学者数、教職員数、学校施設等）を調査し、教育行政上の基礎資料を得ることを目的に実施した。</p> <p><期日> 令和5年5月1日〔毎年〕</p> <p><内訳> 学校教育法に定める学校 85校</p> <p><方法> 郵送又はインターネット調査</p>
経済センサス 調査区設定 〔総務省所管〕	27,000	<p><概要> 現行の調査区について、必要な境界線等の修正を行うことにより、事業所及び企業を対象とする各種統計調査の共通フレームとして調査の重複・脱漏を防ぐとともに、調査結果の精度向上を図った。</p> <p><期日> 令和5年6月1日〔毎年〕</p> <p><内訳> 調査区数 513調査区</p>
令和5年住宅・土地 統計調査 〔総務省所管〕	6,854,838	<p><概要> 全国及び地域別の住宅とそこに居住している世帯の居住状況、世帯の保有する土地等の実態を把握し、その現状と推移に関する基礎資料を得ることを目的として実施した。</p> <p><期日> 令和5年10月1日〔5年毎〕</p> <p><内訳> 調査区数 238調査区（松阪市全体1,604調査区）</p> <p><方法> 指導員 17人、調査員 103人</p>
2023年漁業センサス 〔農林水産省所管〕	625,990	<p><概要> 漁業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、漁村、水産物流通・加工業等の漁業をとりまく実態と変化を総合的に把握し、水産行政の推進に必要な基礎資料を整備することを目的として実施した。</p> <p><期日> 令和5年8月1日（客体把握調査）〔5年毎〕 令和5年11月1日（実査）〔5年毎〕</p> <p><内訳> 調査区数 15調査区 調査対象 総数（調査前） 107客体 非客体数（廃業・転業等） 10客体 調査客体数 97客体</p> <p><方法> 調査員 4人（客体把握調査）、4人（実査）</p>

農林業センサス準備事務 [農林水産省所管]	3,000	<概要> 令和7年2月1日現在で実施する農林業センサスの準備事務として、市町職員事務打合せ会に出席し、準備作業の内容把握と農業集落の区域の認定及び調査区の設定を行った。
計	7,781,828	

(款) 2総務費 (項) 6監査委員費 (目) 1監査委員費

(単位 円)

事業名	監査委員活動事業費				監査委員事務局	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
6,782,664					6,782,664	6,664,921

識見監査委員(代表) 1人 3,000,000円
 識見監査委員 1人 2,400,000円
 議選監査委員 1人 695,999円
 東海地区都市監査委員会会費 7,000円
 三重県都市監査委員会会費 1,000円
 法令追録代、消耗品費 ほか

監査委員による監査等の実施状況

区 分	部 署 等	時 期
例月出納検査	会計管理課、上下水道部、市民病院	毎月
決算審査	一般・特別会計	令和5年7月20日～ 令和5年8月14日
	水道・公共下水道・病院事業会計	令和5年5月31日～ 令和5年7月20日
基金運用状況審査	松阪市土地開発基金	令和5年7月20日～ 令和5年8月14日
財政健全化審査	一般・特別・企業会計、一部事務組合等	令和5年8月1日～ 令和5年8月14日
経営健全化審査	水道・公共下水道・病院事業会計	令和5年5月31日～ 令和5年7月20日
	戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計・ 農業集落排水事業特別会計	令和5年8月1日～ 令和5年8月14日
定期監査(1次)	全課、局、室、出先機関等	令和5年6月19日～ 令和5年11月15日
定期監査(2次)	保育園、認定こども園、幼稚園、小学校、 中学校(20か所)	令和6年1月18日～ 令和6年2月5日
随時監査	工事 2件	令和5年12月13日～ 令和5年12月14日
財政援助団体等に対する監査	補助金・出資団体及び公の施設の指定管理者 4件	令和5年11月8日～ 令和5年11月9日
住民監査請求	請求 1件⇒却下	令和5年8月21日～ 令和5年10月16日

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 1社会福祉総務費

(単位 円)

事業名	社会福祉協議会補助金					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
134,281,400				362,866	133,918,534	172,541,000

住民の社会福祉に対する関心と理解を深め、地域住民の参加と協力を得て福祉活動を積極的に実施するため、地域福祉活動推進の中核となる松阪市社会福祉協議会に対し、補助金を交付した。

内訳	金額	実績・効果
運営費補助	109,389,000	職員(36人分)の人件費の補助
ボランティア事業補助	3,125,000	ボランティアの派遣や団体への補助等、ボランティアセンターの活動支援を行った。 (派遣人数:延4,222人、依頼件数:727件)
ふれあい体育祭事業補助	528,000	令和5年6月4日(日)ハートフルみくもにて障がい者相互の交流のためのふれあい体育祭を行った。(参加者:220人)
地域福祉活動計画事業費補助	11,759,400	地域福祉計画及び地域活動計画に基づき、住民自治協議会や地区福祉会への活動支援を行った。(支援団体:35団体)
総合相談事業補助	2,054,000	総合相談事業にかかる活動支援を行った。 (心配ごと相談:84件、法律相談:271件)
社会福祉センター運営費補助	6,966,000	嬉野社会福祉センターの維持管理、地域福祉の向上のため、支援を行った。
社会福祉大会補助	460,000	令和5年12月10日(日)、嬉野ふるさと会館にて第19回社会福祉大会・福祉フェスティバルを開催し、社会福祉へ功績が顕著な者や団体に対して表彰を行った。(被表彰者:36人、46団体)

事業名	保護司会補助金					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,548,000					1,548,000	1,548,000

松阪保護司会の実施している犯罪予防活動の推進、研修会の実施、街頭啓発、社会を明るくする運動等の経費に対し補助金を交付した。保護司会会員:58人(令和6年3月31日)

事業名	遺族会補助金					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
737,100					737,100	776,250

松阪市遺族会連合会の実施している戦没者遺族の福祉の向上、戦没者遺族の相談、援護活動等の経費に対し補助金を交付した。遺族会会員:1,338人(令和5年4月1日)

事業名	厚生団体補助金					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,000					40,000	40,000

子どもを持つ母親の知識向上を図ることを目的に講演会開催等に取り組む母親大会実行委員会に対し、補助金を交付した。

第62回松阪地区母親大会

開催日 令和5年7月30日(日)

開催場所 花岡地区市民センター 参加者数 70人

事業名	民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金					健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,719,000					4,719,000	5,019,000	

民生委員・児童委員の資質の向上を図るための各種研修会や諸活動に関する松阪市民生委員児童委員協議会連合会の経費に対して、補助金を交付した。

民生委員・児童委員定数：391人（任期 令和4年12月1日～令和7年11月30日）

事業名	社会福祉統計調査事業費					健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
154,346		154,132			214	233,748	

社会福祉統計調査（国民生活基礎調査、所得再分配調査）を実施した。

事業名	戦没者追悼式事業費					健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
737,000					737,000	770,000	

松阪市内の戦没者及び戦災死没者の冥福を祈り、平和を祈念する意識を高めるため、松阪市戦没者追悼式を開催した。遺族会との協議から参加者を限定しての開催となった。

開催日 令和5年10月27日（金）

開催場所 農業屋コミュニティ文化センター

参加者 松阪市遺族会連合会関係者及び来賓 51人

事業名	中国残留邦人等生活支援給付事業費					保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,865,462	3,297,952				567,510	3,806,436	

永住帰国した中国残留邦人等に対して、老後の生活安定のため老齢基礎年金の満額支給を実施することとし、満額の老齢年金を受給してもなお生活の安定が十分に図れない者に対して、老齢基礎年金制度による対応を補完する生活支援を行った。また、中国残留邦人等に理解が深く、中国語のできる支援・相談員を配置した。

支援給付の状況 R6.3.31現在

被支援給付世帯数	2世帯
世帯員数	3人

支援・相談員相談件数 104回

支援給付の内訳

区分	生活支援給付	2,052,812円
	住宅支援給付	949,000円
	医療支援給付	579,590円
	介護支援給付	152,429円
計		3,733,831円

事業名	社会福祉費国県支出金返還金（健康福祉総務課）					健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
124,000						124,000	397,000

令和4年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金の精算に伴う返還金

事業名	社会福祉法人指導監査等事業費					健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
503,047						503,047	284,829

松阪市が所轄庁となる、主たる事務所が松阪市内にあり、松阪市内のみで事業を実施する社会福祉法人に対して、法人設立、定款変更等の認可や届出の受理を行うとともに、法人運営及び会計経理に対する指導監査やその他運営に関する助言等を行った。

認可・承認・受理 9件

法人設立の認可：0件 定款変更の認可：5件 定款変更届の受理：1件

基本財産担保提供の承認：1件 基本財産処分承認：2件

指導監査 7法人で実施

法人運営における指摘（文書指摘：8件 口頭指摘：23件 助言：3件）

会計経理における指摘（文書指摘：7件 口頭指摘：24件 助言：4件）

事業名	地区民生委員児童委員協議会補助金					健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
6,152,656						6,152,656	4,603,649

民生委員・児童委員の活動強化のため、松阪市地区民生委員児童委員協議会が実施する各種研修会、諸活動に関する経費に対して、補助金を交付した。

補助対象地区数：14地区

事業名	社会福祉費国県支出金返還金（地域福祉課）					保護自立支援課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
13,316,254						13,316,254	16,001,698

令和4年度生活困窮者自立相談支援事業費等負担金の精算に伴う返還金 11,820,393円

令和4年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金の精算に伴う返還金 958,000円

令和4年度中国残留邦人等生活支援給付費負担金の精算に伴う返還金 429,299円

令和4年度遺族及留守家族等援護関係事務委託費の精算に伴う返還金 27,562円

令和4年度新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金確定による返還金 81,000円

事業名	飯南ふれあいセンター管理事業費					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
8,880,972				378,100		8,502,872	12,357,984

飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンターを指定管理者制度により松阪市社会福祉協議会に管理委託をし、高齢者・障がい者及び住民の福祉の増進を図った。

平成18年度から指定管理者制度を導入（松阪市社会福祉協議会に委託）

利用件数：574件 利用人数：7,570人

事業名	生活困窮者自立相談支援事業費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,158,131	16,366,000				4,792,131	19,952,677

生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、自立促進を図る目的で、就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のための自立支援計画作成及び各種支援の包括的実施のための関係機関との連絡調整を行った。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託 委託料 21,085,000円 ほか
新規相談受付件数 458件（人）、プラン作成件数 80件、就労支援対象者数 58人
継続相談受付件数 5,343件、継続相談対象人数 868人

事業名	生活困窮者住居確保給付金支給事業費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,554,800	1,554,800					5,878,800

就労能力や就労意欲があるにもかかわらず、離職等により経済的に困窮し、住居を失っているまたは失うおそれのある者を対象とし、離職等の日から2年以内またはやむを得ない休業等で、収入額が一定水準以下の者に対して賃貸住宅の家賃相当額3か月分（最大9か月）の支援給付を行った。

相談件数 221件、申請件数 7件、支給決定件数 7件

事業名	生活困窮者家計改善支援事業費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,236,000	3,530,000				1,706,000	5,155,000

家計収支の均衡が取れていないなど、家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計計画表等を用いて家計の「見える化」を図り、「家計再生プラン」を作成し、改善支援を提案した。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託 委託料 5,236,000円
家計改善支援事業相談対応件数 733件
家計再生プラン作成件数 29件

事業名	生活困窮者就労準備支援事業費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,798,000	3,914,000				1,884,000	5,760,000

生活リズムが崩れている、社会との関わりに不安を抱えている、勤労意欲が低下している等の理由で就労にむけた準備が整っていない相談者に対して、相談者の抱える課題や支援の目標、具体的内容を記載した就労準備支援プログラムを作成し、日常生活自立、社会自立、就労自立に関する支援を相談者の状況に応じて行った。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託 委託料 5,798,000円
就労準備支援事業相談対応件数 203件
就労準備支援プログラム作成件数 5件

事業名	生活困窮世帯学習支援事業費					保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,196,674	3,123,000				73,674	4,542,456	

生活保護および就学援助受給世帯の小学6年から中学3年の希望する子どもたちを対象に、学習の場を設け、基礎学力の向上を図るため、学習支援員が寄り添った学習支援を行った。

開催数 福社会館 46回、嬉野地域振興局 41回
 利用登録者数 74人、延参加者数 830人

事業名	重層的支援体制推進事業費					健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
127,915,207	47,238,000	18,968,000		10,175,959	51,533,248	58,174,188	

地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、地域に身近な健康と福祉の相談窓口である福祉まるごと相談室を設置し、併せて多機関協働、アウトリーチ支援等の事業を実施した。また、ひきこもり支援においては、相談しやすい体制づくり、家族支援、居場所づくり等を行った。

委託内容	委託料	相談実績	委託先
福祉まるごと相談室 運營業務	36,497,446	相談件数：1,709件 (うち新規369件)	社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会 医療法人社団 嘉祥会 社会福祉法人 太陽の里
多機関協働事業	6,613,000	相談件数：14件 ※重層的支援会議：20回 ※支援会議：26回	社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会
重層的支援体制整備 事業 (アウトリーチ等)	60,976,600	相談件数：298件	社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会
ひきこもり支援推進 事業	5,956,000	相談件数：634件 (うち新規63件)	社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会

事業名	福祉まるごと相談室整備事業費					健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
7,358,000					7,358,000	—	

健康と福祉の総合相談、地域の困りごとの相談、地域における支え合い活動等を推進するために「福祉まるごと相談室」の整備を行った。

福祉まるごと相談室設置に伴う松尾地区市民センター修繕 7,358,000円

事業名	エンディングサポート事業費					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
12,264					12,264	115,109	

身寄りのない高齢者等の、自身の死後事務（葬儀・納骨・施設利用料など）に関する相談を受けた。各種のイベント等で周知活動を行った。

相談件数 15件 補助金交付件数 0件 登録事業者 7事業者

事業名	住居等における不良な生活環境改善事業費					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
135,652					135,652	—

居住者等の生活上の諸問題の解決を目指し、支援関係機関や地域住民と連携した支援を行うための担当者会議、支援方針等を協議、審議する対策会議や審議会を開催し、支援関係機関がチームとなり、連携体制により不良な生活環境の解消に向けて取り組むことができた。

住居等における不良な生活環境の解消に関する審議会 委員報酬 49,000円、委員旅費 18,820円
ほか

審議会 第1回:令和5年5月23日(火)
第2回:令和5年12月21日(木)

事業名	社会福祉一般経費					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,864,170				11,973	2,852,197	9,953,416

社会福祉に関する取組等に対する一般経費

決算額内訳

報酬 1,834,608円、職員手当 150,900円、共済費 337,814円、
旅費 25,420円、需用費 398,819円、役務費 116,609円

事業名	国民健康保険事業特別会計繰入金					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,383,706,427	150,670,308	469,593,511			763,442,608	1,433,499,800

国保会計での一般会計繰入金の種類	決算額
保険基盤安定制度繰入金	820,175,982
未就学児均等割保険料繰入金	6,555,936
産前産後保険料繰入金	286,509
出産育児一時金等繰入金	32,000,000
財政安定化支援繰入金	198,604,000
人件費等繰入金	326,084,000
計	1,383,706,427

〔款〕3民生費 (項)1社会福祉費 (目)2障がい者福祉費

(単位 円)

事業名	重度障がい者外出支援事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,403,134					25,403,134	23,352,457

重度心身障がい者の外出を支援し、社会参加の促進を図るため、自動車燃料費、タクシー料金、福祉タクシー料金及び医療的ケア児の通院等に係る交通費の一部を助成した。

自動車燃料費助成 利用者：456人
タクシー料金助成 利用者：480人
福祉タクシー料金助成 利用者：65人
医療的ケア児通院等交通費助成 利用者：10人

事業名	障がい者ケア事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
345,000					345,000	364,200	

障がい者の相談に応じて必要な援助を行う障がい者相談員を委託するとともに、精神障がい者の社会復帰を支援し、自立への意欲向上や円滑な社会生活への移行を推進するため、レクリエーション活動などの集団活動を実施した。また、緊急一時的に措置入所が必要な事案はなかった。

障がい者相談員設置

身体障がい者相談員：6人（視覚障がい者 1人、聴覚障がい者 1人、肢体不自由者 4人）

知的障がい者相談員：4人

精神障がい者デイケア事業

委託先：社会福祉法人フレンド

実施回数：10回 参加者数：延101人

事業名	障がい者団体活動事業費補助金					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,273,000					1,273,000	1,329,000	

障がい者団体の活動事業に対し一部を補助することにより、団体の育成及び障がい者の社会参加の促進を図った。

松阪市身体障害者福祉協会、松阪市視覚障害者協会、松阪市ろうあ福祉協会、

松阪市肢体不自由児者父母の会、松阪地域家族会まつの会、松阪市手をつなぐ親の会

事業名	障がい者計画等策定事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
225,000					225,000	—	

国の基本指針に基づき、障がい者・児の地域生活を支援するためのサービス基盤等に係る成果目標を設定するとともに、サービスの必要量を見込み、その提供体制の確保を図るための計画である「障がい福祉計画」（第7期）及び「障がい児福祉計画」（第3期）を策定した。

松阪市障害者地域自立支援協議会における意見聴取等

令和5年8月28日、令和6年2月20日

事業名	障害福祉サービス事業所等運営支援交付金					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
20,670,000	14,414,000				6,256,000	6,200,000	

電力・ガス等の価格高騰の影響を受けながらもサービスを継続して提供している障害福祉サービス事業所等に対し、運営経費の一部を支援した。（6月補正）

入所、入居系施設 52施設 3,960,000円

通所系事業所 111事業所 5,130,000円

訪問、相談系事業所 37事業所 1,110,000円

物価高騰の影響を受ける障害福祉サービス事業所等に対し、追加支援を行った。（11月補正）

入所、入居系施設 55施設 4,140,000円

通所系事業所 115事業所 5,250,000円

訪問、相談系事業所 36事業所 1,080,000円

事業名	心身障害者扶養共済掛金助成金					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
0						—	

三重県心身障害者扶養共済制度加入者の内、共済掛金の一部を助成する低所得者世帯の加入者がいなかった。

事業名	手話普及啓発事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,554,021					1,554,021	1,541,947	

「松阪市手と手でハートをつなぐ手話条例」に基づき、手話イベントや手話講座等を開催することにより、手話の普及啓発を図った。

- ・手話施策推進会議：4回開催
- ・手話イベント「まちかどミニお手話べり会」開催（R5.11.18）
場 所：アピタ松阪三雲店 2F
参加者：約143人
内 容：手話普及啓発ポスター表彰式、ミニ手話教室、お手話べり体験、パネル展示等
- ・「手話で話そう」講座開催（全15回）
- ・学校における手話学習実施（小学校6校）

事業名	障がい者福祉給付事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,305,551					1,305,551	1,280,232	

障がい者の日常生活の便宜を図るため、65歳未満の重度障がい者（児）に対して紙おむつを給付した。また、ひとり暮らし障がい者の緊急時に適切な対応が図れるよう緊急通報装置を貸与した。

障がい者紙おむつ給付者数：41人
緊急通報装置貸与者数：4人

事業名	特別障害者手当等給付事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
75,738,880	56,615,295				19,123,585	74,763,660	

20歳以上で著しく重度の障がいの状態にあり、日常生活において常時特別の介護を必要とする障がい者等に対して特別障害者手当を支給した。

特別障害者手当 月額：27,980円 受給者数：239人

事業名	障がい者福祉一般経費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
27,215,449	424,000	52,000		353,135	26,386,314	25,860,717	

障がい者福祉業務全般に係る一般事務経費
会計年度任用職員報酬、共済費、通信運搬費 ほか

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 3障害者総合支援費

(単位 円)

事業名	介護給付費等給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
4,225,410,129	1,985,849,312	1,142,146,656			1,097,414,161	3,952,060,121

障がい者（児）が自立した日常生活を営むことができるよう、介護等が必要な障がい者に対して介護給付費を、訓練等が必要な障がい者に対して訓練等給付費を支給した。

	<利用者数>	<延利用件数>	<給付費>	
・介護給付費				
居宅介護	507人	5,649件	564,448,871円	
重度訪問介護	13人	157件	186,358,709円	
同行援護	47人	570件	31,072,398円	
行動援護	17人	249件	35,039,721円	
療養介護	29人	345件	97,272,670円	
生活介護	460人	5,834件	1,381,233,835円	
短期入所	140人	1,102件	82,596,667円	
施設入所支援	166人	1,917件	325,257,042円	
・訓練等給付費				
共同生活援助	206人	2,164件	415,640,957円	
自立訓練（機能訓練）	1人	1件	117,529円	
自立訓練（生活訓練）	10人	62件	7,606,102円	
宿泊型自立訓練	5人	33件	3,287,396円	
就労移行支援	35人	161件	21,730,896円	
就労継続支援（A型）	142人	1,395件	220,180,077円	
就労継続支援（B型）	590人	5,949件	734,593,774円	
就労定着支援	5人	41件	1,529,381円	
・特定障害者特別給付費	331人	3,632件	35,764,179円	
・相談支援給付費	1,411人	4,415件	73,315,368円	
・高額障害福祉サービス等給付費	47人	90件	3,195,685円	ほか

事業名	自立支援医療費給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
204,747,426	114,500,000	57,250,000			32,997,426	225,490,983

障がいを軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる障がい者又は障がい児に対して提供される医療費の一部を助成した。また、常時介護を必要とする障がい者の病院において行われる療養上の看護、医学的介護等のうち医療に係る療養介護医療費を支給した。

更生医療	受給者数	149人
育成医療	受給者数	75人
療養介護医療	受給者数	29人

事業名	障害者補装具費給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
40,270,183	21,574,500	10,787,250			7,908,433	36,483,904

障がい者（児）が日常生活を円滑に送ることができるよう、身体機能を補うための補装具費（義肢・装具・補聴器等）を支給した。

購入交付件数	205件
修理交付件数	102件

事業名	社会福祉費国庫支出金返還金					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
99,794,936					99,794,936	10,706,755	

令和4年度

国庫支出金	障害者自立支援給付費国庫負担金返還金	52,376,389円
	障害者医療費国庫負担金返還金	1,882,234円
県支出金	障害者自立支援給付費等県負担金返還金	27,129,313円
	障害者自立支援給付費等県補助金返還金 (重度訪問介護等の利用促進にかかる市町支援事業)	18,407,000円

事業名	障害者日常生活用具給付等事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
48,505,565	13,814,000	6,907,000			27,784,565	44,207,759	

障がい者（児）の日常生活の便宜を図るため、自立生活支援用具等の日常生活用具を給付した。

用具：特殊寝台、特殊便器、入浴補助用具、ストーマ用具など

給付件数 4,097件

事業名	障害者日常生活支援事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
84,623,296	23,730,000	11,865,000			49,028,296	84,500,018	

日常的に介護を行っている家族の一時的な休息を確保するため、障がい者（児）が日中活動できる場を提供する日中一時支援事業を実施するとともに、障がい者の社会参加を促進するため、自動車改造費等の一部を助成した。また、障がい者の自立生活の推進のため、機能訓練、生活訓練等を行った。

- ・日中一時支援 利用者数：326人 延利用回数：36,690回
- ・知的障がい者（児）体育レクリエーション事業 参加者 230人
- ・声の広報発行事業 12回（毎月発行）
- ・自動車改造費助成等 12人
- ・知的障がい者（児）生活訓練事業 参加者：延225人 訓練回数：4回
- ・身体障がい者（児）生活能力訓練事業 参加者：延101人 訓練回数：4回
- ・重度身体障がい者生活訓練事業 参加者：延34人 訓練回数：11回
- ・視覚障がい者（児）生活訓練事業 利用者数：37人 延訓練回数：572回
- ・障がい者訪問入浴サービス 利用者数：6人 延利用回数：496回
- ・職親委託 4事業所 利用者数：5人

事業名	移動支援事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
68,912,304	19,626,000	9,813,000			39,473,304	68,074,673	

地域における自立生活及び社会参加を促進するため、屋外での単独移動が困難な障がい者（児）に対し、外出のための支援を行った。

利用者数 375人

延利用時間 23,415時間

事業名	地域活動相談支援事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
38,255,270	538,000	269,000			37,448,270	36,925,850	

障がい者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障がい者、障がい児の保護者等からの相談に応じ、必要な情報の提供や権利擁護のための必要な援助など総合的な相談支援の提供を行った。

相談支援事業

委託先：社会福祉法人 愛恵会

相談支援員：8人（管理者含む） 相談件数：2,907件

地域活動支援センター事業

委託先：社会福祉法人 愛恵会

精神デイケア・社会参加活動 延利用者数：325人

事業名	意思疎通支援事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
8,090,594	2,250,000	1,125,000		29,424	4,686,170	10,531,827	

聴覚及び音声言語障がい者に対し、手話通訳者、要約筆記者を派遣することにより円滑な生活の支援を行った。また、障がい福祉課に手話通訳ができる職員を2人配置し、聴覚及び音声言語障がい者の来庁時の手話通訳等を行った。さらに、通訳者への研修を実施し、より円滑な意思疎通ができるよう技術の向上を図った。

派遣人数：延305人 派遣時間：延825時間28分

うち、設置通訳者通訳人数：延180人 対応時間：延494時間00分

事業名	福祉ホーム運営事業費補助金					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
319,200	91,000	45,000			183,200	319,200	

在宅での生活が困難な身体障がい者に対し、福祉ホームの利用に係る経済的負担を軽減することにより、地域で自立した生活を送るための支援を行った。

利用者数：1人

事業名	障害者総合支援認定審査事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
9,235,912				1,352,444	7,883,468	9,169,498	

松阪市介護給付費等の支給に関する審査会を開催し、障害福祉サービスを利用するための障害支援区分などの審査判定業務を行った。

審査会委員：19人

審査会開催数：48回 審査件数：673件

事業名	自立支援協議会事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
185,388					185,388	227,502

障がい者への支援体制を整備するため、関係機関、障がい者団体、福祉、医療、教育、雇用に関連する従事者等により構成する自立支援協議会を開催し、相互連携、情報共有を図った。また、松阪市障がい者差別解消支援地域協議会を開催し、障がいを理由とする差別の解消に向け、関係機関の相互連携を図った。

- ・松阪市障害者地域自立支援協議会
協議会委員 19人
協議会全体会議 2回 個別ワーキングチーム会議等 28回
- ・松阪・多気地域自立支援連絡協議会 2回
- ・松阪市障がい者差別解消支援地域協議会
協議会委員 17人 協議会会議 1回

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 4障がい者医療費 (単位 円)

事業名	医療費助成事業費				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
393,146,696		173,222,490		101,349	219,822,857	386,129,088

身体障害者手帳1～3級、療育手帳A1・A2・B1、又は判定機関で知的障がいと判定された方のうち知能指数50以下の方、精神障害者保健福祉手帳1級の方に医療費の助成（精神障害者保健福祉手帳1級の方は通院分）を行った。また、未就学児に対して現物給付・一部現物給付を実施した。

区 分	65歳未満	(内) 未就学児		65歳以上※
		現物給付	一部現物給付	
医療費助成金（証明手数料含）	223,625,982円	112,990円	9,140円	164,000,923円
助成件数	44,824件	77件	9件	58,144件
受給者数の月平均	1,985人	4人	1人	1,983人
年間1人当たりの医療費助成金	112,809円	28,248円	9,140円	82,703円
1件当たりの医療費助成金	4,989円	1,467円	1,016円	2,821円
その他事務経費		5,519,791円		

※「高齢者の医療の確保に関する法律」による被保険者。

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 5障害者福祉センター費 (単位 円)

事業名	障害者福祉センター管理運営事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,091,418				435,350	5,656,068	6,561,268

障害者福祉センターの建物等の維持管理経費

光熱水費：1,430,346円、通信運搬費：166,117円、エレベーター等の保守管理委託料等：2,686,200円、送迎車借上料等：572,448円、自動扉修繕料等：670,428円 ほか

貸館業務：321件 延利用者数2,635人

事業名	障害者福祉センター活動事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,495,963	3,843,000	1,922,000		142,300	7,588,663	13,255,515

通所する障がい者の生きがいを高め、社会参加の促進を図るため、創作的活動や社会適応訓練を行った。
また、障がい者の身体機能及び生活能力の維持向上を図るため、機能（回復）訓練を行った。

・障がい者社会参加促進事業	172回	延利用者数1,274人
送迎事業	520回	延利用者数1,037人
・障がい者等機能訓練事業	50回	延利用者数 297人
送迎事業	86回	延利用者数 112人

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 6福祉会館費 (単位 円)

事業名	福祉会館管理運営事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,358,131				978,171	9,379,960	10,231,556

社会福祉に奉仕しようとする団体等の活動、研修のための会場を提供した。

利用状況

利用団体	利用回数	利用人数
各種福祉団体等関係	62回	960人
ボランティア関係	461回	6,408人
社会福祉協議会関係	1,379回	6,991人
行政関係	336回	5,636人
調理グループ関係	63回	717人
その他	13回	219人
計	2,314回	20,931人

事業名	福祉会館施設整備事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,354,494					1,354,494	—

火災等が発生した場合に、利用者が安全かつ速やかに避難ができるよう、4階屋上と3階調理室に避難用救助袋を設置した。

・避難用救助袋設置に伴うカウンター棚改修工事	158,794円
・松阪市福祉会館避難用器具修繕工事	1,195,700円

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 7隣保館費

(単位 円)

事業名	隣保館管理運営事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,425,302		13,614,000		500,667	12,310,635	26,796,291

社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設としての役割に加え、地域に密着したコミュニティセンターとしての役割を果たすため、利用促進を図るとともに、良好な施設環境の維持に努めた。

隣保館運営委員数（令和6年3月末現在）

第一隣保館	12人
第二隣保館	17人
中原文化センター	10人

運営委員会等の開催状況

会議の名称等	回数等	人数(延)	事業費
第一隣保館運営委員会	4回	44人	308,000円
第一隣保館運営委員視察研修（職員含む） 視察先：堺市総合防災センター（大阪府堺市） 堺市立舳松人権歴史館（大阪府堺市）	R5.9.23	12人	206,878円
第二隣保館運営委員会	3回	51人	357,000円
第二隣保館地区代表者会議	2回	10人	70,000円
第二隣保館運営委員視察研修 視察先：杉原千畝記念館（岐阜県八百津町）	R5.12.3	14人	232,670円
中原文化センター運営委員会	2回	19人	133,000円
中原文化センター運営委員視察研修 視察先：ウトロ平和祈念館（京都府宇治市）	R5.11.18	11人	168,090円
計		161人	1,475,638円

隣保館利用状況等

施設の名称	利用者数	年間開館日数	一日平均
第一隣保館	16,300人	243日	67.1人
第二隣保館	8,984人	243日	37.0人
中原文化センター	7,218人	260日	27.8人

決算額内訳

報酬 9,553,289円、職員手当 417,905円、共済費 1,070,831円、旅費 130,700円、
 需用費 5,644,020円、役務費 340,421円、委託料 6,734,442円、
 使用料及び賃借料 1,995,579円、備品購入費 258,115円、負担金、補助及び交付金 280,000円

事業名	隣保館事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,749,376		3,314,000			3,435,376	6,422,505

市民の社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設として、また、地域に密着したコミュニティセンターとして隣保館が機能するため、地域住民を代表する運営委員と連携し、地域住民の生活や人権に関する課題の解決を図るための事業に取り組んだ。

自立相談に関する事業

(相談事業)

第一隣保館

事業の名称	内容	回答等	人数(延)	事業費
法律相談	弁護士による相談	2回	8人	30,000円
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	86回	378人	—
就職相談	ハローワーク職員による就職相談	7回	7人	—
計			393人	30,000円

第二隣保館

事業の名称	内容	回答等	人数(延)	事業費
法律相談	弁護士による相談	1回	1人	15,000円
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	87回	325人	—
計			326人	15,000円

(健康管理)

第一隣保館

事業の名称	内容	回答等	人数(延)	事業費
健康機器利用	スカイウェル、マッサージ機の利用促進	243日	5,705人	—
健康講座	日常の健康管理に関する講座の開設	2回	23人	—
春のおでかけウォーキング	地域住民の健康増進と教養を深めるため、関宿周辺の散策	1回	25人	17,407円
計			5,753人	17,407円

第二隣保館

事業の名称	内容	回答等	人数(延)	事業費
健康機器利用	スカイウェル、マッサージ機の利用促進	243日	3,331人	—
計			3,331人	—

(高齢者福祉事業)

第一隣保館

事業の名称	内容	回答等	人数(延)	事業費
健康講座	高齢者の日常の健康管理等に関する講座の開設	8回	103人	8,991円
ふれあい交流会	講話、園児及び児童と高齢者の交流及び生きがいづくりを実施	1回	29人	58,099円
ふれあいの集い	隣保館講座の発表などにより高齢者の交流及び生きがいづくりを実施	1回	35人	61,560円
計			167人	128,650円

第二隣保館

事業の名称	内容	回答等	人数(延)	事業費
介護予防教室	介護予防並びに健康維持などに資するため、包括支援センターの協力で体験型の健康教室を開催し、高齢者の自立を支援	5回	28人	—
シニア交流講座	シニア(65歳以上)対象の体操(スクエアステップ等)を行う、介護予防等の講座	5回	35人	35,000円
計			63人	35,000円

中原文化センター

事業の名称	内容	回答等	人数(延)	事業費
いきいき講座	健康で安心した生活を送ることができるよう、健康への関心の喚起や維持増進を高める講座を実施 ①講話 「もっともっと歩こう」 ②軽スポーツ 「カローリング体験会」 ③講話 「認知症予防教室」 ④講話 「特殊詐欺の事例とその対策」	4回	104人	7,630
計			104人	7,630

人権問題に関する啓発及び広報事業

第一隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
啓発図書等貸出	人権問題に対する啓発図書、DVDの貸出	毎日	20人	—
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発等の発信を実施(1,350部/月)	12回	16,200部	18,216円
計			20人	18,216円

第二隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信を実施(1,130部/月)	12回	13,560部	7,920円
人権映画上映会	映画を通して、人権意識を高める契機とし、人権の大切さを考える機会を提供 作品名「こどもしょくどう」	1回	50人	231,000円
懸垂幕による周知	人権問題に対する意識の高揚を図るための懸垂幕を掲出	1回	—	—
計			50人	238,920円

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数(延)	事業費
なかはら文化センターだより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信(1,050部/月)	12回	12,600部	38,016円
人権啓発映画会	映画を観ることを通して、人権をめぐる今日の問いについて考える機会を提供した。作品名「家族はつらいよ3」	1回	117人	267,924円
人権講演会	災害時の人権に加え、家族で災害への備えについて学ぶ。 演題：防災教室 講師：防災ボランティア「春告鳥」	1回	87人	30,000円
計			204人	335,940円

地域交流事業

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数(延)	事業費
定期講座	生け花講座	44回	334人	313,140円
	茶道講座	45回	178人	315,000円
	新舞踊講座	38回	145人	266,000円
	ゆかいな中国語	45回	234人	315,000円
	いきいき体操	93回	1,946人	651,000円
特別講座	生け花等	4回	48人	21,000円
地域文化祭	作品展示等	1回	458人	102,925円
防災訓練	地域住民による災害時の避難及び火災訓練等の実施	1回	52人	14,237円
計			3,395人	1,998,302円

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数(延)	事業費
定期講座	編物教室	48回	563人	336,000円
	ピアノ教室	48回	219人	336,000円
	書道教室	47回	241人	329,000円
	洋裁教室	50回	285人	350,000円
落語会	イベント通じて世代間交流の促進を図ることを目的とする。	1回	70人	150,000円
ふれあい文化祭	隣保館事業で学んだ成果の発表の場を創出すると共に、来場者の交流促進を図ることを目的とする。	1回	125人	24,012円
グラウンドゴルフ大会	イベント通じて世代間交流の促進を図ることを目的とする。	1回	50人	3,626円
計			1,553人	1,528,638円

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数(延)	事業費
定期講座	華道教室	11回	68人	77,000円
	茶道教室	11回	68人	77,000円
	編物教室	12回	46人	84,000円
	英会話教室	12回	62人	84,000円
健康いきがい教室	歌謡教室	24回	173人	168,000円
	太極拳教室	24回	110人	168,000円
	ヨガ体操教室	24回	201人	168,000円
特別講座	やさしいミニ盆栽と山野草教室	6回	75人	44,290円
	超初心者向けスマホ教室	3回	42人	21,000円
	親子クッキング教室	1回	16人	20,340円
地域文化祭参加	教室・講座受講生の作品展示	1回	—	—
計			861人	911,630円

社会調査及び研究事業

施設の名称	内 容	回数等	人数	事業費
第一隣保館	全国隣保館連絡協議会「全国隣保館長研修会」	1回	1人	28,820円
第一隣保館	全国隣保館連絡協議会「東日本ブロック女性職員研修会」	1回	1人	60,340円
第二隣保館	全国隣保館連絡協議会「全国隣保館長研修会」	1回	1人	28,540円
第二隣保館	全国隣保館連絡協議会「全国隣保館職員東日本ブロック会研修会」	1回	1人	28,060円
第二隣保館	三重県隣保館連絡協議会「隣保館職員県外研修」	1回	1人	19,000円
中原文化センター	全国隣保館連絡協議会「全国隣保館長研修会」	1回	1人	28,540円
中原文化センター	全国隣保館連絡協議会「全国隣保館職員東日本ブロック会研修会」	1回	1人	27,800円
計			7人	221,100円

教育及び学習に関する事業

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数(延)	事業費
土曜クラブ	遊び体験等を通じて子どもたちの豊かな心や生きる力を育成	5回	78人	50,707円
わくわく教室	基礎学力の向上及び仲間づくり活動の支援を通じて健全育成を促進	11回	194人	—
子ども習字	硬筆、毛筆の習得	46回	773人	322,000円
子ども英語	英語に親しむ	46回	593人	331,289円
計			1,638人	703,996円

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数(延)	事業費
集中学習会	児童生徒の学力保障の支援の場として、学校が主体となり放課後に隣保館を利用して学習会を実施	36回	204人	—
学習支援講座	長期休暇期間における児童の学習会を開催	12回	179人	245,000円
おたのしみ交流会	レクリエーションや体験を通して、児童の仲間意識を育むことを目的とする。	1回	10人	7,000円
計			393人	252,000円

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数(延)	事業費
なかよし会	レクリエーションやものづくりを通して児童たちの仲間意識を醸成	4回	259人	48,819円
ふれあい活動	幼稚園児と講座会員をはじめ地域の方々との交流を深める。	4回	106人	25,777円
計			365人	74,596円

広域隣保活動事業

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数(延)	事業費
人権講演会・学習会	鎌田中学校区の地域において、人権同和問題に対する意識の高揚を図るために人権講演会、学習会を開催	3回	516人	112,940円
鎌田中学校区人権・同和教育推進協議会総会等	各種事業実施のための事務局打合せ等	18回	115人	18,000円
施設見学	歴史民俗資料館、松阪社会福祉協議会、ごん豆、ピースカフェ	1回	24人	9,365円
計			655人	140,305円

決算額内訳

報償費 5,499,840円、旅費 168,160円、需用費 568,651円、役務費 7,105円、委託料 24,420円、使用料及び賃借料 427,200円、負担金、補助及び交付金 54,000円

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 8国民年金事務費

(単位 円)

事業名	国民年金事務事業費				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,261,887	5,255,127			6,760		5,082,437

・ 国民年金窓口相談、資格異動事務

将来の生活の保障である年金を受給できるように年金制度について説明し、被保険者の資格取得等に関する手続き及び保険料の納付方法等に関する手続きの受付を行った。

資格取得	656件	基礎年金番号通知書再交付	55件
再取得	1,904件	法免該当・消滅	215件
資格喪失	71件	産前産後期間免除	88件
種別変更	343件	その他	299件
口座振替	305件		
前納申出	332件	計	4,268件

・ 年金請求事務

年金受給についての相談は様々で日本年金機構と連携を取り対応を行った。請求者から提出される書類や添付書類などの点検を行い請求を受け、書類不備については適切に指導し、受給権の確保に努めた。

老齢基礎年金	12件	額改定請求書	3件
障害基礎年金	71件	障害給付加算届	3件
死亡一時金	13件	住所変更届	2件
未支給年金	282件	受取機関変更届	16件
年金生活者支援給付金	90件	再交付申請書	11件
死亡届	34件	その他	6件
障害状態確認届	10件	計	553件

・ 免除制度の促進

経済的理由などで納付が困難な方の年金受給権を確保するため、免除制度は重要な役割を占めている。厚生年金から国民年金への移行手続きの際には、免除制度の説明・案内を行い、免除申請を受付した。

申請免除	2,881件	法定免除	1,830件
(全額免除)	(2,539件)	学生納付特例	1,442件
(3/4免除)	(190件)	納付猶予	537件
(1/2免除)	(94件)		
(1/4免除)	(58件)	計	6,690件

・ 年金制度の周知

被保険者及び受給者の権利保護を図るために、「広報まつさか」、「松阪市ホームページ」で制度の周知・啓発を行った。窓口ではリーフレット・ポスターを掲示し年金制度の啓発に努め、来庁者に対しては、保険料額・納付方法・免除申請などの案内チラシを渡して制度説明を行い、周知を図った。

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 9臨時給付費

(単位 円)

事業名	物価高騰対応重点支援給付金事業費				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
118,033,671	118,033,671					—

◆令和5年度住民税非課税世帯への子ども加算

(住民税非課税世帯内で扶養されている18歳以下の児童1人あたり5万円)

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、低所得世帯への子育て支援として、令和5年度住民税非課税世帯内で扶養されている18歳以下の児童1人あたり5万円を支給した。なお、物価高騰対応重点支援給付金事業は令和5年度住民税非課税世帯内で扶養されている18歳以下の児童1人あたり5万円(新生児分)、令和5年度住民税均等割のみ課税世帯へ1世帯あたり10万円、さらに同世帯内で扶養されている18歳以下の児童1人あたり5万円(新生児も含む)の支給を令和6年度に継続して実施しているため、予算の繰越を行った。

実施期間：令和6年2月13日～令和6年3月31日(※新生児分は令和6年8月30日まで受付)

対象人数：2,393人

給付金支給実施状況

区分	給付人数	給付金額	給付率
住民税非課税世帯	2,334人	116,700,000円	97.5%
計	2,334人	116,700,000円	—

※令和5年度予算額：527,776,000円

翌年度(令和6年度)繰越額：405,142,000円

事業名	住民税非課税世帯等重点支援給付金事業費				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,919,118,845	1,887,940,057				31,178,788	—

◆令和5年度住民税非課税世帯等に対する重点支援給付金(1世帯あたり3万円)

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増の影響から、特に家計への負担の大きい住民税非課税世帯等に対し、生活・暮らしを支援するため、1世帯あたり3万円の重点支援給付金を支給した。

実施期間：令和5年6月1日～令和5年10月31日

対象世帯数：19,537世帯

給付金支給実施状況

区分	給付世帯数	給付金額	給付率
住民税非課税世帯	18,383世帯	551,490,000円	94.1%
家計急変世帯	25世帯	750,000円	—
計	18,408世帯	552,240,000円	94.2%

◆令和5年度住民税非課税世帯に対する重点支援給付金追加分(1世帯あたり7万円)

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増の影響から、特に家計への負担の大きい住民税非課税世帯等に対し、生活・暮らしを支援するため、1世帯あたり7万円の重点支援給付金を追加で支給した。

実施期間：令和5年12月1日～令和6年3月31日

対象世帯数：19,443世帯

給付金支給実施状況

区分	給付世帯数	給付金額	給付率
住民税非課税世帯	18,817世帯	1,317,190,000円	96.8%
計	18,817世帯	1,317,190,000円	—

(款) 3民生費 (項) 2老人福祉費 (目) 1老人福祉総務費

(単位 円)

事業名	後期高齢者医療事業特別会計繰出金					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,556,821,027		379,934,270			2,176,886,757	2,414,539,998

広域連合事務費繰出金	103,543,000
健康診査事業費繰出金	26,389,000
保険基盤安定制度繰出金	506,579,027
療養給付費繰出金	1,862,655,000
市特別会計事務費繰出金	57,655,000
計	2,556,821,027

事業名	介護保険事業特別会計繰出金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,889,650,000	101,384,085	50,692,042			2,737,573,873	2,909,658,042

介護給付費繰出金	2,255,188,000円
地域支援事業繰出金（介護予防・日常生活支援総合事業）	47,946,000円
地域支援事業繰出金（介護予防・日常生活支援総合事業以外）	23,433,000円
低所得者保険料軽減繰出金	202,768,000円
職員給与等繰出金	163,783,000円
事務費繰出金	196,532,000円
計	2,889,650,000円

事業名	介護保険暫定サービス利用者負担助成金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,100					26,100	72,530

介護保険の被保険者で、要介護認定等の新規申請後に暫定サービス計画等に基づく介護サービスを利用した方が訪問調査前に死亡した場合において、暫定サービスに対する保険給付に相当する助成を行った。

暫定サービス対象者 1人

暫定サービスの種類

・福祉用具購入（浴槽手すり） 1件

事業名	高齢者虐待防止緊急一時保護事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
55,000					55,000	—

家族等から虐待を受けた高齢者を特別養護老人ホーム等で、緊急一時保護する際の費用を負担した。

対象者1人 5日間（委託料 1日 11,000円）

事業名	老人クラブ活動事業補助金					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
5,783,409		2,229,000			3,554,409	5,744,401	

仲間づくりを通して、健全で豊かな老後を送るため、社会奉仕活動や生きがいを高める各種活動、健康づくり活動等を行う老人クラブに対して補助を行った。

交付先 松阪市老人クラブ連合会 1クラブ
単位クラブ 34クラブ

事業名	社会福祉法人等利用者負担軽減措置事業費					介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
0						—	

低所得者で生計が困難である方に対して、介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人等が利用者負担を軽減した場合に、その負担した額が本来受領すべき利用者負担額の一定割合を超えた部分を社会福祉法人等に対して市が所要の支援を行う事業であるが、対象者はなかった。

事業対象者 0件

事業名	介護予防・生活支援サービス事業所等運営支援交付金					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
540,000	100,000				440,000	220,000	

新型コロナウイルス感染症及び原油価格高騰の影響を受けながらも介護サービス等を継続して提供している介護サービス事業所・高齢者施設等に対し、運営経費の一部を支援した。

第1号通所事業所（緩和型） 2事業所 240,000円
介護予防支援事業所 5事業所 300,000円

事業名	長寿者祝事業費					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,183,018					2,183,018	2,412,507	

- ・ 満100歳になられた高齢者を市長が訪問し、記念品と祝状を贈呈した。（対象者 54人・訪問者 23人）
- ・ 令和5年9月末時点で満101歳以上の長寿者に記念品と祝状を贈った。（対象者 76人）
- ・ 令和5年9月18日（敬老の日）時点で満80歳以上の高齢者に対し市長からのメッセージ入りの長寿祝はがきを送付した。（対象者 17,132人）

事業名	離島等地域特別加算利用者負担軽減措置事業費					介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
99,387		72,000			27,387	83,032	

離島等地域の訪問系介護サービスの利用には15%相当の加算があることから、利用者負担の一部を軽減することで当該地域外との均衡を図った。

事業対象となる者の人数 62人

事業名	介護サービス事業所等運営支援交付金					介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
77,580,000	57,000,000				20,580,000	23,880,000	

電力・ガス及び物価の高騰の影響を受けながらも、サービスの安定的な提供を継続して提供している介護サービス事業所・高齢者施設等に対し運営経費の一部を支援した。（6月：電力・ガス高騰、11月：物価高騰）

入所系事業所	119事業所	49,680,000円
通所系事業所	102事業所	16,770,000円
訪問系他事業所	187事業所	11,130,000円
合計	408事業所	77,580,000円

事業名	福祉有償運送運営協議会事業費				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
117,833					117,833	153,000

福祉有償運送事業者の更新の登録等に関する協議をはじめ、半期ごとの事業者からの報告に基づく運行状況等の協議に係る運営協議会を開催した。

委員 12人 開催実績 2回

報酬 98,000円(7,000円×14人)、通信運搬費 13,000円、消耗品 6,833円

協議事項

更新登録 2事業者、半期ごとの事業者からの報告に基づく運行状況等

事業名	高齢者等活力推進事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,818,191					7,818,191	7,417,659

介護予防・健康増進を目的として活動する団体の活動や、高齢者の社会参画を推進することを目的とした「お元気応援ポイント事業」を実施した。

登録団体数 742 団体(令和6年3月31日現在)

事業名	老人福祉費国庫支出金返還金				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
191,513				111,513	80,000	85,000

県支出金	○令和4年度ホームヘルプ等利用者負担軽減事業費補助金返還金		
	社会福祉法人等による生活困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額軽減措置事業		75,000円
	離島等地域における特別地域加算に係る利用者負担額軽減措置事業		5,000円
	○令和3年度消費税及び地方消費税に係る仕入れ控除税額確定に伴う地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金の返還		111,513円

事業名	成年後見サポート事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,800,000	800,000				11,000,000	11,000,000

成年後見制度の啓発、利用促進と円滑な制度運用ができる体制づくりのため、令和2年7月より松阪市社会福祉協議会に事業を委託し、相談業務、利用支援業務、研修会等を実施した。また、令和5年4月より中核機関として権利擁護支援の地域連携ネットワークを整備し、協議会を開催した。

地域連携ネットワーク協議会 年1回開催

地域後見サポート事業運営委員会 年6回開催

地域後見サポート事業研修会(令和5年12月2日) ワークセンター松阪 60人参加

成年後見制度 制度説明会 3回

相談内容(件数) 認知症146件 精神障がい71件 知的障がい46件 その他47件 計310件

法人後見受任10件(後見4件 保佐6件 補助0件)

事業名	認知症高齢者等個人賠償保険事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
510,857					510,857	498,626

市が個人賠償責任保険に加入し、あらかじめ保険加入登録をしている認知症の人が事故を起こしたときに被害者及び当事者に保険金を給付する。保険料は全額市が負担し、事故による補償額は最高1億円。

保険加入者数 341人 補償実績 0件（令和6年3月31日現在）
 契約金額 486,000円（1人2,430円×200人：契約期間終了後に精算有）
 契約期間 令和5年8月1日午後4時から令和6年8月1日午後4時

事業名	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,400,774				2,386,782	13,992	2,895,570

鎌田中学校区、三雲中学校区、飯南中学校区、松尾・大河内・宇気郷地区で実施した。健康寿命延伸を目的に医療専門職（理学療法士、管理栄養士、歯科衛生士）と連携し、フレイル予防について指導し、集いの場への介入、リスクのある方へ個別での指導を実施した。

また健康状態未把握者を訪問し、健康状態確認と包括支援センターの周知を行った。

集いの場への介入 7か所 延42回 参加延人数466人（75歳以上336人）
 リスクのある方の個別指導 実人数25人 延人数56人
 健康状態未把握者への訪問 17人

事業名	地域介護予防活動支援事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,191,813	2,857,000	1,348,000		3,986,813		—

介護予防に関するボランティアの等の人材育成に関する研修会を開催した。

また、介護予防に資する多様な地域活動組織を育成するとともに、住民主体の集いの場を支援した。

地域の介護予防教室

内容	実施回数	延参加人数
ボランティアの育成（いきサポ・元気アップ）	114回	1,058人
ボランティアの活動支援（いきサポフォロー等）	89回	1,046人

- ・高齢者ボランティアポイント事業（登録者数） 503人（令和5年度末）
- ・住民主体型通所サービス事業立ち上げ支援補助 6か所
 菅生なかよし会（菅生町） 楽笑会（内五曲町）
 虹が丘町宅老所（虹が丘町） 八太楽会（八太町）
 大津町すこやかクラブ（大津町） ほがらかグループ（大石町）

事業名	生活支援体制整備事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,584,811	10,668,000	5,334,000		6,373,000	5,209,811	—

住民主体で生活支援の仕組みを作ることを目的に、生活支援サービス担い手養成研修を開催した。また、地域で活動する団体を紹介する機関紙「すみよしさん」を発行した。

生活支援サービス担い手養成研修 初級1回 参加人数10人 中級1回 参加人数7人
機関紙（すみよしさん）発行3回

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	5,500,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	5,500,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	5,500,000円

ほか

事業名	地域包括支援センター事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
145,755,945	57,529,000	28,765,000		34,368,000	25,093,945	—

市内5か所の地域包括支援センターに運営委託し、地域住民の心身の健康維持や生活の安定、保健・福祉・医療の向上、高齢者の権利を守り、虐待防止を図るなど様々な解決に向けた取組みを行った。

地域包括支援センター運営協議会 年3回開催

高齢者実態把握訪問事業（75歳お達者訪問） 754件（実施率53.4%）

地域包括支援センター運営事業委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	28,500,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	28,500,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	23,000,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	34,000,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	28,500,000円

ほか

事業名	老人福祉一般経費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,285,040				11,879	6,273,161	6,413,829

高齢者福祉に関する一般経費を支出した。

軟骨伝導集音器（イヤホン）の購入 27,280円

うきさと憩センターにかかる維持管理経費

うきさと憩センター電気代 579,271円

修繕費 215,376円 保守管理業務委託 449,900円 ほか

出前講座や書き方講座などを実施し、松阪市版エンディングノート「もめんノート」の周知を行った。

広告料 年2回 110,000円

令和5年度配布数 3,013冊

事業名	高齢者生活管理指導短期宿泊事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,380					12,380	—

基本的な生活習慣が欠如しているために、一時的に擁護する必要がある場合に介護施設等に短期宿泊することにより、生活習慣の改善、支援を行った。

利用者数：1人、利用期間：2日間 6,180円×2日間＝12,380円

事業名	緊急通報装置貸与事業費					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
8,584,755					8,584,755	9,355,563	

ひとり暮らしの高齢者が急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与した。

新規設置台数 47台 (令和6年3月31日現在の設置台数 414台)

事業名	高齢者在宅生活支援事業費					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
749,340					749,340	681,030	

在宅の高齢者等に対し、人材を派遣し庭の草取り等軽易な日常生活援助を行うことにより自立した生活を送れるよう支援した。

契約6事業所

松阪市シルバー人材センター 215時間 利用延人数 37人

三重県健康福祉生活協同組合 135時間 利用延人数 32人

J A みえなかふれあいの里 12時間 利用延人数 2人

事業名	寝具丸洗乾燥事業費					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,052,480					1,052,480	987,030	

ひとり暮らしや寝たきりの高齢者を対象に寝具の丸洗い乾燥を無料で行った。(1人2枚まで)

業務委託契約 1,052,480円(契約日 令和5年5月29日)

利用者数 224人

利用枚数 441枚(敷布団 121枚、掛布団 181枚、毛布 139枚)

実施日 令和5年8月19日～令和5年9月15日

事業名	訪問理美容サービス事業費					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
93,000					93,000	106,500	

老衰、心身の障がい及び疾病等の理由により、理髪店等に出向くことが困難な高齢者に対して、居宅で手軽に整髪等のサービスを受けられるよう出張理美容のサービスを提供した。なお、技術料は利用者負担とし、出張に係る経費を支出した。

実利用者数 29人

利用回数 62回 (委託料 1回 1,500円)

事業名	日常生活用具給付事業費					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
234,872					234,872	200,181	

おおむね65歳以上の火の元の心配な要援護高齢者に対して日常生活用具の給付(原則1品)を行い、在宅生活の継続を支援した。

電磁調理器 8台、火災報知器 1台、自動消火器 2台

事業名	老人ホーム入所措置事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
256,365,438				60,642,512	195,722,926	277,088,700

- ・環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置した。
入所者数 9施設 115人（令和6年3月31日現在）
- ・老人ホーム入所判定委員会を開催し、老人ホームの入所措置の要否判定を適切に行った。
開催回数 8回

事業名	地域介護・福祉空間整備費補助金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						22,869,000

国の地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用し、施設等整備の支援をするものであるが、内示通知が令和6年2月末であったことから、事業実施は翌6年度に繰り越した。

事業名	公的介護施設等整備費補助金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,066,000		5,066,000				4,460,000

令和5年度三重県地域医療介護総合確保基金事業補助金を活用し、「既存の特別養護老人ホーム等のユニット化改修等支援事業」及び「介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業」に対して補助を行った。

法人名	医療法人胃医巴会		
事業所名	看護小規模多機能型居宅介護事業所 みくも村		
改修内容	看取り環境の整備	改修内容	家族面会室の整備
補助金額	3,348,000円	補助金額	1,718,000円
補助率	県10/10		

事業名	老人福祉施設整備費補助金（繰越分）					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,000,000			19,000,000		1,000,000	—

前年度からの予算繰越

老朽化に伴う、養護老人ホーム「やまゆりの里」改修工事に対して、補助を行った。

法人名 社会福祉法人 あけあい会

契約年月日 令和4年9月5日～令和6年2月23日

(款) 3民生費 (項) 2老人福祉費 (目) 2老人福祉センター費

(単位 円)

事業名	松寿園管理運営事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,955,346				37,348	12,917,998	12,762,903

60歳以上の高齢者を対象に各種の相談に応じ、健康の保持、教養の向上及びレクリエーションの利便性を総合的に提供した。

年間利用団体数 422組
 年間利用者数 4,125人
 施設稼働率 63.9%

老人福祉センター松寿園運営委員会
 運営委員 12人 (うち職員2人) 報酬 7,000円×8人=56,000円
 令和5年6月1日開催

事業名	飯南高齢者生活福祉センター管理事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,899,522				2,998,700	4,900,822	8,289,588

高齢者に対して介護支援機能及び交流機能を提供し、安心して健康で明るい生活が送れるよう支援した。また施設の管理運営については、松阪市社会福祉協議会へ指定管理委託（令和元年度から令和5年度）を引き続き行った。

平成18年度から指定管理者制度を導入（松阪市社会福祉協議会に委託）、令和6年度から有償貸付交流の場の提供 利用件数：200件 利用人数：1,284人

事業名	飯南高齢者生活福祉センター施設整備事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,310,570				200,000	4,110,570	—

飯南高齢者生活福祉センターの副変電設備、台風7号による雨漏りの修繕を行った。また、令和6年度から10年間全館有償貸付を行うためサービス維持に必要な修繕を行った。

副変電設備修繕 940,500円、外部防水修繕 2,772,000円
 電気配管等塗装修繕 299,200円、内部修繕 298,870円

事業名	飯高高齢者生活福祉センター管理事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,407,537				941,800	14,465,737	14,985,137

高齢者に対して介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、安心して健康で明るい生活が送れるよう支援した。また施設の管理運営については、松阪市社会福祉協議会へ指定管理委託（令和元年度から令和5年度）を引き続き行った。

平成18年度から指定管理者制度を導入（松阪市社会福祉協議会に委託）
 居住事業入居者（年間平均）：2.89人
 交流の場の提供 利用件数：136件 利用人数：907人

事業名	飯高老人福祉センター管理運営事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,251,396				137,890	8,113,506	7,212,536

高齢者や地域住民に対して、各種の相談、教養の向上、レクリエーション等のための場を提供する施設である飯高老人福祉センターの管理運営を行った。

利用件数：1,036件、利用人数：13,150人

事業名	飯高老人福祉センター施設整備事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,471,500			15,400,000		71,500	39,560,400

経年劣化により雨漏りが発生していたため、屋上防水改修工事を行った。

飯高老人福祉センター屋上防水改修工事 15,471,500円

事業名	指定管理者選定委員会事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
102,508					102,508	69,213

飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンター及び飯高高齢者生活福祉センターについて、令和6年3月31日の指定管理期間満了に伴い、令和6年度以降における指定管理者候補を選定するため、指定管理者審査選定委員会を開催した。

松阪市公の施設に係る指定管理者審査選定委員会

飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンター 5人、飯高高齢者生活福祉センター 5人

第1回 令和5年7月27日、第2回 令和5年9月22日

報酬 84,000円、旅費 10,508円 ほか

事業名	老人福祉費国庫支出金返還金					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
146,000					146,000	348,000

松阪市老人クラブ連合会に支出した補助金のうち、会員数の減少や、事業縮小によるため、県補助金相当分を県に対して返還した。

令和4年度 高齢者地域福祉推進事業費補助金

既交付額 2,270,000円 精算後交付額 2,124,000円 返還額 146,000円

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 1児童福祉総務費

(単位 円)

事業名	子ども・子育て支援推進事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,957,069					3,957,069	348,543

第3期松阪市子ども・子育て支援事業計画策定に向けたアンケート調査を実施した。また、松阪市子ども・子育て会議において、第2期子ども・子育て支援事業計画の点検・評価を行うとともに、第3期子ども・子育て支援事業計画に係るアンケート調査の内容などについて審議を行った。また、祖父母世代を対象とした「孫育て講座」を開催し、こどもの成長を支える子育て・子育てを支援した。

開催日(令和5年度)	会議・講座等	対象者	参加人数
令和5年7月13日、令和5年12月7日	松阪市子ども・子育て会議(2回)	委員	延27人
令和6年2月16日、令和6年2月19日、令和6年3月18日	孫育て講座(3回)	一般	延26人

第3期子ども・子育て支援事業計画策定に向けたアンケート調査実施について

調査対象者 未就学児童および就学児童の保護者 各1,500人
 調査期間 令和5年12月28日～令和6年1月31日
 調査方法 郵送にて調査票を送付、郵送による調査票の返送またはWebによる回答
 回答数 未就学児童の保護者 951人(郵送 483人、Web 468人) 回収率 63.4%
 就学児童の保護者 1,038人(郵送 511人、Web 527人) 回収率 69.2%

事業名	児童手当支給事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,196,763,469	1,516,219,886	336,520,053			344,023,530	2,297,645,048

中学校修了前までの児童の養育者に対し、年3回(6月・10月・2月)児童手当を支給した。

延支給対象児童数及び支給総額 199,899人 2,193,650,000円
 (内本則給付) 193,524人 2,161,775,000円
 (内特例給付) 6,375人 31,875,000円

支給額(児童1人あたりの月額)

(本則給付) 3歳未満15,000円、3歳以上小学校修了前10,000円(第3子以降は15,000円)、
 中学生10,000円

(特例給付)

- ・R4.5月分(R4.6月支払分)まで 所得制限限度額以上の場合、年齢に関係なく5,000円
- ・R4.6月分(R4.10月支払分)から 所得制限限度額以上、所得上限限度額未満の場合、
 年齢に関係なく5,000円

※所得上限限度額を超えると支給なし

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金(こども支援課)					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,062,000					16,062,000	70,449,265

令和4年度

国庫支出金	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の子育て世帯分)事業費	14,650,000円
国庫支出金	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の子育て世帯分)事務費	1,412,000円

事業名	出産・子育て応援ギフト支給事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
89,885,051	69,637,628	20,000,000			247,423	108,379,711

妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近な相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、経済的支援を一体として実施するために支給した。

支給額 出産応援ギフト（妊婦に50,000円）
子育て応援ギフト（新生児1人当たり50,000円）

支給総額 89,550,000円、支給対象者1,782人、対象児童1,791人

ギフト名	ギフト金額	支給対象者	児童数	支給額
出産応援	50,000	896	896	44,800,000
子育て応援	50,000	886	895	44,750,000
計		1,782	1,791	89,550,000

事業名	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の子育て世帯分) 支給事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
93,840,415	93,840,415					93,287,212

食費等の物価高騰に直面する低所得の子育て世帯(ひとり親世帯を除く)に対し、その実情を踏まえた生活支援を行う観点から、国の緊急支援策として子育て世帯生活支援特別給付金を支給した。

支給額 対象児童1人につき50,000円
 支給総額 93,600,000円、支給対象世帯 997世帯(対象児童1,872人)
 令和5年5月支給 申請不要 892世帯(対象児童1,675人)
 令和5年6月～令和6年3月支給 申請必要 105世帯(対象児童 197人)

事業名	児童福祉一般経費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,152					9,152	52,930

児童福祉に関する一般経費(消耗品費)を支出した。

事業名	子育て支援センター管理運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,969,723	7,789,000	7,789,000		202,343	8,189,380	25,440,770

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターにおいて、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図った。

名称	場 所	開設年月	利用者数		
			保護者	児童	計
ふれんず	第三小学校内ふれあい会館	H10. 5	4,529人	4,995人	9,524人
森のくまさん	旧阪内幼稚園	H16. 5	1,709人	1,877人	3,586人
げんきっこ	三雲南こども園内	H16. 4	3,477人	3,519人	6,996人
かんがるー	飯南ふれあいセンター内	H13. 4	1,983人	2,190人	4,173人
やまっこ	やまなみこども園内	H22. 4	183人	190人	373人
	計5施設		11,881人	12,771人	24,652人

(参考) R4年度実績 計5施設	10,300人	11,853人	22,153人
------------------	---------	---------	---------

活動内容

ふれあいルームでの親子のふれあい、あそぼう会、面接・電話による子育て相談、出張ひろば、情報誌の発行（各支援センターだよりホームページ毎月更新・公私立子育て支援センター合同ポスター一年1回）、公立5施設合同企画（親子ヨガ1回、クリスマス音楽会1回、講演会1回を開催）、利用者アンケートの実施等

出張ひろば

名 称	実施回数	開催場所	利用者数		
			保護者	児童	計
はっぴいくまさん (ふれんず・げんきっこ)	6回	櫛田地区市民センター	52人	62人	114人
	1回	神戸地区市民センター			
	1回	機殿地区市民センター			
	1回	朝見地区市民センター			
にこにこタイム (森のくまさん・かんがるー)	7回	射和地区市民センター	60人	71人	131人
こんにちは赤ちゃん (げんきっこ)	5回	ハートフルみくも	48人	50人	98人
親子であそぼう会 (全支援センター)	6回	中川新町地域交流センター	94人	102人	196人
	計		254人	285人	539人

合同企画

参加定員を設けて開催 1企画20～25組程度

名 称	実施日	開催場所	利用者数		
			保護者	児童	計
このゆびとまれパート.1 (コンサート)	R5.6.10	健康センターはるる	35人	29人	64人
このゆびとまれパート.2 (わらべうた・絵本)	R5.9.30	健康センターはるる	21人	16人	37人
ファミリー講座(ヨガ)	R5.11.11	健康センターはるる	15人	13人	28人
	計		71人	58人	129人

事業名	ファミリーサポートセンター事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,201,350	3,153,000	3,153,000			4,895,350	10,511,400

乳幼児や小学生を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、「こどもの預かりの援助を受けることを希望する者（依頼会員）」と「援助を行うことを希望する者（援助会員）」との相互援助活動に関する連絡・調整・会員の研修を行う「まつさかファミリーサポートセンター」の事業運営を特定非営利活動法人松阪子どもNP0センターに委託し、子育てに関する多様なニーズに対応した。また、第2子以降出生世帯、ひとり親世帯および転入世帯に対し、お試し無料利用チケットを配布し、利用を促進した。

会員数 688人（依頼会員数 451人、援助会員数 210人、両方会員数 27人）

活動件数 739件

活動内容	件数
保育施設の保育開始前や保育終了後におけるこどもの預かり	24
保育施設等への送迎	328
放課後児童クラブ開始前や終了後のこどもの預かり及び送迎	109
学校の始業前や放課後のこどもの預かり及び送迎	20
冠婚葬祭や兄弟姉妹の学校行事等の際のこどもの預かり	7
買い物等外出時におけるこどもの預かり	19
習い事等への送迎	10
☆保育園・幼稚園・学校の休みの時の預かり	2
☆保護者等の在宅での就労時の預かり	106
☆保護者等の病気その他急用の場合の預かり	43
上記☆3項目に伴う送迎	53
宿泊を伴う預かり	10
緊急時の預かり及び送迎	8
計	739

（参考）令和4年度実績 計	1,042
---------------	-------

お試し無料利用チケット 配布数：25枚（ひとり親3枚、多子19枚、転入3枚）

利用数：7枚（ひとり親2枚、多子4枚、転入1枚）

事業名	私立保育園子育て支援センター運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,200,000	6,400,000	6,400,000			6,400,000	19,200,000

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターにおいて、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図るため、私立保育園が運営する子育て支援センターに事業を委託した。

名称	実施主体	開設年月	委託金額（円）	利用者数		
				保護者	児童	計
じゃれっこひろば	みどり保育園	H18. 4	2,400,000	1,341人	1,358人	2,699人
なかよし広場	山室山保育園	H17. 4	2,400,000	814人	725人	1,539人
こどもセンターわかすぎ	わかすぎ保育園	H17.10	2,400,000	1,361人	1,484人	2,845人
わくわくの森	嬉野保育園	H17.10	2,400,000	752人	764人	1,516人
さくらキッズ	さくら保育園	H22. 4	2,400,000	946人	962人	1,908人
いきいきわくわく子育てひろば	久保保育園	H23. 5	2,400,000	343人	350人	693人
こどもセンターわかすぎ第二	わかすぎ第二保育園	H23. 5	2,400,000	509人	528人	1,037人
こどもセンターわかすぎ第三	わかすぎ第三保育園	H29. 4	2,400,000	112人	112人	224人
計8施設			19,200,000	6,178人	6,283人	12,461人

（参考）R4年度実績 計8施設	4,826人	4,765人	9,591人
-----------------	--------	--------	--------

事業名	産後育児負担軽減支援事業費					子ども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,365,000					1,365,000	—

出産後2年以内の保護者が市内認可外保育施設でこどもの一時預かり利用を支援するため、申請のあった場合、3時間利用が可能な4回分の支援チケットを支給し、保護者の負担軽減を行った。

- ・チケット利用枚数 536枚
- ・市内認可外保育施設委託数（一時預かり） 6施設

事業名	病児・病後児保育事業費					子ども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,879,614	9,308,000	9,308,000		428,000	4,835,614	22,461,909

病気の回復期に至らない場合又は病気の回復期にあつて集団保育を受けることが困難な児童を持つ保護者が安心して就労ができるよう、医療機関2施設に委託し、当該児童の一時的な保育を実施した。また、松阪市在住者だけでなく多気町、明和町、大台町の住民も利用できるよう、各町との協定に基づき広域対応を行った（平成23年1月より）。

また、体調不良により保育園での保育の継続が困難となった園児の送迎サービスを利用しての病児・病後児保育を可能とする事業を行った。

委託先	登録児童数			延利用児童数		
	松阪市	広域	計	松阪市	広域利用	計
医療法人 おおはし小児科	122人	1人	123人	109人	1人	110人
医療法人妙光会 安田小児科内科	231人	20人	251人	459人	25人	484人
計	353人	21人	374人	568人	26人	594人

(参考) R4年度実績 計	250人	10人	260人	378人	10人	388人
---------------	------	-----	------	------	-----	------

送迎事業（松阪市居住者のみ利用可能、令和2年6月から開始）

委託先	登録児童数	延利用児童数
医療法人妙光会 安田小児科内科	7人	0人

事業名	三世代同居・近居支援補助金					子ども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,428,700					7,428,700	6,636,500

市外から転入し、子育て支援を目的として新たに三世代（親世帯・子世帯・孫）で同居・近居するために住宅の新築・購入または増改築・リフォームを行った費用の一部を補助した。三世代の同居・近居により世代間で子育てを協力することで、子世帯の負担軽減・不安の緩和につながるよう支援を行った。

支給件数 31件

同居（上限30万円）：13件 近居（上限20万円）：18件

支給内容		支給世帯		支給者の年代						地域別（支給者）				
新築・購入	増改築・リフォーム	子世帯	親世帯	20代	30代	40代	50代	60代	70代	本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高
17	14	23	8	3	14	6	3	1	4	19	8	2	0	2

転入世帯			転入前住所	
子世帯	親世帯	両世帯	県外	市外
25	4	2	12	19

※ 転入者・・・97人（子世帯84人、親世帯5人、両世帯8人）

事業名	一時預かり事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,175,645	2,574,000	3,529,000		134,700	2,937,945	8,439,000

日常生活上の突発的な事情や社会参加、保護者の育児疲れ等により、一時的に家庭での保育が困難となった児童を預かることで、安心して子育てができるよう、病児・病後児保育施設に併設した専用施設や私立幼稚園、松阪市子育て支援センターふれんず内において、一時預かり事業を実施した。

委託先（一般型）	登録児童数	延利用児童数
医療法人 おおはし小児科	81人	100人
医療法人妙光会 安田小児科内科	149人	319人
計	230人	419人

（参考）R4年度実績 計	259人	481人
--------------	------	------

一時預かり事業を利用する主な理由（令和5年度の利用理由）

家事都合44.2%、就労33.2%、通院・体調不良10.7%、兄弟姉妹の用事4.3% 等

令和5年4月～令和6年3月

委託先（幼稚園型）	委託料	延利用者数
学校法人めぐみ学園 まつさか幼稚園	1,510,000円	20,622

令和5年10月2日～令和6年3月29日

委託先（一時預かり）	委託料	延利用者数
公益社団法人 松阪市シルバー人材センター	888,812円	65人

事業名	子育てのための施設等利用給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,628,362	19,797,078	8,118,000			4,713,284	31,158,133

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い創設された制度で、保育を必要とし認定を受けた子どもが認可外保育施設などを利用する場合、3歳以上月額37,000円、3歳未満（住民税非課税世帯に限る）月額42,000円を上限として、申請に基づき保護者に対し支給した。

利用施設	延給付対象児童数	支給額
松阪乳幼稚園	419人	15,438,863円
メイプリーフインターナショナルスクール	255人	9,416,987円
Happy Tree International School	136人	5,032,000円
その他	92人	2,740,512円
計	902人	32,628,362円

事業名	子育て応援事業者認定・表彰事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,996					59,996	—

積極的にこどもや子育てにやさしい取組をしている事業所を、「松阪市子育てにやさしい事業所」として認定した。また、子育てを応援する事業所を増やすとともに、事業所による子育てへの意欲を高め、子育てしやすいまちの実現に寄与することを目的として、認定を受けた事業所の取組事例をホームページに掲載し紹介した。

募集期間 令和5年11月21日～令和6年1月31日

認定審査 令和6年2月19日

審査会委員数 7人

認定・表彰式 令和6年3月12日

認定事業所 15事業所

(☆☆☆ (ゴールド) 5事業所、☆☆ (シルバー) 4事業所、☆ (ブロンズ) 6事業所)

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金 (こども未来課)					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,313,036					8,313,036	4,771,975

令和4年度の実績による精算で返還金が発生したため、国及び県へ返還を行った。

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金	2,238,000円
	子育てのための施設等利用給付交付金	3,745,050円
県支出金	地域子ども・子育て支援事業費補助金	2,238,000円
	子育てのための施設等利用給付県負担金	91,986円
計		8,313,036円

事業名	保育士修学支援事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,024,000					12,024,000	15,177,000

保育士確保を目的とし、市内の保育園で働く未来の保育士を育てるため養成施設への入学を予定し、保育士をめざす学生に対して奨学金の貸付制度を平成29年度に設置し、平成30年度から貸付を開始した。

委託先 社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会

令和6年度新規貸付関係

申請者数 18人

貸付予約者 10人 1人あたり年60万円 (月5万円×12か月)

松阪市保育士修学資金貸付審査委員会 (委員8人) 令和6年3月18日開催

令和4年度貸付開始者 (在学2年目) 9人 (※1人辞退) 1人あたり年60万円 (月5万円×12か月)

令和5年度貸付開始者 (在学1年目) 5人 1人あたり年60万円 (月5万円×12か月)

令和4年度貸付開始 (令和5年度卒業) 者9人の卒業後の就職先等については、

松阪市内の保育園8人 (私立7人、公立1人)、4年制大学在学中0人、他業種への就職等1人)

令和5年度末時点貸付終了者50人のうち、保育士39人、4年制大学進学1人、他業種就職等10人

事業名	潜在保育士活用事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
295,107	9,000				286,107	313,990

保育士の資格を有しながらも、保育士として働いていない方へ復職・就職を促すための、研修会の開催や情報提供を行った。

復職・就職支援研修会 令和6年1月20日、22日、23日の3日間開催（講義・実習） 参加者 2人

松阪市潜在保育士登録 令和5年度末までで52人

登録者のうち、事後調査で保育士として働き始めた方 1人

〔款〕3民生費 (項)3児童福祉費 (目)2私立保育園費 (単位 円)

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,991,048					7,991,048	7,117,000

令和4年度の実績による精算で返還金が発生したため、国及び県へ返還を行った。

国庫支出金	子どものための教育・保育給付交付金	1,082,998円
	子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金	31,000円
	子ども・子育て支援交付金	252,000円
	保育士等処遇改善臨時特例交付金（令和3年度分）	177,050円
県支出金	保育対策総合支援事業費補助金	4,877,000円
	地域子ども・子育て支援事業費補助金確定	252,000円
	保育体制強化事業費補助金	1,318,000円
	保育補助者雇上強化事業費補助金	1,000円
計		7,991,048円

事業名	私立保育園管理運営事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
152,181,000	18,280,000	13,673,000			120,228,000	144,000,320

私立保育園の運営に必要な経費の一部を補助するとともに保育人材の確保及び保育士の負担軽減を図るため、勤続報奨金、就職準備金、保育体制強化事業、保育補助者雇上強化事業、ICT化推進事業、ワンモアベイビー支援事業、新型コロナウイルス感染症対策事業、住居手当上乗せ支援事業に対する補助を行った。新たに、オムツ保管用BOXに対する補助を行った。

交付先 私立保育園17園

私立保育園 利用定員計 2,699人 利用児童数計 2,487人（令和5年10月1日時点）

勤続報奨金 合計 53人 3,010,000円

・勤続3年以上4年未満（3万円）27人 ・勤続5年以上6年未満（5万円）14人

・勤続10年以上11年未満（10万円）8人 ・勤続15年以上16年未満（15万円）2人

・勤続20年以上21年未満（20万円）2人

就職準備金 市外から転入し市内私立保育園に採用された場合等に対象（3年勤務が前提）

R5交付実績 1年目4人（久保1人、愛育園3人）

2年目3人（つばみ2人、わかすぎ1人）

合計 7人 700,000円

ワンモアベイビー支援事業（全園）

18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を減免した額が対象

延1,908人分 計8,586,000円

住居手当上乗せ支援事業

法人が定める賃貸にかかる住居手当の額に加算して常勤保育士に支給した場合の加算した額が対象

合計 30人 2,740,000円

保育人材確保事業

- ・保育体制強化事業（若葉・神戸・さくら・つぼみ・ひまわり・愛育園）計6,250,000円
保育以外に携わる者の雇用にかかる経費が対象
- ・保育補助者雇上強化事業（若葉・みどり・つくし・神戸・さくら・つくし第二・山室山わかすぎ第二・つぼみ・わかすぎ・わかすぎ第三・愛育園）
計20,360,000円 保育士資格を有せず、保育を補助する者の雇用にかかる経費が対象

ICT化推進事業

保育士業務負担軽減に必要な機能を備えたシステム導入にかかる経費が対象
神戸・さくら・山室山・ちいさな 計2,600,000円

新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナウイルスの感染者や感染者と接触があった者が発生した場合に、事業を継続的に実施していくために、新型コロナウイルス感染症対策のための事業を実施した場合が対象（上限500,000円）
嬉野を除く 計6,653,000円

使用済みおむつ保管用ゴミ箱購入費支援事業

使用済みおむつを一時的に保管箱を購入するために要した費用が対象
（愛護園・若葉・みどり・久保・さくら・山室山・わかすぎ第二・わかすぎ・嬉野・わかすぎ第三
愛育園・ちいさな）計1,846,000円

各園補助確定金額

保育園名	補助金額	保育園名	補助金額
松阪仏教愛護園	5,892,500円	わかすぎ第二保育園	7,002,000円
若葉保育園	9,035,500円	つぼみ保育園	11,970,000円
みどり保育園	12,406,000円	ひまわり保育園	5,001,000円
つくし保育園	8,366,500円	わかすぎ保育園	8,282,500円
神戸保育園	13,156,000円	嬉野保育園	7,692,000円
久保保育園	5,932,000円	わかすぎ第三保育園	9,078,000円
さくら保育園	18,339,500円	松阪清泉愛育園	8,099,000円
つくし第二保育園	7,312,500円	ちいさな保育園	2,660,000円
山室山保育園	11,956,000円	計	152,181,000円

事業名	私立保育園延長保育促進事業費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
6,512,000	3,256,000	3,256,000				5,294,000

就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、午後6時から午後7時（1時間）の延長保育を実施する私立保育園に対し、その経費の一部を補助した。

延利用児童数 10,259人

延長保育を実施する市内私立保育園 16園（全園）うち補助申請園15園

保育園名	延利用児童数	補助金額	保育園名	延利用児童数	補助金額
松阪仏教愛護園	108人	300,000円	山室山保育園	70人	94,000円
若葉保育園	869人	1,667,000円	わかすぎ第二保育園	536人	300,000円
みどり保育園	1,270人	1,667,000円	つぼみ保育園	補助申請なし	補助申請なし
つくし保育園	1,231人	257,000円	ひまわり保育園	18人	80,000円
神戸保育園	927人	300,000円	わかすぎ保育園	1,170人	300,000円
久保保育園	324人	253,000円	嬉野保育園	695人	300,000円
さくら保育園	1,292人	300,000円	わかすぎ第三保育園	1,147人	300,000円
つくし第二保育園	256人	94,000円	松阪清泉愛育園	346人	300,000円
			計	10,259人	6,512,000円

事業名	私立保育園運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,432,805,340	1,116,090,602	451,726,550		213,187,841	651,800,347	2,223,139,180

扶助費 2,432,805,340円

子ども・子育て支援法附則第6条第1項の規定により、私立保育園に対し、国が定めた保育に通常要する費用の額を支出した。

交付先 私立保育園16園（全園）※園児数は令和5年4月1日時点

保育園名	園児数	扶助費	保育園名	園児数	扶助費
松阪仏教愛護園	111人	117,538,290円	山室山保育園	186人	200,090,400円
若葉保育園	153人	176,171,800円	わかすぎ第二保育園	123人	121,312,660円
みどり保育園	160人	175,504,240円	つぼみ保育園	165人	162,147,970円
つくし保育園	143人	141,536,110円	ひまわり保育園	101人	94,822,810円
神戸保育園	212人	220,762,180円	わかすぎ保育園	129人	122,395,510円
久保保育園	119人	118,082,490円	嬉野保育園	161人	139,717,860円
さくら保育園	289人	285,913,450円	わかすぎ第三保育園	107人	106,172,730円
つくし第二保育園	138人	130,090,300円	松阪清泉愛育園	83人	120,546,540円
計				2,380人	2,432,805,340円

事業名	私立保育園障がい児保育事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
79,052,000					79,052,000	71,928,000

松阪市障がい児保育支援委員会が認定した障がい児に対して専属の加配保育士を配置した私立保育園に対し、経費の一部を補助した。

対象保育士数 31人 対象児童数 46人

交付先 私立保育園 15園（※松阪清泉愛育園は対象児童不在のため、補助申請無し）

保育園名	対象児童数	対象保育士数	補助金額	保育園名	対象児童数	対象保育士数	補助金額
松阪仏教愛護園	3人	2人	5,232,000円	山室山保育園	7人	4人	10,464,000円
若葉保育園	3人	2人	5,232,000円	わかすぎ第二保育園	1人	1人	2,616,000円
みどり保育園	2人	2人	5,232,000円	つぼみ保育園	1人	1人	2,616,000円
つくし保育園	4人	3人	7,848,000円	ひまわり保育園	1人	1人	2,616,000円
神戸保育園	6人	4人	10,464,000円	わかすぎ保育園	1人	1人	2,616,000円
久保保育園	4人	2人	5,232,000円	嬉野保育園	1人	1人	2,616,000円
さくら保育園	6人	3人	7,848,000円	わかすぎ第三保育園	1人	1人	572,000円
つくし第二保育園	5人	3人	7,848,000円	松阪清泉愛育園	0人	0人	補助申請無し
計					46人	31人	79,052,000円

事業名	私立保育園低年齢児保育推進事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,350,000		6,175,000			6,175,000	11,242,000

低年齢児保育（0・1・2歳児）を実施し、保育士を追加で配置している私立保育園に対し補助した。

対象期間 当年度4月から9月のうち保育士を追加で配置していた期間

延対象児童数 5,262人（0歳児615人、1歳児2,195人、2歳児2,452人）

交付先 私立保育園13園

保育園名	延対象児童数	補助額	保育園名	延対象児童数	補助額
松阪仏教愛護園	275人	950,000円	山室山保育園	488人	950,000円
若葉保育園	425人	950,000円	わかすぎ第二保育園	-	補助申請無し
みどり保育園	451人	950,000円	つぼみ保育園	310人	950,000円
つくし保育園	377人	950,000円	ひまわり保育園	202人	950,000円
神戸保育園	776人	950,000円	わかすぎ保育園	-	補助申請無し
久保保育園	239人	950,000円	嬉野保育園	336人	950,000円
さくら保育園	719人	950,000円	わかすぎ第三保育園	-	補助申請無し
つくし第二保育園	322人	950,000円	松阪清泉愛育園	342人	950,000円
			計	5,262人	12,350,000円

事業名	私立保育園施設整備費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
212,638,000	141,759,000		67,300,000		3,579,000	269,867,000

増改築する私立保育園に対し、経費の一部を補助した。

事業期間 令和5年度(40%)～令和6年度(60%)

負担割合 国 1/2 市 1/4 事業者 1/4

交付先	交付額	構造等	床面積	定員	完成年月
松阪仏教愛護園	102,433,000円	鉄骨造2階建	1,113.38㎡	160人	令和7年3月予定
つくし第二保育園	110,205,000円	鉄骨造2階建	1,124.70㎡	170人	令和6年8月予定

事業名	地域型保育給付事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
41,658,140	22,105,694	7,772,345			11,780,101	32,035,310

子ども・子育て支援法に基づき、保育を必要とする児童の保育を行う小規模保育事業を実施する者等に対し、国が定める費用を公定価格(地域型保育給付費)として支弁した。(令和5年4月～令和6年3月分)

保育園名	延児童数	扶助費
ちいさな保育園	199人	41,658,140円

(令和3年10月開園)

事業名	私立保育園等運営支援交付金				こども未来課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
10,183,200	8,036,000				2,147,200	9,536,400

物価高騰が給食費の保護者負担に影響しないよう、私立保育園に対して相当額の支援金を交付した。また、光熱費の高騰が保育サービスの安定的な提供に影響しないよう、私立保育園に対して相当額の支援金を交付した。

【副食費補助】4月1日時点の副食材料費徴収対象児童数×200円(公定価格と保護者徴収額との差額)×12か月分

【光熱費補助】基準クラス数×6,000円××12か月分※基準クラス：4月1日時点の施設利用児童数により分類

保育園名	副食費	光熱費	交付額	保育園名	副食費	光熱費	交付額
松阪仏教愛護園	112,800円	432,000円	544,800円	わかすぎ第二保育園	139,200円	432,000円	571,200円
若葉保育園	163,200円	432,000円	595,200円	つぼみ保育園	225,600円	432,000円	657,600円
みどり保育園	187,200円	432,000円	619,200円	ひまわり保育園	132,000円	432,000円	564,000円
つくし保育園	163,200円	432,000円	595,200円	わかすぎ保育園	182,400円	432,000円	614,400円
神戸保育園	244,800円	504,000円	748,800円	嬉野保育園	220,800円	432,000円	652,800円
久保保育園	146,400円	432,000円	578,400円	わかすぎ第三保育園	146,400円	432,000円	578,400円
さくら保育園	360,000円	576,000円	936,000円	松阪清泉愛育園	50,400円	432,000円	482,400円
つくし第二保育園	172,800円	432,000円	604,800円	ちいさな保育園	該当なし	216,000円	216,000円
山室山保育園	192,000円	432,000円	624,000円	計	2,839,200円	7,344,000円	10,183,200円

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 3公立保育園費 (単位 円)

事業名	保育園・認定こども園管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
910,853,985		2,000,000		248,298,570	660,555,415	811,701,843

公立保育園・こども園22園(うち1園は休園)の正規職員の不足に伴う補充や職員の産休・育休・病休の代替として会計年度任用職員を雇用する経費及び管理運営に要する経費を支出した。

(令和5年4月1日現在)

会計年度任用職員種別	人数	会計年度任用職員種別	人数	会計年度任用職員種別	人数
正規補充保育士	116人	病休代替保育士	0人	育休代替労務員	0人
産休代替保育士	0人	正規補充労務員	25人	病休代替労務員	0人
育休代替保育士	27人	産休代替労務員	0人	計	168人

(令和5年4月1日現在)

保育園名	園児数	保育園名	園児数	保育園名	園児数
第一保育園	100人	つばな保育園	33人	中川こども園	103人
第二保育園	70人	花岡保育園	46人	豊田こども園	94人
白鳩保育園	65人	若草保育園	72人	三雲北こども園	186人
東保育園	42人	三郷保育園	93人	三雲南こども園	182人
西保育園	139人	駅部田保育園	91人	飯南ひまわりこども園	42人
大河内保育園	56人	こだま小規模保育事業所	13人	飯南たんぼぼこども園	48人
春日保育園	191人	みなみこども園	24人	やまなみこども園	39人
計(21園)					1,729人

保育園職場改善検討会(委員数 6人)

開催日	検討内容	参加者人数
令和5年4月20日	令和5年度の取組について	6人
令和5年6月5日	チェックリストの検討	5人
令和5年11月24日	講演会についての検討	6人
令和6年1月22日	令和5年度の取組の反省・令和6年度に向けて	5人

つばな保育園・射和幼稚園の現状報告

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和5年11月7日	射和まちづくり協議会役員	射和地区市民センター	つばな保育園・射和幼稚園の現状について	14人

みなみこども園の現状報告

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和5年4月19日	みなみ保育園保護者	大石地区市民センター	みなみこども園の現状について	13人

実待機児童の状況

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
令和5年3月1日現在	268人	53人	17人	9人	6人	2人	355人
令和6年3月1日現在	302人	38人	26人	1人	3人	1人	371人

事業名	保育園広域入園事業費					こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,654,640					4,654,640	5,248,690	

市内に居住する児童が、家庭の都合等により他市町の保育園に入園を希望されたため、当該市町の保育園に入園を委託した。

3市1町 5園 7人
3市（津市3人、鈴鹿市1人、鳥羽市1人）
1町（多気町2人）

事業名	北部給食センター食材料費負担金					こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
10,144,366				8,937,152	1,207,214	—	

保育園・こども園の児童食材料費についてはこども未来課が保護者・職員から徴収する。令和5年度から開設する中川こども園・豊田こども園児童・職員への給食は、松阪市北部給食センターから提供されるため、この2園の食材料費分を負担した。

〔負担先〕松阪市北部学校給食センター

中川こども園		金額	年間延人数	合計金額
園児	月額	4,400円	1,108人	4,875,200円
	月額（アレルギーによる減免）	3,132円	11人	34,452円
	月額（アレルギーによる減免）	3,358円	7人	23,506円
	月額（5歳児のみ3月喫食回数1回減）	4,136円	49人	202,664円
職員	月額（R5年4月～7月）	4,500円	68人	306,000円
	単価（R5年4月～7月）	270円	137人	36,990円
	月額（R5年9月～R6年3月）	4,725円	122人	576,450円
	単価（R5年9月～R6年3月）	283円	309人	87,447円
合計				6,142,709円

豊田こども園		金額	年間延人数	合計金額
園児	月額	4,400円	781人	3,436,400円
	月額（途中入園）	3,432円	1人	3,432円
職員	月額（R5年4月～7月）	4,500円	44人	198,000円
	月額（R5年9月～R6年3月）	4,725円	77人	363,825円
合計				4,001,657円

事業名	保育園・認定こども園施設整備事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,706,393					40,706,393	13,556,400

保育園施設の維持修繕及び備品購入等を行い、保育環境の整備に努めた。

園名	事業内容	事業費内訳			
		修繕費	委託費	工事請負	備品購入費
三雲南こども園	パーゴラ設置他工事			4,361,500円	
駅部田保育園・東保育園	プール日除け設置工事			6,264,500円	
第二保育園	プール日除け設置工事			4,541,900円	
中川こども園	間仕切壁改修工事			11,554,400円	
豊田こども園・中川こども園	組立プール				3,300,000円
三雲北こども園	電気スチームコンベクションオープン				3,243,900円
三雲北こども園・三雲南こども園	高圧電気設備更新業務委託		2,915,000円		
三雲北こども園	保育室3部屋空調設備取替修繕	2,558,600円			
第一保育園	乳児保育室エアコン取替修繕	1,064,593円			
飯南たんぽぽこども園	遊戯室空調機器取替修繕	902,000円			

事業名	保育園一般経費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,007,008		2,440,000		44,656	2,522,352	5,085,352

保育行政推進のための一般経費（こども未来課の会計年度任用職員報酬ほか）を支出した。

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 4母子父子福祉費

(単位 円)

事業名	自立支援教育訓練給付金					子ども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
429,313	429,313					4,758,543

ひとり親家庭の父又は母が、適職に就くために必要な資格や技能を身につけるため、厚生労働大臣指定の教育訓練講座等を受講した場合にその受講費用の一部を助成することで、ひとり親家庭の自立を支援した。

支給対象者 11人

- ・ファイナンシャルプランナー養成 1人
- ・介護福祉士実務者養成 4人
- ・宅地建物取引士養成 1人
- ・介護職員初任者研修 5人

事業名	高等職業訓練給付金					子ども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,769,000	9,769,000					13,807,000

看護師、准看護師等の専門的な資格を取得するために1年以上養成機関で修業するひとり親家庭の父又は母に対して、修業期間中の生活の経済的負担を軽減するため、支給対象者11人に対して高等職業訓練促進給付金を毎月支給した。その内1人が、介護福祉士として就職することができた。

支給対象者

- 高等職業訓練促進給付金11人（介護福祉士1人、WEBクリエイター2人、LPI認定資格1人、精神保健福祉士1人、看護師1人、准看護師2人、理容師1人、美容師2人）
- 高等職業訓練修了支援給付金 1人（介護福祉士1人）

事業名	児童扶養手当支給事業費					子ども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
674,374,139	223,080,003				451,294,136	680,683,468

父母の離婚などにより、父又は母と生計を同じくしていない児童のいるひとり親家庭等の保護者に対し、年6回（5月・7月・9月・11月・1月・3月）児童扶養手当を支給した。

支給総額 670,678,670円

支給月額 （全部支給）対象児童1人目44,140円

（一部支給）対象児童1人目44,130円～10,410円

※本人又は扶養義務者の所得により、全部支給、一部支給、支給停止の区分を決定

令和6年3月末現在

受給資格者数 1,458人（全部支給715人、一部支給530人、支給停止213人）

支給対象児童数 1,936人

事業名	ファミリーサポートセンター利用支援補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
238,960					238,960	253,000

ひとり親家庭等の仕事と育児の両立や子育ての負担軽減を目的として、まつさかファミリーサポートセンターを利用しやすくするために利用料の補助をした。補助対象世帯は、ひとり親世帯・低所得世帯・ダブルケア世帯・障がい児（者）世帯・多胎児世帯・多子世帯・産後ケア世帯とした。（補助率：利用料の50%）

利用者数 10人（ひとり親3人、障がい児3人、障がい者1人、多子2人、低所得1人）

延利用日数 244日（保育施設への送迎など）

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,804,316					7,804,316	17,607,810

令和4年度

国庫支出金	母子家庭等対策総合支援事業費補助金（自立支援教育訓練給付金・高等職業訓練給付金）	4,182,000円
国庫支出金	令和4年度低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）事業費	2,600,000円
国庫支出金	令和4年度低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）事務費	1,013,000円
国庫支出金	児童扶養手当給付費国庫負担金	9,316円

事業名	母子寡婦福祉会活動補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
415,000					415,000	432,000

母子及び父子並びに寡婦家庭の経済的自立、安定した生活の確保及び児童の健全育成を推進するために当事者間の情報交換、各種福祉制度の研修などの事業費の一部に対して補助するとともに、会員募集などのPRに協力することにより、母子及び父子並びに寡婦の家庭が抱える課題の軽減等につながった。

事業名	母子・父子寡婦福祉資金貸付事務事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,500					18,500	33,300

三重県の事務処理の特例に関する条例に基づき、母子及び父子並びに寡婦家庭の経済的自立や子どもの福祉向上を図るため、各種福祉資金の貸付に係る事務を行った。

申請取扱件数 12件（修学6件・就学支度5件，修業1件）

事業名	養育費の取り決めに関する公正証書等作成促進補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
336,436					336,436	368,364

市内在住の養育費の対象児童を扶養しているひとり親を対象に、養育費の取り決めに関する公正証書の作成や調停の申し立てなどの債務名義取得にかかる費用の補助をした。

支給件数 21件（公正証書19件、調定・審判2件）（上限3万円）

事業名	養育費保証契約促進補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						40,000

市内在住の養育費の対象児童を扶養し、かつ債務名義を取得しているひとり親を対象に、保証会社との養育費保証契約の締結にかかる費用のうち初回の保証料相当額の補助を行うため計上したが対象者がいなかった。

支給件数 0件（上限5万円）

事業名	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分) 支給事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
119,111,236	119,111,236					114,429,289

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で食費等の物価高騰に直面する、低所得のひとり親子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活支援を行う観点から、緊急支援策として子育て世帯生活支援特別給付金を支給した。

支給額 対象児童1人につき50,000円

支給総額 118,750,000円、支給対象世帯 1,531世帯（対象児童2,375人）

令和5年5月支給 申請不要 1,403世帯（対象児童2,179人）

令和5年6月～令和6年3月支給 申請不要 2世帯（対象児童 2人）

令和5年6月～令和6年3月支給 申請必要 126世帯（対象児童 194人）

事業名	低所得のひとり親世帯への生活応援給付金支給事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,913,820		39,913,820				—

食費等の物価高騰に直面し、特に影響を受ける低所得のひとり親世帯を見舞う観点から、三重県低所得のひとり親世帯への生活応援給付金を支給した。

支給額 対象児童1人につき20,000円(令和5年4月分児童扶養手当支給対象者)

支給総額 39,580,000円、支給対象世帯 1,291世帯（対象児童1,979人）

令和5年7月～10月積極支給のみ（申請不要）

事業名	低所得のひとり親世帯への生活応援追加給付金支給事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,917,625		40,917,625				—

物価高騰が長期化する中、より家計が厳しくなっている低所得のひとり親子育て世帯に対し、その実情を踏まえた支援を行うため、三重県低所得のひとり親世帯への生活応援給付金(追加対策分)を支給した。

支給額 対象児童1人につき20,000円(令和5年11月分児童扶養手当支給対象者)

支給総額 40,600,000円、支給対象世帯 1,308世帯（対象児童2,030人）

令和6年1月～2月積極支給のみ（申請不要）

〔款〕3民生費 (項)3児童福祉費 (目)5こども医療費

(単位 円)

事業名	医療費助成事業費					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
577,967,712		207,179,420		316,822	370,471,470	496,158,025

満18歳になった最初の3月31日までの子どもの医療費について、所得が市の定める制限額未満の保護者（扶養義務者を含む）に対し助成（年齢拡大対象となった高校生世代の保護者の所得に応じて全額又は2分の1）を行った。また、未就学児に対して現物給付・一部現物給付を実施した。

区 分	合計	(内) 未就学児		(内) 高校生世代	
		現物給付	一部現物給付	全額助成	2分の1助成
医療費助成金（証明手数料含）	555,061,086円	54,710,070円	126,142,524円	18,024,170円	30,835,786円
助成件数	261,898件	27,874件	64,584件	6,978件	23,740件
受給者数の月平均	19,940人	2,000人	4,362人	884人	2,584人
年間1人当たりの医療費助成金	27,837円	27,355円	28,919円	20,389円	11,933円
1件当たりの医療費助成金	2,119円	1,963円	1,953円	2,583円	1,299円
その他事務経費	22,906,626円				

〔款〕3民生費 (項)3児童福祉費 (目)6一人親家庭等医療費

(単位 円)

事業名	医療費助成事業費					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
108,669,150		52,455,466		32,548	56,181,136	98,416,146

母子・父子家庭の満18歳になった最初の3月31日までのこどもと母または父（父母のいないこども、重度障がいのある父または母を持つこどもを含む）を対象（所得制限あり）に医療費の助成を行った。また、未就学児に対して現物給付を実施した。

区 分	合計	(内) 未就学児
		現物給付
医療費助成金（証明手数料含）	105,421,341円	6,622,700円
助成件数	41,322件	4,388件
受給者数の月平均	3,263人	333人
年間1人当たりの医療費助成金	32,308円	19,888円
1件当たりの医療費助成金	2,551円	1,509円
その他事務経費	3,247,809円	

〔款〕3民生費 (項)3児童福祉費 (目)7児童センター費

(単位 円)

事業名	児童センター管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,405,014				25,606	7,379,408	7,214,035

児童等が自由に遊び、仲間とふれあい、楽しく過ごせる場所を提供することができた。

利用状況

区分	幼児	小学生	中学生	保護者	計
延利用者数	200人	2,253人	1,149人	260人	3,862人

年間開館日数 291日

1日平均利用者数 13.27人

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 8家庭児童支援費

(単位 円)

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,500,000					1,500,000	3,218,000

令和4年度

国庫支出金	令和4年度子ども・子育て支援交付金	495,000円
	令和4年度児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金	510,000円
県支出金	令和4年度地域子ども・子育て支援事業費補助金	495,000円

事業名	家庭児童相談事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,030,116	5,847,000	2,673,000		37,249	3,472,867	8,152,770

身体上・精神上の障がいに関する相談・虐待相談・教育相談などの様々な家庭問題について、庁内各課や児童相談所・女性相談所・警察署など外部の関係機関と連携して対応し、相談者の問題の解消及び不安の軽減を図った。

相談の種類		件数
養護相談	児童虐待相談(※)	176
	家庭環境相談	80
	傷病相談	6
	家出相談	0
保健相談		1
障がい相談	重症心身障がい相談	2
	知的障がい相談	3
	発達障がい相談	6
非行相談	ぐ犯行為等相談	2
	触法行為等相談	6
育成相談	性格行動相談	4
	不登校相談	15
	育児・しつけ相談	3
その他の相談 (関係機関からの情報提供等)		12
計		316

(※)児童虐待相談の内訳	件数
身体的虐待	44
性的虐待	1
心理的虐待	88
保護の怠慢 (ネグレクト)	43
計	176

(参考) 令和4年度実績

(※)児童虐待相談の内訳	件数
身体的虐待	61
性的虐待	1
心理的虐待	100
保護の怠慢 (ネグレクト)	43
計	205

まつかさスク・スク子育てメール相談

小学校や中学校に通うこどもの保護者や乳幼児を子育て中の方が、育児などに関する困り事・悩みをメールやコミュニケーションアプリ「LINE」により気軽に相談できる窓口を開設し相談対応した。

相談件数 LINE 2件 メール 0件

事業名	養育支援訪問事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,088,813	1,544,000	1,544,000			813	2,857,974

児童相談所・健康センター・医療機関などの関係機関からの情報によって特に養育支援が必要と判断した家庭に、専門的相談支援として保健師等による指導や助言を行い、また子育て経験者などから育児・家事に関する技術的支援を行い、個々の家庭が抱える養育に関する問題の解決又は軽減を図った。

専門的相談支援

延訪問回数 569回

育児・家事援助

延訪問回数 135回（1回につき2人派遣）

利用世帯数 7世帯

事業委託先 特定非営利活動法人 三重県子どもNPOサポートセンター

事業名	子育て支援ショートステイ事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
572,000	279,000	279,000		13,750	250	649,400

家庭環境等から児童の養育が一時的に困難となったとき、または母子が夫等の暴力によって緊急一時的に保護が必要なときに、対象者を児童養護施設や母子生活支援施設に一時的に養育委託又は保護委託し、安全確保と生活問題等の解決に向けた支援を行った。

18世帯25人 延104日間利用

事業名	交通遺児入進学卒業祝金支給事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000				200,000		—

交通事故によって両親あるいは父母のいずれかを失った児童に対し、小学校入学・中学校入学及び中学校卒業時に祝金を支給した。

小学校入学者50,000円×2人=100,000円

中学校入学者50,000円×1人=50,000円、中学校卒業生50,000円×1人=50,000円

事業名	女性保護事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,956					37,956	39,652

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律に基づいて配偶者からの暴力の被害者である女性（暴力被害女性）の保護を図り、また売春防止法に基づいて保護を必要とする女性の転落を未然に防止し、保護更生を図るための啓発活動を行うとともに、女性相談支援センター及び警察署と連携して暴力被害女性や保護を必要とする女性の相談支援に応じ、相談者の問題の解消及び不安の軽減を図った。

相談主訴別件数

(単位 件)

		来所	電話	訪問	その他	計	実人数
人間 関係	夫等	296	28	9	31	364	115人
	こども	55	1	10	2	68	9人
	親族	1	1	0	0	2	2人
	その他	32	12	0	4	48	22人
経済関係		29	5	0	2	36	25人
医療関係		140	49	6	43	238	71人
住居問題		4	0	0	0	4	3人
帰住先なし		0	0	0	0	0	0人
計		557	96	25	82	760	247人

弁護士相談

弁護士資格を有する市職員が、離婚・DV・児童虐待に関する相談に同席し、専門窓口を案内するほか、法的なアドバイスをを行った。（無料、予約制）

相談件数 27件

事業名	母子生活支援施設入所事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,324,695	4,380,000	2,189,500			1,755,195	7,379,802

配偶者がいない女性又はこれに準ずる事情にある女性及びその者の監護すべき児童が、虐待その他の事情によって保護を必要とするときに、その女性及び児童を母子生活支援施設で保護をした。また、施設との連携により就労指導等を行い自立を支援した。

令和6年3月末日現在入所中 2施設 2世帯 7人 (年度中増減：入所 0世帯、退所 0世帯)

事業名	助産施設入所事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,083,460	541,000	271,000			271,460	2,503,190

妊産婦が保健上必要があるにもかかわらず経済的理由によって入院助産を受けることができない場合に、指定助産施設で出産することにより母子の安全を確保した。

助産施設入所者数 3人 (済生会松阪総合病院3人)

事業名	要保護児童対策事業費					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
520,022	260,000				260,022	505,915

児童の養育や虐待等の問題に対し、未然防止・迅速・的確に対応するため関係機関との連携を図った。また、市民の児童虐待に対する意識向上のために啓発活動を行った。

松阪市児童支援連絡協議会 (M. CAP) 代表者会議

児童虐待の予防及び防止早期発見及び早期対応並びに児童の健全な成長を図る取組を円滑に推進することを目的として、各機関の代表者で構成する会議。

開催回数	開催日	会議内容	参加人数
1回	令和5年6月1日	令和4年度活動報告及び相談業務の実績報告について 令和5年度活動予定について	41人

松阪市児童支援連絡協議会 (M. CAP) 事務局会議

定期的な情報交換や、協議会の活動方針などの策定を行うことを目的とし、実際に活動する実務者で構成する会議。

開催回数	開催日	会議内容	参加人数
第1回	令和5年4月14日	令和4年度相談業務について 情報交換	11人
第2回	令和5年7月14日	代表者会議の振り返りについて・事例検討 情報交換	11人
第3回	令和5年11月10日	児童虐待防止推進月間の取組について 情報交換	10人

松阪市児童支援連絡協議会 (M. CAP) 個別ケース会議

個別の要保護児童・要支援児童について、具体的な支援の内容等を検討することを目的とし、直接関わりを有している担当者や今後関わりを有する可能性がある関係機関等の担当で構成する会議。

開催回数	開催日	会議内容	参加人数
90回	年間 随時	個別の児童に対する具体的な支援内容等を検討	延940人

啓発活動

期間	啓発	内容
11月	啓発物品の配布（5回） 職員名札用リボン配付 懸垂幕の設置	JR松阪駅・氏郷まつり会場等 全職員がオレンジリボンを着用 市役所本庁舎正面に啓発のための懸垂幕設置
11月～12月	オレンジツリーの設置	市役所本庁舎総合案内横に設置
通年	オレンジリボンの配布	市役所本庁舎総合案内、健康福祉部各課及び各振興局地域住民課の窓口にて配布

事業名	児童養護施設退所者等支援給付金					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

児童養護施設退所者や里親への委託が解除となる児童が大学等へ進学の際に安定した生活が送れるよう支援給付金の支給を行う事業であるが、該当者がなかった。

事業名	児童養護施設退所者等奨学基金積立金					こども家庭センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
242					242	242

児童養護施設退所者や里親への委託が解除となる児童が、大学等へ進学の際に安定した生活が送れるよう支援金（一時金）の支給を行う資金とするための基金。

令和5年度末基金現在高 12,103,484円

（款）3民生費 （項）3児童福祉費 （目）9児童発達支援費 (単位 円)

事業名	障害児通所支援事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
924,129,195	434,786,500	217,393,250			271,949,445	801,532,934

障がい児の自立を促進するため、日常生活における基本的な動作訓練、集団生活への適応訓練、生活能力向上のために必要な訓練などの支援を行った。

	<利用者数>	<延利用件数>	<給付費>	
・児童発達支援	401人	3,954件	187,377,712円	
・放課後等デイサービス	556人	8,876件	686,144,093円	
・保育所等訪問支援	92人	189件	3,896,976円	
・居宅訪問型児童発達支援	4人	21件	896,337円	
・障害児相談支援	898人	2,281件	42,541,138円	
・高額障害児通所給付費	25人	37件	367,923円	ほか

事業名	障害児福祉手当等給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,007,520	14,937,150				5,070,370	20,202,750

日常生活において常時介護を必要とする重度障がい児に対して障害児福祉手当を支給した。
障害児福祉手当 月額：15,220円 受給者数：117人

事業名	子ども発達総合支援センター管理運営事業費				子ども発達総合支援センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
68,904,867		124,905		58,501,409	10,278,553	64,256,422

心身の発達に心配がある又は障がいのある子どもが、地域で途切れない支援を受けながら安心した暮らしを実現するための支援を行った。健康福祉部・教育委員会及び医療分野並びに関係機関との連携のもと、子どもへの基本的な日常生活動作の体得、社会適応などのための療育・訓練を行うとともに、保護者及び家族に対する子育て及び就園就学に向けた専門的な知識・技術による相談支援等を行った。

1. 児童福祉法に基づく障がい児支援サービス

[通所支援]

年間開所日数 : 243日

年間利用児童数 : 延5,593人

【内訳】 児童発達支援 延4,597人、放課後等デイサービス 延996人

一日平均 : 23.0人

(定員 : 児童発達支援 40人/日 放課後等デイサービス 15人/日)

登録児童数 : 224人 (令和6年3月31日現在)

【内訳】 児童発達支援 : 152人、放課後等デイサービス : 72人

専門職員 (会計年度任用職員を含む) :

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、音楽療法士、公認心理師、保育士、幼稚園教諭、児童指導員、児童発達支援管理責任者、看護師

内容 : 集団療育、専門職員による療育・訓練 (機能訓練・言語訓練等) の提供等

・ 児童発達支援 延4,597人

【内訳】 集団療育 延2,498人、理学療法 延596人、作業療法 延564人、言語療法 延868人、音楽療法 延17人、臨床心理 (相談・検査等) 延54人

・ 放課後等デイサービス 延996人

【内訳】 理学療法 延373人、作業療法 延258人、言語療法 延354人、音楽療法 延3人
臨床心理 (相談・検査等) 延8人

[保育所等訪問支援]

年間利用児童数 : 延121人

登録児童数 : 69人 (令和6年3月31日現在)

内容 : 集団生活に適応するために必要な専門的な支援等を目的に子ども発達総合支援センター専門職員が幼稚園・保育園・認定こども園・小中学校等へ訪問し、支援を提供するもの

[障害児相談支援]

年間開所日数 : 243日

年間利用者数 : 延401人

登録児童数 : 102人 (令和6年3月31日現在)

内容 : 障害児支援利用計画の作成、障害児通所支援の利用状況の検証、給付決定等に係る申請の勧奨、モニタリング、サービス事業者との連絡調整等

2. その他の事業

[児童発達支援地域スクール事業]

就園・就学している障がい児等に対し、学校等の夏季長期休暇中及び冬季・春季の土曜日、祝日等に地区市民センターなどを利用して、地域のボランティアの協力を得ながらデイサービスを実施し、日中活動の場の提供、保護者等の負担軽減及び共生社会の実現を図った。

委託先：社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会 会場：9会場

	夏季	冬季	春季	合計
開催日数	10 日	2 日	2 日	14 日
参加児童数	延 48 人	延 11 人	延 7 人	延 66 人
ボランティア参加人数	延 92 人	延 16 人	延 12 人	延 120 人

[経営評価事業]

子ども発達総合支援センターの事業の安定と療育・訓練等サービスの良質かつ適正な提供を図るため、通所利用児童の保護者及び外部有識者等で構成する経営評価委員会を開催し、第2期経営計画書に基づき事業の評価・課題整理を行い、令和5年9月15日に市長へ「松阪市子ども発達総合支援センター経営に関する提言」を行った。また、令和6年3月に令和6年度から令和8年度までの3年間を計画期間とする第3期経営計画書を策定した。

経営評価委員会委員 9人（利用児童保護者1人、障がい児者団体の代表者1人、地域関係者1人、児童福祉関係者1人、学識経験者1人、中小企業診断士1人、市関係部局職員3人）

経営評価委員会の開催（計画に基づく評価・検証）4回

	開催日	内 容	出席人数
第1回	令和5年6月9日	経営評価シートの評価・検証等	9人
第2回	令和5年7月28日	サービス提供自己評価結果等の評価・検証等	7人
第3回	令和5年12月22日	第3期経営計画書（案）の検証等	9人
第4回	令和6年2月16日	第3期経営計画書（最終案）の検証等	6人

事業名	子ども発達総合支援センター施設整備事業費				子ども発達総合支援センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,618,700					6,618,700	—

子ども発達総合支援センター施設の維持整備を図るため、木質外壁等保護塗装及び部分張替え等を実施した。

工 事 名：子ども発達総合支援センター木部改修工事（第1期）

工 期：令和5年9月12日（着手）～令和5年12月12日（完成）

契 約 額：（当初）6,722,100円（変更後）6,618,700円

工事内容：木外壁の塗装・部分張替え、木製ルーバーをアルミ製への取替え

事業名	育ちサポート推進事業費				子ども発達総合支援センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,853,235				33,618	11,819,617	11,006,334

子どもたちが安心して成長できる、また子どもたちを安心して育てられる環境整備の一環として、子ども本人や保護者・保育教育関係者に対して、発達障がい等の発達に関する相談や助言・検査、関係機関とのネットワークをいかした支援及び障がいのある子どもの就園や就学に関して、教育委員会と健康福祉部において連携を図るなど、発達障がいを含む全ての障がいのある子どもへの早期からの一貫した支援を行った。

相談等の支援活動の実績

支援内容	実績	内 容
相談件数	2,702回	特別支援学級在籍の子ども以外に通常学級在籍の子どもの相談が多く、また主訴も複数にわたるケースも多くあった。
面接（来所）相談	580回	来所による相談
巡回・訪問相談	1,104回	要請に応じ相談員・職員を学校・園に派遣
電話相談	1,018回	電話相談から来所につながるケースが多くあった。
発達検査	575回	WISC-IVや新版K式等の発達検査
幼児児童生徒観察実態把握	2,357人	1歳3歳児健診 593人、保育園等 340人、小中学校 1,424人
ケース会議（関係者会議）	105回	学校や保育園等、また三重県立子ども心身発達医療センター等の関係機関と協議を行い、個々のケースを検討し今後の支援へつなぐことができた。
特別支援教育アドバイス		学校・保育園等における支援の体制整備と「個別の教育支援計画」の作成・活用推進、個々の子どもの支援に関する助言を行った。
延学校・保育園等訪問回数	128回	育ちネットワーク相談81回、学校生活アシスタント訪問47回
延指導・観察助言回数	805回	アドバイザー（3人）が面接、訪問、電話相談を行った。
教育支援対象幼児児童	214人	障がいのある子どもの小学校・中学校の就学先に関する相談や判定等の支援を行った。
保育支援対象乳幼児	191人	障がいのある子どもの保育園等の就園に関わる相談や判定等の支援を行った。
関係機関ネットワーク会議 （実務担当者会議）	48回	関係機関の実務担当者によるケースの共有・情報交換やよりスムーズな連携のための他部署の業務内容等の共有を図った。
研修会講師等	17回	校内研修会、教職員研修、保育研修等の団体研修において職員を講師として派遣した。

(款) 3民生費 (項) 4生活保護費 (目) 1生活保護総務費

(単位 円)

事業名	生活保護受給者就労支援事業費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,316,321	2,027,494			11,910	276,917	—

事業名	事業費	内容
生活保護受給者就労支援事業	2,316,321	<p>就労支援相談員を雇用し生活保護受給者に対し就労への意識付けを行い自立助長に努めた。特に稼働能力を有すると思われる被保護者の方に対しては自立支援プログラムにより自立に向けた積極的な就労支援に取り組んだ。</p> <p>自立支援プログラムによる支援を行った人数 47人(延) 支援により就労開始または増収となった人数 23人(延) うち就労により生活保護廃止となった人数 2人</p>

事業名	生活保護システム標準化事業費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,762,770	3,762,770					—

生活保護システム標準化のうち、令和5年度は医療扶助事務に係るマイナンバーを活用したオンライン資格確認が開始され、健康保険証を所持していない生活保護受給者の医療機関受診時の利便性の向上に努めた。

事業名	嘱託医師報酬					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
900,000					900,000	900,000

生活保護法による医療扶助の適正実施を図るため嘱託医を置き、医学の専門的見地から医療検討会での指導助言や医療扶助の決定・実施の判断基礎となる医療要否意見書の審査を受けた。

区分	内容
医療検討会	月1回開催し、年間66ケースについて指導助言を受けた。
医療要否意見書審査	<p>医療要否意見書等について年間7,806件の審査を受けた。(月4回程度)</p> <p>審査の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入院分 765件 ・入院外分 6,493件 ・その他(治療材料、検診料ほか) 548件

事業名	生活保護適正実施推進事業費					保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
6,648,889	2,700,000				3,948,889	4,066,684	

事業名	事業費	内容
精神科嘱託医師の設置に係る経費	337,200円	生活保護法による医療扶助の適正実施を図るため精神科の嘱託医を置き、医学の専門的見地から医療扶助の決定・実施の判断基礎となる医療要否意見書の審査を受けた。 医療要否意見書等について年間363件の審査を受けた。(月2回) ・入院分 165件 ・入院外分 198件
医療情報の活用等に係る経費	2,795,760円	レセプト管理システムの活用により、被保護患者の適切な処遇の確保など、効率的かつ効果的な医療扶助の実施を図った。 また、医療機関からの診療報酬明細書(レセプト)の点検強化を図り、請求内容に疑義があるものは支払基金に対し再審査の請求を行った。 ・レセプトシステム賃貸借 1,871,760円 ・診療報酬明細書等人的点検業務委託 924,000円
生活保護システムの改修に係る経費	2,505,800円	生活保護法改正に伴う基準改定等に対応するため、生活保護システムを改修し、業務の効率化及び適正執行を図った。 ・基準変更対応業務委託 1,496,000円 ・被保護者調査項目追加等対応業務委託 1,009,800円
訪問調査の充実に係る経費	1,010,129円	生活保護業務専用車両(4台)を配備し、訪問調査の充実に図り、生活保護制度の適正実施に努めた。 ・公用車燃料費 262,809円 ・公用車リース代 738,220円 ・有料道路通行料 9,100円
計	6,648,889円	

事業名	生活保護費国庫支出金返還金					保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
170,427,991					170,427,991	33,836,974	

前年度に交付申請し概算払として受入済の国庫負担金・国庫補助金について、事業決算の結果、過収入となった金額について、精算返還を行った。

令和4年度生活扶助費等国庫負担金	78,008,969円
令和4年度医療扶助費等国庫負担金	84,824,659円
令和4年度介護扶助費等国庫負担金	6,975,891円
令和4年度生活困窮者自立相談支援事業費等国庫負担金	618,472円

事業名	生活保護一般経費					保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
14,416,450				29,185	14,387,265	14,415,065	

生活保護制度の実施運営に伴う事務経費・人件費等

(款) 3民生費 (項) 4生活保護費 (目) 2扶助費

(単位 円)

事業名	生活保護扶助費					保護自立支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,708,113,444	2,801,287,500	82,219,768		26,700,307	797,905,869	3,540,390,624

生活保護法に基づき生活に困窮する者に対し困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長するため各種扶助を行った。

扶助費の支給状況（年間）

扶助名	費用区分	内容	扶助額	扶助人員
生活扶助	日常生活に必要な費用 (食費、被服費、光熱水費等)	基準額は、 (1) 食費等の個人的費用 (2) 光熱水費等の世帯共通費用を合算して算出。特定の世帯には加算あり(母子加算等)	998,027,272円	22,734人
住宅扶助	アパート等の家賃等	定められた範囲内で実費を支給	508,483,308円	21,482人
教育扶助	義務教育を受けるために必要な学用品費等	定められた基準額を支給	10,263,775円	1,244人
介護扶助	介護サービスの費用	費用は介護事業者等へ支払	156,509,011円	6,874人
医療扶助	医療サービスの費用	費用は医療機関等へ支払	1,999,663,415円	23,026人
出産扶助	出産に関する費用	定められた範囲内で実費を支給	289,470円	1人
生業扶助	高校等への就学や就労に必要な技能修得等の費用	定められた範囲内で実費を支給	7,306,278円	463人
葬祭扶助	葬祭費用	定められた範囲内で実費を支給	2,499,272円	16人
施設事務費	施設保護を行う場合の保護施設入所に係る措置費	施設事務費として国の基準に基づき定められている額を施設に支払	23,755,323円	136人
就労自立給付金	就労後の自立を助長するための給付	生活保護脱却前の就労状況に基づき算定された額を給付	516,320円	15人
進学準備給付金	大学等の特定教育訓練施設への入学費用等を給付	自宅通学10万円、自宅外通学30万円を給付	800,000円	4人
計			3,708,113,444円	75,995人

生活保護の状況（令和6年3月末）				生活保護開始・廃止の状況（年間）			
区分	今年度末	参考前年	単位	区分	今年度	参考前年	単位
被保護世帯	1,773	1,761	世帯	保護開始世帯数	211	181	世帯
うち高齢者	1,078	1,078	世帯	保護開始人数	259	223	人
うち外国籍	81	79	世帯	保護廃止世帯数	208	161	世帯
被保護人員	2,147	2,143	人	保護廃止人数	244	180	人
うち外国籍	125	120	人				
保護率	13.7	13.5	‰ ※				

※‰（パーミル）＝千分率

(款) 3民生費 (項) 5災害救助費 (目) 1災害救助費

(単位 円)

事業名	災害弔慰金				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

災害弔慰金の支給等に関する法律及び同法施行令の規定に準拠し、自然災害により死亡した市民の遺族に対し、弔慰金を支給する。令和5年度の支給はなし。

事業名	小災害見舞金				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
700,000					700,000	700,000

自然災害ならびに住家火災による被害を受けた方に対して、見舞金を支給した。

支給実績

区分	1件あたりの金額	件数	見舞金
半焼(壊)	50,000円	2世帯	100,000円
全焼(壊)	80,000円	5世帯	400,000円
水損	30,000円	0世帯	0円
床上浸水	20,000円	0世帯	0円
入院(30日以上)	20,000円	0人	0円
入院(90日以上)	30,000円	0人	0円
死亡	100,000円	2人	200,000円
計			700,000円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 2環境衛生費

(単位 円)

事業名	畜犬登録等事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,069,078				4,069,078		4,796,479

狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射を実施した。
 新規登録頭数 821頭 鑑札再交付頭数 15頭 総登録頭数 9,889頭
 狂犬病予防注射済票交付件数 7,876件 狂犬病予防注射済票再交付件数 7件
 狂犬病予防接種率 79.64%

事業名	行旅死亡人取扱事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,860,054		1,643,061		315,923	901,070	799,688

行旅病人及行旅死亡人取扱法及び墓地、埋葬等に関する法律に基づき死亡人の取扱を行った。
 身元不明の遺体の火葬等 0件
 引取り手のない遺体の火葬等 23件
 篠田山斎場大規模改修工事により、業務委託を行ったため、前年度より決算額が増加した。

事業名	公衆便所管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,640,113					2,640,113	3,234,276

松阪駅西トイレ、中町公衆便所を適正に維持管理を行い公衆衛生に貢献した。
 松阪駅西トイレ清掃業務委託 751,252円 中町公衆便所清掃業務委託 412,573円
 松阪駅西公衆トイレ修繕(緊急) 168,000円 ほか

事業名	共同簡易飲料水供給施設管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
406,010				62,000	344,010	733,700

栃谷地区飲料水供給施設加圧ポンプ取替修繕、木梶飲料水供給施設導水管バルブ修繕等を行った。
 4年災第88号一級市町村道木梶旧国道線災害復旧工事に伴う導水管修繕 91,300円
 木梶飲料水供給施設導水管バルブ修繕 189,200円
 栃谷地区飲料水供給施設加圧ポンプ取替修繕 125,510円

事業名	犬猫去勢避妊手術費補助金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,300,000					3,300,000	3,000,000

飼育限度を超えた犬及び猫の繁殖を制限し、捨て犬及び捨て猫の防止を図るため、犬猫去勢避妊手術(1,100件)に要する費用の一部を補助した。

	犬			猫			合計
	オス	メス	小計	オス	メス	小計	
本庁	77	112	189	277	357	634	823
嬉野	20	19	39	28	36	64	103
三雲	18	18	36	47	29	76	112
飯南	2	1	3	16	26	42	45
飯高	1	5	6	4	7	11	17
計	118	155	273	372	455	827	1,100

事業名	保健衛生費国県支出金返還金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
72,204					72,204	47,433

「行旅病人及び行旅死亡人取扱規則（昭和62年7月24日三重県規則第43号）」に基づき費用弁償を受けた県支出金（令和3年度分）のうち72,204円の返還金。

事業名	環境衛生一般経費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,039,323					1,039,323	1,172,139

環境衛生に係る一般事務経費

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 3浄化槽費 (単位 円)

事業名	浄化槽設置整備事業補助金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,138,000	3,032,000	4,946,000			13,160,000	22,372,000

公共用水域の水質汚濁防止及び生活環境の保全を図る事を目的として、一定区域内において住宅（兼用含む）・共同住宅の単独処理浄化槽やくみ取り便槽の使用を廃し新たに合併処理浄化槽を設置する際の費用の一部を補助した。

合併処理浄化槽情報管理システム保守点検委託 154,000 円
三重県浄化槽推進協議会 会費 30,000 円

区分	補助金額	件数	計
設置浄化槽の人槽区分			
5人槽	332,000 円	18 件	5,976,000 円
7人槽	414,000 円	20 件	8,280,000 円
10人槽	548,000 円	1 件	548,000 円
小計		39 件	14,804,000 円
単独槽撤去補助	120,000 円	13 件	1,560,000 円
くみ取り便槽撤去補助	90,000 円	12 件	1,080,000 円
配管費補助	90,000 円	39 件	3,510,000 円
合計			20,954,000 円

事業名	下水道事業会計繰出金（公共浄化槽）					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
79,158,000					79,158,000	87,969,000

事務費 27,207,000円 公債費 51,951,000円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 4環境保全費 (単位 円)

事業名	環境調査事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,079,868					3,079,868	2,315,926

騒音規制法及び振動規制法に基づき指定区域の調査測定を行った。

区 分	調 査 項 目	調査地点	測定回数	測 定 結 果
環境騒音調査	環境騒音	9 地点	1回/年	概ね環境基準を満たしていた。
道路交通振動調査	道路交通振動	2 地点	1回/年	概ね環境基準を満たしていた。
自動車騒音常時監視に係る騒音調査	自動車騒音	3 路線 3 地点	1回/年	概ね環境基準を満たしていた。

水質汚濁防止法に基づく県の調査測定を補完し、市域における河川等の水質状況を把握するために調査測定を行った。

区 分	調 査 項 目	調査地点	測 定 回 数	測定結果
河川水質調査	生活環境項目	29 地点	24河川ほか 1回/年	環境基準値を満たしていた。
	健康項目	2 地点		環境基準値を満たしていた。

公害防止協定締結事業場等の排水・悪臭の調査測定を行った。

区 分	事業場数	測 定 回 数	測 定 結 果
排水調査	1 事業場	2回/年	規制基準を満たしていた。
悪臭調査	2 事業場 4 地点	1回/年	規制基準を満たしていた。

事業名	環境啓発活動事業費				環境課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,141,290				16,500	1,124,790	1,071,690

環境に関する市民の意識を高めるため、啓発活動を実施した。

- ・環境月間（6月）の啓発
 - 懸垂幕・のぼり旗の設置、公用車へ環境美化啓発のためのマグネットを貼付け
 - 広報6月号へ啓発記事を掲載
 - 松阪市みんなでまちをきれいにする条例に規定する公共の場でのごみの持ち帰りやペットのふんの適正処理、生活排水などに関する周知・啓発のためのチラシ・物品を配布
- ・夏期、冬期に節電啓発のために懸垂幕を設置
- ・広報8月号、12月号へ省エネ等の啓発記事を掲載
- ・緑のカーテンによる節電、温暖化対策の啓発
 - ①育て方講座の開催 4/22（土）
 - ②緑のカーテン写真募集及び市HPでの紹介
- ・夏休み親子環境学習会 8/25（金）
- ・環境講座（共催：三重県環境学習情報センター）12/3（日）
- ・ネイチャーマップ紹介番組の制作
- ・バイオマス・スタディツアー 2/23（金）

動物に対する愛護意識の高揚を図るため、啓発活動を実施した。

- ・動物愛護週間（9/20～26）の啓発
 - 広報9月号への啓発記事の掲載
 - 動物愛護絵画展9/19～9/29 77作品（於：松阪市役所本庁舎1階ロビー）
- ・狂犬病予防注射の啓発動画の放送（R3年度動画作成）
- ・飼い主のマナー向上のための啓発看板の配付

事業名	Matsusaka-EMS事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
283,144				76,720	206,424	794,404

地方公共団体実行計画策定・管理等支援システム（LAPSS）を活用し、実行計画策定時に設定した各施設設備の措置について、年度ごとの取組状況の自己評価による評価や点検の管理を行い、温室効果ガス排出量の削減等を推進した。

事業名	環境パートナーシップ会議事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
663,788					663,788	508,265

市民、市民団体、事業者、行政の連携・協力により運営する「松阪市環境パートナーシップ会議」による環境にやさしい行動の普及啓発等を実施した。

環境フェアプロジェクト会議 4回開催

まつさか環境フェア 10/28(土)

会員向け広報紙「環境パートナー通信」の発行 1回

広報6月号へ会員募集記事を掲載

事業名	温暖化対策調査等事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,188,640					10,188,640	9,350,000

地球温暖化対策の推進に関する法律第21条第3項に規定する「地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定した。

・業者選定方法 公募型プロポーザル方式

・業務実績

(1) 市民及び企業に対するアンケート調査と現状分析（市民3,000人、事業所300件）

(2) 温室効果ガス排出量推計及び未来予測、再エネ導入ポテンシャル調査

(3) 脱炭素シナリオ、目標達成に向けた施策等の検討

事業名	地域好循環創造基金積立金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
818,157				818,157		814,941

松阪新電力株式会社からの寄付等に伴う基金への積立金

令和5年度末基金現在高 38,675,474円

事業名	脱炭素化住宅等促進補助金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,072,000				1,432,000	10,640,000	—

住宅用の再生エネルギー設備・省エネルギー設備等の導入経費の一部を補助し、市民の脱炭素化の取組を促進し、家庭部門における温室効果ガスの排出量の削減を推進した。

補助の対象となる住宅又は設備	※申請件数	交付決定額
LCCM住宅	0	0
ZEH（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）	55	5,500,000
家庭用蓄電池	94	3,760,000
V2H充放電設備	0	0
家庭用燃料電池（エネファーム）	16	640,000
太陽光発電設備同時設置	37	740,000
小計	202	10,640,000
太陽光発電設備（県事業）	2	420,000
家庭用蓄電池（県事業）	2	1,012,000
小計	4	1,432,000
合計	206	12,072,000

※申請件数の計は延件数

事業名	環境保全一般経費				環境課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
611,106					611,106	518,318

環境保全に係る一般事務経費

環境影響評価準備書について、三重県知事へ意見書を提出した。

（款）4衛生費 **（項）1保健衛生費** **（目）5火葬場墓地費** （単位 円）

事業名	火葬施設解体事業費				環境課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
7,949,700				7,949,700		871,200

波瀬火葬場の解体工事を行った。

飯高波瀬火葬場解体工事 7,949,700円

事業名	斎場・火葬場管理事業費				環境課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
85,837,420				27,463,592	58,373,828	87,023,605

篠田山斎場、嬉野斎場、飯南火葬場の運営及び施設の維持管理を行った。

火 葬	(篠田山斎場)	1,334 件		
	(嬉野斎場)	658 件		
	(飯南火葬場)	358 件		
	計	2,350 件		
霊柩搬送	(篠田山斎場)	193 件		
	計	193 件		
葬祭室貸出	(篠田山斎場)	66 件 (室1	52 件、	室2 14 件)
	(嬉野斎場)	54 件		
	計	120 件		
犬猫火葬	(篠田山斎場)	2,151 件 (犬	546 件、	猫 1,605 件)
	(嬉野斎場)	452 件 (犬	206 件、	猫 246 件)
	(飯南火葬場)	66 件 (犬	51 件、	猫 15 件)
	計	2,669 件 (犬	803 件、	猫 1,866 件)

事業名	篠田山墓地管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,432,523				3,444,424	12,988,099	17,609,851

篠田山霊苑の維持管理を行った。

事業名	斎場・火葬場施設整備事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
308,079,200			283,100,000	2,880,000	22,099,200	106,441,500

市内各火葬場の火葬炉設備等の修繕を行った。

ヒプノス嬉野 火葬炉設備修繕 (棺受台車・集塵機)	1,232,000 円
ヒプノス嬉野 火葬炉主燃炉部分修繕 (2号炉・3号炉)	2,090,000 円
ヒプノス嬉野 火葬炉再燃炉部分修繕 (2号炉・3号炉)	1,430,000 円
さくら坂飯南 火葬炉設備修繕	1,980,000 円

篠田山斎場の大規模改修工事・火葬炉の入替工事を行った。

篠田山斎場火葬炉改修工事	73,040,000 円
篠田山斎場大規模改修工事	228,307,200 円

事業名	篠田山霊苑施設整備事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,090,100			22,000,000		12,090,100	12,688,500

篠田山霊苑内の危険個所の整備工事等を行った。

篠田山霊苑急傾斜地崩壊防止工事	22,000,000 円
篠田山霊苑第一自由墓地他整備工事	7,256,700 円
篠田山斎場納骨堂耐震診断業務及び耐震計画業務委託	4,450,600 円
篠田山霊苑納骨堂アスベスト含有調査業務委託	382,800 円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 6予防費

(単位 円)

事業名	食生活改善推進員支援事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
219,989				21,700	198,289	226,020

「食」を通じた健康づくりの活動を行う食生活改善推進員に対し、健康づくりのための知識やスキルアップを図り、市が実施する保健事業への協力を得た。

また、1年目の会員を対象としたステップアップ講座を開催し、継続した活動を行えるよう支援した。

グループ研修での健康講座	24回	参加延人数	566人
うきうきクッキング研修会	8回	参加延人数	185人
ステップアップ講座	1回	参加延人数	4人
リーダー研修会等	7回	参加延人数	115人

事業名	献血推進協議会運営費補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
160,000					160,000	160,000

松阪市献血推進協議会が行う献血への一層の理解・協力を求めるための啓発活動及び定期献血等の取組に対して補助した。

内容	実施回数	献血者数
定期献血	12回	768人
イベント献血（氏郷まつり）	1回	61人
各事業所等	68回	1,463人
合計	81回	2,292人

事業名	予防接種事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
443,944,316	7,106,000				436,838,316	451,477,669

予防接種法に基づいて、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、疾病の予防に有効であることが確認されているワクチン接種を医療機関に委託実施し、公衆衛生の向上及び増進を図った。

乳幼児、児童生徒：法律に定められた各種予防接種を行った。

令和5年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方、及び60歳から65歳未満で心臓、じん臓、呼吸器等の障がい等を有する方のうち定期接種未接種者に対し、肺炎予防のため、高齢者肺炎球菌ワクチン接種を行った。

65歳以上の高齢者、及び60歳から65歳未満で心臓、じん臓、呼吸器等の障がい等を有する方の健康の保持増進とインフルエンザの流行を防止するため、高齢者インフルエンザ予防接種を行った。

令和元年度より風しんの追加的対策として、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に抗体検査を実施し、抗体価の低かった方に対し、風しん第5期定期接種を実施した。（令和4年度から3年間延長実施）

平成17年の積極的勧奨の差し控えにより影響を受けた日本脳炎の特例対象者が未接種分を接種できるよう実施した。

日本脳炎ワクチンの供給量が大幅に減少したことにより令和3年度中の接種を控えていただいていた方のうち、平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれで日本脳炎1期追加が未接種の方196人、平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれで日本脳炎2期が未接種の方688人に個別勧奨通知を発送した。

HPVワクチン接種の積極的勧奨差し控えが令和3年11月26日付けで終了となったため、定期接種対象者である中1・中3・高1女子のうち松阪市でHPVワクチンの接種が1回も確認できない方1,974人に個別勧奨通知を発送した。またHPVキャッチアップ対象者である、平成9年4月2日～平成19年4月1日生まれの松阪市でHPVワクチンの3回の接種が確認できない方5,430人に個別勧奨通知を発送した。

接種名	回数名	令和5年度	
		対象者数	接種者数
乳幼児対象			
B型肝炎	1回目	895人	880人
	2回目	895人	879人
	3回目	895人	911人
ヒブ	1回目	895人	879人
	2回目	895人	875人
	3回目	895人	909人
	追加	961人	960人
小児用肺炎球菌	1回目	895人	880人
	2回目	895人	881人
	3回目	895人	907人
	追加	961人	938人
BCG		895人	919人
四種混合	1期1回目	895人	968人
	1期2回目	895人	983人
	1期3回目	895人	981人
	1期追加	961人	968人
MR	MR1期	961人	937人
	MR2期	1,135人	1,030人
水痘	1回目	961人	947人
	2回目	1,067人	925人
日本脳炎	1期1回目	1,059人	1,036人
	1期2回目	1,059人	1,034人
	1期追加	1,126人	1,186人
ロタ(1価)	1回目	895人	356人
	2回目	895人	367人
ロタ(5価)	1回目	895人	517人
	2回目	895人	508人
	3回目	895人	520人

接種名	回数名	令和5年度	
		対象者数	接種者数
児童・生徒対象			
日本脳炎	2期	1,278人	1,604人
	特例1期1回目	-	0人
	特例1期2回目	-	0人
	特例1期追加	-	0人
二種混合	2期	1,483人	1,219人

風しんの追加的対策に係る抗体検査 ・第5期定期接種		
	対象者数	実施者数
抗体検査	12,178人	471人
風しん第5期	141人	149人

予診のみ	-	8人
------	---	----

高齢者対象			
高齢者インフル	60～64歳	86人	36人
	65歳～	48,402人	26,968人
高齢者肺炎球菌	定期 60～64歳	86人	0人
	定期 65歳～	6,269人	1,616人

※対象者数は、10月1日現在の標準的な接種年齢人口から算出しているが、水痘2回目は2歳、MR2期は年長児、日本脳炎2期は小学4年生、二種混合2期は小学6年生の4月1日現在の人口から算出している。各予防接種において対象年齢に幅があるため、個人の接種の時期によって対象者数を上回る可能性がある。

※遅延理由「長期にわたる療養を必要とする疾病等によるもの」1人1件、「新型コロナウイルス感染症の発生によるもの」1人2件、計3件を含める。

※県外定期接種13人84件を含めない。

※特別の理由による任意助成（四種混合6件、水痘2件、MR4件）を含めない。

※年齢対象外のためMR接種助成（MR1期：4件、MR2期：16件）を含めない。

HPV（子宮頸がん）ワクチン

	学年	学年別人数	※接種履歴あり	令和5年度接種者数		
				1回目	2回目	3回目
定期接種	小学6年生	720人	6人	6人	2人	0人
	中学1年生	686人	76人	74人	42人	14人
	中学2年生	718人	109人	46人	28人	25人
	中学3年生	703人	168人	88人	64人	37人
	高校1年生相当	772人	236人	122人	114人	97人
計		3,599人	595人	336人	250人	173人

	学年	学年別人数	※接種履歴あり	令和5年度接種者数		
				1回目	2回目	3回目
キャッチアップ接種	平成18年度生まれ	702人	166人	28人	26人	46人
	平成17年度生まれ	720人	227人	30人	23人	27人
	平成16年度生まれ	672人	124人	33人	36人	32人
	平成15年度生まれ	702人	146人	83人	76人	67人
	平成14年度生まれ	714人	130人	57人	49人	48人
	平成13年度生まれ	749人	105人	54人	48人	45人
	平成12年度生まれ	720人	146人	27人	31人	29人
	平成11年度生まれ	716人	367人	19人	17人	19人
	平成10年度生まれ	720人	416人	14人	9人	12人
	平成9年度生まれ	724人	383人	7人	8人	7人
計		7,139人	2,210人	352人	323人	332人

※ 4月1日現在の各学年の人数

※「接種履歴あり」は、令和5年度末までに1回でもHPVワクチンの接種履歴のある人数

※県外接種9人16件を含めない。

事業名	感染症予防事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
179,297					179,297	214,760

新型コロナウイルス感染症については、5月8日より感染症法上の位置づけが新型インフルエンザ等感染症（2類相当）から5類感染症へと位置づけが変更され、本市においても新型コロナウイルス感染症対策本部を5月7日に廃止した。

また、松阪市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、今後に備え、備蓄の補充及び管理を行った。

備蓄補充数 防護服59着、手指消毒薬100本

備蓄数

種類	数量
マスク	46,450 枚
グローブ	28,000 枚
ゴーグル	1,960 個
フェイスシールド	800 個
ディスポキャップ	590 枚

種類	数量
防護服	4,569 枚
防護服セット	2,278 セット
消毒用エタプロコール等	151 本

これまで自宅療養者の方を対象に、相談窓口、感染予防と体調管理のポイント等のガイドとして作成、周知してきた「新型コロナウイルス感染症 自宅療養者ガイド」を「5類変更後の新型コロナウイルス感染症対策ガイド」として改定し、5類変更後の相談窓口等を市ホームページにて周知した。

事業名	予防接種健康被害対策事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
151,784,247	136,224,187	11,670,045			3,890,015	15,239,463

予防接種により健康被害を受け、厚生労働省より障害年金等受給の認定を受けた方に医療費・医療手当・障害年金・死亡一時金等を支給した。支給対象 12人（うち9人が新型コロナワクチンにて新規認定）

医療費 2,076,967円（支給対象11人）
医療手当 2,293,800円（支給対象12人）
障害年金 14,107,480円（支給対象 3人）
死亡一時金 132,600,000円（支給対象 3人） ほか
健康被害調査委員会を2回開催した。

事業名	保健衛生費国庫支出金返還金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
90,781,000					90,781,000	282,653,337

令和4年度（令和3年度からの繰越分）感染症予防事業等補助金（国）（風しんの追加的対策）の実績精算による返還金 4,668,000円
令和4年度（令和3年度からの繰越分）新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金（国）の実績精算による返還金 86,113,000円

事業名	食生活改善推進協議会補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
362,000					362,000	410,000

「食」を通じた健康づくりの活動を行うとともに市や地域が行う健康づくり等の行事への参加協力により、市民の健康増進に寄与する松阪市食生活改善推進協議会の活動を補助した。

会員数 120人 活動延回数 221回

活動内容：子どもや学童期・働き世代・高齢者等の健康料理教室の開催、健康づくり事業への参加協力等

事業名	骨髄移植ドナー支援事業助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

骨髄バンク事業における骨髄・末梢血幹細胞の提供者及び骨髄バンク登録者を増やすことを目的に、骨髄・末梢血幹細胞の提供者及び提供者の勤務先への助成を実施
令和5年度は申請件数が0件だった。

事業名	予防接種県外接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,194,205					1,194,205	1,458,943

里帰り出産や長期入院等で、県外の医療機関において予防接種法における定期接種（A類）を受けた方に対して接種費用を助成した。

助成数 22人100件

事業名	おたふくかぜワクチン接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,302,500					3,302,500	4,195,000

おたふくかぜの重篤化、合併症の予防のため、任意接種であるおたふくかぜワクチン接種に係る費用の一部を助成した。

対象者 1歳以上就学前の幼児
 助成額 2,500円（1人1回限り）
 助成件数 1,321件

事業名	麻しん及び風しんワクチン接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
140,000					140,000	63,000

麻しん及び風しんワクチンであるMR1期・2期の定期接種未接種者への経過措置として、任意のワクチン接種に係る費用の一部を助成した。

対象者 ・MR1期の未接種者：生後24か月から年長児となるまでの幼児
 ・MR2期の未接種者：小学1年生に相当する年齢の児童
 助成額 1回7,000円
 助成件数 MR1期：4件、MR2期：16件

事業名	風しんワクチン接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
232,959					232,959	151,190

妊婦への感染及び胎児の先天性風しん症候群の発生を予防するため、妊娠を希望している女性や妊婦の同居者等に対し、ワクチン接種に係る費用の一部を助成した。

対象者 ①妊娠を希望する女性で風しん抗体価が低い人
 ②風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者などの同居者で、風しんの抗体価が低い人
 助成額 接種費用の2分の1（上限5,000円）
 助成件数 55件（対象者 ①49件、②6件）

事業名	特別の理由による任意予防接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
143,950					143,950	126,240

骨髄移植等によって「接種済みの定期接種の効果が期待できない」と医師に判断された方に対して、定期接種として接種したワクチンの再接種に係る費用を助成した。

対象者 骨髄移植手術等の理由により、「接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できない」と医師に判断された方（20歳に達するまでの間の接種）
 助成額 A類予防接種に係る委託単価を上限
 助成件数 7人12件（四種混合6件、水痘2件、MR4件）

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
405,663,797	361,389,881			44,101,427	172,489	1,037,976,373

新型コロナウイルス感染症のまん延防止を目的とした新型コロナウイルスワクチン接種を迅速かつ的確に実施するため、特例臨時接種として事業を実施した。令和5年度は特例臨時接種が延長され、引き続き松阪市・多気郡3町で接種体制の構築を行うとともに集団接種、巡回接種及び個別接種を行った。

令和5年5月8日から9月19日まで65歳以上の高齢者及び5歳以上で重症化リスクの高い方に対して令和5年春開始接種を実施し、9月20日から令和6年3月31日まで初回接種が完了した全ての5歳以上の方を対象に令和5年秋開始接種を実施した。

【接種実績】

区分	令和5年度接種実績 (松阪市)	令和5年度接種実績 (1市3町)
集団接種	5,361回	6,872回
個別接種	57,484回	74,920回
合計	62,845回	81,792回

【集団接種・巡回接種実績】

集団接種：松阪ショッピングセンターマーム 令和5年4～7月
巡回接種：飯南産業文化センター 令和5年5月、10月
BANKYO文化会館（多気町） 令和5年5～6月、10～11月
集団接種会場設営及び運営業務委託料 28,917,883円
集団接種会場執務医療従事者等報償費 延239人（医師、看護師） 8,841,000円
傷害及び賠償補償保険 703,190円
集団接種会場借上料 賃貸借期間：令和5年4月1日～8月4日
（施設） 5,683,335円 （駐車場） 750,200円
臨時駐車場借上料 賃貸借期間：令和5年4月1日～8月10日
（土地） 2,515,000円
集団接種会場電気代 830,595円
集団接種会場負担金 臨時駐車場工事負担金ほか 6,491,309円

区分	会場名	所在地	開催回数	接種回数 (松阪市)	接種回数 (1市3町)
集団接種	松阪ショッピングセンターマーム	松阪市	21回	4,807回	5,237回
巡回接種	飯南産業文化センター	松阪市	3回	424回	431回
	BANKYO文化会館	多気町	8回	130回	1,204回
合計			32回	5,361回	6,872回

【個別接種実績】

応需医療機関（松阪管内） 104機関（接種：55,562回、予診のみ：22回） 149,234,030円
新型コロナウイルスワクチン配送業務委託料 延1,215医療機関 9,412,337円
国民健康保険団体連合会 委託料 4,997,047円（接種：1,922回、予診のみ：0回）
国民健康保険団体連合会 手数料 300円×1,922件=576,600円

	接種回数 (松阪市) (2,277円 /回)	予診のみ (1,694円 /回)	加算の内訳			委託料	接種回数 (1市3 町)
			時間外 加算 (803円 /回)	休日 加算 (2,343円 /回)	6歳未満 加算 (726円 /回)		
個別接種(松阪管内)	55,562回	22回	11,079回	5,841回	138回	149,234,030円	72,461回
個別接種(国保連)	1,922回	0回	473回	100回	9回	4,997,047円	2,459回
合計	57,484回	22回	11,552回	5,941回	147回	154,231,077円	74,920回

松阪管内分は3月請求分まで、国保連分は2月請求分までを令和5年度現年予算により支払した。

【接種体制】

(1) 新型コロナウイルスワクチン接種券の発送等

新型コロナウイルスワクチン接種には券番号入りの接種券一体型予診票が必要であることから、各事業開始前に対象者へ一斉に発送した。

接種券には、使用ワクチンや予約方法を記載したチラシとともに、ワクチンの効果や副反応、予防接種健康被害救済制度等について記載された説明書(厚生労働省作成)を同封した。

予約にあたっては昨年度に引き続きコールセンター等にて受付を行い、混雑緩和のために65歳以上の高齢者に対して市が予め予約決定を行い通知する「おまかせ予約」を実施した。

新型コロナウイルスワクチン接種券作成業務委託 4,971,927円
 新型コロナウイルスワクチン接種券封入封筒等 624,140円
 新型コロナウイルスワクチン接種券郵送料等 9,886,168円
 住民接種事務運營業務(コールセンター業務) 132,851,400円

接種券区分	発送通数 (松阪市)	【参考】 発送通数 (1市3町)	委託金額
令和5年春開始接種	44,637通	58,306通	2,501,327円
令和5年秋開始接種	47,677通	61,944通	2,470,600円
合計	92,314通	120,250通	4,971,927円

上記以外にも年齢の到達等により順次接種券を発送した。

おまかせ予約決定通知	発送通数 (松阪市)	【参考】 発送通数 (1市3町)	委託金額
令和5年春開始接種(6回目接種)	6,334通	10,544通	-
令和5年秋開始接種(7回目接種)	4,746通	7,895通	-
合計	11,080通	18,439通	-

(2) 松阪市新型コロナウイルスワクチン接種体制支援事業補助金 23,836,000円

新型コロナウイルスワクチンの個別接種促進のため、対象期間内に週100回以上の接種を4週以上達成した診療所に対し、達成した週の接種1回あたり2,000円を補助することにより、接種体制を支援した。

対象期間	交付医療機関数	交付額
(第1期間) 5月1日~7月2日	8	11,972,000円
(第3期間) 9月4日~11月5日	5	5,940,000円
(第3、4期間) 9月4日~12月31日	2	5,924,000円
合計	15	23,836,000円

(3) 接種証明書の発行（窓口交付）

対象期間	海外渡航用	国内利用	合計
令和5年4～9月分	250件	44件	294件
令和5年10月～令和6年3月分	45件	10件	55件
合計	295件	54件	349件

事業名	HPVワクチン任意接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
61,000					61,000	771,000

HPVワクチンの積極的な勧奨の差し控えにより、定期接種の機会を逃しHPVワクチンを自費で受けられた方に対し接種費用の助成を行った。平成9年4月2日～平成17年4月1日生まれの松阪市でHPVワクチンの3回の接種が確認できない方4,305人に個別通知を発送した。

対象者 平成9年4月2日から平成17年4月1日までの間に生まれた女性で、定期接種の対象年齢を過ぎてHPVワクチンを自費で接種された方

助成額 予防接種費用の金額（接種1回につき上限16,000円）

助成件数 2人4件（1回目1件、2回目1件、3回目2件）

事業名	予防一般経費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,783,933				11,914	3,772,019	3,676,677

予防接種事業・母子保健事業等の推進に係る一般事務経費、地域医療連携のため、認定審査会や保育園、学校等への医師推薦や講演会への講師派遣等

保健師の知識向上や管内保健衛生対策、事業連携を向上するため、関連団体へ加盟した。

加入団体：三重県市町保健師協議会、松阪保健所管内保健衛生業務対策協議会
三重県安全運転管理協議会

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業費（繰越分）					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,264,413	1,263,444				969	—

令和4年度事業のうち、国民健康保険団体連合会との集合契約によって履行確認が4月以降となる住所地外接種分（2～3月接種分）について地方繰越し、接種費用の支払を行った。また、住所地外接種の2～3月の穿孔業務委託についても同様に繰越しを行った。

国民健康保険団体連合会 委託料 1,093,444円

国民健康保険団体連合会 手数料 300円×402件＝120,600円

穿孔業務委託料 50,369円

	接種回数 （松阪市）	予診のみ	加算の内訳			委託料
			時間外 加算	休日 加算	6歳未満 加算	
	(2,277円 ／回)	(1,694円 ／回)	(803円 ／回)	(2,343円 ／回)	(726円 ／回)	
個別接種（国保連）	402	0	92	42	8	1,093,444円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 7母子保健費

(単位 円)

事業名	保健衛生費国庫支出金返還金				こども家庭センター	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
751,000					751,000	1,648,508

令和4年度医療施設運営費等補助金の実績精算による返還金 318,000円

令和4年度母子保健衛生費国庫補助金の実績精算による返還金 290,000円

令和4年度地域子ども・子育て支援事業費補助金(県)の実績精算による返還金 143,000円

事業名	母子保健事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
136,346,281	17,699,000	3,930,000		128,806	114,588,475	133,445,013

子育て世代包括支援センター

妊娠・出産包括支援事業と、子ども子育て支援事業の利用者支援や子育て支援など包括的に運営する機能を担うセンターとして、平成27年度に旧健康センター(現健康センターはるる)に設置し平成30年度には2か所目として嬉野保健センターに設置した。改正児童福祉法により、子育て世代包括支援センター(母子保健)と子ども家庭総合支援拠点(児童福祉)の設立の意義や機能は維持した上で全ての妊産婦、子育て世帯、こどもへ一体的に相談支援を行う機能を有する機関として、松阪市こども家庭センター設置に向けた体制整備をした。

母子保健コーディネーター 23人

支援プランの策定

妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援として、地区担当制の保健師及び県の研修を受けた母子保健コーディネーターを配置し、担当課や関係機関との連絡調整、支援を行った。令和6年4月からこども家庭センターとなり、新たにサポートプランの作成が必要となるため、内容や手交方法について検討した。

妊産婦サポートプラン作成数 383件

乳幼児サポートプラン作成数 1,920件

ネウボラ会議の開催

母子保健コーディネーターを中心に、支援方法や方向性・関係機関連携等をチームで進捗管理をし、支援の妥当性について検討した。

開催回数36回(はるる会場24回、嬉野会場12回)

伴走型相談支援事業(まつさかすくすく応援パッケージ)

妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近な相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援(妊娠届出時面談・びよママ面談(妊婦面談)・赤ちゃん訪問時面談)と、経済的支援(国の出産・子育て応援給付金 たまごギフト 5万円、ひよこギフト 5万円 担当:こども支援課)を一体的に実施した。

また妊娠期から出産・子育てまでの見通しを立てられるよう、母子保健サービスや子育てに関する諸制度・情報をまとめた「子育てガイド」を作成し、面談時に活用。電子媒体でホームページへ掲載した。面談後にたまごギフト、ひよこギフトの申請案内を行った。

妊娠届出時面談: 899人

びよママ面談(妊婦面談): アンケート回収数573人(回収率78.4%)

電話面談215人、所内面談54人、訪問面談36人

赤ちゃん訪問時面談: 878人(所内面談4人、電話面談1人を含む)

子育てガイドの作成

妊娠期から出産・子育てまでの見通しを立てられるよう、母子保健サービスや子育てに関する諸制度・情報をまとめた「子育てガイド」を作成し、令和5年4月1日よりホームページにて掲載。

母子健康手帳の交付

妊娠の届出時等に交付した。 妊娠届出数 899件 発行数 934件

ちゃちゃも母子健康手帳カバーを作成し、希望者に配布した。配布数 735枚

「子育てナビ」を活用、配布し、妊婦やその家族と面談した。

健康相談（妊産婦）

母子健康手帳交付時等に実施した。 相談実人数 妊婦 899人 産婦 278人

プレママ教室

子育てをしていく仲間づくりができるよう対象を妊婦とし、助産師・歯科衛生士・管理栄養士による講話と参加者同士の交流を図った。外出しなくても参加できるよう、オンラインを同時開催とし、気軽に参加できるような体制とした。

開催回数 4回 参加人数 35人（内オンライン参加人数 3人）

パパママ教室

【生活体験編】

夫婦で参加することにより、家族で赤ちゃんのいる生活の見通しを持つことができるよう、保健師による講話と体験実習（沐浴・着替え・調乳・抱っこ・妊婦ジャケットでの妊娠模擬体験）を実施した。

開催回数 12回 参加人数 301人

【夫婦で協力編】

夫婦で協力して育児をする意識を高めるため、父親向けの講話や助産師による夫婦で行うマタニティストレッチやマッサージの紹介を実施した。

開催回数 3回 参加人数 53人

妊婦一般健康診査（全14回）

母子健康手帳交付時に「妊婦一般健康診査依頼票（助成回数14回）」を発行し、委託医療機関での受診を勧奨した。

健診項目

1回：基本的な妊婦健康診査（問診及び診察、血圧測定、体重測定、尿検査）
妊娠初期血液検査（血液型、血算、血糖、HIV抗体、B型肝炎抗原、C型肝炎抗体、梅毒、風疹抗体）、子宮頸がん検診（細胞診）、超音波検査

2～5・7・9～10・12～14回：基本的な妊婦健康診査

6回：基本的な妊婦健康診査、超音波検査
血液検査（血算、血糖、HTLV-1抗体）、性器クラミジア検査

8回：基本的な妊婦健康診査、超音波検査

11回：基本的な妊婦健康診査、血液検査（血算）
B群溶血性レンサ球菌（GBS）検査、超音波検査

受診実人数 1,353人

医療機関からの指示 37人

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診者数	898人	919人	900人	891人	878人	867人	841人	828人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診者数	782人	697人	816人	579人	362人	188人	延 10,446人	

※妊婦健診県外受診費助成金助成人数は含めない。

妊婦歯科健康診査（全1回）

妊娠期に歯科健診を受診し口腔ケア方法を学び、母子の歯と口腔の健康の保持につながるよう、委託歯科医療機関での受診を勧奨した。

受診実人数 396人（44.0%）

産婦健康診査（全2回）

産後うつ予防や妊産婦の自死予防、新生児への虐待予防等を図るため、産後2週間から1か月の産婦に対し、委託医療機関等での受診を勧奨した。

健診項目

1～2回：問診（生活環境、授乳状況、育児不安、精神疾患の既往歴、服薬歴等）
診察（子宮復古状況、悪露、乳房の状態等）
体重・血圧測定、尿検査（蛋白・糖）
エジンバラ産後うつ病質問票（EPDS）、2項目質問票

受診実人数 884人

医療機関からの指示 66人

回数	1回	2回	計
受診者数	827人	821人	延1,648人

※産婦健診県外受診費助成金助成人数は含めない。

産後ケア事業

保健指導の支援を必要とする産婦（産後1年未満）を対象に、出産後の母子へ宿泊型、通所型、訪問型の3つの支援形態にて、一定期間、委託産科医療機関等において必要な支援を提供し、安心して子育てできる支援体制を確保した。産後ケア事業を円滑に進めるため、妊産婦、産科医療機関等との調整を行った。

産後ケア利用実人数：38人

	利用件数	延利用日数	実人数
宿泊型	30件	101日	24人
通所型	7件	17日	6人
訪問型	8件	39日	8人

産前・産後サポート事業

支援を必要とする妊婦・産婦（産後1年未満）の、妊娠・出産、子育てに関する悩み等に対して、不安や悩みを傾聴し、相談支援（寄り添い）を実施。事業は特定非営利活動法人松阪子どもNPOセンターに委託した。

	R5
利用実人数	14人
利用延回数	59回

訪問指導（妊産婦）

妊産婦に対し、保健師・助産師・管理栄養士・看護師の家庭訪問による保健指導を実施した。

妊婦 49人（延53人）、産婦 866人（延1,019人）

訪問指導（新生児、未熟児、乳幼児）

生後28日未満の新生児や未熟児及び乳幼児を対象に、家庭を訪問し、身体計測や育児指導、情報提供、保健指導を行った。

産科医療機関から、155件の退院連絡票の指示連絡があり、訪問等で支援し、連携を行った。

区分	訪問人数	延人数
4か月未満乳児	851人	939人
（再掲）未熟児	74人	87人
（再掲）新生児生後28日未満	86人	93人
4か月以上1歳未満乳児	25人	96人
（再掲）4か月以上5か月未満児	7人	12人
幼児	191人	308人
小学生以上	1人	1人

※上記とは別に他市町に依頼し34人訪問実施

※上記とは別に他市町からの依頼を受け39人訪問実施

乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月未満児のいる家庭を訪問し、不安や悩みを聞き情報提供を行うとともに、児の発育状況や保護者の心身の状況、養育環境の把握、助言を行った。

乳児家庭全戸訪問者数873人（訪問率 99.1%）

乳幼児健康相談

発育の状況確認や乳幼児の健康的な生活習慣を身につけられるよう育児全般にわたって健全な発育ができるよう保健指導を実施した。

実施会場 7会場 実施回数 76回
 相談者実人数 576人 相談者延人数 1,998人

巡回乳幼児健康相談

子育て支援センターへ保健師や看護師が出張し、こども未来課管理栄養士や養護教諭と協働して乳幼児健康相談を実施した。

実施会場 11会場 実施回数 22回
 相談者実人数 127人 相談者延人数 165人

こども歯みがき相談

歯科衛生士による口腔状態の確認と口腔清掃方法の個別指導を実施した。

実施会場 4会場 実施回数 28回
 相談者実人数 92人 相談者延人数 106人

こども栄養相談

離乳食や幼児食に関する不安などを解消し、発育に応じた離乳食・幼児食が進められるよう管理栄養士による栄養相談を実施した。

実施会場 2会場 実施回数 34回
相談者実人数 104人 相談者延人数 121人

電話相談

母子の健康や育児に関する電話相談を実施した。

相談件数 3,041件

オンライン母子健康相談

相談件数 0件

オンライン相談は4件の申し込みがあったが、申し込み後連絡を取ったところ、電話や赤ちゃん訪問での対応となったため、オンライン相談の件数としては0件であった。

健康教育

こどもの発達段階に応じた育児、健康的な生活習慣の確立のため必要な知識や情報を提供し、保護者同士の交流の場を設け、こどもや保護者の健康づくりを支援した。

区分	対象者等	開催回数	参加延人数 (再掲こども)
新米ママ教室	第1子の生後2～3か月の乳児と母	18回	208人 (104)
オンラインベビールーム	生後1～4か月の乳児と母	2回	16人 (8)
離乳食教室ごっくんコース（前期）	4～6か月の乳児と保護者	18回	476人 (228)
離乳食教室もぐもぐコース（後期）	7～12か月の児と保護者	12回	307人 (149)
子育て教室	乳幼児と保護者	72回	1,752人 (878)
はるる遊ぼうDAY	乳幼児、学童と保護者	12回	937人 (482)
各地区乳幼児健康教育	各地区市民センターや子育て支援センター等で対象年齢に応じて実施	18回	329人 (171)
子育てサークルへの健康教育	子育てサークル参加者	1回	11人 (6)
学童への健康教育	小中学生と保護者	26回	671人 (602)
関係機関等への健康教育		6回	215人 (13)
計		185回	4,922人 (2,641)

ふたごちゃん・みつごちゃんサロン

多胎児を妊娠中の妊婦とその家族、未就学の多胎児家庭を対象に、多胎児特有の悩みや情報交換ができる場を設け、多胎児家庭同士の交流を実施した。

実施回数 6回 参加延人数 90人

参加実人数 大人13人（妊婦2人含む）、こども20人（ふたご9組 きょうだい2人）

はるるコンシェルジュ

健康センターはるるで気軽に相談できるよう「はるるコンシェルジュ」として看護師や保育士を配置し、初期対応や健康チェックのサポートなどを行い、利用しやすく相談しやすい環境づくりを行った。

活動日数 250日

子育てコンシェルジュ（各事業に配置）

健康センターはるる等で開催する乳幼児健康相談や子育て教室、新米ママ教室、離乳食教室等の場に保育士を配置し、こどもへの声かけや遊び方など助言を行った。

活動回数 105回

フッ化物洗口事業の実施

新規に小学校6校307人、中学校2校42人で開始した。

実施小学校数：36校・実施中学校数：2校

実施園数：幼稚園15園・保育園27園・認定こども園8園

子育て応援スタンプラリー（健康福祉総務課・健康づくり課・こども未来課連携事業）

松阪ナビのデジタルスタンプラリー機能を活用し、子育て支援センターの利用や健康センターはるる等で実施する乳幼児の相談、教室への参加を促すことを目的とし、対象の地域子育て支援拠点にてポイントを貯めた方に完走特典として、育児用品等のプレゼントを進呈した。

【第1弾】令和5年8月1日～令和5年10月31日

「子育て中の教室・相談」スタンプ取得数：314

「子育て支援センター」スタンプ取得数：281

プレゼント進呈数：209

【第2弾】令和5年12月1日～令和6年2月29日

「子育て中の教室・相談」スタンプ取得数：314

「子育て支援センター等」スタンプ取得数：268

プレゼント進呈数：202

事業名	乳幼児健康診査事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
24,975,310					24,975,310	27,277,708

乳児一般健康診査（4か月児、10か月児）

医療機関に委託し、専門医により乳児の発育・発達が順調であるかを確認するとともに異常の早期発見・離乳指導及び育児生活指導・予防接種の指導を行った。

区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果		医療機関からの指示
				異常なし	要指導等	
4か月児	906人	902人	99.6 %	805人	97人	50人
10か月児	936人	890人	95.1 %	757人	133人	48人

1歳6か月児健康診査

1歳6か月児に対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導及び処置を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。

健診内容：問診、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等

回数 18回 対象者数 933人、受診者数 922人、受診率 98.8%

区分	総合判定		未受診
	異常なし	要経過観察等	
小児科	761人	161人	0人
歯科	532人	390人	0人
精神発達	633人	289人	0人

3歳児健康診査

3歳児に対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導及び処置を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。健診の結果、精密検査の必要な児に対しては精密健康診査受診票を発行した。

健診内容：問診、屈折検査、尿検査、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等

回数 20回 対象者数 1,073人 受診者数 1,057人 受診率 98.5%

区分	総合判定		未受診
	異常なし	要経過観察等	
小児科	906人	149人	2人
歯科	602人	454人	1人
精神発達	801人	256人	0人
耳鼻科	1,045人	12人	0人
眼科	939人	118人	0人

精密検査

	受診者数
小児科	3人
精神発達	49人
耳鼻科	5人
眼科	63人

コア教室（1歳6か月児・3歳児健診事後教室）

1歳6か月児・3歳児健康診査で、運動発達・社会言語発達の面で経過観察を要する幼児と保護者を対象に集団の場を提供し、遊びを通じて保護者が幼児への関わりを振り返り、家庭での実践に結びつけ、幼児の豊かな発達を促すことを目的に実施した。

区分	実施回数	対象登録児数	参加延人数		
			児	兄弟姉妹	保護者
小クラス	12回	27人	138人	13人	147人
大クラス	12回	25人	102人	40人	121人
計	24回	52人	240人	53人	268人

ことばの相談

言語発達の面で経過観察・指導を必要とする幼児とその保護者を対象に言語聴覚士による相談、指導を実施した。

実施回数 17回 相談者延人数 53人

幼児相談

健康診査等で言語発達や精神発達、情緒面において経過観察を必要とする幼児とその保護者を対象に心理相談員による相談指導と発達検査を実施した。

実施回数 109回 相談者延人数 366人

事業名	特定不妊治療費助成金				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,185,315		2,592,657			2,592,658	8,444,036

特定不妊治療が令和4年4月1日より医療保険の適用となったため、経過措置として保険適用前より継続して特定不妊治療を受けた夫婦に対し、治療に係る費用の一部助成を行った。

助成件数 特定不妊治療 4件

医療保険適用の経過措置として、保険適用前より継続した特定不妊治療に対し助成回数を1回追加する「助成回数追加事業」を実施した。

助成額 自己負担額の2分の1（上限10万円）

助成件数 助成回数追加（経過措置） 0件

医療保険適用の上限回数終了後の特定不妊治療に対し1子につき保険適用の上限回数と合わせて8回まで「助成回数追加事業」を実施した。

助成額 1回の治療につき30万円（但しC及びFの治療については、17万5千円）

助成件数 助成回数追加 2件

保険診療と併用して実施した医療保険適用外の先進医療にかかる費用の一部助成を行った。

助成額 先進医療にかかる費用の70%（上限5万円）

助成件数 特定不妊治療（先進医療） 189件

事業名	妊婦一般健康診査県外受診費助成金				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,311,140					1,311,140	1,441,410

里帰り出産等により、県外の産科医療機関等で妊婦健診を受診した妊婦に対し、健診に係る費用の全部または一部助成を行った。

受診費助成実人数 36人

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診者数	3人	6人	5人	4人	4人	4人	7人	19人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診者数	26人	24人	32人	26人	19人	12人	延191人	

事業名	未熟児養育医療給付事業費					こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
14,696,711	5,600,000	2,800,000		3,687,110	2,609,601	19,324,274	

出生時体重が2,000g以下または、生活力が特に薄弱であり身体の発育が未熟なために現れる一定の症状を有しているために、医師が入院治療を必要と認めた1歳未満の未熟児に対して指定養育医療機関における医療費の給付を行った。

未熟児養育医療給付者数 65人 (142件)

事業名	不育症治療費助成金					こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
911,524		455,762			455,762	895,185	

市が指定する医療機関において不育症と診断され、その治療を受けている夫婦が医療保険適用外の不育症の治療及び治療に係る検査に要した費用を対象とし、1治療期間における補助対象費用に対し、1年度1回上限10万円を助成した。

助成延件数 13件

事業名	産婦健康診査県外受診費助成金					こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
226,960	113,000				113,960	199,055	

里帰り出産等により、県外の産科医療機関等で産婦健診を受診した産婦に対し、健診に係る費用の全部または一部を助成した。

受診費助成実人数 31人

回数	1回	2回	計
受診者数	22人	28人	延50人

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 8健康増進費

(単位 円)

事業名	健康づくり推進事業費					健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,876,970					3,876,970	3,622,875	

平成29年3月に策定した「第2次松阪市健康づくり計画」(平成29年度～令和5年度)を広く市民に周知し理解を深め、市民の主体的な健康づくり活動を支援し、健康なまちづくりを推進した。

・第3次松阪市健康づくり計画の策定

健康寿命の延伸に向けて、市民の生涯にわたる主体的な健康づくり、地域の力を生かした健康なまちづくりを総合的かつ計画的に推進することを目的とし、市民参加型の健康づくりワークショップの開催やパブリックコメントを実施し、健康づくり推進協議会にて協議を行い、令和6年3月に計画策定を行った。

第3次松阪市健康づくり計画冊子作成

カラー版500冊、モノクロ版300冊、ダイジェスト版1,500部

健康づくりワークショップ

	テーマ	参加人数
第1回	自然に健康になれる～毎日カラダを動かそう！+10	50人
第2回	自然に健康になれる～食の環境づくり	51人
第3回	かかりつけ医で検診を受けよう！	45人

パブリックコメントの実施

実施期間：12月11日～令和6年1月10日 結果：5人、15件

松阪市健康づくり推進協議会の開催 3回

市民の健康の保持及び推進を図り、健康づくりの施策を体系的かつ総合的に審議するため開催した。

委員数 16人、顧問 1人

・第2次歯と口腔の健康づくり基本計画の策定

歯と口腔の健康づくりに関する基本的施策を総合的かつ計画的に推進するために策定した。

第2次歯と口腔の健康づくり基本計画冊子作成 500冊

パブリックコメントの実施

実施期間：12月11日～令和6年1月10日 結果：8人、12件

松阪市歯と口腔の健康づくり推進協議会の開催 2回

市民の歯と口腔の健康づくり推進のための施策等を審議し、歯科保健事業の推進に向けた協議を行った。

委員数 16人、アドバイザー 1人

・健康カルテの作成による住民自治協議会への支援

松阪市全域1部及び住民自治協議会43の地区ごとの人口や死亡状況、健診データ等をまとめた健康カルテを作成し、住民自治協議会の健康づくり活動を支援した。

・健康づくり嬉野Uの会による健康づくり活動 会員数45人

健康づくり嬉野Uの会へ委託し、医師による健康講座、幼児への食育の推進や健康体操等の運動を推進した。

健康づくり活動：シンポジウム1回160人、ドクターUの健康宅配便3回52人
食育6回157人（他食育部会活動5回22人）、他活動81人

事業名	健康教育事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
3,760,284		613,000			3,147,284	2,773,269

生活習慣病予防や重症化予防、健康づくりについての正しい知識の普及や健康意識の醸成を図るため健康教育を実施した。健康センターはるるや各地域振興局を拠点とした事業のほか、住民自治協議会、各団体の実状や要望に応じ、健康教育を実施した。

1. イベント

(1) 健康フェスティバル2023

健康に関する関係諸団体が連携して市民の健康の健康意識の向上を図るための催しを開催した。

開催日：令和5年9月10日 参加人数 約3,500人

- (2) 歯と口腔のまつり（コンクール部門）
 令和5年度は、よい歯のコンクール・親と子のよい歯のコンクールを実施した。
 開催日：令和5年6月4日 参加人数 43人
- (3) 講演会の開催
 ①がん検診啓発のための医師講演会
 実施回数 1回 参加人数 36人
 ②女性の健康のための医師講演会
 実施回数 1回 参加人数 44人
- (4) ラジオ体操DE健康まつさか（ラジオ体操講習会）
 実施回数 1回 参加人数 101人
- (5) はるるヘルスチェックDAY（体組成測定、ロコモチェック等）
 実施回数 1回 参加人数 39人

2. 健康講座

健康センターはるる等において、保健師、管理栄養士、歯科衛生士等による健康講座を実施した。

- (1) 運動
- ①はるる元気朝一体操
 毎週火曜日、健康センターはるるにて、ラジオ体操を実施
 年50回 参加延人数 2,590人
- ②親子で楽しむリズムエクササイズ
 親子でできる運動の紹介と実習
 1歳～未就園児と保護者25組を対象 年6回開催 参加延人数 90人
- ③パパの体幹トレーニング
 親子でできる運動の紹介と実習
 年少～小2と保護者25組を対象 年1回 参加人数 10人
- ④ちょいトレ
 自宅で簡単にできる運動の実習
 20歳～64歳 25人対象 年3回 参加人数 39人
- ⑤コロナ太り解消 ちょいやせプログラム（メタボ予防）
 20歳～64歳 25人対象 年2回 参加人数 24人
- (2) 栄養等
 管理栄養士によるテーマに合わせた講話及び調理実習等を実施した。
- ①今日からできるおいしお生活（減塩）
 20歳～64歳 25人対象 年3回 参加人数 59人
- ②からだ整う バランスごはん教室（栄養バランス）
 20歳以上 25人対象 年1回 参加人数 25人
- ③食事で免疫力アップ教室
 20歳以上 25人対象 年3回 参加人数 56人
- ④食育推進料理教室「給食を作ろう！」
 年長児・小学生と保護者10組対象 年3回 参加人数 50人
- ⑤はるる食育DAY（月替わりのワンポイントアドバイス等）
 実施回数 6回 参加人数 224人
- ⑥生活習慣病予防料理教室
 実施回数3回 参加延人数 44人
- ⑦60歳からのいきいきライフ（フレイル予防）（高齢者支援課と連携）
 運動・食事と口腔機能の講話
 60歳以上 25人対象 年2回 参加人数 41人
- (3) はるる健康づくりポイントカード

体操や教室参加が日々の生活のなかで継続性のある取り組みになるよう、はるる元気朝一体操、健康講座等の初回参加時に、「はるる健康づくりポイントカード」を配布し、参加されるごとに1～2ポイント付与し、30ポイント、100ポイント貯まった方には景品交換を行った。

ポイントカード配布数：318枚、30ポイント達成者：36人、100ポイント達成者：26人

3. ウオーキング

- ①はるる健康ウオーキング 年11回 参加延人数 348人
- ②いきいき健康ウオーキング 年7回 参加延人数 475人
- ③ウオーキングサポーター養成講座 年3回 参加延人数 32人 養成人数 12人
ウオーキングの基礎講話や実習、グループワークを3回シリーズで実施
- ④ウオーキングサポーターフォローアップ講座 年1回 参加人数 19人
ウオーキングサポーター 登録者数78人（令和6年3月31日時点）
- ⑤みえ松阪マラソン2023健康ウオークフィニッシュブースにおける啓発
12月17日 健康ウオーク参加者726人

4. 各地区健康教育

住民自治協議会等から依頼を受けて、健康講座を実施した。

- ①住民自治協議会・公民館での健康講座 年41回 参加人数 1,578人
健康づくりお届け便として、地域の健康状況や自身の健康の大切さを知り、健康な生活を送ることを目的に開催
- ②文化祭・まつり等での健康教育 年13回 参加人数 943人
- ③COPD講座（市民病院と連携） 年1回 参加人数 23人
- ④講演会 年2回 参加人数 40人
- ⑤各町・サークル活動等での健康講座 年73回 参加人数 1,400人

5. 行政チャンネルや動画を活用した健康情報の発信

いきいき健康情報（毎月）、はるるクッキング（毎月）、健康づくり運動動画（1月）をケーブルテレビ「行政チャンネル」で放映。放映終了後も、YouTube「matsusaka.city 松阪市」において継続して配信を実施した。また、スポーツのチカラプロジェクトと連携し、動画を作成した。

6. 食育推進

①うきうきクッキング

食生活改善推進協議会へ委託し、「野菜たっぷり おいしく減塩」をテーマに各地域で健康講座を開催した。

実施回数40回 参加延人数 361人

②健康づくり食育推進会議の開催

関係各課（松阪保健所・学校教育課・給食管理課・こども未来課・農水振興課・健康づくり課・地域住民課）による会議（1回）を開催し、連携して食育推進事業を推進した。

食育活動に利用できるよう、保育園・認定こども園・幼稚園の5歳児、小学5年生の児童に対し、食育啓発冊子「元気なからだをつくろう！」を2,352部配布した。

7. 健康週間・月間における啓発

禁煙週間・世界禁煙デー、アルコール関連問題啓発週間、女性の健康週間、こころの健康週間の機会に啓発を行うとともに個別の相談に対応した。

8. 特定保健指導事業（保険年金課と連携）

特定健康診査を受けた結果に基づき、9月から令和6年3月までの期間において健康教育を実施した。

講演名	内容	参加人数
生活習慣病予防講演会	生活習慣病を予防するために今からできること（医師）	45人

9. 糖尿病性腎症重症化予防事業（保険年金課と連携）

糖尿病及び糖尿病性腎症の重症化を予防する正しい知識の普及のため、糖尿病予防講演会を実施し、その後、講演会で学んだことを実践するウォーキング講習会を実施した。また、自身の健康状態を確認するための測定会を実施した。

講演名	内容	回数	参加人数
糖尿病予防講演会	はじめよう！糖尿病を予防する効果的な運動習慣（理学療法士）	1回	51人
ウォーキング講座	ストレッチ体操・インターバルウォーキング	1回	17人
私のカラダ測定会	体組成計測（筋肉量・脂肪量）、血管年齢測定等	3回	135人
計		5回	203人

事業名	健康相談事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
347,473		198,000			149,473	554,019

各地区健康相談

健康センターはるる・嬉野保健センター・飯南地域振興局・飯高地域振興局で、保健師や管理栄養士による来所相談や電話相談等を実施した。また、各地区公民館・地区市民センター・ハートフルみくも保健福祉センター・集会所等で相談に対応した。

内容	回数	人数
各地区健康相談	21回	270人
成人電話相談	79回	92人
来所相談	277回	500人
計	377回	862人

訪問指導

訪問指導延件数 22件（実人数 16人）

事業名	健康診査事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
311,454,051	3,615,000	4,896,000		37,099,816	265,843,235	300,776,593

健康増進法健康診査

生活保護受給者等の健康診査を実施した。

受診結果 対象者数 1,694人
 受診者数 208人（医療機関委託 205人、集団 3人）
 （内訳 40歳～74歳 127人、75歳以上 81人）
 受診率 12.3%

40歳～74歳のメタボリックシンドローム判定（75歳以上は腹囲測定がないため、判定できず）

判定区分		メタボリック 基準該当	メタボリック 予備軍該当	メタボリック 非該当	計
人数		39人	22人	66人	127人
割合		30.7%	17.3%	52.0%	100%
保健指導対象	動機付け	2人	5人	6人	13人
	積極的	6人	5人	1人	12人
保健指導 対象外	服薬のため除外	30人	8人	3人	41人
	非対象者	1人	4人	56人	61人

保健指導：対象者25人に特定保健指導の案内通知を発送した。

がん検診

健康増進法に基づく健康増進事業として、がんを早期発見し適切な治療を行うことでがんによる死亡を減少させることを目的に、がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針に沿って実施した。

区 分	胃がん		肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん (マンモ)	乳がん (エコー)	前立腺がん	
	(バリウム)	(カメラ)							
対象者数※1	101,599人				69,295人	54,347人	—	20,764人	
受診者数	9,199人		15,005人	14,031人	4,597人	3,875人	2,284人	1,387人	
内 訳	医療機関	1,122人	7,233人	13,695人	12,623人	2,546人	2,003人	—	1,192人
	妊婦健診 実施分	—	—	—	—	808人	—	—	—
	集団	844人	—	1,310人	1,408人	1,243人	1,872人	2,284人	195人
受診率	12.6%※2		14.8%	13.8%	13.0%※2	13.8%※2	—	6.7%	

※1：各受診率は、人口で算出

※2：（「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」）÷「当該年度の対象者数」×100 で算出

がん検診受診券発行意向調査

意向調査発行対象者：前年度受診券未発行者（42～69歳）

意向調査票発行数 33,427人 うち受診券発行数 2,279人

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（無料クーポン券事業）

松阪市が実施するがん検診において、特定の年齢に達した方に対して、子宮頸がん、乳がんに関するがん検診無料クーポン券を送付し、検診受診を促進した。

子宮頸がん検診（20歳）	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
平成14年4月2日～平成15年4月1日生	711人	27人	4人	31人	4.4%

※上記の子宮頸がん検診受診率の中には、妊婦健診における受診者数は含まない。

乳がん検診（40歳）	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
昭和57年4月2日～昭和58年4月1日生	883人	71人	75人	146人	16.5%

松阪市限定優待受診券事業

特定の年齢に達した方に対して、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、子宮頸がん検診等に関する限定優待受診券を送付し、検診受診を促進した。

40歳	昭和57年4月2日～昭和58年4月1日生
50歳	昭和47年4月2日～昭和48年4月1日生

松阪市40歳・50歳限定優待受診券対象	対象者	受診者数			受診率		
		個別	集団	合計			
	2,599人	96人	12人	108人	4.2%		
胃がん検診 (50歳)	内訳	バリウム	—	27人	12人	39人	1.5%
		胃カメラ	—	69人	—	69人	2.7%
肺がん検診(40歳)	1,712人	112人	53人	165人	9.6%		
大腸がん検診(40歳)	1,712人	125人	47人	172人	10.0%		
子宮頸がん検診(40歳)	853人	146人	60人	206人	24.2%		

令和4年度の各がん検診追跡調査結果

がん検診で要精密検査に判定された方の精密検査結果について追跡調査を実施した。

区分 (追跡対象年齢)	胃がん (50～69歳)	肺がん (40～69歳)	大腸がん (40～69歳)	子宮頸がん (20～69歳)	乳がん(マンモ) (40～69歳)
受診者数	3,394人	5,175人	5,774人	2,968人	2,733人
がん発見者数	6人	1人	5人	1人	7人
がん発見率	0.18%	0.02%	0.09%	0.03%	0.26%

がん検診啓発

月	内容	実施場所	参加人数
6月	応需医療機関等へポスター掲示の協力依頼	271か所	
6月～3月	乳幼児子育て教室、各住民自治協議会等でのがん検診講座	4か所	306人
8月～10月	企業連携によるがん検診受診啓発(Myフォンを使用した顧客への案内)	健康増進に関する連携協定企業	
9月～10月	幼稚園・認定こども園・保育園たよりにがん検診啓発について掲載 健康フェスティバル2023	各園 健康づくり課コーナー	
10月	図書館にてがん検診啓発コーナー設置	松阪図書館・嬉野図書館	
10月(ピンクリボン月間)	広報・市街地循環コミュニティボード掲示・のぼり旗・地域情報誌等による啓発を実施		
11月	未受診者への受診勧奨通知(大腸がん検診未受診者に通知)	4,002人	
3月(女性の健康週間)	乳がん自己触診モデル・ポスター展示とパンフレット等の配布	健康センター・嬉野保健センター・各地域振興局	

女性が受けやすい体制整備

託児つき検診の実施 4回 55人利用

乳がんマンモグラフィ日曜検診の周知・啓発

10月15日(日) 済生会松阪総合病院・桜木記念病院・松阪中央総合病院
松阪市健診センターピーす 計71人受診

がん集団検診のインターネット予約の実施

市民の利便性を図ることを目的として、がん集団検診の24時間インターネット予約を実施した。

肝炎ウイルス検診

早期の発見により、肝炎による健康障がいや軽減し、進行を遅延させることを目的として、41歳以上5歳刻みの年齢で肝炎ウイルス検診の受診歴のない方を対象に、B型、C型肝炎ウイルス検診を実施した。

対象者数	受診者数	結果内訳	
		C型肝炎ウイルス感染の可能性の高い者	0人
6,835人	494人	B型肝炎ウイルス陽性	1人

いきいき健診

40歳未満で労働安全衛生法に基づく健康診査や学校保健法による定期健診等の対象に該当しない方にも健康診査を受ける機会を提供し、生活習慣病を予防することを目的とした「いきいき健診」を実施した。

受診結果（受診者数 68人）

年齢区分	異常なし	有所見健康	要経過観察	要二次検査	要医療	計
20～24歳	0人	1人	3人	0人	0人	4人
25～29歳	0人	1人	4人	1人	1人	7人
30～34歳	0人	3人	13人	2人	0人	18人
35～39歳	1人	4人	17人	4人	0人	26人
計	1人	9人	37人	7人	1人	55人

歯周病検診

40、45、50、55、60、65、70歳の節目年齢の方を対象に受診券を送付し実施した。

対象者数	受診者数	受診率
14,837人	1,670人	11.3%

骨粗しょう症検診

40歳から70歳までの5歳刻みの年齢の女性を対象に検診、健康教育を実施した。

受診者数	結果内訳		
	正常	経過観察	要精検
150人	63人	85人	2人

松阪市健康マイレージ事業

がん検診等の受診率向上と、楽しみながら健康づくりに取り組むことができることを目的に実施した。ポイント対象の健康づくりに取り組み、35ポイントで県内の協力店で使うことができる三重県が作成した「三重とこわか健康応援カード」と交換し、合わせて抽選会を実施した。

実施期間 令和5年7月1日～令和6年2月29日

「松阪市健康マイレージチャレンジシート（案内兼申請書）」3,500枚作成

申請者数（三重とこわか健康応援カード発行枚数）481人

抽選会を行い、計15人（特賞5人、はるる賞10人）に賞品を送付した。

中学生ピロリ菌検査事業

市内に住所を有する中学3年生で本人及びその保護者が希望し、同意した方を対象に、ピロリ菌検査（一次検査・二次検査）を実施した。

一次検査：令和5年4月～令和5年8月31日

二次検査：令和5年7月～令和6年3月31日

①一次検査（尿中抗体検査）：学校検尿等で実施

対象者数	検査実施者数	陽性者数	実施率	陽性率
1,498人	1,207人	92人	80.6%	7.6%

②二次検査（便中抗原検査）：指定医療機関で実施

対象者数	検査実施者数	陽性者数	実施率	陽性率	ピロリ菌陽性率（検出力）
92人	74人	14人	80.4%	18.9%	1.2%

※一次検査陽性者で二次検査未実施者に対し、勧奨を行った。

※ピロリ菌陽性率（検出力）＝二次検査陽性者数÷一次検査実施者数×100

事業名	中学生ピロリ菌除菌治療費助成金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,000					24,000	14,000

中学生ピロリ菌検査事業の二次検査で陽性判定となり、指定医療機関で除菌治療を実施した生活保護受給世帯・就学援助受給世帯に対し治療費の一部を助成した。

除菌治療終了者 7,000円×3件＝21,000円

除菌治療中断者 3,000円×1件＝3,000円

除菌治療状況（令和6年3月末時点）

除菌治療費 助成金対象者	除菌治療 対象者数	R5年度 一次除菌治療 実施者数	一次除菌判定		一次除菌 成功率	除菌治療 中断者数
			陽性	陰性		
令和4年度検査	4人	3人	－	3人	100.0%	1人
令和5年度検査	1人	1人	－	－	－	－

助成対象期間（除菌治療）：二次検査結果通知後～翌年6月30日

（除菌治療判定検査）：除菌治療終了8週間後～翌年8月31日

※令和5年度の除菌治療費助成金対象者1人は一次除菌治療実施後、判定検査未実施。

事業名	保健衛生費国庫支出金返還金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
971,000					971,000	133,000

令和4年度感染症予防事業等補助金（国）（新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業）の
実績精算による返還金

971,000円

〔款〕4衛生費 **（項）1保健衛生費** **（目）9保健センター費** （単位 円）

事業名	松阪市民病院事業会計繰出金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
437,800				437,800		—

松阪市民病院本館新館の誘導灯取替修繕にかかる電工費、材料費等の松阪市健診センター分を一般会計より病院事業会計へ繰り出した。

総修繕費1,477,300円のうち健診センター分12台437,800円

事業名	健康センター管理運営事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,142,544	1,475,000	368,000			25,299,544	26,476,873

健康センターの管理運営に係る経費

需用費 9,757,430円、役務費 821,470円、委託料 12,092,814円、使用料及び賃借料 2,667,440円

利用状況

区 分	延 人 数	区 分	延 人 数
母子保健事業	7,259人	キッズコーナー	7,648人
幼児健診	4,248人	その他利用等	5,624人
成人保健事業	8,653人	計	33,432人

事業名	健康センター施設整備事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,533,100					4,533,100	—

健康センターはるるの西面軒天が一部欠落、剥離し、張替修繕を行った。
西面以外の3面は調査等を行った。

屋上軒天仮養生修繕 319,000円
軒天（西面）改修工事 4,214,100円

事業名	三雲保健福祉センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,790,776				2,712,700	18,078,076	20,464,076

ハートフルみくも保健福祉センターの管理運営に係る経費
需用費 1,591,700円、委託料 19,199,076円

利用状況

区 分	延 人 数	区 分	延 人 数	区 分	延 人 数
一般浴室	0人	カラオケ	314人	軽運動コーナー	2,955人
マッサージ機	989人	プレイルーム	857人	会議室等	6,771人
ヘルストロン	931人	いこいの間	1,957人	計	14,774人

事業名	三雲保健福祉センター施設整備事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,460,000			8,900,000		560,000	1,815,000

ハートフルみくも保健福祉センターの施設整備に係る経費
空調設備工事(6か所) 9,460,000円

事業名	飯高保健センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,020,039				731,920	4,288,119	6,824,577

地域住民の健康教育・健康づくり及び地域福祉の拠点である飯高保健センターの施設管理を行った。複合施設として利用されており、施設内に森診療所が設置されている。

利用回数：290回、利用人数：5,187人

事業名	飯高保健センター施設整備事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,509,000			2,500,000		1,009,000	1,573,000

老朽化した給水システムの改修工事設計業務委託及びゲートボール場跡地の整地修繕を行った。

飯高保健センター給水システム改修工事設計業務委託 2,579,500円
飯高保健センターゲートボール場跡地修繕 929,500円

事業名	健診センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
588,500				588,500		741,400

健診センターの外気処理装置の修繕を行った。

外気処理装置ベアリング交換修繕 588,500円

事業名	指定管理者選定委員会事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,405					37,405	65,916

ハートフルみくもについて、令和6年3月31日の指定管理期間満了に伴い、令和6年度以降における指定管理者候補を選定するため、指定管理者審査選定委員会を開催した。

松阪市公の施設に係る指定管理者審査選定委員会 5人

第1回 令和5年8月3日、第2回 令和5年10月24日

報酬 35,000円、旅費 2,405円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 10歯科センター費

(単位 円)

事業名	歯科センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,736,519				1,556,451	3,180,068	5,210,078

休日の歯科急病に対し応急診療を実施した。

診療日数	患者人数	1日平均患者数	従事者数		
			歯科医師	歯科衛生士	事務員
71日	199人	2.8人	1人 延 71人	1人 延 71人	1人 延 71人

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 11地域医療推進費

(単位 円)

事業名	地域医療推進事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,204,220				1,127,000	33,077,220	33,806,834

松阪市休日・夜間応急診療所、歯科休日応急診療所の診療体制における医師・薬剤師・歯科医師の派遣調整や年末年始の在宅当番医及び事務等を委託実施し、一次救急医療を実施した。

(委託先) 松阪地区医師会 9,162,000円 松阪地区薬剤師会 2,000,000円

松阪地区歯科医師会 2,000,000円

いおうじ応急クリニック

一次救急医療体制の拡充のため、診療業務をいおうじ応急クリニックに委託した。

委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

委託時間 木曜の17時～20時及び火曜・金曜の22時30分～翌6時 年末年始の12時30分～20時

委託日数 149日

委託金額 18,515,200円

患者数

	患者数	1日平均患者数
内科	2,460人	16.5人
外科	314人	2.1人
小児科	825人	5.5人
計	3,599人	24.1人

三重県救急医療情報システムに加入し、救急医療情報を市民へ提供した。

三重県救急医療情報システム負担金 1,698,588円

第38回救急医療を考える集い

健康フェスティバル2023と同時開催した。

講演会及びパネルディスカッションを開催し、救急・災害医療に関する啓発を行った。

開催日 令和5年9月10日

講演会 「救急・災害医療を考える！～新型コロナウイルス感染症を経験して～」

講演会参加人数 254人

多くの市民が参加するイベント等にAEDの貸出しを行い、救急体制の整備に寄与した。

AED貸出件数 9件

事業名	病院群輪番制病院運営費補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,738,000				34,738,000		34,594,000

休日・夜間における中等症、重症患者に対応する二次救急医療の実施に対し補助した。

松阪市民病院 108回（うち、休日 21回、土曜日 15回） 7,672,000円

松阪中央総合病院 206回（うち、休日 27回、土曜日 18回） 14,634,000円

済生会松阪総合病院 175回（うち、休日 25回、土曜日 17回） 12,432,000円

事業名	地域医療安定化対策支援補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,060,000					5,060,000	5,060,000

松阪市内唯一の看護師専門学校の内滑な運営を図るため補助金を交付した。

松阪看護専門学校運営に対する補助 4,560,000円

救急医療・在宅医療啓発事業に対する補助（健康まつり） 500,000円

事業名	小児救急輪番制運営事業補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,865,000		8,576,000		952,000	3,337,000	12,812,000

小児救急の二次救急医療の実施に対し補助した。

松阪中央総合病院 489回（うち、休日 73回、土曜日 50回）

事業名	休日夜間応急診療所管理運営事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
112,001,009				67,285,623	44,715,386	100,830,844

休日・夜間における一次救急医療体制の確立を図るとともに、一次二次救急医療体制のあり方検討を行った。

休日・夜間応急診療所は、初期救急施設として毎日夜間及び日曜日・祝日等の昼間、土曜日深夜に開設した。

休日・夜間応急診療所の円滑な運営のため、運営委員会を2回開催した。

休日・夜間応急診療所

区分	診療日数	患者数							
		内科	1日平均	小児科	1日平均	外科	1日平均	計	1日平均
休日診療	71日	2,153人	30.3人	1,796人	25.3人	780人	11.0人	4,729人	66.6人
夜間診療	366日	1,424人	3.9人	599人	1.6人	—	—	2,023人	5.5人
深夜診療	53日	71人	1.3人	35人	0.7人	—	—	106人	2.0人
計		3,648人		2,430人		780人		6,858人	

区分	従事者数			
	医師	薬剤師	看護師	事務員
休日診療	3人	1人	3人	2人
	延 220人	延 95人	延 300人	延 205人
夜間診療	1人	1人	1人	2人
	延 377人	延 377人	延 386人	延 782人
深夜診療	1人	1人	1人	2人
	延 53人	延 53人	延 54人	延 107人
計	延 650人	延 525人	延 740人	延 1,094人

三基幹病院、地区医師会を中心に一次救急、二次救急医療体制の連携を図り、医療機関の機能分担、救急医療体制の円滑な運用の実現を目的とした会議を行った。

一次二次救急医療体制あり方検討会議 令和5年11月6日開催

三病院連絡会 令和5年12月18日開催

三基幹病院における選定療養費についてのチラシ（30,000枚）、ポスター（1,000枚）を作成し、松阪市・多気町・明和町・大台町の公共施設及び医療機関を中心に周知を行った。

チラシ・ポスター印刷費 191,510円

事業名	医療機関等における物価高騰対策支援事業補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,743,700	20,000,000				1,743,700	—

診療報酬が定められていることで価格転嫁出来ない医療機関等（公立を除く）に対する負担軽減のための支援を行った。

補助金については三重県が実施する「医療機関等における物価高騰対策支援金」交付要領に準じ、電気代・ガス代・食材費を対象に、松阪市内に所在する病院、診療所、薬局、助産所、施術所、及び歯科技工所に対して交付した。

支援対象期間 令和5年10月1日 ~ 令和6年3月31日

申請期間 令和6年1月4日 ~ 令和6年2月29日

交付機関	交付機関数	交付額
病院（200床未満）	2	4,693,800円
有床診療所（医科）	10	2,751,000円
無床診療所（医科）	83	4,647,600円
無床診療所（歯科）	68	3,830,700円
薬局	75	4,250,100円
助産所	2	67,800円
施術所	46	786,600円
歯科技工所	31	716,100円
合計	317	21,743,700円

事業名	休日夜間応急診療所管理運営事業（繰越分）				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,589,000					6,589,000	—

令和4年度事業のうち、休日・夜間応急診療所のレセプトコンピューター式（医事会計システム・オンライン資格確認システム・セミセルフレジ）を令和5年度へ繰越し、設置した。

〔款〕4衛生費 **（項）1保健衛生費** **（目）12診療所費** （単位 円）

事業名	飯高診療所事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,997,505					2,997,505	2,263,602

過疎地域における医療不安を解消し、地域住民の健康を守るため、指定管理者制度により運営する宮前・森・波瀬の各診療所の管理経費を支出した。

診療所名	診療日数	年間総患者数	1日平均患者数
宮前診療所	230日	13,611人	59.2人
森診療所	225日	6,325人	28.1人
波瀬診療所	135日	874人	6.5人
計	590日	20,810人	35.3人

事業名	飯高診療所施設整備事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
869,000					869,000	—

森診療所のガスヒートポンプエアコンの修繕を行った。

森診療所GHPエアコン異常修理 869,000円

事業名	飯高診療所医療機器整備事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,039,000					6,039,000	358,600

飯高診療所の医療機器の整備を行った。

上部消化管汎用ビデオスコープ（森診療所）	3,575,000 円
画像診断ワークステーション（森診療所）	2,134,000 円
電子カルテPDF化作業（宮前診療所）	330,000 円

事業名	飯南眼科クリニック事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,136,129				18,136,129		12,318,308

過疎地域における住民の医療不安の解消のため、公設公営により眼科診療を行った。

診療日数	年間総患者数	1日平均患者数
233日	4,379人	18.8人

事業名	指定管理者選定委員会事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
72,432					72,432	—

飯高診療所（宮前診療所・森診療所及び波瀬診療所）について、令和6年3月31日の指定管理期間満了に伴い、令和6年度以降における指定管理者候補を選定するため、指定管理者審査選定委員会を開催した。

松阪市公の施設に係る指定管理者審査選定委員会
 宮前診療所 5人、森診療所及び波瀬診療所 5人
 第1回 令和5年5月9日、第2回 令和5年7月11日
 報酬 56,000円、旅費 12,432円 ほか

〔款〕4衛生費 (項)1保健衛生費 (目)13水道費

(単位 円)

事業名	水道事業会計繰出金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
80,153,000					80,153,000	85,795,000

事務費 1,832,000円 公債費 78,321,000円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 14病院費

(単位 円)

事業名	松阪市民病院事業会計繰出金				市民病院経営管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,013,339,000				249,601,000	763,738,000	1,034,670,000

松阪市民病院事業会計繰出金

内 訳	金 額
救急医療の確保に要する経費	59,679,000
医師及び看護師等の研究研修に要する経費	26,696,000
医師確保対策に要する経費	155,763,000
共済追加費用の負担に要する経費	18,465,000
基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費	56,114,000
児童手当に要する経費	18,828,000
公立病院経営強化の推進に要する経費	16,500,000
医療の質の向上等に要する経費	249,601,000
病院の建設改良（利子償還金）に要する経費	19,524,000
感染症医療に要する経費	8,455,000
病院の建設改良（元金償還金）に要する経費	371,214,000
病院の建設改良（建設改良費）に要する経費	12,500,000
計	1,013,339,000

事業名	松阪市民病院事業基金積立金				市民病院経営管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
184,028				184,028		566,258,866

令和5年度末基金現在高 395,078,290円

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 1清掃総務費

(単位 円)

事業名	清掃一般経費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,304,874				243,228	9,061,646	9,382,995

一般廃棄物処理業（ごみ）の許可やごみ収集カレンダーを作成、配布することにより円滑で安定した事業運営に努め、施設の保守点検の実施により維持管理を図ることができた。また、健康診断や産業医の委嘱を行い、職員の健康管理を行うとともに、労働安全衛生関係の研修受講及び資格取得により安全衛生意識の向上に努めた。

区分	事業内容	事業費
報酬等	会計年度任用職員 2人分（報酬 1,023,975円 給料 1,814,400円 職員手当 347,400円 共済費 427,843円）	3,613,618
需用費	ごみカレンダー印刷代、うれしのを美しくする運動関係費、コピーカウント料、公用車ガソリン代 ほか	3,918,614
使用料及び賃借料	公用車借上 4台分 ほか	921,292
その他	研修会等参加負担金、簡易無線局申請、産業医委嘱 ほか	851,350
	計	9,304,874

事業名	クリーンセンター管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,602,176				17,602,176		17,164,646

清掃、除草及び土砂撤去等の業務委託により、適正な施設の維持管理に努めた。
なお、令和5年度クリーンセンター見学者数は1,255人（39団体）であった。

区分	事業内容	事業費
報酬等	会計年度任用職員報酬 3,231,115円、共済費 623,219円 ほか	4,182,174
需用費	消耗品費 770,033円、修繕料 217,367円 ほか	1,100,211
役務費	通信運搬費 259,316円、手数料 325,960円 ほか	602,926
委託料	清掃業務委託 5,799,200円 資源物保管庫し尿浄化槽維持管理業務委託（年3回） 13,200円 資源保管庫受付労働者派遣業務 4,007,350円 除草業務委託 1,215,000円 立野町内排水路土砂撤去等業務委託 200,000円 第一種特定製品（ビル用マルチエアコン）定期点検 110,000円	11,344,750
使用料及び賃借料	借上料 225,708円 ほか	247,015
備品購入費	備品購入費	29,800
負担金、補助及び交付金	研修会等出席負担金 57,300円 ほか	75,300
公課費	自動車重量税	20,000
	計	17,602,176

事業名	最終処分場管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,023,520				11,686	6,011,834	8,205,120

草刈業務委託及び消防設備、し尿浄化槽の保守点検業務委託等により、適正な施設の維持管理に努めた。
 なお、令和5年度最終処分場見学者数は160人（4団体）であった。

区 分	事 業 内 容	事業費
給料等	会計年度任用職員給料 1,708,486円、共済費 333,316円 ほか	2,410,072
需用費	消耗品費 117,453円、燃料費 89,949円 ほか	307,622
役務費	通信運搬費 114,442円、手数料 80,322円	194,764
委託料	管理棟し尿浄化槽維持管理業務委託（年4回）15,400円 水処理棟し尿浄化槽維持管理業務委託（年3回）17,600円 消防用設備点検業務委託（年2回）30,800円 草刈業務委託（年3回）2,549,700円	2,613,500
使用料及び 賃借料	借上料 351,357円 ほか	376,562
負担金、補助 及び交付金	研修会等出席負担金	121,000
計		6,023,520

事業名	汚染負荷量賦課金				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
307,400				307,400		348,700

公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項に基づき、大気系の公害認定（ぜんそく、気管支炎等）を受けた被害者に対して支払われる医療費、障害補償費などの給付に要する費用として、ばい煙発生施設設置者が排出した硫黄酸化物の排出量に応じて負担した。

区 分	内 訳	負担額
リサイクルセンター	過去分（旧第一清掃工場分）	80,180
	小 計	80,100 (100円未満切捨)
クリーンセンター	過去分（旧第二清掃工場分）	136,054
	現在分	91,273
	小 計	227,300 (100円未満切捨)
合 計	計	307,400

事業名	上川町遊歩道公園管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,498,290					14,498,290	10,592,575

芝生及び樹木管理業務のほか、草刈業務や清掃業務を委託するなど上川町遊歩道公園の景観や衛生等の保持に努めた。

区分	事業内容	事業費
需用費	光熱水費 350,620円、修繕料 394,460円 ほか	786,874
役務費	手数料	205,916
委託料	清掃業務委託 1,023,000円 駐車場等夜間警備業務委託 726,000円 し尿浄化槽維持管理業務委託（年4回）26,400円 草刈業務委託 1,122,000円 芝生管理及び樹木管理業務委託 9,029,600円 公園施設長寿命化計画策定業務委託 1,578,500円	13,505,500
計		14,498,290

事業名	松ヶ崎公園管理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,594,251				1,094,002	13,500,249	12,575,562

平成19年度からソフトボールやサッカー等の運動公園として、また敷地内に芝生広場や遊歩道を配置し、子どもから大人まで健康・体力づくりができる施設として、安全面に配慮した維持管理を継続的に行った。

また、令和5年度に申請窓口の一元化を実施し、市民の利用申請に係る効率化を図ることができた。

区分	事業内容	事業費
委託料	芝生管理及び植栽管理業務 8,254,400円 警備業務 1,383,940円 管理業務 1,901,700円（草刈 1,597,500円 清掃 304,200円） 浄化槽保守管理業務 184,800円 電気設備保守業務 186,120円	11,910,960
需用費	電気・水道代、施設用消耗品 ほか	2,493,301
その他	浄化槽清掃、AED借上 ほか	189,990
計		14,594,251

グラウンド利用状況

種目	利用回数	うち夜間	利用人数
ソフトボール	81回	61回	3,222人
野球	2回	0回	40人
サッカー	245回	97回	14,045人
その他	78回	68回	4,251人
計	406回	226回	21,558人

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 2塵芥処理費

(単位 円)

事業名	リサイクルセンター施設整備事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,191,000		4,150,000			41,000	—

松阪市リサイクルセンターの施設整備を行った。

現在のトラックスケール（パッカー車用計量器）は、施設入れ替え後27年以上が経過し、施設の老朽化が顕著であることから、安定したごみ処理体制と正確な計量を確保するため、入替修繕を行った。

需用費（修繕料） 4,191,000円

事業名	塵芥収集事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
434,139,377				878,140	433,261,237	420,578,040

当市のごみ収集は、本庁管内の一部を直営で収集している。

本庁管内の一部と嬉野管内は「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法」に基づき、市の許可を受けたし尿処理業者への支援を目的とした合理化事業計画による委託契約業者、三雲管内と飯南・飯高管内は一般廃棄物収集運搬許可業者が参加の入札による委託契約により収集運搬を行った。

市内で実施するごみ拾いボランティア活動への支援として、ごみ袋の無料配布を実施し、146件の申請により、可燃用袋9,194枚、不燃用袋6,784枚を各住民自治協議会等で配布し、自治会や個人の清掃活動を支援した。

市内の公立保育園21園に対して、直営によるおむつ回収を行い、年間34,990kgを回収した。また、今年度から直営によるパトロールとして、不法投棄を未然に防止し、早期発見することを目的とした監視パトロール業務と、市条例でごみの持ち去り行為を禁止し、その実効性を高めるために持ち去り禁止パトロールを実施し、公衆衛生の向上に努めた。

区分	事業内容	事業費
委託料	一般廃棄物収集運搬業務 408,663,911円（本庁 226,380,000円 嬉野 109,005,600円 三雲 40,039,992円 飯南・飯高 33,238,319円） 環境パトロール業務（嬉野管内） 318,956円 ほか	409,080,151
需用費	塵芥収集車等車検、法定点検、修理、タイヤ交換、修理部品等 燃料（軽油、ガソリン）ほか	20,909,596
使用料及び賃借料	使用済スプレー缶等処理装置借上 ほか	3,201,200
公課費等	塵芥収集車等 23台分（重量税 642,000円 自賠責保険料 306,430円）ほか	948,430
	計	434,139,377

ごみ量（本庁管内）

区分	収集
燃えるごみ	22,143 t
燃えないごみ	1,494 t
危険ごみ	33 t
蛍光管	4 t
小型家電	- t
充電式小型家電	1 t
埋立物	- t
資源物10品目	981 t
計 (A)	24,656 t

ごみ量（嬉野管内）

区分	収集
燃えるごみ	3,554 t
燃えないごみ	191 t
危険ごみ	8 t
蛍光管	1 t
小型家電	- t
充電式小型家電	0 t
埋立物	- t
資源物10品目	238 t
計 (B)	3,992 t

ごみ量（三雲管内）

区分	収集
燃えるごみ	2,860 t
燃えないごみ	110 t
危険ごみ	7 t
蛍光管	1 t
小型家電	- t
充電式小型家電	0 t
埋立物	- t
資源物10品目	306 t
計 (C)	3,284 t

ごみ量（飯南・飯高管内）

区分	収集
燃えるごみ	1,317 t
燃えないごみ	98 t
危険ごみ	8 t
蛍光管	1 t
小型家電	- t
充電式小型家電	0 t
埋立物	- t
資源物10品目	251 t
計 (D)	1,675 t

ごみ量（全体）

区分	許可業者持込	一般持込
燃えるごみ	11,618 t	4,385 t
燃えないごみ	54 t	447 t
危険ごみ	0 t	0 t
蛍光管	0 t	2 t
小型家電	- t	14 t
充電式小型家電	0 t	1 t
埋立物	6 t	815 t
資源物10品目	0 t	501 t
計 (E)	11,678 t	6,165 t

総ごみ量 = (A) + (B) + (C) + (D) + (E) = 51,450t

事業名	ごみ処理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
446,032,239			90,700,000	355,332,239		385,644,429

ごみ処理基盤施設運転・維持管理業務委託契約及び関係法令に基づき、施設・設備の保守点検をはじめ、排ガス測定、水質検査等を実施し、適正なごみ処理並びに周辺環境の保全に努めた。

区 分	事 業 内 容	事業費
需用費	消耗品費 741,932円、燃料費 1,046,959円、修繕料 1,673,743円	3,462,634
役務費	水質等検査手数料 1,192,400円 全都清廃棄物処理プラント保険料 1,290,060円 水銀濃度測定 308,000円 ほか	3,250,120
委託料	ごみ処理基盤施設運転・維持管理業務委託	438,804,456
使用料及び賃借料	自動車借上料	165,000
原材料費	補修用材料費	98,528
備品購入費	備品購入費	41,601
公課費	自動車重量税	209,900
計		446,032,239

ごみ処理量

区分（可燃物）	重量	焼却施設稼働及び処理内容
直営等収集（直営・委託）	29,874 t	稼働日数 361日、全休炉日数 5日 1号炉 運転日数 264日 休炉整備等日数 102日（全休炉日数含む） 2号炉 運転日数 275日 休炉整備等日数 91日（全休炉日数含む） 焼却灰及びばいじん搬出量 5,215 t 破碎可燃鉄 2 t
持ち込み（一般・許可・免除）	16,003 t	
選別残渣（不燃物から出た可燃物）	624 t	
計	46,501 t	
区分（不燃物）	重量	破碎選別施設稼働及び処理内容
直営等収集（直営・委託）	1,893 t	稼働日数 140日 破碎処理量 2,228 t （破碎埋立物 886 t、破碎鉄 644 t、 破碎アルミ 74 t、破碎可燃物 624 t） その他 166 t（粗大鉄 122 t、粗大アルミ 3 t、 選別不燃家電 41 t）
持ち込み（一般・許可・免除）	501 t	
計	2,394 t	

クリーンセンターにおける電力関係

発電電力量	発電に対する売電電力量	売電金額
21,494,130kWh	15,072,078kWh	233,679,217円
買電電力量	消費電力量	
64,646kWh	6,486,698kWh	

事業名	最終処分場事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,658,794				8,460,074	18,198,720	30,184,107

浸出水処理施設運転管理業務委託や浸出水の水質検査等を実施し、継続的な水質の監視並びに保全に努め、適正なごみの処理、施設の運営を行った。

区分	処理量
焼却灰及びびいじん	5,215 t
破碎埋立物	886 t
直接埋立物	821 t
計	6,922 t

区 分	事 業 内 容	事業費
需用費	消耗品費 3,457,921円、燃料費 304,801円 光熱水費 6,772,978円、修繕料 1,574,374円	12,110,074
役務費	水質検査手数料 1,333,750円 ダイオキシン類検査手数料 415,800円 土壌検査手数料 620,400円 残余容量調査手数料 143,000円 ほか	2,538,470
委託料	浸出水処理施設運転管理業務委託 9,108,000円 活性炭取替再生委託 1,980,000円 ほか	11,866,800
原材料費	補修用材料費	26,950
備品購入費	備品購入費	71,400
公課費	自動車重量税	45,100
	計	26,658,794

事業名	廃棄物集積所設置補助金				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,267,200					1,267,200	1,899,400

自治会その他廃棄物集積所を集団で管理する者が実施する廃棄物集積施設・集積容器の新設又は建替や修繕に対して事業費の1/2の補助を行い、地区の美観及び公衆衛生面の向上を図ることができた。1か所につき新設・建替は100,000円、修繕は25,000円を上限としている。

区域別	件数	事業費	補助金
本庁管内	22 件	3,860,000	1,067,200
嬉野管内	1 件	451,000	100,000
三雲管内	1 件	298,000	100,000
飯南管内	0 件	0	0
飯高管内	0 件	0	0
計	24 件	4,609,000	1,267,200

事業名	最終処分場施設整備事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,507,000					12,507,000	13,557,500

浸出水処理施設の機械設備及び電気・計装設備等の修繕を実施し、継続的な水質の監視並びに保全に努め、適正なごみの処理、施設の運営を行った。

浸出水処理施設ポンプ設備等修繕	4,950,000円
浸出水処理施設処理水ポンプ等修繕	4,950,000円
浸出水処理施設電気計装機器等修繕	2,607,000円

事業名	クリーンセンター施設整備事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,970,000				2,970,000		5,720,000

ごみ処理基盤施設運転・維持管理業務委託契約に係る固定費（分析補修費）の範囲外となる設備の改修を行った。

クリーンセンター計量システム改修 2,970,000円

事業名	塵芥処理一般経費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,983,176		250,000		647,759	8,085,417	9,551,817

ごみ処理業務全般に係る経費で、収集作業時に使用する消耗品等を購入し、作業の効率性向上を図ることができた。また、施設の維持管理、施設周辺の水質検査等を実施し、環境保全に努めた。

区分	事業内容	事業費
需用費	作業用消耗品、資源化棟電気・水道代 ほか	5,397,602
役務費	施設周辺井戸水質検査 461,890円（一般 283,690円 ダイオキシン類 178,200円）施設周辺土壌検査 126,500円 ほか	830,390
委託料	高須処分場跡地管理業務 1,830,000円（草刈 1,800,000円 清掃 30,000円）汚水処理施設保守業務 495,000円 電気設備保守業務 283,140円 ほか	2,708,140
その他	場内補修用材料	47,044
	計	8,983,176

事業名	塵芥収集車購入事業費（繰越分）				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,212,890					5,212,890	—

塵芥収集車等の老朽化と収集業務の民間移行に伴い、年次計画に基づき車両の買替と削減を行い、安全運行及び収集業務の円滑かつ効率的な運営を図ることができた。なお、塵芥収集車は経過年数17年・走行距離20万km、その他車両は、経過年数25年・走行距離25万kmを目途に更新を行っている。

購入車両	台数	金額
深あおりダンプ 2t	1台	5,212,890
計	1台	5,212,890

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 3省資源再資源化事業費

(単位 円)

事業名	リサイクル事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,652,388				23,858,463	32,793,925	61,124,708

分別回収した資源物を再生利用に向けて処理した。リサイクルの品質基準を保持するために、回収したプラスチック容器・袋や白色トレイ、ペットボトル、アルミ缶、空ビンなどの資源物を手選別等二次選別を行い、圧縮梱包などの中間処理を行った。また、紙類や古着類は、そのまま古紙業者に直接売払いを行った。

資源物の回収にかかる経費、施設の運用（選別作業、受付）にかかる経費、施設維持管理に係る経費

区分	事業内容	事業費
報酬	会計年度任用職員報酬 1人分（事務 3種）	1,029,240
共済費	雇用保険料、労災保険料 1人分（事務 3種）	29,568
旅費	会計年度任用職員通勤手当 1人分（事務 3種）	40,320
需用費	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料	10,704,867
役務費	通信運搬費、手数料、保険料	226,009
委託料	資源物選別作業等委託料 32,790,601円 資源物再商品化委託料 604,900円 乾電池等運搬処理委託料 2,650,533円 ほか	44,251,801
原材料費	事業用材料費	92,083
公課費	自動車重量税	278,500
計		56,652,388

直接資源化量

種類	資源化量
新聞紙	137,740kg
雑誌・雑紙	222,930kg
ダンボール	187,100kg
古着類	159,050kg
牛乳パック	5,213kg
ペットボトル	192,160kg
プラスチック容器・袋	614,440kg
白色トレイ	6,640kg
アルミ缶	34,980kg
空ビン	716,360kg
使用済小型家電	55,730kg
小計①	2,332,343kg

ごみからの資源化量

種類	資源化量
鉄	806,960kg
アルミ（アルミ缶を除く）	80,940kg
乾電池	12,359kg
小型充電式電池	1,525kg
蛍光管	9,382kg
小計②	911,166kg
合計①+②	3,243,509kg

事業名	ごみ減量対策事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,131,119					2,131,119	2,042,846

ごみの排出を減らすために、小学生や転入者などを対象にした啓発冊子、啓発物品を配布し、リデュース（発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用）の3Rを推進した。また、市内小中学生を対象とした標語入りポスターを募集し、意識の高揚を図ることができた。（優秀賞 4点 佳作 6点・応募総数440点）（昨年524点）

工場見学や各種講座を実施して、リサイクル意識の醸成に努めた。また、松阪市3Rサポーター（14人：令和6年3月現在）と協働し、ごみ減量化のための堆肥化講座の開催や、使用済小型家電リサイクル工場の先進地視察をした。

3切り（水切り・食べ切り・使い切り）運動の重要性を広報紙等で啓発した。

新規の取組みとして、生ごみ水切りモニター（10人）と生ごみ処理機無料貸出（3台）を募集し、生ごみ減量化を実体験し、その効果を検証した。

主に食品事業所の利用者を対象に食品ロス削減を呼びかけるため、ちゃちゃものイラスト入り「てまえどりポップ」を7店舗へ計700枚と「ミニのぼり旗」を8店舗・2事業所へ計20本掲出した。

《主な啓発物品の購入数》

わたしたちのくらしとごみ 1,380冊 みんなで分別めざそうごみゼロ 1,000冊
 3R啓発用袋 2,000セット 紙製クリアファイルA4 1,500枚 水切りゴミ袋 2,000セット
 食品ロス削減啓発用てまえどりポップ1,000枚 ミニのぼり旗100本
 3R啓発ノート 750冊 生ごみ処理機3台ほか

《会議・講座実施回数》

3Rサポーターズ会議（2回）、視察研修（1回） 小中学校堆肥化出前講座（11回 297人）
 生ごみ堆肥化講座（7回 参加者90人）、フォローアップ講座（8回 参加者74人）
 夏休み親子環境講座（1回 参加者14人）、その他3R環境講座ほか（延18回 参加者1,649人）

区分	事業内容	事業費
報償費	謝礼金、記念品	50,000
需用費	消耗品費、食糧費、印刷製本費	1,681,467
役務費	通信運搬費、広告料、保険料	169,464
委託料	乗合自動車運行・管理業務委託料	16,280
使用料及び賃借料	印刷機借上料、有料道路通行料	63,908
備品購入費	生ごみ処理機（3台分）ほか	150,000
	計	2,131,119

事業名	生ごみ堆肥化容器等購入補助金					清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,199,300						1,199,300	932,900

ごみの排出の抑制を目的として、燃えるごみとして捨てられる生ごみを堆肥化するために、生ごみ堆肥化容器等の購入者に対して、購入にかかる費用の一部の補助を行った。

地域	補助内容	交付者数	補助金額	成果	
本庁	生ごみ処理機	28件	721,200円	約13t(430g×86件×365日)の燃えるごみの減量につながった。	
	生ごみ堆肥化容器	29件	94,800円		
	堆肥化用基材	7件	5,400円		
嬉野	生ごみ処理機	7件	169,400円		
	生ごみ堆肥化容器	5件	50,600円		
	堆肥化用基材	2件	4,500円		
三雲	生ごみ処理機	3件	85,700円		
	生ごみ堆肥化容器	1件	1,100円		
飯南	生ごみ処理機	2件	56,800円		
	生ごみ堆肥化容器	1件	1,000円		
飯高	生ごみ処理機	1件	8,800円		
生ごみ処理機 小計		41件	1,041,900円		
生ごみ堆肥化容器 小計		36件	147,500円		
堆肥化用基材 小計		9件	9,900円		
合計		86件	1,199,300円		

事業名	資源物集団回収活動補助金					清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
6,153,756						6,153,756	6,740,910

ごみ減量と資源化を促進し、活動を通じてリサイクル意識の醸成を図るために、資源物集団回収活動を行った自治会やこども会などの団体に対して、回収量に応じて補助金を交付した。

事業名	資源物集団回収活動補助金						合計
	本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高		
回収実績	新聞	550,640kg	168,160kg	42,681kg	37,850kg	9,100kg	808,431kg
	雑誌雑紙	351,630kg	127,703kg	20,089kg	26,010kg	3,940kg	529,372kg
	ダンボール	387,470kg	140,910kg	29,430kg	26,550kg	4,570kg	588,930kg
	古着類	107,233kg	6,229kg	2,630kg	0kg	0kg	116,092kg
	牛乳パック	6,934kg	138kg	116kg	470kg	14kg	7,672kg
	計	1,403,907kg	443,140kg	94,946kg	90,880kg	17,624kg	2,050,497kg
交付先	ビン類	0本	0本	0本	755本	0本	755本
	自治会	176団体	48団体	2団体			226団体
	こども会	6団体	4団体	17団体			27団体
	PTA	11団体	5団体	1団体	3団体	1団体	21団体
	その他団体	5団体	4団体	2団体			11団体
計	198団体	61団体	22団体	3団体	1団体	285団体	
市補助金	4,211,721円	1,329,420円	284,838円	274,905円	52,872円	6,153,756円	

事業名	リサイクルセンター管理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,014,701					13,014,701	14,887,838

松阪市リサイクルセンターの維持管理、既存設備の保守管理などを行った。

需用費 7,458,842円

(光熱水費 6,498,889円、消耗品費 467,768円 修繕料 445,830円 ほか)

役務費 600,076円、施設維持管理等委託料 4,907,260円 ほか

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 4ごみ処理施設建設費 (単位 円)

事業名	新最終処分場施設整備事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,863,757	15,896,000		65,800,000		19,167,757	282,544,836

新最終処分場施設整備事業の関連業務として、令和5年度は下記の業務を実施した。

区分	事業内容		事業費	
環境影響評価 業務委託	業務内容：環境影響評価書の作成、評価書手続き等 契約期間：R2.6.30～R6.1.31 契約金額：104,081,175円		7,690,815	
地質調査業務委託	業務内容：事業計画地の地質調査（1地点） 契約期間：R5.2.13～R5.4.20 契約金額：2,445,300円		2,445,300	
実施設計業務委託	業務内容：新最終処分場の実施設計、事業計画地の測量 調査 契約期間：R4.7.26～R6.3.26 契約金額：49,109,500円		49,109,500	
用地買収業務	売買契約者数 3人		39,878,347	
	地目	購入済み面積等		
		面積		筆数
	山林（市街化調整区域）	2,402.43㎡		3筆
	田（市街化調整区域）	3,270.38㎡		2筆
計	5,672.81㎡	5筆		
	公有財産購入費	39,816,607円		
	補償、補填及び賠償金	61,740円		
その他	需用費（消耗品費、燃料費） 279,864円 役務費（通信運搬費、手数料） 117,740円 使用料及び賃借料（借上料、使用料） 1,342,191円		1,739,795	
計			100,863,757	

事業名	新最終処分場環境整備事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,092,508				2,092,508		—

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第9条の4及び新最終処分場の建設に関する覚書の規定に基づき、新最終処分場の整備地周辺地域の生活環境の保全及び増進並びに周辺地域住民が健康で安全、かつ快適な生活を営み続けることに寄与することを目的として、関係自治会が行う環境整備に係る事業の費用を補助した。

内訳

団体	件数	補助金額
山添町自治会	3件	2,092,508円

〔款〕4衛生費 (項)2清掃費 (目)5し尿処理費 (単位 円)

事業名	し尿業者許可事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						49,654

し尿収集運搬業及び浄化槽清掃業の13事業社に2年に1回の許可更新手続を実施する事業。
次回更新は令和6年度に実施予定。許可期間：令和7年4月1日～令和9年3月31日

事業名	し尿転送業務負担金				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,480,000					7,480,000	7,480,000

飯南・飯高地区にかかるし尿等の大型車への積換え、運送業務への負担金として補助することにより、し尿汲み取り料金等の抑制に資した。

事業名	合理化事業計画策定事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,420,000					2,420,000	—

松阪市合理化事業計画書（三雲地域振興局管内）の作成を委託した。
計画の期間：令和6年4月1日から令和16年3月31日まで

事業名	松阪地区広域衛生組合分担金				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
290,013,000					290,013,000	357,926,000

松阪地区広域衛生組合への分担金を支出した。

経常経費分 398,151,000円
(内訳) 松阪市 290,013,000円
多気町 36,311,000円
明和町 71,827,000円

(款) 5労働費 (項) 1労働諸費 (目) 1労働諸費

(単位 円)

事業名	勤労者総合福祉推進事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,200,000					27,200,000	27,200,000

市内事業所に従事する勤労者や事業主、市内に居住する勤労者やその家族に対する福祉の増進を図るとともに、市内事業所の振興、地域社会の活性化に寄与するために必要な事業費及び管理運営費の一部について補助を行った。

交付先 公益財団法人 松阪市勤労者サービスセンター

松阪市勤労者サービスセンターの入退会状況

基準日	事業所数				会員数			
	入会	退会	増減	合計	入会	退会	増減	合計
R4.3.31	39	54	△15	1,475	574	951	△377	8,316
R5.3.31	60	40	20	1,495	570	631	△61	8,255
R6.3.31	44	66	△22	1,473	610	698	△88	8,167

職員や勧誘促進員による加入促進キャンペーンや地道な事業所訪問による新規事業所・会員数の獲得をしたが、事業所数・会員数としては減少分を上回るまでには至らなかった。

事業名	勤労者地域づくり活性化事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
251,505					251,505	388,853

市内勤労者やその家族の生活向上と安定を図るとともに、文化・余暇生活の充実、地域への社会貢献・ボランティア活動を実施するために必要な事業費及び管理運営費の一部について補助を行った。

交付先 松阪多気地区労働者福祉協議会

補助対象事業

実施日	事業名	場所	参加者数
R5.5.14計画	松名瀬海岸清掃活動(社会貢献・ボランティア活動)	松名瀬海岸	雨天中止(計画分減額)
R5.10.15	ファミリーフェスタ2023(文化・余暇生活の充実)	ワークセンター松阪	約5,000人(天候:晴)

事業名	勤労者生活資金貸付金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,000,000				8,000,000		8,000,000

市内勤労者の住宅資金、生活資金(教育、介護・医療、出産・育児、自動車購入、冠婚葬祭)の負担軽減を図るため、東海労働金庫が実施する貸付制度に必要な原資としての資金(預託金)を預託した。

預託金額の10倍に相当する金額まで優遇金利にて融資を受けることができる。

預託額の内訳:住宅資金分750万円、生活資金分50万円

融資実績 生活資金 0件 0万円(融資条件に合致しなかったため)
住宅資金 4件 3,322万円

事業名	高齢者就業機会確保事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,880,000					10,880,000	10,880,000

高齢者のいきがいの充実や社会参加の促進を図るとともに、高齢者の希望に応じた就業機会の開拓・確保・提供をするために必要な事業費の一部について補助を行った。

交付先 公益社団法人 松阪市シルバー人材センター

シルバー人材センターの事業実績				左記 内訳			
基準日	会員数 (人)	受託件数	受注金額 (千円)	公共事業 受注		民間事業 受注	
				件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)
R4.3.31	985	6,543	446,354	945	148,869	5,598	297,484
R5.3.31	1,012	6,761	470,973	1083	160,365	5,678	310,608
R6.3.31	1,048	6,928	480,462	1078	165,128	5,850	315,334

「ちびっこはうす」の運営状況

年度	保育人数	保育日数	保育時間	利用料 (千円)	就業者 実人員	就業者 延人数	登録 世帯数
R3	307	195	997.25	663	287	702	181
R4	150	116	740.75	519	258	537	145
R5	350	180	1,334.75	1,003	261	639	190

事業名	障がい者雇用促進事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
327,680					327,680	323,060

事業者及び市民に対して障がい者雇用への理解、障がい者雇用の促進と障がい者の職業的自立を支援するため、ハローワーク松阪ほか関係団体等と連携して事業を実施した。

障がい者雇用優良事業所等表彰（障がい者フォーラム内で開催）

実施日	事業内容	表彰数
R5.9.15	障がい者雇用優良事業所表彰 優秀勤労障がい者表彰	4事業所 1人

※内、もにす認定事業主 1事業主

障がい者フォーラム（障がい福祉課との連携事業）

実施日	事業名	事業内容	参加者数
R5.9.15	障がい者の雇用・就労促進フォーラム	・講演：「障がい者雇用と組織の理解促進について」 講師：白砂祐幸さん（株式会社セルム 経営開発部 NANAIROチーム マネージャー） ・就労継続支援A型B型事業所、就労移行支援事業所の紹介 パネル展示	62人

障がい者就職面接会（ハローワーク松阪との共催事業）

実施日	事業内容	参加事業所	参加者数
R5.10.25	松阪管内の求人企業と求職者が一同に集まったの合同面接会	23社	46人

障がい者雇用促進啓発活動

実施月	事業内容	参加者数
R6.2.29	障がい者雇用促進のための現地見学会（バスツアー）	4事業所／11人

事業名	南三重地域若者地元定着推進事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,750,000				1,235,368	514,632	1,750,000

松阪市以南の16市町で構成する「南三重地域就労対策協議会」を実施主体として若者のUターン就職による地元就職及び定着など一体的な就労対策を実施するための負担金を支出した。

南三重地域就労対策協議会（16市町）で取組んだ事業

○地元への愛着心の醸成事業

実施日	実施内容	配信企業数
年度内 随時	「南三重地域企業紹介動画」の作成及びYouTube配信	8社

○就職マッチング支援サイト構築事業

就職マッチング支援サイト『南三重就活ナビ』の活用（R3.1～運用開始）

当サイトの掲載事業所を増やすための取組

事業所訪問、SNSやメルマガを活用した情報発信、ハローワークや各商工団体など関係機関へのチラシ配架・会報誌等への折込み・募集記事の掲載、関係機関が行う就職面接会等での周知活動、市広報やホームページへの掲載等を行った。

R6.3.31時点のサイト事業所掲載数：235社（R5.3.31 224社）

R6.3.31時点のサイト会員求職者数：141人（R5.3.31 119人）

○地元就職・定着のための情報収集事業

令和5年度に就職活動を実施する学生42人に対し、南三重地域内企業の採用情報等を提供した。

事業名	労働一般経費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,855,045				15,614	3,839,431	3,789,000

ハローワーク松阪「就労の広場」にて従事する職業相談員（第1種非常勤職員）の任用経費 ほか

各種団体等負担金

区分	内容
松阪地域雇用対策協議会負担金 820,000円	松阪公共職業安定所管内の関係諸官庁及び諸団体と緊密なる連携の下に、雇用の促進を図り地域産業の振興に寄与するための負担金
新規就職者等勤労意欲増進事業負担金 200,000円	市内新規就職者の勤労意欲の向上、職場定着と早期離職防止を図るために実施する事業に対する負担金
三重県職業能力開発協会負担金 6,000円	県内における職業能力の推進及び技能検定実施の中心機関であり、事業内職業訓練の促進と技能検定の受検促進に努めるなど県内の職業能力開発において重要な役割を果たしている団体への負担金
公益社団法人三重県シルバー人材センター連合会負担金 50,000円	高齢者の就労機会を開拓・確保・提供するため、高齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づき設立された団体への負担金

(款) 5労働費 (項) 1労働諸費 (目) 2ワークセンター松阪費

(単位 円)

事業名	ワークセンター松阪管理運営事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,237,824				178,600	29,059,224	40,937,905

ワークセンター松阪の管理運営事業費。令和5年度より指定管理者による管理運営を開始。

利用状況(開館日数 312日)

区 分	利用件数	利用者数
本館(旧:勤労者総合福祉センター)	968	41,031
第1別館(旧:労働会館)	427	9,407
第2別館(旧:勤労青少年ホーム)	1,125	18,164
テニスコート	1,527	9,330
多目的グラウンド	269	9,464
計	4,316	87,396

ワークセンターフェスティバルによる利用者の減△5,000人を含む、利用者が昨年度より約△7,500人となった。

ワークセンター松阪事業

○定期講座等の運営

区 分	講座数	参加者数
ワークセンター松阪事業	59	7,939
定期講座	41	762
短期講座	6	85
一日体験講座	5	70
フリーレッスン	7	7,022
区 分	事業数	参加者数
会議等	2	97
計	61	8,036

利用者は昨年度より約200人の増加となった。(R4:7,836人)

○ワークセンターフェスティバル開催事業

開催日:令和5年10月15日(日) / 天候:晴

ワークセンター松阪の各講座の作品展示・発表、キッチンカー、実行委員会主催のイベント等を実施し、当日は約5,000人の来場者があった。

○就労支援事業

事業名	参加者数
女性のための就職相談	2人
こころとからだに栄養を・・・ヨガ教室	41人
おしゃべりキッチン	21人
若者の気持ちがわかる コミュニケーション講座	3人
計	67人

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 1農業委員会費

(単位 円)

事業名	農業者年金事務事業費				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
548,600				548,600		493,600

農業者年金関係諸届の受付・処理・農業者年金基金への送付業務、被保険者や受給権者からの相談業務、新規加入推進業務等を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。

経営移譲年金受給者 136人、老齢年金受給者 77人、被保険者 15人、待期者 14人

事業名	農業委員会活動事業費				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,413,355		3,709,195		12,641	20,691,519	24,756,217

農業委員会の体制等について

農業委員19人（会長1人、会長職務代理2人、委員16人）

農地利用最適化推進委員36人

報酬（年額）

基本給（会長312,000円、会長職務代理276,000円、農業委員252,000円、
農地利用最適化推進委員252,000円）

能率給 農業委員、農地利用最適化推進委員ともに活動実績払い

農地法関係（許可、受理等）事務

農地の権利移動や農地転用など農地法に基づく許認可事務、農地のあっせん事務、農地パトロール（農地の利用状況調査）の実施等により、農地の効率的な利用や優良農地の確保に寄与した。また、総会・定例会・合同会議・運営委員会等の開催、各種研修会の開催を通じ、農業委員会業務の円滑・適正な運営を図るとともに担い手への農地の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止、解消、新規就農への促進などの農地利用の最適化の推進、農業振興に関する啓蒙と委員及び職員の資質向上を図った。

区 分	件 数	面 積
農地法第3条	賃貸借権設定	0件 0.00 m ²
	使用貸借権設定	4件 4,474.00 m ²
	使・賃貸借権移転	0件 0.00 m ²
	交換	5件 2,208.52 m ²
	贈与	30件 49,901.88 m ²
	所有権移転	118件 234,760.47 m ²
	地上権移転	0件 0.00 m ²
農地法第4条	届出	24件 14,377.45 m ²
	許可	12件 3,472.56 m ²
農地法第5条	届出	89件 99,055.61 m ²
	許可	199件 185,466.60 m ²
第 3 条 の 3 第 1 項	224件	1,451,898.71 m ²
農地法第4条第1項第8号（農業施設）	15件	1,859.20 m ²
農地法第18条第6項（合意解約）	213件	840,502.46 m ²
非農地証明	34件	17,345.00 m ²
非農地通知	14件	25,924.61 m ²
競売等買受適格者証明	0件	0.00 m ²
計	981件	2,931,247.07 m ²

農地移動適正化あっせん事務

区 分	出し手	受け手	筆 数	面 積
所有権移転	13戸	11戸	24筆	50,022.91m ²

国有農地等管理業務

旧自作農創設特別措置法及び農地法により国が取得した自作農財産（国有農地等及び開拓財産）について、国有財産整理簿の整備等を行い、適正な維持管理に努めた。

その他

農地転用許可など行政庁の諮問機関として行政行為を補完する業務のほか、関係行政機関に対する意見の提出、農業委員や推進委員の講習や研修、及び農業委員会への助言・支援等の業務を行う三重県農業会議と連携を密にすることにより、農業委員会業務の円滑・適正な執行を図った。

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 2 農業総務費

(単位 円)

事業名	松阪牛まつり事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,134,170				23,134,170		20,760,287

松阪牛ブランドを築き上げてきた特産松阪牛の品評会である松阪肉牛共進会を中心とした「松阪牛まつり」を開催し、多彩なイベントにより特産松阪牛や松阪茶等の特産品のPRを行った。

※松阪牛まつり来場者 約40,000人

委託料 23,134,170円

委託先：松阪牛まつり実行委員会

事業名	農業総務一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,349,950				11,908	3,338,042	3,597,191

会計年度任用職員報酬等 1,985,700円、共済費 337,322円、消耗品費 832,728円、
通信運搬費等 194,200円

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 3 農業振興費

(単位 円)

事業名	茶園耕作放棄地再生補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
309,000					309,000	273,000

茶園転換に要する費用を支援することで耕作放棄地の抑制を図り、獣害に強い作物及び薬用作物を植栽することで、農作物被害の防止と耕作意欲の増進などを行った。

申請件数5件 実施面積6,229㎡ (0.62ha)

事業名	有害鳥獣対策事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,421,660					5,421,660	5,544,300

野生鳥獣からの被害対策として、猟友会への委託による有害鳥獣捕獲と住民自らが行う追払いを効果的に実施することで被害軽減を図った。

松阪市中山間獣害対策協議会が実施する獣害対策事業に支援を行い、被害対策に取り組んだ。

消耗品費 1,371,460円

サル追払い用ロケット花火、動物駆逐用煙火T-3、ホルダーなど

その他の委託料 3,600,000円

委託先：松阪市猟友会（松阪支部） 1,400,000円 嬉野町猟友会 500,000円

飯南猟友会 600,000円 松阪飯高猟友会 1,100,000円

備品購入費 244,200円、負担金・補助金 206,000円

事業名	有害鳥獣捕獲補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,400,000		12,986,000			8,414,000	28,332,000

猟友会による効果的な有害鳥獣捕獲を実施し、イノシシ、シカ、サルなどによる農作物への被害の軽減を図った。

事業主体：各猟友会

事業主体	捕獲種別	数量	事業主体	捕獲種別	数量
松阪市猟友会 (松阪支部)	イノシシ	98 頭	飯南猟友会	イノシシ	39 頭
	シカ	277 頭		シカ	517 頭
	サル	7 匹		サル	13 匹
	カラス、カルガモ	74 羽		カラス、カルガモ	5 羽
	その他(中型)	106 頭		その他(中型)	51 頭
嬉野町猟友会	イノシシ	32 頭	松阪飯高猟友会	イノシシ	42 頭
	シカ	188 頭		シカ	765 頭
	サル	0 匹		サル	21 匹
	カラス、カルガモ	0 羽		カラス、カルガモ	1 羽
	その他(中型)	40 頭		その他(中型)	178 頭
計	イノシシ	211 頭			
	シカ	1,747 頭			
	サル	41 匹			
	カラス、カルガモ	80 羽			
	その他(中型)	375 頭			

事業名	有害鳥獣防護柵設置補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,331,000					3,331,000	2,770,000

農業者自らが設置する防護柵の材料費の一部を補助することで、野生鳥獣による農作物への被害軽減を図った。申請件数80件

事業名	有害鳥獣対策環境整備事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,051,840				3,051,840		7,304,550

笹川町寺井地区に有害防護柵を設置したことにより、野生鳥獣による農作物被害額および被害面積の軽減を図った。

笹川町 WM柵1,145m、門扉(1m)7基、(2m)2基 総延長1,156m

事業名	農業後継者対策補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
75,000					75,000	45,000

農業後継者の育成を図るため、松阪地区農村青少年クラブ連絡協議会へ事業費補助金を交付した。
補助金 75,000円

事業名	特産振興補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,200,000					2,200,000	2,200,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
みえなか 農業協同 組合	限度額 2,200,000	2,200,000	みえなか農協の各生産者部会への活動支援を行うことで、特産品の栽培技術及び経営の安定化を図った。 松阪赤菜ほか9品目

事業名	茶防霜施設設置補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
175,000					175,000	175,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
茶農家 2件	ファン設置数 改修 5基	175,000	「松阪茶」の霜害を未然に防止するため、防霜施設の設置に対して支援を行い、生産の安定と品質の維持、向上を図った。

事業名	薬用作物作付実証事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
154,772					154,772	300,228

獣害に強い薬用作物（ミシマサイコ）作付の実証事業を行った。作付面積 476.3㎡
報償費 30,000円、消耗品費 8,304円、委託料 116,468円

事業名	松阪茶PR推進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,370,700					1,370,700	1,436,700

松阪茶グランプリを開催することで、将来を担う子供たちがお茶の知識を深め、美味しいお茶の淹れ方などを学ぶことで地場産品や歴史への関心を高め、産地ならではの総合的な学習の場として「茶育」の推進を図ることができた。

委託先：松阪市茶業組合

事業名	茶防霜施設改修事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,636,800					1,636,800	1,488,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
松阪市茶 業組合	改修 防霜ファン 53基 防霜ファン ポール1本	1,636,800	松阪市茶業組合が国の補助事業を活用して老朽化した茶防霜ファンの改修工事を行うことにより、生産の安定と品質の維持向上を図った。

事業名	アライグマ対策事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,163,796					1,163,796	882,476

特定外来生物であるアライグマの目撃、被害情報から猟友会の協力を得て捕獲を実施し、農作物及び生活環境被害防止に取り組んだ。

捕獲頭数：327頭

負担金、補助及び交付金 981,000円、消耗品費 182,796円

事業名	農業振興一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
508,593					508,593	443,501

松阪地域農業振興協議会主催の各研修会において、職員を派遣し、研さんに努めた。

消耗品費 165,047円、印刷製本費 74,998円、通信運搬費 24,548円、旅費 2,000円

負担金、補助及び交付金 242,000円（負担先：松阪地域農業振興協議会等）

事業名	農山村振興一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
133,912					133,912	149,082

消耗品費125,940円、通信運搬費7,972円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 4畜産振興費 (単位 円)

事業名	松阪牛発祥の地肥育手法伝承事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,000,000					1,000,000	1,000,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
飯南町深野の小規模肥育農家	地域おこし協力隊による情報発信への協力、メディア対応、観光客等の見学等	1,000,000	1,000,000	松阪牛発祥の地における肥育手法を見聞する機会をつくり、メディア対応等の受け皿となることで、松阪牛のPR及び肥育に関する興味を深めるきっかけづくりを行った。

事業名	松阪肉牛協会補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
350,000				350,000		350,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪肉牛協会	枝肉共進会開催 出品頭数 48頭		350,000	松阪肉牛協会が東京で開催する松阪肉牛枝肉共進会に補助し、松阪牛の振興と更なる品質の向上を図り、名声保持等に努めた。 最優秀賞1席 719万円 平均価格 207万円

事業名	松阪肉牛共進会出品奨励事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,920,000				3,920,000		3,920,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪肉牛共進会	対象頭数 49頭	3,920,000	3,920,000	松阪肉牛共進会本選出場牛に奨励補助金を交付し、特産松阪牛の奨励、松阪牛の名声保持に努めた。 優秀賞1席 3,004万円 平均価格 332万円

事業名	特産松阪牛出荷奨励事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,978,000				3,978,000		3,990,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
(株)三重県松阪食肉公社	対象頭数 51頭	3,978,000	3,978,000	市内農家に対し、三重県松阪食肉公社が運用する松阪牛の枝肉ネットオークションへの出品や東京への出荷、相対取引に奨励補助金を交付し、特産松阪牛の生産振興を図るとともに、新規購買者の参加を促しネットオークションの活性化を図った。

事業名	松阪牛PR推進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,000,000				4,000,000		3,164,970

特産松阪牛の普及宣伝および松阪牛個体識別管理システムの周知に取り組み、松阪牛の美味しさをPRした。

委託先：松阪牛協議会

事業名	松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,992,000					20,992,000	21,990,000

事業主体	事業量	事業費	負担金	成果
(株)三重県松阪食肉公社	衛生管理向上への施設改善等		20,992,000	県中南勢地域の食肉の拠点施設である三重県松阪食肉公社の施設整備等に支援し、安全安心な食肉の提供に努めた。 (三重県ほか、関係市町負担)

事業名	特産松阪牛素牛導入促進事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,998,000				9,998,000		9,993,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
みえなか 農業協同 組合	対象戸数 10戸 対象頭数 106頭	9,998,000	9,998,000	特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛を 導入する市内肥育農家に補助し、長期肥 育コストの負担軽減、特産松阪牛の頭数 維持等に努めた。

事業名	畜産振興一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
64,850					64,850	652,736

消耗品費2,200円、報償費34,650円、負担金28,000円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 5水田農業構造改革対策費

(単位 円)

事業名	経営所得安定対策直接支払推進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,317,766		15,115,000		47,161	155,605	16,105,412

松阪市農業再生協議会が実施する米の生産量の目安の提示をはじめ、国の経営所得安定対策制度に係る作付状況の確認、水稻生産調整実施計画書の配付・調整や電算処理事務等を行い、事業の計画的かつ円滑な実施を図った。

令和5年産 米の生産量目安にかかる作付状況 (主食用)

	本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高	計
水稻目安面積	2,534.4ha	563.6ha	403.9ha	84.1ha	67.7ha	3,653.7ha
水稻作付面積	2,366.5ha	561.5ha	381.3ha	89.6ha	79.7ha	3,478.6ha

事業名	水田活用推進対策補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,736,570					43,736,570	42,995,265

平坦地域の特性を生かした形で、水田の活用が図れるよう営農指導をはじめ、地域農業の中心組織であるJAを通じ、ブロックローテーション等による集団的な麦、大豆等の戦略作物を作付ける耕作者や、そのほかの場の提供者に対する支援を行うことで、水田の有効活用を推進し、水田農業経営の安定化を図った。

管内別内訳

	管内名	助成内容	対象面積	補助金
JAみえなか	本庁管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	2,464.4ha	12,322,226
		水田活用集団化支援	1,267.3ha	18,058,646
	嬉野管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	642.5ha	3,212,520
		水田活用集団化支援	324.4ha	4,622,609
	三雲管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	295.8ha	1,478,810
		水田活用集団化支援	281.2ha	4,007,611
	飯高管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	1.7ha	8,870
		水田活用集団化支援	1.7ha	25,278
計	麦・大豆等地域戦略作物作付支援		3,404.4ha	17,022,426
	水田活用集団化支援		1,874.6ha	26,714,144

事業名	中山間地域水田活用推進対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,725,150					1,725,150	2,098,100

水田への作物作付及び奨励作物の作付を支援し、水田の有効活用及び農地の保全に努めた。

管内別内訳

	管内名	助 成 内 容	対象面積	補助金
JAみえなか	本庁管内	作物作付支援	391.60a	587,400
		奨励作物加算支援	10.00a	5,000
	飯南管内	作物作付支援	466.80a	700,200
		奨励作物加算支援	16.10a	8,050
	飯高管内	作物作付支援	82.20a	123,300
		奨励作物加算支援	0.00a	0
	嬉野管内	作物作付支援	200.80a	301,200
		奨励作物加算支援	0.00a	0
計	作物作付支援		1,141.40a	1,712,100
	奨励作物加算支援		26.10a	13,050

事業名	ジャンボタニシ防除対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,550,500				5,550,500		5,761,600

薬剤、石灰窒素の散布を行うことにより、ジャンボタニシの食害の回避が期待でき、米の減収を防ぎ、営農意欲や農業収入の維持を図った。

管内別内訳

管内	薬剤		石灰窒素	
	散布面積	補助金	散布面積	補助金
本庁管内	391.3ha	3,395,400	14.7ha	253,800
嬉野管内	74.6ha	501,500		
三雲管内	150.9ha	1,373,300	1.6ha	26,500
計	616.8ha	5,270,200	16.3ha	280,300

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 6地域農政推進活動費

(単位 円)

事業名	環境保全型農業直接支払交付金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,398,280		3,298,710			1,099,570	1,080,360

環境保全効果の高い営農活動の取り組みに対して、経費の補助を行った。
補助件数 5件、取組内容 堆肥の施用、秋耕

事業名	農業経営基盤強化促進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,693,678				1,512,064	1,181,614	2,593,560

農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想に掲げる認定農業者の育成、発掘及び利用権設定等促進事業を推進することで、担い手における農業経営の効率化及び安定化を図った。また、JA等関係機関と連携することで、集落営農組織の育成、支援を推進し地域農業の振興を図った。

新規認定農業者数 7件、再認定(更新) 24件、更新辞退 11件、令和5年度末認定農業者件数182件
集落営農組織数 12組織

事業名	中山間地域等直接支払交付金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,166,782		12,125,070			4,041,712	16,108,906

集落ぐるみで取り組む水路・農道等の維持管理や生産活動に対して「直接支払制度」により支援し、中山間地域の農地の多面的機能の確保及び耕作放棄地の抑制を図った。

管内別内訳

管内別	取り組み地区名							対象面積	交付額
本庁管内	広瀬町	大阿坂町	矢津町 (古茂喜)	矢津町 (大広)	矢津町 (農地保全会)	茅原町 (上茅原)	大石町 (棚田保全会)	48.85ha	10,257,891
	大石町 (谷農地保全会)	西野町 (山口)	伊勢寺町	岩内町					
嬉野管内	嬉野矢下町 (井置)	嬉野滝之川町 (滝之川)						6.73ha	1,413,720
飯南管内	飯南町深野 (夏明)	飯南町深野 (神路山)	飯南町深野 (長野)	飯南町下仁柿 (北沖)	飯南町有間野 (栃川)			12.49ha	2,553,280
飯高管内	飯高町粟野 (地之添)	飯高町乙粟子 (乙粟子)	飯高町七日市 (七日市)					9.25ha	1,941,891
計	21地区							77.32ha	16,166,782

事業名	農業近代化資金利子補給補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,153,275					1,153,275	615,630

効率的かつ安定的な農業経営体として認定している認定農業者の育成支援として、経営規模の拡大や生産性向上のために借り入れる制度資金の借入金利子の補給を行い、経営改善を行う認定農業者等担い手農家の意欲の増進等を図った。

農業近代化資金利子補給件数 176件

事業名	新規就農者総合支援補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,250,000		2,250,000				2,250,000

経営の不安定な経営開始初期段階の青年就農者に対して助成することで、地域農業の活性化を図った。

給付対象：1件（家族経営）

管内	年齢	経営部門	給付額
本庁	35	施設野菜(イチゴ)	2,250,000
計			2,250,000

事業名	がんばる認定農業者等支援補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,500,000				5,500,000		5,798,860

地域農業の継続・発展を目指すために、認定農業者や地域の農業組織等を支援することで、耕作意欲の増進や耕作放棄地の発生抑制など、地域農業の活性化を図った。

対象者：12経営体 補助率：1/2（上限50万円、新規就農者のみ上限75万円）

導入機械等：農業用ドローン、田植え機 他

事業名	担い手確保・経営強化支援補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,900,000		1,900,000				—

担い手の経営規模拡大等の設備投資等に対して助成を行い、経営の安定化、将来に向けた持続可能な農業を実現するための支援を行った。

対象者：1経営体 県補助率：10/10

導入機械等：農業用ドローン

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費 **（目）7農業施設費** （単位 円）

事業名	ベルファーム施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,896,917				366,100	47,530,817	49,128,764

都市と農村の交流拠点、自然や農業について学ぶ体験施設として、「株式会社松阪協働ファーム」を指定管理者とし、食育・緑育等の充実や、民間の創意工夫を生かした各種イベントを実施し、地域住民に喜ばれる農業公園としての運営に努めた。

委託料 46,493,480円、施設修繕料 1,289,200円、手数料 89,013円、
使用料及び賃借料 25,224円

来園者数：544,202人

事業名	ベルファーム施設整備事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,315,200				400,000	4,915,200	48,911,670

開園から19年が経過し、施設の経年劣化が進んだため改修を行い、利用者の安全確保に努めた。

散水用ポンプ取替修繕 1,975,600円
 イングリッシュガーデン内コンサバトリー修繕 2,695,000円
 防犯カメラ設置及び電気設備修繕 644,600円

事業名	飯南茶業伝承館管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
761,983				225,192	536,791	829,113

お茶の淹れ方教室、手揉み茶体験等を開催し、「松阪茶」の歴史と情報発信を行った。

事業名	飯高産業振興センター管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,984,732				1,242,795	4,741,937	6,094,518

地域資源を活用する特産品開発、試験研究、農産物の加工、市場調査、販路開拓、技術の習得、都市交流の促進に努めた。

報酬 2,170,800円、職員手当等 180,900円、共済費 401,009円、需用費 2,488,904円、
 役務費 201,043円、委託料 168,960円、使用料 343,200円、原材料 29,916円

施設名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
管理棟	件数	85	111	92	93	65	91	89	98	95	107	112	121	1,159	
	人員	102	145	102	120	79	106	132	136	108	120	139	130	1,419	
作業棟	こんにゃく製造室	件数	6	3	6	1	0	2	5	4	3	3	3	4	40
		人員	6	3	6	1	0	2	5	4	3	3	3	4	40
	餅製造室	件数	3	0	4	2	2	2	4	2	5	6	0	2	32
		人員	3	0	5	2	2	2	4	3	6	7	0	2	36
	研究開発兼体験室	件数	32	35	31	33	31	32	33	32	31	30	31	31	382
		人員	85	95	78	82	84	83	95	85	85	77	79	86	1,014
	物産加工所	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	みそ加工施設	件数	27	27	25	22	10	5	11	14	15	27	29	31	243
		人員	81	79	84	65	34	21	46	50	57	135	148	148	948
計	件数	153	176	158	151	108	132	142	150	149	173	176	189	1,857	
	人員	277	322	275	270	199	214	282	278	259	342	370	370	3,458	

事業名	飯南和紙和牛センター管理運営事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
333,603					333,603	367,135	

深野和紙保存会による原料の調整、和紙づくり体験、松阪牛に関する展示を行い、来訪者の視察見学等に活用した。

需用費 150,813円、役務費 8,000円、委託料 174,790円

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
和紙体験	件数(件)	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	1	7
	人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	94	87	0	12	193
和牛展示	件数(件)	5	7	5	0	2	3	4	3	10	4	0	1	44
	人員(人)	21	17	12	0	5	8	7	9	17	7	0	1	104
計	件数(件)	5	7	5	0	2	3	4	3	13	7	0	2	51
	人員(人)	21	17	12	0	5	8	7	9	111	94	0	13	297

事業名	飯高地域資源活用交流施設管理事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
24,381,074				400,000	23,981,074	22,984,631	

指定管理者制度により「株式会社飯高駅」に委託した。

飯高地域の自然資源、人文資源等の地域資源を高度活用した憩いと潤いの場として、地場産業と観光、交流、癒し空間を有機的に結合させ、併せて就労の機会と市民のふれあいの場として地域活性化を推進した。

委託料 22,104,000円、需用費 2,157,100円、使用料及び賃借料 25,224円、役務費 24,750円、負担金、補助及び交付金 70,000円

利用状況 計 318,808人

施設	人数
レストラン	43,313人
温泉館	118,525人
いいたかの店	155,078人
飯高茶屋	1,340人
味楽工房	552人

事業名	飯高地域資源活用交流施設整備事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
7,976,420					7,976,420	9,801,000	

修繕料

飯高駅芝生公園遊具修繕 1,039,500円 飯高駅体験施設電気修繕 1,235,300円
 飯高駅体験施設改修修繕 2,035,000円 飯高駅体験施設アルミドア修繕 366,300円

委託料

飯高駅宿泊施設新築工事設計業務委託 2,741,200円

役務費

不動産鑑定手数料 177,100円

公有財産購入費

用地買収 A=191.01㎡ 382,020円

事業名	ベルファーム施設整備事業費（繰越分）					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
114,625,500			52,700,000	34,680,000	27,245,500	—

再生可能エネルギー設備を導入することで、脱炭素化への貢献と災害時のエネルギー供給による防災減災対策の強化を図った。

EV急速充電器設置工事 24,414,500円
 着手年月日：令和4年12月20日 完成年月日：令和5年5月31日
 太陽光発電設備設置工事 90,211,000円
 着手年月日：令和4年11月9日 完成年月日：令和6年1月5日

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費 **（目）8農地費** （単位 円）

事業名	市単土地改良事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,118,728			2,400,000	903,585	26,815,143	32,632,855

基盤整備の未整備地域において、農業者の負担軽減や効率的な農業経営を図るため、農道、水路などの施設整備を実施し、施設の維持管理費の軽減、農家経営の安定と合理化を図ることができた。

事業内容	重機借上料		工事請負費		原材料費		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
農道整備	13	1,153,020円	1	166,980円	30	3,457,964円	44	4,777,964円
用水路整備	11	1,159,950円	2	950,400円	33	5,164,771円	46	7,275,121円
排水路整備	3	254,419円	0	0円	10	6,653,517円	13	6,907,936円
用排水路整備	0	0円	1	213,000円	0	0円	1	213,000円
井堰整備	3	397,078円	1	880,000円	5	1,049,136円	9	2,326,214円
ため池整備	2	46,970円	0	0円	4	866,546円	6	913,516円
揚水機整備	0	0円	2	2,315,170円	5	559,680円	7	2,874,850円
その他	1	107,800円	0	0円	5	602,827円	6	710,627円
計	33	3,119,237円	7	4,525,550円	92	18,354,441円	132	25,999,228円

工事請負費の内訳

工事名	工事内容	工事費
曲町揚水機改修工事	揚水機改修工 N=1式	995,170円
嬉野中川町耕作道補強工事	農道補強工 L=70.0m	166,980円
飯高町森用水路改良工事	水路工 L=3.0m	412,500円
中九手揚水機場分電盤改修工事	揚水機改修工 N=1式	1,320,000円
小野江町用水路ゲート改修工事	用水路ゲート改修工 N=1式	213,000円
上川町スライドゲート整備工事	用水路ゲート整備工 N=1式	880,000円
飯高町富永小塚用水路改良工事	水路工 L=18.0m	537,900円
計		4,525,550円

委託料の内訳

委託名	事業内容	事業費
国道166号線下滝野農道橋点検業務委託	点検業務 N=1式	819,500円
上池地区 ため池浚渫工事測量設計業務委託	測量設計業務 N=1式	3,300,000円
計		4,119,500円

事業名	公共事業等附帯事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,492,900			16,600,000		4,892,900	31,824,100

県営ほ場整備事業などで造成された農道で、市道認定予定路線を整備することによる生活環境の改善、またビーフロードの舗装修繕を行い道路の保全を図ることができた。

委託名・工事名	事業内容	工事費
朝見上地区舗装工事	路盤工A=2790.8㎡、表層工A=1773.5㎡	18,516,300円
ビーフロード道路修繕工事	舗装工A=249.0㎡、側溝工L=15.0m	2,976,600円
計		21,492,900円

事業名	ふるさと・水と土保全対策事業補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
250,000		150,000		100,000		250,000

飯南町粥見地内を中心にアサギマダラの飛来地として、キク科フジバカマの栽培や獣害に強い作物（シソ科エゴマ）等の栽培を軸に荒廃農地の発生抑制、農村地域の活性化に繋がる活動を行った。

交付先：自然体験あそび塾チームわらべ

補助金額：県補助金 150,000円（県1/2 補助額 10万円以上）

市補助金 100,000円（市1/2 補助金 10万円上限）

財源：ふるさと・水と土保全対策基金

事業名	ふるさと・水と土保全対策基金積立金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,068				10,068		11,493

ふるさと・水と土保全対策基金積立金 10,068円

令和5年度末基金現在高 32,833,251円

事業名	県営ため池等整備計画事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,940,800		17,700,000			2,240,800	13,495,900

岩内町の岩内山口池について、県営ため池等整備事業によるため池改修工事に向け、事業採択申請に必要な調査と、防災重点農業用ため池の9か所の耐震性能、豪雨耐性、劣化状況の調査を行った。

地区名	事業内容	事業費	市費
嬉野井之上町	矢谷池耐震調査（地質調査）業務委託	3,736,700円	766,800円
嬉野井之上町	ため池耐震調査業務委託	2,728,000円	
小野町ほか	ため池豪雨・劣化状況評価業務委託	3,202,100円	
岩内町	岩内山口池耐震調査（地質調査）業務委託	10,274,000円	1,474,000円
計		19,940,800円	2,240,800円

事業名	三雲地区モデル事業排水施設管理事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,956,859					4,956,859	5,639,889

三雲管内における農村総合整備モデル事業で整備を行った集落内排水施設を良好な状態に保つため、施設の修繕、管路清掃などを行い、施設の維持管理に努めた。

地域	区分		委託先	金額
三雲管内	修繕料	小野江町マンホール蓋修繕	鈴建建設(株)	249,700円
		小津町マンホール蓋修繕	(株)中西土木	297,000円
		喜多村新田吐出ポンプ修繕	三愛物産(株)	297,000円
		小野江幹線排水路小規模修繕	(有)エクセル・ポリシュ	275,000円
	委託料	清掃委託業務	(株)朝日管清興業	1,935,778円
	その他管理経費(消耗品費、光熱水費など)			1,902,381円
計				4,956,859円

事業名	三雲地区モデル事業排水施設整備事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,398,000					2,398,000	4,071,100

三雲管内の一部地区を除き、公共下水道の整備が完了するまでの暫定施設として、集落内排水施設の維持管理を行っている。当工事は台風等の自然災害の際の停電時の対策としてマンホールピット6か所(曾原新田吐出、浜吐出、上久米吐出、肥留吐出、小津吐出、小津中継)にオーバーフロー管の設置工事を施工した。

委託名・工事名	事業内容	事業費
マンホールピット整備工事	オーバーフロー管設置 6か所	2,398,000円

事業名	小規模土地改良事業補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,055,000					1,055,000	480,000

土地改良施設の緊急的な改修、修繕を行う農家団体に対し支援を行うことにより、農業者の施設維持管理費の軽減、農業経営の安定化を図ることができた。

交付先	工事名	事業内容	事業費	市補助金
三郷井堰総代	ゴム袋体補修工事	ゴム袋体堰補修	4,180,000円	900,000円
芦津池ゲート田村水利組合	芦津井堰操作盤修繕工事	井堰操作盤修繕	55,000円	16,000円
庄下池	下池堤体補修工事	堤体補修	264,000円	79,000円
須賀井土地改良区	機械室操作盤修繕	操作盤修繕	200,200円	60,000円
計			4,699,200円	1,055,000円

事業名	多面的機能支払交付金事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
196,477,806		147,692,268		6,406	48,779,132	191,623,194

近年、農村地域の高齢化等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能(水源かん養、自然環境保全、景観形成等)の発揮に支障が生じつつある。このため、農地法面の草刈、水路の泥上げ、植栽、施設の補修、更新等の共同活動を行う農業者等で組織した団体に対して支援を行うことで、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図ることができた。
また、水路、農道等の保安全管理を行っている担い手農家の負担軽減にも繋がるため、担い手農家への農地集積を後押しした。(負担率:国50%、県25%、市25%、推進交付金:国の定額交付金)

事業内容	組織数	対象面積	事業費	国県費 (75%)	市費 (25%)
多面的機能支払交付金	84	3,697ha	195,176,358円	146,382,268円	48,794,090円
内 訳					
農地維持支払	84	3,697ha	108,481,400円	81,361,050円	27,120,350円
資源向上支払 (共同活動)	48	2,455ha	43,327,620円	32,495,715円	10,831,905円
資源向上支払 (長寿命化)	28	1,673ha	43,367,338円	32,525,503円	10,841,835円

事務費内容	事務費	雇用保険個人負担	推進交付金 (国費)
会計年度任用職員賃金等	1,301,448円	6,406円	1,310,000円

事業名	県営ため池等整備事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,650,000			2,300,000		350,000	2,082,100

「坊谷池」(小阿坂町)は老朽化により漏水、浸食が著しく堤体が決壊する恐れがあるため、耐震改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。

県営事業

坊谷池 R4~R8 本年度は堤体の改修と用地測量を実施した。(負担率:国55%、県35%、市10%)

地区名	事業内容	事業費	市負担分
坊谷池地区	堤体工、用地測量	26,500,000円	2,650,000円

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,000,000					2,000,000	500,000

農業水利施設の老朽化が進む中で、土地改良区が施設の整備を行う土地改良施設維持管理適正化事業に対し支援を行い、施設機能の保持と耐用年数の確保、また農家の費用負担の軽減を図ることができた。(事業費の10%を補助)

交付先	事業内容	事業費	市補助金
櫛田土地改良区	揚水機整備補修(清水町、櫛田町)	6,000,000円	600,000円
漕代土地改良区	フート弁・主配管取替(漕代地区全域)	8,000,000円	800,000円
漕代土地改良区	井戸清掃、水中ポンプ取替(高木町)	2,000,000円	200,000円
櫛田上土地改良区	揚水機整備補修(安楽町)	4,000,000円	400,000円
計		20,000,000円	2,000,000円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
158,760					158,760	9,625,000

「一志南部用水地区」(土地改良区)の施設であるなめり湖の取水施設は老朽化が著しいことから、改修工事を行い、農業用水の安定確保を図ることができた。

県営事業

一志南部用水地区 R2~R5 本年度は河川取水施設の改修を実施した。

(負担率:国50%、県29%、市14.7%、改良区6.3%)

地区名	事業内容	事業費	市負担分
一志南部用水地区	河川取水施設改修	1,080,000円	158,760円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント計画事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,690,000		8,600,000		43,695	46,305	—

「櫛田川祓川沿岸2期地区」（土地改良区）の用水路は老朽化により、ひび割れや沈下、漏水が発生している。特に老朽化が著しい区間の改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。県営事業により改修工事を実施するため、本年度は事業採択申請に必要な事業計画書を作成した。

地区名	事業内容	事業費	市費
櫛田川沿岸2期地区	事業計画書作成業務	8,690,000円	46,305円

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業交付金事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,730,800		5,236,000	1,500,000	748,440	246,360	17,160,000

農業水路等長寿命化・防災減災事業を活用し、農業施設の長寿命化と自然災害による被害を未然に防止するために必要な整備を行った。

西茂田池地区 R4～R5 R4は測量調査設計業務委託を実施し、本年度は補修工事を行った。
（負担率：国50%、県18%、市22.4%、地元9.6%）

地区名	事業内容	事業費	市費
西茂田池地区	西茂田池補修工事	7,730,800円	246,360円

事業名	農地一般経費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,902,505					10,902,505	10,261,807

農地関係の一般事務費及び維持管理費

道路賠償責任保険料、公共工事設計積算単価データ・システム利用料、阿波曾蛸路トンネルほか防災設備及び照明設備点検整備業務委託、ビーフロッド等除草業務委託、古田池公園管理委託、なめり湖公園管理委託、中村川左岸排水樋管管理業務委託 ほか

事業名	県営ため池等整備事業負担金（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,817,900			5,500,000		317,900	—

「坊谷池」（小阿坂町）は老朽化により漏水、浸食が著しく堤体が決壊する恐れがあるため、耐震改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。

県営事業

坊谷池 R4～R8 本年度は用地測量と仮設道路の設置、堤体の改修を実施した。
（負担率：国55%、県35%、市10%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
坊谷池地区	用地測量、仮設道路、堤体改修	58,179,000円	5,817,900円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,685,000			3,900,000		2,785,000	24,675,000

「一志南部用水地区」（土地改良区）の施設であるなめり湖の取水施設は老朽化が著しいことから、改修工事を行い、農業用水の安定確保を図ることができた。

県営事業

一志南部用水地区 R2～R5 本年度は取水施設と底樋の改修、樋門の更新を実施した。

（負担率：国50%、県25%、市17.5%、改良区7.5%）現年分

（負担率：国50%、県29%、市14.7%、改良区6.3%）補正分

地区名	事業内容	事業費	市負担分
一志南部用水地区	取水施設、底樋改修、樋門更新	41,400,000円	6,685,000円

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費 (目)9農業集落排水費 (単位 円)

事業名	下水道事業会計繰出金（農業集落排水）				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
64,365,000					64,365,000	70,032,976

事務費 38,079,000円 公債費 26,286,000円

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費 (目)10ほ場整備事業費 (単位 円)

事業名	県営ほ場整備事業土地改良区補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,082,000					4,082,000	3,998,000

ほ場整備事業を実施している土地改良区の円滑な運営と組合員の負担軽減のため、その運営に要する経費の一部に対し支援を行うことにより、土地改良区の円滑な運営、ほ場整備事業の推進を図ることができた。（補助対象事業費の50%、上限300万円を補助）

交付先	事業内容	事業費	内補助対象	市補助金
朝見上土地改良区	土地改良区の運営費 (人件費等)	6,453,633円	6,428,754円	3,000,000円
北谷土地改良区	土地改良区の運営費 (人件費等)	1,517,527円	1,507,495円	750,000円
寺井土地改良区	土地改良区の運営費 (人件費等)	675,458円	665,458円	332,000円
計		8,646,618円	8,601,707円	4,082,000円

事業名	県営ほ場整備計画事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,262,200		29,425,000			10,837,200	12,351,900

「山室地区」と「塚本船江地区」において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図る。また、担い手への農地集積を推進する。県営事業によりほ場整備事業を実施するため、事業採択申請に必要な事業計画書を作成する。本年度は山室地区の事業計画書の作成と塚本船江地区の事業計画書に必要な事前調査を実施した。

塚本船江地区 換地等調整業務（負担率：国55%、市45%）

地形図作成・公有地編入承認申請書作成（負担率：市100%）

山室地区 事業計画書作成（負担率：国55%、県27.5%、市17.5%）

地区名	事業内容	事業費	市費
塚本船江地区	換地等調整業務	4,444,000円	2,244,000円
	一筆高低測量業務	2,268,200円	2,268,200円
	公有地編入承認申請書作成業務	550,000円	550,000円
山室地区	事業計画書作成業務	33,000,000円	5,775,000円
	計	40,262,200円	10,837,200円

事業名	県営ほ場整備事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
5,670,000			4,000,000		1,670,000	10,386,530

「寺井地区」（笹川町）・「北谷地区」（小片野町）において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図るとともに、担い手への農地集積を推進した。

県営事業

寺井地区（21.4ha）H29～R6 本年度は区画整理と附帯施設の整備を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市17.5%）

北谷地区（14.6ha）R1～R8 本年度は区画整理と道路、用水路の整備を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市12.25%、改良区5.25%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
寺井地区	整地工N=1式、附帯工N=1式	3,000,000円	525,000円
北谷地区	整地工N=1式、道路工N=1式、用排水路工N=1式	42,000,000円	5,145,000円
	計	45,000,000円	5,670,000円

事業名	県営ほ場整備事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
19,775,000			13,700,000		6,075,000	30,747,500

「寺井地区」（笹川町）・「北谷地区」（小片野町）において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図るとともに、担い手への農地集積を推進した。

県営事業

寺井地区（21.4ha）H29～R6 本年度は区画整理、道路、用排水路等の整備を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市17.5%）

北谷地区（14.6ha）R1～R8 本年度は区画整理、道路、用排水路等の整備を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市12.25%、改良区5.25%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
寺井地区	区画整理工 1.7ha、道路工 L=294m、 用水路工 L=403m、排水路工 L=480m	57,000,000円	9,975,000円
北谷地区	区画整理工 2.4ha、道路工 L=660m、 用水路工 L=766m、排水路工 L=379m	80,000,000円	9,800,000円
	計	137,000,000円	19,775,000円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 11湛水防除施設費

(単位 円)

事業名	湛水防除施設管理事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
55,666,277					55,666,277	61,105,123

本庁、北部管内の39排水機場の年間維持管理費

地域	区分		委託先	金額	
本庁管内 18機場	管理委託	排水機場浄化槽維持管理業務委託	松阪環境事業協同組合	90,200円	
		電気保安管理業務委託 (3管内)	中部電気保安協会	5,615,280円	
		魚見排水樋門開閉操作業務委託	東海メンテナンス (株)	759,000円	
	修繕	排水機場管理業務委託		自治会、水利組合	2,700,000円
		高町排水機場 雨樋破損部修繕	(株) 和田商店	250,000円	
		高須排水機場遊水池のり面陥没修繕	(有) 中谷土建	298,100円	
		その他管理経費 (消耗品費、光熱水費など)			12,996,172円
小計				22,708,752円	
北部 (三雲・嬉野)管内 21機場	管理委託	排水機場管理業務委託		自治会 488,000円	
				三雲排水機管理組合連絡協議会 3,600,000円	
		可燃ごみ処分業務委託		(株) マルジョウ 282,296円	
	修繕	五主 (旧) 排水機場扉修繕		(有) ニチカンコー 745,216円	
		落工塚排水機場及び五主旧排水機場 LED投光器取替工事		(株) 荒川建築企画 79,200円	
		鵜排水機場星合地区2号水路修繕		長谷電工 (株) 297,000円	
		その他管理経費 (消耗品費、光熱水費など)		(株) フォーレスト 275,000円	
小計				27,190,813円	
合計				55,666,277円	

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,368,200				31,500,000	17,868,200	62,088,000

排水機場のエンジン、ポンプなどの機器の機能保持と耐用年数の確保を目的に、土地改良施設維持管理適正化事業に加入している排水機場の機器の整備補修を実施した。

排水機場	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	設計委託料
機殿下排水機場	エンジン等整備補修	15,482,500円	14,569,500円	913,000円
中ノ庄第二排水機場	電源設備改修	25,890,700円	4,730,000円	1,210,000円
	除塵設備改修		19,950,700円	
計		41,373,200円	39,250,200円	2,123,000円

土地改良施設維持管理適正化事業特別賦課金 7,995,000円

事業名	基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,728,000					17,728,000	17,728,000

三重県土地改良事業団体連合会の管理技術者による本庁、北部管内の排水機場の管理技術指導、点検整備、施設操作指導により、適切な維持管理を行い、災害時などに適確に運転操作が行えるよう備えた。

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業管理指導業務委託 16,720,000円

対象施設：35排水機場（本庁：16施設、北部：19施設）

土地改良区体制強化事業（基幹水利施設保安全管理技術向上研修）市負担金 1,008,000円

対象施設：4排水機場（本庁：獵師旧、高須旧、北部：中原、上ノ庄第二）

事業名	湛水防除施設整備事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,819,800					8,819,800	8,935,300

排水機場施設の劣化状況等を調査した機能診断結果に基づき、施設の機能を保全するための対策工事を行った。

修繕名	修繕内容	事業費
曾原第二排水機場バルブコントローラー修繕	排水機器修繕	2,750,000円
高須（新）排水機場電気式液面計システム取替修繕 及び外水位計変換器取替修繕	電気機器修繕	2,002,000円
田村第二排水機場非常用発電機整備修繕	発電機修繕	2,640,000円
上ノ庄第二排水機場シャッター修繕工事	シャッター修繕	594,000円
喜多村新田排水機場場内整備工事	場内舗装工事	833,800円
計		8,819,800円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,632,170			13,000,000		2,632,170	12,943,700

「黒部第3地区」（新川旧）・「三雲南部地区」（津屋城、中原、上ノ庄、小津）・「三雲北部地区」（五主新、曾原第一）・「三雲南部2期地区」（津屋城、中原、上ノ庄、小津）・「三雲北部2期地区」（五主新、曾原第一）の7排水機場は老朽化が著しいため、改修工事を実施して、施設のストックマネジメント（長寿命化）を図った。

県営事業

黒部第3地区 R3～R6 本年度は新川旧排水機場のポンプ整備と電気設備の更新を実施した。

（負担率：国55%、県33%、市12%）

三雲南部地区 R4～R9 本年度は津屋城排水機場のポンプ整備を実施した。

（負担率：国55%、県33%、市12%）

三雲北部地区 R5～R11 本年度は五主新、曾原第一排水機場の実施設計業務を実施した。

（負担率：国55%、県33%、市12%）

三雲南部2期地区 R4～R9 本年度は小津、津屋城、中原、上ノ庄排水機場の実施設計業務と小津排水機場の用地造成を実施した。

（負担率：国55%、県32%、市13%）

三雲北部2期地区 R5～R11 本年度は五主新、曾原第一排水機場の実施設計業務を実施した。

（負担率：国55%、県32%、市13%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
黒部第3地区	ポンプ、電気機器整備	22,540,000円	2,704,800円
三雲南部地区	ポンプ整備（津屋城）	77,000,000円	9,240,000円
三雲北部地区	実施設計	6,300,000円	756,000円
三雲南部2期地区	用地造成（小津）、実施設計	11,300,000円	1,469,000円
三雲北部2期地区	実施設計	11,249,000円	1,462,370円
計		128,389,000円	15,632,170円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント計画事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,180,000		26,000,000			180,000	—

「高須地区」（高須新排水機場）・「新川地区」（新川新排水機場）の2排水機場は老朽化が著しいことから、県営事業による改修工事を実施するために、事業採択申請に必要な事業計画書の作成を行った。

地区名	事業内容	事業費	市費
高須地区	事業計画書作成業務	13,090,000円	90,000円
新川地区	事業計画書作成業務	13,090,000円	90,000円
計		26,180,000円	180,000円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
69,057,600			59,500,000		9,557,600	45,877,680

「黒部第1地区」（高須旧・高須新田）・「黒部第2地区」（東黒部旧）・「黒部第3地区」（新川旧）・「三雲南部地区」、「三雲南部2期地区」（小津・津屋城・中原・上ノ庄）の8排水機場は老朽化が著しいため、改修工事を実施して、施設のストックマネジメント（長寿命化）を図った。

県営事業

黒部第1地区 R1～R5 本年度は、高須新田排水機場のゲートの整備と建屋の補修と高須旧排水機場の建屋の補修と貯油槽の更新を実施した。

（負担率：国55%、県35%、市10%）

黒部第2地区 R2～R6 本年度は東黒部旧排水機場の除塵機の整備とポンプの更新を実施した。

（負担率：国55%、県35%、市10%）

黒部第3地区 R3～R7 本年度は新川旧排水機場のポンプの整備と電気設備の整備を実施した。

（負担率：国55%、県33%、市12%）

三雲南部地区 R4～R9 本年度は津屋城排水機場のポンプ整備を実施した。

（負担率：国55%、県33%、市12%）

三雲南部2期地区 R4～R9 本年度は小津排水機場の用地造成を実施した。

（負担率：国55%、県32%、市13%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
黒部第1地区	ゲート整備、建屋補修（高須新田） 建屋補修、貯油槽更新（高須旧）	102,986,000円	10,298,600円
黒部第2地区	除塵機整備、ポンプ更新	104,420,000円	10,442,000円
黒部第3地区	ポンプ整備、電気設備整備	263,030,000円	31,563,600円
三雲南部地区	ポンプ整備（津屋城）	85,900,000円	10,308,000円
三雲南部2期地区	用地造成（小津）	49,580,000円	6,445,400円
計		605,916,000円	69,057,600円

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 1林業総務費

(単位 円)

事業名	緑化推進事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
341,803					341,803	321,750

植栽苗木の配布や公共施設等の緑化木の手入れ等の委託を実施し、地域緑化の推進と住民意識の高揚を図った。

原材料費 149,303円
 植栽苗木配布内訳
 広瀬町：サカキ 30本
 深長町：クスギ 40本
 伊勢寺町：ミツマタ 10本
 与原町：ミツマタ 20本、河津桜3本
 大石町：枝垂桜 3本
 安楽町：ビシャコ 45本

委託料 192,500円
 委託先 松阪に緑をふやす会

事業名	林業総務一般経費				林業振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
3,988,357				11,908	3,976,449	4,258,983

会計年度任用職員報酬、コピー代等、林業総務に係る一般経費
 報酬・職員手当等・共済費・旅費 2,380,766円
 需用費 457,383 (消耗品費)
 役務費 147,980円 (道路賠償責任保険料ほか)
 使用料及び賃借料 180,333円
 備品購入費 22,195円
 負担金、補助及び交付金 799,700円 (三重県森林協会会費ほか)

[令和4年度の林道・作業道等維持管理事業費の一部403,398円を統合]

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 2林業振興費

(単位 円)

事業名	地域森林集約化推進事業補助金				林業振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
3,109,000					3,109,000	3,360,000

生産活動が見込める森林にも関わらず放置されている小規模森林をとりまとめることにより、効率的な林業生産活動につなげるよう努めた。

負担金、補助及び交付金 3,109,000円
 事業量 経営委託 27.53ha
 間伐等促進 27.53ha
 境界の明確化 27.53ha
 交付先 認定林業事業体 3事業体

事業名	森林環境創造事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,166,344	5,500,000	5,200,000			1,466,344	12,211,023

公共財として位置づけた環境林において、間伐施業等を実施することにより、森林の持つ多様な公益的機能の発揮を促進した。

需用費 78,444円（消耗品費）

委託料 12,087,900円

令和5年度森林環境創造事業業務委託（市町タイプ）（叶林業森林整備計画地域）

事業量 間伐 11.52ha

委託先 叶林業合名会社 4,554,000円

令和5年度森林環境創造事業業務委託（市町タイプ）（松阪飯南森林組合森林整備計画地域）

事業量 間伐 30.99ha

委託先 松阪飯南森林組合 6,477,900円

令和5年度森林環境創造事業業務委託（県タイプ）（叶林業森林整備計画地域）

事業量 現地調査 20か所 面積調査 4.92km

委託先 叶林業合名会社 1,056,000円

事業名	森林環境学習事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,887,500		2,887,500				2,852,300

市内小学校の児童を対象に森林環境保全や森林整備についての森林環境学習を行った。また、松阪産の木材で校舎の一部を木質化し、木とふれあう空間づくりを行った。

委託料 2,887,500円

事業量 森林環境学習、校舎一部の木質化（幸小学校・西黒部小学校）

委託先 顔の見える松阪の家づくり推進協議会

事業名	里山の森林安全安心対策事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,030,600		12,931,500			99,100	13,376,000

集落や公共施設周辺の森林整備や危険木の伐採を行い、集落等の安全安心の確保に努めた。

委託料 13,030,600円

事業量 支障木伐採 21か所ほか

委託先 松阪飯南森林組合

事業名	林業労働者退職金共済掛金補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
243,000					243,000	266,000

担い手の確保が困難な状況にある林業経営者に対し、雇用経費を補助することにより、労働者の確保に努めた。

負担金、補助及び交付金 243,000円

事業量 6事業所 計22人

交付先 沖中造林（株）ほか5事業所

事業名	森林経営計画作成推進事業費補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,983,500		3,375,000			1,608,500	4,979,000

適切な森林整備の推進を図るため、森林経営計画の作成に必要な不可欠な森林の施業集約化のための活動を支援した。

負担金、補助及び交付金 4,983,500円

事業量 積算基礎森林面積 95.03ha（経営委託）、63.43ha（境界測量）

交付先 松阪飯南森林組合

事業名	木質バイオマス有効活用対策事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,792,500					1,792,500	2,488,000

未利用間伐材を木質バイオマスの燃料として、森林資源の有効活用を図った。

負担金、補助及び交付金 1,792,500円

事業量 発電用間伐材等運搬量 3,593.31t

交付先 バイオマス認定事業者 9事業体

事業名	みたと森と水ネットワーク促進事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
85,877					85,877	86,282

東京都港区内で地域材の利用促進を図るため、「みたと森と水ネットワーク会議」に加入し、関係団体等とともに、需要拡大に向けた取組を推進した。

需用費 35,877円（消耗品費）

負担金、補助及び交付金 50,000円（みたと森と水ネットワーク会議負担金）

事業名	松阪荒滝生活環境保全林管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
616,000					616,000	605,000

生活環境保全林の施業、管理道の除草等を適正に実施することにより、優れた自然環境を生かし、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

委託料 616,000円

事業量 下刈り作業 19,200㎡×年1回刈り

委託先 松阪飯南森林組合

事業名	松阪創造の森施設管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,738,622					1,738,622	1,754,126

施設内の維持管理を実施することにより、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

役務費 1,276,622円（森林保険料）

修繕料 462,000円 取付道修繕

事業量 施設管理事業（取付道修繕） 462,000円

事業名	松阪ちとせの森施設管理事業費					林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,109,441					1,109,441	1,082,247	

林内歩道の除草作業や公衆便所の清掃を定期的実施し、利用者の快適利用と安全確保を図った。

需用費

施設設備修繕料 49,500円 松阪ちとせの森木柵修繕
88,000円 松阪ちとせの森東屋縁側撤去
44,000円 松阪ちとせの森木柵修繕

役務費 117,648円（森林保険料）

委託料 810,293円

事業量 公衆便所清掃作業委託 205,293円 委託先：（公社）松阪市シルバー人材センター
除草作業委託料（除草 1.7ha 集積 0.41ha） 605,000円
委託先：松阪飯南森林組合

事業名	林地台帳整備事業費					林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,551,000					1,551,000	1,353,000	

森林の所有者情報、土地情報、測量実施状況、林地地番図等の情報入力による林地台帳の補正、及び経営管理権集積計画を管理運営するためのシステム改修を行った。

委託料 1,551,000円

事業量 林地台帳の補正 2,015件ほか

委託先 株式会社パスコ 三重支店

事業名	嬉野どんぐりの森管理事業費					林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
50,000					50,000	50,000	

清掃、除草作業を実施することにより、広葉樹の育成と市民が安全に利用できる保健休養の場を確保した。

委託料 50,000円

事業量 下刈り作業 1,000㎡×年1回

委託先 嬉野宮野町自治会

事業名	いきいき松阪の森づくり事業補助金					林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
23,085,000			15,000,000	302,000	7,783,000	24,426,000	

森林資源の循環利用に向け、生産性向上を図るための森林施業団地の集約化等を進めるとともに、架線集材等の技術育成、林福連携による広葉樹の苗木生産に対する支援を行った。

負担金、補助及び交付金 23,085,000円

事業量 境界の明確化 151.87ha

利用間伐 8,731.769㎡

架線集材支援事業、林内路網整備事業、
林福連携による広葉樹の苗木生産モデル事業 一式

交付先 認定林業事業体 6事業体

事業名	林業支援センター運営事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,693,577				37,335	8,656,242	8,440,124

林業・木材産業関係者と連携を図り、松阪の木の利用促進や製材品の販路拡大など、需要拡大に向けた取組を進めた。

[主な活動]

- ・木材事業者及び大工、工務店、建築士への製材品の利用提案ほか
- ・林業関係者等との意見交換 ほか
 - 報酬、共済費等 7,157,291円（会計年度任用職員2人）
 - 旅費 192,000円（会計年度任用職員2人）
 - 需用費 337,339円（消耗品等）
 - 役務費 134,797円（通信運搬費）
 - 使用料及び賃借料 872,150円（事務所借上料、有料道路通行料）

事業名	森林資源管理事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
74,210,400				4,171,116	70,039,284	78,632,400

森林の適切な管理を進めるため、森林環境譲与税を活用し、未整備森林を対象とした森林所有者への意向調査や間伐事業を行い、公益的機能の発揮を促進した。

委託料 74,210,400円

- 令和5年度森林経営管理事業森林整備業務委託
 - 事業量 間伐92.98ha 現地調査 184か所
 - 委託先 松阪飯南森林組合 28,398,700円
- 令和5年度松阪市森林整備事業業務委託（その1）
 - 事業量 間伐 81.92ha 面積調査 19.77km
 - 委託先 松阪飯南森林組合 24,631,200円
- 令和5年度松阪市森林整備事業業務委託（その2）
 - 事業量 間伐 30.44ha 面積調査 10.74km
 - 委託先 叶林業合名会社 10,890,000円
- 令和5年度森林経営管理意向調査業務委託
 - 事業量 意向調査 528.78ha
 - 委託先 松阪飯南森林組合 3,465,000円
- 令和5年度森林境界明確化業務委託
 - 事業量 境界明確化 87.85ha
 - 委託先 松阪飯南森林組合 6,825,500円

事業名	流域防災機能強化対策事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,530,900		4,530,900				4,207,500

流域における防災機能を強化するため、土砂流出の危険性が高く、早急な整備が必要とされる箇所での森林整備を三重県事業と連携して行った。

委託料 4,530,900円

- 令和5年度流域防災機能強化対策事業森林整備業務委託
 - 事業量 間伐 11.76ha 現地調査 8か所 面積調査 3.53km
 - 委託先 松阪飯南森林組合 4,530,900円

事業名	森林再生力強化対策事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,727,115		6,727,115				3,953,252

健全な森林の造成、保全を推進するため、森林所有者が植栽と合わせて行う獣害防止柵の設置に対して支援を行った。

負担金、補助及び交付金 6,727,115円

事業量 獣害防止施設等の整備 囲いネット 10,142m

交付先 森林所有者 4事業体

事業名	松阪の木利用推進事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,172,000		72,000			2,100,000	4,095,000

「顔の見える松阪の家づくり推進協議会」と連携を図り、松阪の木を使用した木造住宅を新築する建築主を対象に支援を行うとともに、木材利用の推進に向けた協議やSNS等による情報発信及びPR活動を行った。

「松阪の木」の利用推進及び魅力を伝える取組として、「松阪地区青和会」が主体となり、市内の高校生を対象に間伐体験や上棟体験等を実施した。

負担金、補助及び交付金 2,172,000円

事業量 協議会(3回)、「松阪の家」づくり支援金事業12棟、林業・木材産業体験イベント等

交付先 顔の見える松阪の家づくり推進協議会、松阪地区青和会

事業名	災害からライフラインを守る事前伐採事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,113,937		10,000,000		10,000,000	113,937	20,114,954

台風などの倒木被害により、停電が発生することを防ぐため、配電線を寸断する恐れのある樹木の事前伐採を行った。

委託料 18,326,000円

事業量 危険木の事前伐採 1,861本

委託先 松阪飯南森林組合

補償・補填及び賠償金 1,787,937円 立木補償(スギ、ヒノキ) 612本

事業名	森林有害鳥獣被害対策事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
492,000					492,000	331,000

野生鳥獣による特用林産物等の被害を未然に防止するため、防護柵等の設置及び修繕に要する経費の一部を補助することで、被害軽減を図った。

負担金、補助及び交付金 492,000円

事業量 獣害防護柵の新規設置及び修繕 11件

交付先 森林所有者

事業名	木造住宅建築促進事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,310,900					16,310,900	20,202,500

松阪の木を使用した木造住宅を新築する大工・工務店、建築士、建築主を対象に支援金を交付し、建築促進による林業・木材産業並びに地域産業の活性化につなげた。

負担金、補助及び交付金 16,310,900円

事業量 交付棟数 59棟

交付先 大工・工務店、建築士、建築主

事業名	J-クレジット創出事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,665,000					5,665,000	562,860

国が進めるJ-クレジットの発行を受けるため、市有林等を対象に森林経営計画の変更やモニタリング調査等を実施した。国等の審査を経て、令和6年3月に1,544t-CO2のクレジットが松阪市に発行された。

委託料 5,665,000円

松阪市森林経営計画書（変更）作成業務委託

事業量 市有林等における森林経営計画の変更計画書の作成業務一式

委託先 松阪飯南森林組合 225,500円

J-クレジット制度に基づく排出削減・吸収量プロジェクト妥当性確認および検証業務

事業量 J-クレジット制度における松阪市のプロジェクトの妥当性確認及び検証業務一式

委託先 ソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社 1,369,500円

令和5年度J-クレジットモニタリング調査業務委託

事業量 J-クレジットの認証に係るモニタリング調査 22か所

委託先 松阪飯南森林組合 1,925,000円

飯南・飯高市有林施業地巡視業務委託

事業量 J-クレジットの認証に係る施業地の巡視・境界の明確化業務

巡視 361.58ha、境界の明確化 20.00ha

委託先 松阪飯南森林組合 2,145,000円

事業名	緑の再生事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,055,000					3,055,000	—

森林所有者が伐採に至らない主な要因である植林及び下刈り費用の一部を支援することで、素材生産量の増加を図った。

負担金、補助及び交付金 3,055,000円

事業量 植栽 8.17ha

下刈り 10.15ha

交付先 森林所有者 4事業体

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 3林業施設費

(単位 円)

事業名	森林公園管理運営事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,732,324				641,200	29,091,124	29,122,774

指定管理者制度により「株式会社松阪協働ファーム」に管理運営業務を委託し、森林資源の活用及び保健休養機能の向上を図った。また登山会、自然観察会等の豊かな自然に親しむイベントを実施することでその環境を市民に提供した。

委託料 26,058,000円 委託先 株式会社松阪協働ファーム

修繕料 2,643,300円 (井戸系統修繕・バンガローデッキ修繕ほか)

使用料及び貸借料 1,031,024円

(森林公園土地借上料 1,005,800円 地権者 11人・1自治会・1組合・1法人、
借上面積 50,220㎡)

(森林公園AED借上料 25,224円)

※利用状況

区分 月	入園者数	テント	バンガ ロー	木工教室
4月	12,216人	192件	19件	113人
5月	10,710人	263件	42件	39人
6月	6,948人	100件	23件	13人
7月	8,589人	142件	38件	98人
8月	8,685人	144件	98件	80人
9月	7,182人	167件	30件	18人
10月	9,093人	207件	28件	74人
11月	8,271人	201件	42件	127人
12月	6,870人	142件	27件	96人
1月	5,391人	59件	13件	159人
2月	4,923人	69件	21件	23人
3月	8,148人	132件	29件	19人
計	97,026人	1,818件	410件	859人

事業名	飯高林業総合センター管理運営事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,147,789				405,125	4,742,664	5,603,526

林業振興や住民福祉の向上、林業就労者の研修及びコミュニケーションの場として地域住民の交流等が促進された。

賃金等 851,366円（報酬、共済費、旅費）
 需用費 2,335,484円（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）
 役務費 235,120円（通信運搬費、手数料）
 委託料 1,580,920円（施設維持管理等委託料）
 使用料 144,899円（AED借上料、テレビ視聴料、LED借上料）

利用状況

利用施設	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会所兼 運動場	件数(件)	0	3	3	2	1	3	4	1	0	0	0	0	17
	人員(人)	0	67	38	23	8	58	126	15	0	0	0	0	335
林業相談 室	件数(件)	9	5	6	10	10	10	7	6	4	4	6	7	84
	人員(人)	160	41	55	89	179	168	70	53	25	24	68	50	982
和室会議 室	件数(件)	2	1	1	1	3	2	1	1	1	1	1	0	15
	人員(人)	17	5	6	6	35	8	14	15	13	8	7	0	134
図書館	件数(件)	17	20	22	19	21	19	20	16	19	19	19	20	231
	人員(人)	32	33	41	34	33	31	32	29	31	31	33	35	395
調理実習 室	件数(件)	1	1	1	1	0	1	2	1	2	1	2	0	13
	人員(人)	9	8	7	5	0	7	17	9	19	8	16	0	105
計	件数(件)	29	30	33	33	35	35	34	25	26	25	28	27	360
	人員(人)	218	154	147	157	255	272	259	121	88	71	124	85	1,951

〔款〕6農林水産業費（項）2林業費（目）4林業構造改善対策事業費

（単位 円）

事業名	治山事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,599,200					3,599,200	3,138,300

治山事業要望か所（自然災害による森林崩壊地・荒廃溪流）について、現地調査を委託し、要望計画書を県へ提出することで、事業採択を推進した。

委託料 3,599,200円
 本庁管内 2か所 木ダム・木流路、法枠工
 飯南管内 1か所 簡易法枠工（詳細設計）
 飯高管内 1か所 谷止工

事業名	林道・作業道整備事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
90,105,598		46,310,000	18,000,000	2,754,967	23,040,631	124,529,913

降雨等による林道・作業道の路面の荒廃、路肩崩壊等を防止するため、舗装工事、橋梁補修設計の実施や、事業用重機使用料及び生コンクリート等の原材料を支給した。また、森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減に向けた林道整備を行った。

原材料費 4,997,530円（25件 生コンクリートほか）
 賃借料 事業用重機借上料 14路線 17件 4,995,518円
 委託費・工事請負費・補償費

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			委託料	工事請負費	立木補償金
林道名倉線橋梁補修設計業務委託	補修設計N=2橋	7,185,200	7,185,200		
林道唐谷線コンクリート路面工事	施工延長 L=289.7m W=3.0m	12,560,900		12,560,900	
林道トロセ線開設工事	開設延長 L=201.9m W=3.0m	59,299,900		59,299,900	
開設工事に伴う立木補償金	スギ・ヒノキ N=418本	1,066,550			1,066,550
合計		80,112,550	7,185,200	71,860,800	1,066,550

[令和4年度の林道・作業道等維持管理事業費の一部64,240,162円を統合]

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 5市有林費 (単位 円)

事業名	飯南・飯高市有林管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,105,627				3,647,484	458,143	4,412,096

市有林の巡視等を実施し、生育状況や境界の明確化を行い、適正な森林管理を推進した。

委託料 1,336,500円

飯南・飯高市有林管理委託 1,336,500円

事業量 防護柵巡視 454m、単木ネット 2,793本

下刈り 1.21ha

境界測量 83.16ha

委託先 松阪飯南森林組合

負担金、補助及び交付金 2,769,127円 (地上権山林林地整備交付金 243,000円×3/10)

(造林木販売分収金 3,349,862円×4/5)

(林地残材販売分収金 20,422円×4/5)

事業場所 飯高町富永 2か所、飯高町宮前 1か所、飯高町赤桶 1か所、飯高町粟野 1か所

事業名	飯南・飯高市有林整備事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,875,700		5,147,312			16,728,388	3,850,000

市有林の間伐及び伐採跡地へ広葉樹の植栽を行い、森林機能の向上を図った。

委託料 21,875,700円

飯南・飯高市有林整備事業業務委託 13,130,700円

事業量 間伐 45.15ha

現地調査 32か所

面積測量 7.27km

事業場所 飯南町深野 ほか10団地

委託先 松阪飯南森林組合

飯南・飯高市有林再造林業務委託 8,745,000円

事業量 再造林 2.99ha、防護柵設置 1,580m

事業場所 飯高町富永

委託先 松阪飯南森林組合

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費 (目) 1水産業総務費

(単位 円)

事業名	水産業総務一般経費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
426,445					426,445	412,401

水産多面的機能発揮対策事業にかかる会議に参加することにより、他市の取組みを理解することができた。また、国・県・市が一体となって事業活動を支援することにより、水産業と地域の活性化を図ることができた。

消耗品費 113,645円、負担金、補助及び交付金 312,800円

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費 (目) 2水産業振興費

(単位 円)

事業名	稚鮎等放流事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,450,000					2,450,000	2,450,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
榑田川上流漁協	稚鮎 1,400kg	5,040,000	1,100,000	稚鮎等を放流し、水産資源の増殖を図ることができた。また、各組合が自主的に河川清掃を実施し、河川環境の美化に努めた。
	あめご 800kg	1,760,000	400,000	
榑田川河川漁協	稚鮎 900kg	2,923,800	680,000	
榑田川第一漁協	稚鮎 60kg	237,600	60,000	
中村川漁協	稚鮎 250kg	962,500	160,000	
	あめご 80kg	216,000	50,000	
小計	稚鮎 2,610kg	9,163,900	2,000,000	
	あめご 880kg	1,976,000	450,000	
合計		11,139,900	2,450,000	

事業名	川鵜対策事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
128,000					128,000	78,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
榑田川上流漁協	捕獲数 8羽	40,000	16,000	川鵜の捕獲により、鮎やあめごの食害減少に努めた。
榑田川第一漁協	捕獲数 56羽	289,620	112,000	
計	捕獲数 64羽	329,620	128,000	

事業名	水産資源増殖事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,300,000					3,300,000	1,524,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪漁業 協同組合	漁場改善事業 碎石覆砂 190㎡ 定点モニタリング 資源保護事業 密漁防止事業 ドローン1基導入 啓発のぼり 種苗放流事業 ガザミ10.4万尾 クルマエビ17.6万尾	6,508,920	3,300,000	水産資源の生息環境を整備し、資源増殖に努めた。資源保護を行うための啓発、密漁の巡回監視の強化を図ることができた。計画的にガザミ、クルマエビの種苗放流を行い、資源増殖に努めた。

〔款〕6農林水産業費（項）3水産業費（目）3水産業施設費

（単位 円）

事業名	漁港海岸施設管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,620,589					1,620,589	927,193

狹師漁港及び漁港海岸、松ヶ崎漁港について、安全な運営を行うための施設修繕、樋門管理等を行い、漁港利用者の安全管理に努めた。

委託料 770,600円、施設設備修繕料 632,357円、補修用原材料費 154,330円、
電気料 42,382円、消耗品費等 20,920円

事業名	漁港機能保全事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,100,400		2,500,000	2,200,000		400,400	3,095,421

項目	内容	支出額	成果
需用費 (消耗品費)	漁港漁場整備関係書籍等	39,600	事業に必要な関係書籍等の購入
	集中浄書代	36,000	事業に必要な印刷における浄書代
	小計	75,600	
委託料	狹師漁港機能保全事業設計業務委託（外護岸）	5,024,800	狹師漁港機能保全計画に基づき外護岸整備工事に伴う実施設計業務委託を行った。
	小計	5,024,800	
合計		5,100,400	

事業名	漁港機能保全事業費（繰越分）				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,072,100		2,480,000			2,592,100	26,578,000

狹師漁港機能保全計画に基づき、外護岸整備工事の測量及び基本設計の早期着手を図った。

外護岸整備工事測量業務委託 2,135,100円
 着手年月日：令和5年2月14日 完成年月日：令和5年6月16日
 外護岸整備工事設計業務委託 2,937,000円
 着手年月日：令和5年8月10日 完成年月日：令和5年11月21日

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 1商工総務費

(単位 円)

事業名	企業内人権啓発事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
68,960					68,960	89,350

市内企業における人権啓発意識の醸成を図るため、人権啓発、公正採用、働き方改革に関する啓発用リーフレット等を配布した。

啓発実績

区分	内 容
令和5年6月	「人権啓発」「働き方改革」に関する啓発パンフレットやチラシ等を6月に市内事業所(244社)へ配布した。
令和5年8月	公正採用選考人権啓発チラシ「公正な採用選考のために」を松阪商工会議所ベルまつきか8月号(3,150部)に折り込むとともに、松阪北部商工会(530部)、松阪香肌商工会(300部)の各会員事業所へ配布した。
令和5年12月	12月の差別をなくす強化月間並びに人権週間における街頭啓発を、松阪駅や大型ショッピングセンターにおいて、人権擁護委員、県職員、人権・多様性社会課(市職員)等と連携して行った。

事業名	消費生活関連事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,249,767		796,255		4,594,072	1,859,440	6,915,769

・相談窓口「松阪市消費生活センター」での消費生活相談、悪質商法の手口や被害の情報提供や出前講座などの消費者啓発活動を実施した。
 ・消費者行政に係る補助金を活用して、消費生活相談員スキルアップのための研修会への参加、啓発冊子等の作成を行った。
 ・多重債務者の早期発見と生活再建への支援について、相談を受けるとともに、司法書士、法テラス等の専門機関への“つなぎ”を行った。

消費生活相談件数

年度	件数(うち多重債務相談件数)
元	1,266件(66件)
2	1,343件(59件)
3	1,165件(50件)
4	1,368件(49件)
5	1,450件(73件)

令和5年度中の主な相談内容

・通信販売に関するトラブル お試し500円など	282件
・定期購入に関するトラブル(健康食品・化粧品)	83件
・ハガキやショートメール等による架空請求	39件
・健康食品などの送り付けなど	28件
・住宅リフォーム工事(屋根・外壁)トラブル	23件
・新聞定期購読に関するトラブル	10件
・副業サイト(情報商材) ネットで楽に儲かる	38件

消費者啓発・出前講座 実績

区分	内 容
各種啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・松阪公共職業安定所と共催の「障がい者就職面接会」にて、会場内に消費者啓発ブースを設置し、参加者への啓発を行った。 ・管内高等学校へ訪問し、消費者トラブルに関する冊子等を配布した。 ・啓発物品(松阪市消費生活センター啓発 ポケットティッシュ等)を作成し、相談窓口の周知、悪質商法被害防止について、幅広い年齢層に呼びかけた。 ・地域包括支援センター社会福祉士連絡会へ2カ月に1回参加し、現況報告と周知啓発の協力依頼を行った。 ・研修会や啓発等に活用してもらうため、地域支援包括センター等に資料や啓発物品を提供した。 ・市ホームページ、広報、フェイスブック、本庁モニター広告による情報発信、案内窓口等へのチラシ、ポスターの配架等により、消費者への周知啓発を行った。 ・本庁1階に専用ブースの常時設置
出前講座	「悪質商法への対応～賢い消費者になろう～」 9回 118人

消費者啓発用物品（消費者行政に係る補助金の活用）

区分	内 容
啓発冊子	全世帯向け ステッカー悪質商法撃退 2,000枚
	高齢者向け アクティブシニアのスマホトラブル防止ガイド 200部
	一般・高齢者向け こんなときどうする？消費のギモンQ&A 210部
	一般・高齢者向け消費者トラブル対策マニュアル 200部
	多重債務者向け STOP多重債務 450部
	若年者向け デキるオトナの消費生活入門 2,000部
出前講座用 覚えておきたい クーリング・オフ 400部	
啓発物品等	相談窓口周知用ポケットティッシュ「松阪市消費生活センター 25-6590」4,000個

事業名	商工一般経費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,988,645					1,988,645	501,076

商工事務に係る一般事務経費。

コピーカウント料、郵送料 ほか

松阪市大口町字築地登記・測量業務委託料

各種団体等負担金

区分	内 容
三重県計量協会会費 10,000円	取引や証明に使用する計量器については、法令により定期検査が義務付けられており、当該取引の安定と消費者保護の観点から隔年実施される定期検査を中心とした事業を継続していくための会費

（款）7商工費 **（項）1商工費** **（目）2商工振興費** （単位 円）

事業名	小規模事業資金保証料補給金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
897,350					897,350	962,413

三重県中小企業融資制度の小規模事業資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。

補給件数 7件（上限 25万円）

事業名	松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
370,000					370,000	370,000

中心商店街の活性化を図るため、商店街連合会、商工会議所、行政等の関係団体で協力体制を確立し、ソフト事業を充実する取組に対し支援した。

情報・交流機能の促進事業

イベント名	日 時	備 考
第17回「松阪なでしこどんな花祭り」	令和5年5月27日	
松阪市商店街フリーペーパー「わくわくしょうてん」の発刊	令和5年8月12月・令和6年2月	2,200部発行
七夕まつり・鈴の音市	令和5年8月5日	ポスター・チラシ作成
松阪もめんフェスティバル	令和5年11月23日	ワンコインフェア開催
年末イベント「チャリティー年越しそば」	令和5年12月31日	
第18回松阪まちなかお雛さま祭り	令和6年2月17日～3月3日	レシート抽選会同時開催
商店街活性化啓発事業	令和6年3月10日	初午大祭時、事業PR活動
インスタグラム勉強会	令和6年3月11日	参加者：11店舗12名
エコなとりくみ	夢休庵にて、天ぶら油の回収 15ℓ	協力：(株)アンジェロ

事業名	商店街活性化総合事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,108,000					3,108,000	3,173,000

各商店街が一体となり開催するイベント（歳末イベント）や各商店街振興組合等が実施する活性化対策事業、イメージアップ事業、商店街の活性化を図るための事業に対する支援及び商店街連合会の運営に対して補助した。

（振興組合・商店街連合体は事業費の1/2以内、任意商店街組織は事業費の1/3以内で補助）

事業内容	件数	事業費	補助金
イベント・環境美化事業	7 団体	4,624,092 円	1,753,000 円
街路灯等電気料補助事業	8 団体	2,116,332 円	1,055,000 円
商店街団体の連合体に対する運営補助	1 団体	600,000 円	300,000 円
合 計		7,340,424 円	3,108,000 円

事業名	商工団体補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,500,000					28,500,000	28,500,000

商工業者の育成・振興のため、商工会議所や商工会が行う活動や事業に対し、包括的な支援を行った。

交付先	松阪商工会議所	10,600,000円
	松阪北部商工会	9,700,000円
	松阪香肌商工会	8,200,000円

事業名	創業も充実！松阪市店舗魅力アップ事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,806,000					9,806,000	9,367,000

市内の商業環境の充実と振興を図るため、店舗等の改修に要する費用の一部を補助した。また、店舗等の改修工事を市内施工業者が行うことにより、地域経済の活性化を図った。

改装費補助率 創業枠 1/2 上限 50万円
一般枠 1/3 上限 20万円

（松阪もめん、松阪の木の使用、景観重点地区については上限に上乗せ有り）

補助項目	区分	補助件数	工事費	補助金額
改装費補助	創業	17件	30,857,295円	7,752,000円
	一般	10件	14,270,452円	2,054,000円
合計		27件	45,127,747円	9,806,000円

※松阪もめん・松阪の木活用1件

業種内訳

創業	飲食業10件、小売業5件、サービス業2件
一般	飲食業4件、小売業2件、サービス業4件

事業名	創業・再挑戦アシスト資金保証料補給金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,245,673					3,245,673	7,566,901

市内創業者を支援するため、三重県中小企業融資制度の創業・再挑戦アシスト資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。

補給件数42件（上限 10万円）

事業名	女性起業家等のつながり交流創出事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
567,964					567,964	1,310,000

あらゆる段階にいる女性と先輩起業家（サポート起業家）等との交流を深め起業への機運を高めることを目的とし、「あなたは女性起業家候補者」起業のステップアップ知識講座を開催。グループ討議を行う等、交流の場の創出と共に、基礎知識を学ぶ機会を設け、起業機運の向上を図った。

日 時	内 容	申込者	参加者
令和6年1月31日	「わたしを活かすキャリアプラン講座」	27	22
令和6年2月7日	「わたしのブランディング講座」	23	18
令和6年2月14日	「Ecor店舗 起業にまつわる経費のはなし」	24	16
	「はじめての資金調達講座」		
令和6年2月21日	「話し方・伝え方うまくいくコミュニケーション講座」	32	26

事業名	豪商のまち松阪起業家支援事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,200,000					4,200,000	4,200,000

新たに創業を希望する者や創業間もない事業者、業態転換や新分野に挑戦する第二創業などの人材を発掘し、地域課題の解決、人材育成、雇用の創出の視点で創業支援を行い、市内から多くの起業家を生み出すことで、市内事業者の活力の回復・向上を促し、地域経済の発展を図り、あわせて地域の活性化を目的に、市内等の創業支援機関が連携する「松阪商人サポート隊」が、創業者及び第二創業者の発掘・育成、継続的な経営支援等の事業を実施した。

豪商のまち松阪起業家支援事業業務委託 委託先：松阪商工会議所

創業相談	54人	(男性30人・女性24人)
創業者	20人	(男性14人・女性6人)

実施事業	開催日	会 場	参加者
子育て世代のためのビジネスセミナー	10月19日	商工会議所	20人
松阪商人塾	3月5日	松阪市市民活動センター他	7事業所
創業セミナー	3月18日 21日 22日	松阪商工会議所	延94人
テーマ別セミナー	5月19日 6月2日	松阪商工会議所	8人
ビジネスセミナー	10月24日 3月14日	オンライン (Zoom)	延83人

実施事業	事業所数 回数	派遣内容
専門家派遣	29事業所 44回	チラシデザイン、WEBサイト、経営指導、第二創業、資金計画

※1事業所1テーマにつき3回まで派遣

事業名	産業支援センター運営事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,236,330				54,739	27,181,591	21,021,581

市内中小事業者を支援するための拠点として、事業者の抱える悩みや課題解決への支援を行うため、会員制度を設け、次の事業を実施した。

○窓口相談 1,051件

主な相談内容

施策活用関係	102件
補助金・助成金関係	155件
松阪市（支援センター）事業の紹介	93件
金融関係	115件
IT活用	433件 ほか

○専門家派遣

派遣実績

派遣要請件数	48件
派遣回数	167回

主な派遣内容（テーマ）

・IT活用支援	12件
・デザイン	11件
・販路開拓支援	6件 ほか

○セミナー等の開催

【主催】

事業名	開催回数	参加者
ビジネスセミナー等	15回	延301人

○会員登録の状況

随時、各種セミナー、補助金等の情報をメールマガジンにより情報提供

会員数：420件（3月末現在）

会員の主な業種	卸売業、小売業	98件
	製造業	79件
	宿泊業・飲食サービス業	46件 ほか

○地域活性化起業人材制度

派遣職員による市内事業所・店舗へのDX支援	事業所数	件数
	76	194
DX支援（相談対応）	12	73
伴走型支援		

事業名	生活支援！松阪みんなの商品券事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
456,550,825	433,534,000				23,016,825	972,641,035

エネルギー・食料品等の価格高騰の影響を受ける市民に対しプレミアム商品券を発行し、市民の家計支援を行うと共に、市内事業所又は店舗での消費を促し、市内循環を図ることにより早期の経済回復及び雇用を守ることを目的にプレミアム商品券を発行した。

【発行主体】

松阪市コロナに負けるな！松阪みんなの商品券実行委員会

【販売・使用期間】

販売期間：令和5年8月1日～令和5年10月31日

使用期間：令和5年8月1日～令和5年11月30日

換金期間：令和5年8月1日～令和6年1月19日

【発行券種】

1冊7,500円（500円×15枚）を5,000円で販売。（プレミアム率50%）

【購入引換券発行】

① 全世帯 2枚 ② 子育て世帯 2枚追加 ③ ひとり親・多子世帯 1枚追加

【購入引換券総発行枚数】

178,082枚

【販売冊数・販売率】

143,655冊・80.7%

事業名	商工振興一般経費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
201,174					201,174	251,536

商工振興に係る一般事務経費

各種団体等負担金

区分	内容
三重県発明くふう展負担金 10,000円	毎年秋に三重県発明協会の主催により開催される三重県発明くふう展の市町負担金
三重県産業支援センター会費 12,300円	三重県産業支援センターの情報誌、中小企業支援の情報・各種資料の提供サービスの会費

事業名	中心市街地活性化複合施設管理運営事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
331,710					331,710	117,760

中心市街地活性化複合施設（カリヨンビル）の管理運営経費

借上料 29,760円（AED借上代）

修繕料 202,510円（カリヨンプラザ外壁塗装工事に伴う隣地境界壁修繕） ほか

事業名	中心市街地活性化複合施設整備事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
51,755,000				4,506,000	47,249,000	18,563,600

産業支援及び市民活動の拠点施設であるカリヨンビルの施設・設備の老朽化に伴う修繕・改修工事を行った。

- ・ カリヨンプラザ2階改修工事
工事業者：株式会社 ナツカ
工事契約金額：26,611,200円
- ・ カリヨンプラザ（駐車場棟）外壁塗装他改修工事
工事業者：森建装
修繕契約金額：25,143,800円

事業名	副業人材活用支援補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
379,000					379,000	—

市内の中小企業・小規模事業者が専門的知識を有する副業人材の活用を進めることにより、専門知識を駆使した事業の改善等を図り市内中小企業の事業成長を図る為、副業人材を活用するための一部の経費を補助した。

活用事業所数 3社

主な雇用計画

- ・ ECサイトの開発支援
- ・ 業務のDX化に向けたアプリ開発及び職員のアプリ開発支援
- ・ 海外販路開拓に向けた企画立案

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 3産業振興センター費 (単位 円)

事業名	産業振興センター管理運営事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,150,200				7,907,685	9,242,515	13,955,163

展示販売、講演会、各種研修会・会議等の会場としての施設の提供を通じ、地場産業や地元企業等の連携を図り、その振興の拠点として産業振興センターの機能を最大限活用した。

利用状況

産業振興センター（開館日数 307日）

会場区分	利用回数	利用者数	会場区分	利用回数	利用者数
人材育成講座室	535件	9,409人	和室研修室(2)	163件	768人
情報資料室	579件	5,886人	研修ホール	386件	12,762人
和室研修室(1)	240件	1,322人	小研修室	309件	2,180人
			計	2,212件	32,327人

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 4観光費 (単位 円)

事業名	国際交流員(CIR)活用事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,254,809				27,320	4,227,489	4,551,889

国際交流員(CIR)を活用し、外国人観光客に向けた情報発信や受入環境整備、観光関連事業者支援を実施した。

Instagramアカウント「@visit_matsusaka」運用(投稿57件)

「#世界に知らせたい松阪」インスタグラムコンテストの実施(応募数268件)

「ワクワク松阪」英語版サイト構築(WEB記事3本)

国際交流員派遣事業(実施数25件)

国際交流員による「インバウンド接客語学講座」初級・中級の開催

報酬 3,520,000円

一般財団法人自治体国際化協会各種負担金 113,600円 ほか

事業名	観光客誘致事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,042,940				12,042,940		9,543,844

新聞、雑誌、テレビ、FMラジオ、WEBなどの広告媒体による観光PRを実施するとともに、パンフレット、PR名刺作成による観光PR及び情報発信を行った。

日本の中心で文化や流行の拠点であり、かつ松阪との縁が極めて深い日本橋において、松阪市の文化、食等を発信するとともに、人・モノ・情報等の相互交流を活発に行うことを目的に、日本橋の一大イベントである「べったら市」には地域ブランド課と、4年ぶりに開催された「日本橋京橋まつり」には松阪茶を取り扱う市内の有限会社深緑茶房とともに松阪観光PR等を行った。

印刷製本費 4,591,738円

広告料 4,562,479円

三重県観光連盟会費 1,156,000円 ほか

事業名	観光協会運営費補助金					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,000,000					9,000,000	8,340,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会運営費補助金	松阪市観光協会	24,914,764 円	9,000,000 円	松阪市観光協会職員の雇用に要する経費の一部を補助することにより、団体の健全な発展を支援し、観光振興及び物産振興の向上に努めた。

事業名	観光協会事業費補助金					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,326,000					20,326,000	14,532,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会事業費補助金	松阪市観光協会	38,539,804 円	20,326,000 円	松阪市観光協会が行う各種イベント及び観光客誘致活動等に要する経費の一部を補助した。 4大祭り（宣長・初午・祇園・氏郷）はすべて通常開催となり、観光客の誘致や消費の活性化による元気な地域の実現に寄与した。また、誘客面では、観光協会HPの一部リニューアルやSNSを活用した情報発信などを行い、観光客の誘致に継続して取り組むなど、地域経済の活性化に寄与した。

事業名	都市間交流事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,522,749				410,876	3,111,873	2,689,276

海外都市との交流事業

観光交流協定を締結しているベトナム国ホイアン市人民委員会への訪問や、ホイアン日本まつりへの参加を行い交流を行うとともに、ホイアン市に設置されている「日本文化展示の家」における両市の交流や松阪市の紹介等の展示内容の点検確認を行った。

国内都市との交流事業

協定都市島根県浜田市、滋賀県日野町、福島県会津若松市など歴史文化的な繋がりを持つ都市や、地域的な繋がりを持つ関連都市と、各市町で行われたまつりへの参加やイベントへの出展などを通して観光・文化交流を行った。

9月16日石見神楽上演謝礼金 1,170,000円 参加人数834人

伊勢志摩観光コンベンション機構 国内誘客プロモーション事業負担金 500,000円 ほか

事業名	インバウンドプロモーション事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,330,970					3,330,970	2,176,997

広域連携事業に参加し、メディアや取材の受け入れ等による情報発信に努めた。

インバウンドの取組みに積極的な市内観光関連事業者へ向け、研修会の案内やプロモーション情報など、メール・FAXによる情報共有を行った。

松阪市外国人観光客誘致推進事業を松阪市観光協会に委託し、松阪市観光協会が観光庁の「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業補助金」を活用することにより、海外ランドオペレーター等との商談会でのセールス活動の実施、海外メディア関係者等の視察受入れ、海外インフルエンサーによる情報発信及びモニターツアー開催などを行った。

委託料 2,500,000円

伊勢志摩観光コンベンション機構 インバウンド推進事業負担金 500,000円 ほか

事業名	豪商のまち松阪プロモーション事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,586,000				10,586,000		10,633,379

10月～11月の観光メインシーズンを中心に、集中的に松阪市秋の注目イベント等の紹介をはじめ、実行委員会を構成する団体等の持つ誘客ノウハウ等の連携により、松阪市の魅力（歴史、文化、自然、食など）を磨き上げ、キャンペーン限定の特別イベント、ツアーなどを企画・造成し、観光客誘致を図った。

豪商のまち松阪 謎解き宝探し 参加人数（アンケート回答数）：1,119人

松阪カルチャーストリート 入場者数：4,378人

豪商のまち松阪グルメツアー 参加人数：162人 ぐるっと満喫クーポン券利用枚数：1,543枚

きんてつハイキング 参加人数：182人

プロモーション業務委託料 10,586,000円

事業名	茶倉駅施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,292,374					7,292,374	11,624,800

道の駅「茶倉駅」およびリバーサイド茶倉（エバークレイズ香肌峡）の維持管理を行い、効果的な施設運営と利用者満足度の向上に努めた。

指定管理者制度に係る委託料 3,769,500円 ほか

令和5年度利用者数 27,358人

（内訳） ・リバーサイド茶倉（エバークレイズ香肌峡） 1,671人

・道の駅茶倉駅 25,687人

事業名	観光施設管理運営事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,108,025					6,108,025	4,873,646

観光地の清掃や観光地トイレ等の維持管理を行い、観光客の安全性及び利便性の向上に努めた。

辻原町観光案内標識表示面取替修繕 478,500円

朝田町観光案内標識表示面取替修繕 484,000円

伊勢寺町観光案内看板表示面修繕 275,000円

観光地等維持管理業務委託料 450,000円 ほか

事業名	観光情報センター管理運営事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,313,130				1,370,303	8,942,827	9,911,549

松阪駅観光情報センターの維持管理を行い、観光客への案内や情報発信、観光客等施設利用者の利便性や安全性の向上を図った。

観光情報センター案内等業務委託料 8,118,000円

松阪駅観光情報センター照明取替修繕 252,538円 ほか

令和5年度来館者数 20,086人

事業名	飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,312,998				495,000	1,817,998	1,618,898

飯高グリーンライフ山林舎施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

グリーンライフ山林舎遊具撤去修繕 ほか1件 1,056,000円

指定管理者制度に係る委託料 810,163円、土地借上料 446,835円

令和5年度利用者数 2,747人

事業名	飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,276,236					1,276,236	1,499,536

飯高森林とのふれあい環境整備施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

荒滝キャンプ場石垣修繕 176,000円

指定管理者制度に係る委託料 800,236円、土地借上料 300,000円

令和5年度利用者数 2,484人

事業名	飯高森林とのふれあい環境整備施設整備事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,577,400				1,577,400		—

飯高森林とのふれあい環境整備施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

荒滝キャンプ場ロッジ解体修繕 1,577,400円

事業名	飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,995					5,995	5,362

飯高奥香肌峡林間キャンプ場水道代 5,995円

H26.4から休業中

事業名	飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設解体事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,277,800				27,007,200	270,600	—

閉鎖後、施設の老朽化などにより解体・撤去を行った。

飯高奥香肌峡林間キャンプ場石綿調査 270,600円

飯高奥香肌峡林間キャンプ場解体工事 27,007,200円

事業名	香肌峡健康の森運動公園施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
489,500					489,500	500,000

香肌峡健康の森運動公園の維持管理を通じて利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

健康の森運動公園パターゴルフ場遊具撤去作業修繕 489,500円

令和5年度利用者数 493人

事業名	魅力ある観光地づくり支援事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,697,501					9,697,501	9,723,235

おもてなし処夢休庵及びまつさか交流物産館の運営による観光客への案内や情報発信、地域製品のPRや販売による物産振興を図るとともに、松坂城跡桜ライトアップの実施など観光地としての魅力向上に努めた。

まつさか交流物産館接客等業務委託 5,280,000円

松坂城跡桜ライトアップ警備等業務委託 804,001円 (R5.4月分・R6.3月分)

おもてなし処「夢休庵」開設業務委託 508,200円 ほか

令和5年度おもてなし処「夢休庵」 開設日数51日、来客数2,320人

令和5年度まつさか交流物産館 来館者数 27,490人

令和4-5年度松坂城跡桜ライトアップ来場者数 26,380人

事業名	飯高総合案内施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,493,036					1,493,036	1,667,160

飯高総合案内関連施設の維持管理を通じて利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

指定管理者制度に係る委託料 1,403,036円（指定管理者都合による47日間の休業期間を減額）

波瀬駅雨漏り修繕工事 90,000円

令和5年度利用者数 5,044人

事業名	定住自立圏観光連携事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,100,000					2,100,000	2,100,000

松阪市・多気町・明和町・大台町で構成する協議会の事業負担金。定住自立圏構想に基づき、H28.5.2、「松阪・多気・明和・大台圏域観光連携事業推進協議会」を設立。協議会において観光連携事業を実施した。

9月25日～28日 CLAIR食に関するプロモーション・交流事業の実施

各種イベントへの出展（観光PR・物産展in丸の内トラストシティ、みえ松阪マラソン、#見つけた三重in天神橋筋商店街 三重県の市町デー）

「初心者歓迎！Canva活用セミナー」開催 ほか

事業負担金 2,100,000円

事業名	豪商のまち松阪観光・文化施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
74,623,200					74,623,200	74,667,200

豪商のまち松阪観光交流センターに加え文化財施設である旧長谷川治郎兵衛家、旧小津清左衛門家、原田二郎旧宅の4施設を指定管理2年目として豪商のまち観光文化共同事業体に委託した。観光客の動向もコロナ禍前の状況に近づきつつある中、各施設においてそれぞれの特色を生かした様々な事業を実施した結果、各施設の入館者数は、すべての施設において増加した。

指定管理者制度に係る委託料 74,500,000円

その他委託料（シアター映像コンテンツ更新業務委託） 123,200円

令和5年度入館者数 61,336人（令和4年度対比：5,575人増、10.0%増）

豪商のまち松阪観光交流センター 30,908人（令和4年度対比：3,074人増、11.0%増）

旧長谷川治郎兵衛家 14,598人（令和4年度対比：954人増、6.9%増）

旧小津清左衛門家 9,248人（令和4年度対比：273人増、3.0%増）

原田二郎旧宅 6,582人（令和4年度対比：1,274人増、24.0%増）

事業名	まつさか地域資源魅力発信事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,524,125				2,524,125		2,922,475

松阪市観光インフォメーションサイト「ワクワク松阪」にて、松阪の魅力や、観光資源を深掘りし、ストーリー性を持たせた観光情報などを全国に発信した。

また、SNSを活用した情報発信を目的として、松阪市観光情報オフィシャルインスタグラム

「@visit_matsusaka」で、市内の魅力あるスポットを撮影した写真や動画の投稿を募集・紹介し、抽選で賞品が当たるインスタキャンペーンを計6回実施した。

さらに旅行者が楽しめるようなタイアップ記事の制作と情報発信を行い、新しい視点による観光資源の再発見や魅力向上を図った。

広告料 1,234,200円
 委託料 1,178,660円 ほか
 松阪観光インフォメーションサイト「ワクワク松阪」サイトページビュー数 258,822件
 秋トキメキまつきか2023キャンペーン応募数 インスタ投稿562件
 タイアップ記事制作数 6本 (OTONAMIE、観光三重)

事業名	氏郷が築いた松坂城魅力発信事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,887,747				1,887,747		1,621,890

豪商のまち松阪の礎を築いた蒲生氏郷公と氏郷公が築いた松坂城跡に焦点を当て「お城エキスポ」などの全国的なイベントに「松坂城跡の松阪市」として出展し、全国に蒲生氏郷公及び松坂城跡の魅力の発信に努めた。

松坂城跡PRグッズの作成 658,900円
 大阪お城フェス2023出展に伴う出展料及び備品借上料 261,730円
 にっぽん城まつり2024出展に伴う出展料及び備品借上料 249,480円 ほか
 大阪お城フェス2023 日程8/11~13 来場者数 7,887人 内アンケート取得数 1,383件
 にっぽん城まつり2024 日程3/2~3 来場者数 6,585人 内アンケート取得数 944件

事業名	松阪観光客支援・宿泊施設飲食店応援クーポン事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,251,510					5,251,510	18,310,345

観光需要回復策として国内観光が回復の傾向にある中、松阪市での宿泊、飲食の利用を促すために、市内に宿泊した観光客等に対して、市が制作した動画「ウチの逸品」の参加飲食店で利用可能な「松阪の逸品クーポン」を発行し、宿泊者数や観光消費額の増加を促すための観光施設、飲食店と連携した取り組みを行った。

印刷製本費 315,150円 ほか
 実施期間 令和5年7月1日から令和5年9月30日まで
 参加店舗 宿泊施設10施設、飲食店81店舗
 クーポン配布枚数 5,296枚 (内、使用枚数4,832枚 使用率91%)

事業名	アフターコロナを見据えたシティプロモーション事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
132,000					132,000	24,035,000

新型コロナウイルス感染症収束後の国内観光の活性化を見据え、目的地として松阪を選んでもらうため、インパクトのあるシティプロモーションを展開し、松阪市の魅力を全国に発信した。

電子雑誌を用いたシティプロモーション事業業務委託 132,000円 (令和5年度分)
 専用電子雑誌の制作及びWebへの掲載 R4.6.27~公開 R6.3.31までのPV数 623,561PV
 専用動画の制作及びWebへの掲載 R4.6.27~公開 R6.3.31までの再生数 139,888再生

事業名	松阪冬の滞在型コンテンツ磨き上げ事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,000,000				17,007,663	4,992,337	5,536,110

観光関連団体と協働し、観光需要の閑散期(1~3月頃)に松阪の魅力(歴史・文化・食・自然)を磨き上げるイベントを企画・実施することにより、観光客誘致および地域経済の活性化を図った。

実施にあたっては、公募型プロポーザルにて事業者を決定、事業者提案のイベントである『松阪ナイトミュージアム「松阪の一夜(ひとよ)」』を開催し、関西圏・東海圏からバスツアーでの集客のほか、市民向けにも有料(一部無料)にて来場いただいた。

委託料 22,000,000円 (実行委員会を設立。観光庁<観光再始動事業補助金>17,007,663円)

来場者数 (2/1~2/4 4日間)
 2/1 576人 (当日券: 362人・前売券: 116人・旅行会社等: 98人)
 2/2 669人 (当日券: 548人・前売券: 70人・旅行会社等: 51人)
 2/3 1,774人 (当日券: 1,364人・前売券: 298人・旅行会社等: 112人)
 2/4 1,638人 (当日券: 1,326人・前売券: 170人・旅行会社等: 142人) 計4,657人

事業名	観光一般経費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,189,532				11,734	3,177,798	2,987,040

報酬 1,803,635円、消耗品費 551,630円 ほか

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 5交通政策費 (単位 円)

事業名	地域公共交通システム事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
202,695,704				51,816,755	150,878,949	190,903,583

鈴の音バスをはじめとする市運営コミュニティ交通の運行に係る経費等。地域住民の買い物、通院等の交通手段の確保に努めた。

特定財源

コミュニティバス路線運賃 14,024,955円
 地域公共交通確保維持改善事業費収入 17,108,000円
 ふるさと応援基金繰入金 7,365,000円
 協賛金 13,318,800円

路線名		年間利用者数 (人)	1日の運行便数	委託料 (円)
鈴の音バス	市街地循環線	57,527	18便 (平日) 16便 (土日祝)	46,568,500
	大口線	5,677	8便 (全日)	40,068,600
	三雲松阪線	14,465	13便 (全日)	
	幸中央線	9,934	15便 (平日) 12便 (土日祝)	
黒部・東地区		4,543	10便 (平日)	7,753,020
機殿・朝見地区		5,125	10便 (平日)	7,766,550
飯福田・柚原線		0	2便 (日~木) 3便 (金、土)	—
与原・深長線		28	4便 (平日)	—
嬉野地区		6,880	7便 (月~土曜日)	17,121,940
飯高波瀬・森地区		866	6便 (平日)	7,535,000
三雲地区		4,475	10便 (平日)	9,224,050
飯南地区	有間野・波留・横谷主路線	106	4便 (月曜日)	6,875,000
	相津・下郷主路線	215	4便 (火曜日)	
	深野・横野主路線	144	4便 (水曜日)	
	飯南主路線	174	2便 (木曜日)	
	仁柿主路線	425	4便 (金曜日)	
松尾地区 (R3.3.2運行開始)		2,844	随時 (火・水・金曜日)	5,212,040
廃止代替バス (推計値)	宇気郷線	4,900	7便 (平日) 6便 (休日)	37,139,300
	阿坂小野線	16,900	9便 (全日)	
合計		135,228	—	185,264,000

加入団体負担金

区分	内容
三重県鉄道網整備促進期成同盟会分担金 94,000円	県内旧国鉄線の整備促進を図り、沿線地域住民の利便性向上に寄与することを目的とした団体への加盟分担金
JR名松線沿線地域活性化協議会負担金 100,000円	JR名松線沿線地域の生活交通の確保・維持及びJR名松線の利活用を主軸とした活性化を目的とした協議会への加盟負担金
リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会分担金 44,300円	リニア中央新幹線の早期建設と、県内への停車駅設置を図ることを目的とする同盟会への加盟分担金
三重県地域公共交通協議会（見える化事業）負担金 30,000円	県内の公共交通の利便性向上を目的に、バス路線の乗継情報の提供など公共交通ネットワーク見える化プロジェクトへの負担金

事業名	コミュニティ交通運行事業補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,425					23,425	9,700

運行経費の一部を補助することで、地域住民が主体となって運営するコミュニティ交通の支援を行った。運行経費から運賃収入等を差し引いた額の1/2（上限50万円）

申請件数 1団体（虹が丘町）

事業名	伊勢鉄道施設整備基金負担金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,418,000					20,418,000	—

新型コロナウイルス感染症の影響により乗客数が減少している伊勢鉄道の安定的な運行継続を三重県や松阪市を含む沿線等市町が支援した。

事業名	路線バス利用促進事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,614,400	987,000				627,400	2,998,592

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用者が減少している路線バスの利用促進を図るため、市内を運行する路線バスの運賃無料デーを開催した。

実績

実施日	乗車人数	比率（対基準日）	基準日・利用人数
11月19日（日）	3,868人	351.3%	11月5日（日） 1,101人

事業名	超高齢社会交通弱者対策調査検討事業費（繰越分）					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,692,600					15,692,600	—

コロナ禍の影響により、業務期間を延長し、令和5年度へ事業の繰越を行った。

委託契約：22,418,000円

（令和3年度前払い分：6,725,400円、令和5年度完了検査後支払い分：15,692,600円）

契約期間：令和3年7月1日～令和6年3月20日（変更前：令和3年7月1日～令和5年3月20日）

〔款〕7商工費 **（項）1商工費** **（目）6ブランド推進費** （単位 円）

事業名	ふるさと特産品PR事業費					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
838,669,343				511,378,220	327,291,123	713,313,420

ふるさと納税制度（応援寄附金）を活用して、松阪市に思いを寄せていただいた全国の方々に松阪市の優れた特産品を贈呈し、松阪市や特産品の魅力を広く全国に発信した。

報償費（返礼品購入代） 577,852,078円

役務費（ふるさと納税サイトサービス利用手数料等） 248,140,929円

使用料及び賃借料（ふるさと納税管理システム使用料等） 1,661,880円 ほか

使途別	寄附金額（円）	件数
市長におまかせ	382,107,632	11,276
～輝く子どもたち～ 子育て支援	465,106,000	14,862
～いつまでもいきいきと～ 高齢者・障がい者福祉の推進等	101,513,000	3,496
～活力ある産業～ 農林水産・観光振興等	141,897,568	4,597
～地域づくり～ 住民自治協議会活動支援	25,682,000	1,091
～人と地域の頑張る力～ 文化振興・人権尊重等	22,842,000	832
～安全・安心な生活～ 交通安全・防災対策等	36,358,000	1,258
～快適な生活～ 環境保全・道路整備等	66,943,000	2,330
～三重県唯一のフルマラソン～ 「みえ松阪マラソン」を応援	462,735,000	18,711
GCF：ユニバーサルデザイン遊具	1,209,000	17
計	1,706,393,200	58,470

特産品数	799
事業者数	127

*GCF・・・ガバメントクラウドファンディング

【参考】

令和5年度 ふるさと応援寄附金			
寄附金額①	返礼品等経費②	差引（①－②）	*市民税控除額
1,706,393,200	838,669,343	867,723,857	379,701,000

*松阪市民が様々な地方公共団体へ寄附を行ったことに対する控除額

事業名	地域特産品ブランド戦略事業費					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,807,838					5,807,838	6,750,484

松阪牛、松阪赤菜などの農畜産物に加え、味噌、こんにゃくなどの加工品を含めた利用提案やメニュー開発に取り組み、特産品の魅力発信と販路拡大につなげた。また、松阪茶については県内大手スーパーの販路を確立し、地産地消の取り組みを行った。

販路実績：27か所、49品目

報酬（まつしか食のまちアドバイザー報酬）200,000円

需用費（消耗品費等）1,164,662円

委託料（特産品PRプロモーション業務委託等）4,056,263円 ほか

事業名	ブランド大使・マスコットキャラクター活用事業費					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
466,194				59,499	406,695	978,652

マスコットキャラクター「ちゃちゃも」の活用については、利用者の利便性を図るため、着ぐるみの貸し出しとイラスト使用に係る申請手続きにオンライン申請を加えるとともに、第2弾ちゃちゃもLINEスタンプを作成しPRを行った。

また、ブランド大使については、市主催イベント等への出演を通じて松阪市のPRにつなげた。

ブランド大使 19組（新任3人 退任1人）	
活動実績	あべ静江（「デビュー50周年あべ静江 松阪大好きコンサート2023」松阪コミュニティ文化センター） 桂文我（「松阪の円居」「古事記」を語る落語会 松阪コミュニティ文化センター） 梅田悠（松阪祇園まつり 三社みこし大使） 加藤ゆうみ（「創業350周年記念 第66回旬味まるごと三重展トークショー」日本橋三越本店） 山崎ていじ（「みえ松阪マラソングェストランナー&ステージ歌唱」） 岡林勇希（松阪市長選挙ポスター） 関孝弘（「ピアノリサイタル」松阪コミュニティ文化センター） 和太鼓hitomi（「オープニングセレモニー和太鼓演奏」松阪公民館）

ちゃちゃも	
貸出実績	一般イベント 40件、行政イベント 25件 計65件
イラスト使用実績	年賀状、工事看板、チラシ、のぼり、包装紙 他 計86件

需用費（消耗品費等）393,991円

役務費（ブランド大使イベント出演着付け料 等）72,203円

事業名	ふるさと応援基金積立金					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
853,244,263				853,244,263		714,311,264

ふるさと応援寄附金 38,668件

令和5年度末現在高 982,129,568円

事業名	市民活動振興基金積立金					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,127,400				18,127,400		16,789,900

市民活動振興寄附金 1,091件
令和5年度末現在高 23,518,980円

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 7産業立地費 (単位 円)

事業名	企業誘致推進事業費					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,920,258				11,745	4,908,513	4,570,917

市内産業用地への優良企業の立地を推進するため、アンケート調査等を用いて、県内外の企業動向等を把握するとともに、市内産業用地の課題整理及び対応方法を検討するなど、戦略的な企業誘致活動を行った。

報酬 1,778,400円、旅費 611,324円、需用費 847,278円、負担金、補助及び交付金 1,116,000円ほか

工場立地等協定実績 (2件)

立地場所	松阪市大口町
会社名	セントラル硝子プロダクツ (株) (本社：松阪市大口町)
協定内容	セントラル硝子 (株) 松阪工場に本社移転
協定締結日	令和5年5月25日

立地場所	松阪市上川町
会社名	パナソニック オートモーティブシステムズ (株) (本社：神奈川県横浜市)
協定内容	パナソニック (株) 用地に新規立地
協定締結日	令和6年1月22日

企業訪問活動

引き合い企業への訪問、立地意向調査有効回答企業へのフォローアップ、立地済企業の本社訪問、企業立地情報に係る関連機関への訪問及びウェブ面談等
企業等訪問数：463社 (県外：119、県内 [市内除く]：24、市内：307、ウェブ13)

事業名	企業立地促進奨励金					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,000,000					40,000,000	59,313,000

市内全域において、工場等新設の際、工場用地取得価格の25%相当額の奨励金を5年分割で交付している。
(上限額200,000千円 (40,000千円×5年分割))

交付先	交付金額	交付期間
健栄製薬 (株)	40,000,000円	R5年度 ~ R9年度

事業名	産業経済人交流事業費				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,494,099					1,494,099	6,190

都市圏の企業、業界、経済団体等の経営者や担当者を一堂に会して、松阪市の産業、観光、文化、自然環境などの多様な情報の発信と、企業誘致や企業連携にかかるネットワークの構築を図るため「産業経済人交流会」を開催した。

旅費 433,653円、需用費 842,238円、使用料及び賃借料 200,200円 ほか

産業経済人交流会

【首都圏開催】

開催日 令和5年11月9日（木）国分グループ本社（株）（東京都中央区）にて開催

参加者 企業関係者、金融機関、行政機関等、31社・48人

内容 第1部 市長によるプレゼンテーション等、第2部 情報交換会

【関西圏開催】

開催日 令和6年1月23日（火）シェラトン都ホテル大阪（大阪市天王寺区）にて開催

参加者 企業関係者、金融機関、行政機関等、26社・42人

内容 第1部 市長によるプレゼンテーション等、第2部 情報交換会

事業名	企業連携推進事業費				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
247,177					247,177	331,195

市内企業と地域内外の企業間連携を支援し、技術連携や新製品の共同開発、販路拡大等のビジネスマッチングの推進など企業連携活動を実施した。

旅費 117,177円、使用料及び賃借料 55,000円、負担金、補助及び交付金 40,000円 ほか

ビジネスマッチング等を目的とした企業・団体の支援実績 計10件

内訳 新商品開発及び新規技術事業への参画支援等を目的としたもの 1件

商品の販路拡大を目的としたもの 4件

その他連携支援にかかるもの 5件

松阪発スゴ技企業バスツアー

県内大学生等の市内企業への就職を促進するため、企業トップの経営方針や熱意、先輩社員からのメッセージを伝えるとともに、市内企業の魅力を肌で感じる機会となるツアーを実施した。

【大学生対象】

開催日 令和5年9月11日（月）

参加者 40人（三重大学生）、2人（教員等）

内容 訪問企業 2社（セントラル硝子プロダクツ（株）、オムロンヘルスケア（株））

事業名	中小企業伴走型支援事業費				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,960,200					4,960,200	4,960,200

市内中小企業の製造品ブラッシュアップ、開発、販路拡大に係る経費に対し、補助金を交付した。（補助率9/10、上限額（概算払い分）2,500千円）

また、専門的ノウハウを持つコンサルティング業務を委託し、企業の経営力向上を図った。

委託料（中小企業伴走型支援事業業務委託） 1,960,200円

補助対象事業者	対象事業費	補助金額	成果
(有)丸井食品 三重工場	3,412,536円	500,000円 (令和4年度精算払い)	松阪鶏焼き肉の派生商品開発支援、 共同開発支援、商品PRの展示会出 展、商品の販路拡大
(有)深緑茶房	3,307,152円	2,500,000円 (令和5年度概算払い)	お茶生産者4社の協働商品製作支援、 コラボ商品支援、商品PRの展示会出 展、商品の販路拡大

事業名	中小企業販路拡大支援補助金					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,038,000					2,038,000	2,412,000

市内中小企業の販路開拓のための展示会・商談会等への出展経費に対し、補助金を交付した。
(補助率1/2、補助上限額1社あたり500千円又は1,000千円)

補助件数	補助対象事業者 (7社)	補助金額
7件	(株)エス・アイ・シー、(有)丸井食品三重工場、ファームステー ジ(株)、辻製油(株)、(有)かいだ食品、(株)柳屋奉善、三重化学 工業(株)	2,038,000円 (総額)

事業名	産業用地整備事業費					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,323,000					4,323,000	—

松阪市土地開発公社が施工する「ウッドピア松阪北地区産業用地整備事業」の円滑な事業運営として事業資
金の貸付を行った。

貸付金の内容	産業用地整備に伴う造成工事及び洪水調整池実施設計業務委託
貸付金額	4,323,000円(受託費14,446,300円の前払い分)

事業名	小規模事業者を支える持続化支援事業補助金					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,000					100,000	16,402,078

新型コロナウイルス感染拡大に伴う困難な状況においても、自らの創意工夫により、困難を乗り越えようと
する市内小規模事業者に対し、国の持続化補助金に上乘せする形で補助金を交付した。

(補助額 補助対象経費から国の補助金を差し引いた額、補助上限額1社あたり低感染リスク型500千円、補
助額の8割を上限に概算払い可能)

類型	補助対象 事業者数	補助金額 (概算払い件数)	補助金額 (精算払い件数)	補助金総額 (支払い件数)
低感染リ スク型	1社	—	100,000円 (1件)	100,000円 (1件)

事業名	中小企業を支えるものづくり等支援事業補助金				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
600,000					600,000	10,800,000

新型コロナウイルス感染拡大に伴う困難な状況においても、自らの創意工夫により、困難を乗り越えようとする市内中小企業に対し、国のものづくり補助金に上乘せする形で補助金を交付した。

(補助額 補助対象経費から国の補助金を差し引いた額、補助上限額1社あたり1,500千円、補助額の8割を上限に概算払い可能)

類型	補助対象事業者数	補助金額 (概算払い件数)	補助金額 (精算払い件数)	補助金総額 (支払い件数)
一般型	1社	—	300,000円 (1件)	300,000円 (1件)
低感染リスク型	1社	—	300,000円 (1件)	300,000円 (1件)
合計	2社	—	600,000円 (2件)	600,000円 (2件)

事業名	航空宇宙産業製造基盤支援事業補助金				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,204,000					2,204,000	3,273,000

新型コロナウイルス感染拡大の影響で経営が悪化した市内中小企業を対象に、航空宇宙関連事業を継続的に
行うための製造基盤として高度な品質管理能力を証する規格認証(JISQ9100、NADCAP)の継続維持を支援する
補助金を交付した。

(補助率1/2、補助上限額1社あたり250千円)

補助件数	補助対象事業者(10社)	補助金額
10件	(株)和田製作所、東洋精鋼(株)、(株)小池製作所、(株)小坂鉄工所、(株)水野鉄工所、松阪APM(株)、平和産業(株)、(株)加藤製作所、真和工業(株)、(株)松原製作所	2,204,000円 (総額)

事業名	中小企業カーボンニュートラル推進事業費				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,424,000					21,424,000	20,951,000

中小企業におけるカーボンニュートラルの取組促進を目的に、省エネ最適化診断や温室効果ガス排出量の把握、省エネ設備・自己消費発電装置等の設置の導入に係る経費を支援した。

(補助率1/2、補助上限額1社あたり250千円~2,000千円)

事業内容	補助対象事業者数	補助金額	備考
省エネ最適化診断等	7社	1,051,000円	
省エネ機器への更新等	20社	19,275,000円	省エネ最適化診断等含む
自己消費発電装置等の設置	1社	1,098,000円	
合計	28社	21,424,000円	

事業名	企業支援くるみん認定取得奨励金					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
399,000					399,000	—

市内に本社のある事業者が、働くことと子育てを両立する環境整備に取り組む事業者の証である「くるみん認定」を厚生労働大臣から受けた事業者に奨励金を交付した。
(1事業者につき1回限り300千円)

交付先	交付金額
(株)東海セイムス	300,000円

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 8文化振興費 (単位 円)

事業名	本居宣長記念館補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,042,000					36,042,000	35,395,000

本居宣長記念館の管理運営等に要する経費の一部を補助した。また、国学者本居宣長の旧宅、宅跡その他関係史蹟及び遺墨、遺品等を調査研究するとともに公開し、顕彰に努めた。

交付先 (公財) 鈴屋遺蹟保存会

事業名	市美術展覧会開催事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,690,341				2,690,341		2,710,314

美術文化の祭典として美術鑑賞の機会を提供し、市民の創作意欲を高めるとともに、美術に対する理解を深め、松阪地域の美術水準の向上を図るため、文化財センターで「松阪市美術展覧会」を開催した。また、次世代を担う子どもたちへ美術に関心を持つ機会を提供するため、絵画部門で児童を対象としたワークショップを実施し、作品づくりを行うとともに、作品や当日の様子を会期に合わせて展示した。

第64回松阪市美術展覧会

	区分	会期	成果
第1部	絵画、 彫刻・工芸	R5.10.1(日) ~R5.10.8(日)	出品数：260点 (うち高校生以下 11点) 展示数：299点
第2部	写真、書道	R5.10.22(日) ~R5.10.29(日)	合評会参加者数：121人 会期中入場者数：2,356人

夏休みこどもワークショップ2023

絵画部門 「水墨画体験教室」

日 時： 令和5年8月5日(土) 13:00~16:00

場 所： 文化財センター 第2ギャラリー

参加者： 市内小学校3~6年生 18人

事業名	芸術文化活動奨励金・勲功賞交付事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
681,272				681,272		715,026

市民文化の振興を図るため、松阪市文化振興基金条例及び同運用規則の規定により、芸術文化活動の全国規模の大会に出場する児童・生徒に対して奨励金を交付した。

【奨励金】

・小倉百人一首競技かるた 第35回全国中学生選手権大会	(個人)	1人	10,000円
・文部科学大臣杯第19回小中学校将棋団体戦	(団体)	3人	30,000円
・第22回全国小学生倉敷王将戦	(個人)	1人	10,000円
・全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール	(団体)	20人	200,000円
・第35回全国高等学校情報処理競技大会	(個人)	1人	10,000円
・第40回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト(スピーチの部)	(個人)	1人	10,000円
・第25回全日本高等学校吹奏楽大会in横浜	(団体)	25人	200,000円
・第54回全日本ギターコンクール	(団体)	16人	100,000円
・高校生ロボット相撲全国大会2023	(個人)	1人	10,000円
・第26回日本ジュニア管打楽器コンクール本選考会	(団体)	10人	100,000円

事業名	埴輪制作事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
448,000					448,000	448,000

「はにわづくりの会」に事業を委託し、小学校高学年を対象としたはにわづくり出前教室を行った。また、こどもハニワ展の開催や、レプリカ埴輪の制作・入替え等を通じて、文化遺産に対する保存と顕彰の必要性と文化意識向上の啓発を行った。

- ・はにわづくり出前教室 16回、参加者数286人
- ・こどもハニワ展
 - 日 時：令和6年1月27日(土)～令和6年2月4日(日) 10:00～16:00
 - 場 所：文化財センター 第2ギャラリー
 - 展示作品数：296点
 - 入場者数：259人

事業名	音楽文化活動事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,354,086				1,354,086		1,416,047

音楽を通して、世代や地域を超えた文化振興を推進するため、合唱フェスティバルと吹奏楽フェスティバルを開催した。

- ・合唱フェスティバル
 - 日 時：令和5年10月15日(日) 12:20～15:30
 - 場 所：農業屋コミュニティ文化センター
 - 出演者：公募による幼児と保護者、小学生、一般のコーラス及び市内の合唱団 25団体、延606人
 - 入場者数：1,000人
- ・吹奏楽フェスティバル
 - 日 時：令和6年1月28日(日) 13:00～16:15
 - 場 所：嬉野ふるさと会館
 - 出演者：松阪地区の小学生バンド、中・高等学校の吹奏楽部及び社会人バンド 18団体、500人
 - 入場者数：1,150人

事業名	文化芸術団体共催事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
187,909				187,909		192,256

松阪市文化芸術団体連絡協議会と協働で、市民に芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供した。

会場	実施日	行事名	連絡協議会加盟団体名	入場者数
農業屋コミュニティ文化センター	R5.4.2	第十七回宣長さん吟詠剣詩舞道大会	松阪吟詠剣詩舞道連合会	105人
	R5.6.10	永遠のスクリーンミュージックVII	松阪声楽ソロの会 松阪ピアノの会 松阪フルートの会	464人
	R5.8.26 R5.8.27	第13回松阪ギター音楽祭	松阪ギター音楽協会	883人
	R5.10.1	わくわく音楽ランドwith浦中こういち※2回公演	松阪おんがく座	185人 122人
	R5.10.29	能楽の祭典	松阪能楽連盟	335人
文化財センター	R5.4.8 ～ 4.16	第20回記念合同水墨画展	松阪水墨画交流会	1,209人
	R5.6.20 ～ 6.25	第11回フォトフェスティバル	松阪写真交流会	658人

事業名	小津安二郎顕彰事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,670,941				520,656	10,150,285	6,919,394

映画監督小津安二郎の顕彰と映像文化の振興とともに、観光資源としての価値を高める総合的な顕彰事業を進めるため、小津監督が当時通ったとされる歴史民俗資料館（旧飯南郡図書館）2階「小津安二郎松阪記念館」及び代用教員として過ごした飯高町宮前に開設した「小津安二郎資料室」の管理運営及び展示等に係る経費。「小津安二郎松阪記念館」では、小津監督紹介映像コーナーや手紙などを、「小津安二郎資料室」では、教え子たちにより集められた監督の思い出の品々などの展示を行った。

さらに、令和5年度は生誕120年没後60年の節目を迎えたことを記念した事業を行った。

- ・ 小津安二郎松阪記念館 開館日数：287日 入館者数：22,398人
- ・ 小津安二郎資料室 開館日数：176日 入館者数：666人
- ・ 小津安二郎生誕120年記念タペストリー掲出（駅前9枚、カリヨン・観光交流センター各1枚）
- ・ 小津安二郎生誕120年PRポスター制作
- ・ ドキュメンタリー映画上映会&トークイベント（ゲスト：柄本明氏、若泉久朗氏）
日時：令和5年7月9日（日）
場所：農業屋コミュニティ文化センター 入場者数：500人
- ・ サイレント映画上映会「出来ごころ」（弁士：坂本頼光、楽士：湯浅ジョウイチ）
日時：令和5年8月27日（日）
場所：松阪市産業振興センター3階研修ホール 入場者数：102人
- ・ 音語り東京物語～小津安二郎映画を聞く～（出演：中井貴恵氏、松本峰明氏）
日時：令和5年10月26日（木）
場所：三越劇場 入場者数：400人
- ・ 小津安二郎監督生誕120年記念式典（事業委託先：飯高オーズ会）
日時：令和5年12月2日（土）無声映画「浮草物語」上映、トーク（弁士：澤登翠氏）
令和5年12月3日（日）映画「父ありき」上映、トーク（ゲスト：佐野史郎氏）
場所：飯高老人福祉センター 入場者数：延200人
- ・ ～小津安二郎青春のまち～松阪みらいプロジェクト 映像制作ワークショップ
日時：令和5年12月9日（土）
場所：松阪市産業振興センター3階研修ホール 参加者：20人

- ・ 小津安二郎松阪検定
日時：令和6年1月20日（土）
場所：松阪市産業振興センター2階人材育成講座室 受験者数：27人

事業名	文化振興一般経費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,533,983				149,448	3,384,535	3,765,638

芸術文化の振興、文化事業推進等に係る一般経費、及び文化財各分野の専門家・学識経験者等で構成する文化財保護審議会等の開催等に係る経費。

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 9文化財保護費 (単位 円)

事業名	文化財保存管理活用事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,728,353				4,333,000	15,395,353	15,910,001

歴史的建造物等の保存活用を目的に、御城番屋敷の1戸を借り受けて一般公開を行った。指定管理者が管理運営している旧長谷川治郎兵衛家、旧小津清左衛門家、原田二郎旧宅において、文化財が適切に管理・活用されているか定期的に状況把握を行った。旧長谷川治郎兵衛家の庭園等の史跡管理を行った。

入館者数

御城番屋敷：26,668人

施設別事業費等

御城番屋敷公開管理委託

1,919,670 円

旧長谷川治郎兵衛家樹木等維持管理委託

7,030,400 円 ほか

施設整備修繕：旧小津清左衛門家犬矢来修繕、同塀修繕

508,513 円

指定史跡等の草刈及び修繕等を行い、環境整備に努めた。また、文化財パンフレット等の印刷を行い、文化財の普及活動に努めた。

草刈等委託：天白遺跡、滝之川古墳公園、久保古墳、東町参宮古道跡地、

八重田11号墳

1,220,540 円

清掃業務委託：粥見井尻遺跡、宝塚古墳

2,814,000 円

施設等整備修繕：宝塚古墳四阿修繕、歴史地名標柱修繕

665,500 円 ほか

天然記念物の保護を目的に、ムシトリスミレのパトロール活動や月出の中央構造線観察所の環境整備等を行った。

ムシトリスミレパトロール 通常：4回、一斉：2回

事業名	殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
998,300					998,300	992,600

御城番屋敷及び本殿町、上殿町の武家屋敷の町並みを保全するための生垣や庭木の刈り込み、剪定、補植に要する経費を補助し、景観保全を推進した。

交付先 (同) 苗秀社 ほか 20件

事業名	無形民俗文化財保存活用補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,074,200					1,074,200	1,060,200

県及び市指定無形民俗文化財の保存、継承を図るために必要な経費を、保存団体に補助した。

交付先

松ヶ崎かんこ踊り保存会、小阿坂かんこ踊り保存会、西野子踊り保存会、松阪しよんがい音頭と踊り保存会、曾原獅子舞保存会、曾原かんこ踊り保存会、笠松かんこ踊り保存会、津屋城でこさん保存会、天玉神社神楽保存会、てんてん保存会、和屋・立田・朝田よいよい神事保存会、獵師かんこ踊り保存会、射和祇園祭保存会 13件

事業名	埋蔵文化財発掘調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
482,371				480,000	2,371	300,526

埋蔵文化財包蔵地内での民間開発（宅地造成）のため、発掘調査を1件行った。

その他消耗品費 371,000円
会計年度任用職員報酬 81,263円 ほか

事業名	市内遺跡緊急発掘調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,606,768	4,202,000	980,000			4,424,768	3,908,615

文化財保護法第93条・94条に基づく届出・通知のあった遺跡について、試掘調査や範囲確認調査を6件行った。

事業名	埋蔵文化財活用事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
533,866				37,400	496,466	623,813

埋蔵文化財への関心と理解を深めるため、出前講座や出前体験を行い啓発活動を行った。また古代体験イベントとして文化財センター内で、ものづくりを中心としたワークショップの開催や、市内の中学生が対面または事前収録した動画で、はにわ館常設展示の展示ガイドを行う「対面でガイド！動画でガイド！中学生ボランティアガイド」を実施した。

古代生活体験ワークショップ

ワークショップ	「編物コースター作り」	R5.4.22（土）	参加人数	7人
GWワークショップ	「ミニ円筒埴輪作り」	R5.5.1（月）～3（水・祝）	参加人数	26人
ワークショップ	「勾玉づくりスタンダードコース」	R5.8.25（金）	参加人数	29人
ワークショップ	「勾玉づくりチャレンジコース」	R5.8.27（日）	参加人数	20人
ワークショップ	「泥面子で遊ぼう」	R5.11.18（土）	参加人数	5人
ワークショップ	「ステンシルで遊ぼう」	R6.3.20（水・祝）	参加人数	16人

出前体験・出前講座（学校教育）	依頼校	7校（園）
出前講座等（社会教育）	依頼団体	4団体

「対面でガイド！動画でガイド！中学生ボランティアガイド」 ガイド参加人数 11人
対面でガイド R5.7.30（日）、R5.8.5（土）、R5.8.6（日）、R5.8.11（金・祝）
動画でガイド 公開期間 R5.8.20（日）～10.11（水）

事業名	郷土資料室資料保存管理事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,796,043				31,927	5,764,116	3,371,731

所蔵資料、受贈資料等の整理・保存・目録化、郷土資料の研究を行った。

事業名	文化財保存整備事業補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,646,000					1,646,000	199,000

重要文化財旧松坂御城番長屋東棟の防蟻処理、重要文化財来迎寺本堂の樋修繕、市指定史跡竹川竹斎墓所の枯損木伐採、市指定天然記念物山茶花の受棧設置、市指定有形文化財西蓮寺の木造聖観音菩薩立像保存修理に要する経費の一部を補助した。

交付先 (同) 苗秀社、宗教法人来迎寺、射和町自治会 ほか

事業名	歴史・文化・伝統保存整備基金積立金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,760				3,760		4,454

多様な歴史、文化及び伝統を継承し、地域文化の創造を市民等と協働して取り組むための基金に対し、基金利子を積み立てた。

基金利子 3,760円
令和5年度末基金現在高 13,933,848円

事業名	指定文化財保存修理事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,313,887	1,392,000			275,000	1,646,887	3,462,448

重要文化財「松浦武四郎関係資料」全1,505点のうち、傷みの激しい資料2件の保存修理を国庫補助事業で行うとともに、松浦武四郎記念館で保管している未整理資料の整理作業を年11回実施した。

資料修理 1. 月僊筆「伊勢万歳図」 掛軸装 1幅
2. 石井潭香筆「愛蓮之説」 掛軸装 1幅
資料整理 年11回実施

事業名	旧長谷川治郎兵衛家保存整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,009,312	17,456,000	2,443,000			15,110,312	22,217,045

文化財的価値の維持と来館者に対する安全性・快適性の向上を目的とした整備に向け、整備検討委員会を2回実施し、3ヵ年計画の2年目として基本計画策定業務を行った。

重文旧長谷川家住宅保存修理工事に伴う基本計画策定等業務委託

34,804,000円 ほか

事業名	松坂城跡保存整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,350,862	9,211,000	1,289,000	5,900,000		7,950,862	59,570,487

松坂城跡の保存並びに活用にかかる整備を進めるため、整備検討委員会を3回開催した。また、石垣復旧工事後の竣工図作成や、危険木の伐採、登城路整備工事を行った。

史跡松坂城跡石垣(No. 20・21)測量調査業務委託	3,231,800 円	
史跡松坂城跡登城路整備工事実施設計業務委託	3,190,000 円	
史跡松坂城跡保存整備検討コンサルタント業務委託	3,240,600 円	
史跡松坂城跡樹木伐採等業務委託	2,193,400 円	
史跡松坂城跡登城路整備工事	12,285,900 円	ほか

事業名	三井高利生誕400年・三井越後屋創業350年記念事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,591,021					10,591,021	9,576,780

三井越後屋創業350年を記念し、三井家発祥地特定公開等を実施した。

- ・三井家発祥地特定公開(16日間) 来場者 3,424人(うち小中学生315人)
10月～11月の日曜・祝日の10:00～16:00、第2・第4金曜日(校外学習のみ)
- ・記念講演会「三井越後屋の発展」 12/2 三越劇場(東京都) 来場者380人 ほか

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 10文化センター費 (単位 円)

事業名	松阪市民文化会館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,307,033				19,620,336	18,686,697	56,567,695

市の文化振興の拠点施設として快適に施設が利用できるよう、舞台設備・照明機器等の保守点検業務や第2駐車場外灯設備等の修繕を実施した。なお、大規模改修工事により令和5年10月1日から休館している。
休館期間 R5.10.1～R7.3.31

クラギ文化ホール使用状況(人数 26,488人) (単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	3	4	3	8	11	12							41
講演会・集会	1	2	2	2									7
コンサート	1	1	7	1		1							11
演劇			2		1								3
映画													
舞踊						1							1
伝統芸能	1			2	2								5
芸能発表会													
学校行事		4	3	6	6	7							26
計	6	11	17	19	20	21	0	0	0	0	0	0	94

事業名	松阪市民文化会館施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
759,440,000			721,400,000		38,040,000	12,437,940

令和5～6年度に実施するクラギ文化ホール大規模改修事業について、4月～10月まで設計業務を行い、11月から改修工事に着手した。

- 業務名 : クラギ文化ホール大規模改修事業
 業務概要 : 建設から40年が経過するクラギ文化ホールについて、長寿命化を目的とした大規模改修を実施する。実施手法は設計・施工・監理を一括発注するDB方式による。
 契約方法 : 総合評価落札方式による条件付き一般競争入札
 契約者 : 北村・アスカ・時田クラギ文化ホール共同企業体
 代表企業 (株)北村組
 契約期間 : 設計業務 令和5年4月1日から令和5年9月30日
 : 建設業務 令和5年4月1日から令和7年3月15日
 : 監理業務 令和5年4月1日から令和7年3月15日
 ※変更契約により設計業務期間を令和6年10月31日までに変更
 契約額 : 1,831,500,000円 (債務負担行為 R5・6)
 (内訳) 設計 48,400,000円
 建設 1,761,100,000円 (内R5 704,440,000円前払い)
 監理 22,000,000円 (内R5 6,600,000円前払い)

事業名	松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,367,198				7,250,970	31,116,228	35,268,310

文化芸術活動等を行う市民や団体等に舞台発表の場を提供し、文化芸術の向上を図るとともに、快適に施設利用ができるよう、消防設備等の修繕を行った。

農業屋コミュニティ文化センター使用状況 (延人数 35,208人) (単位: 件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	3	7	4	9	8	9	12	11	7	5	4	6	85
講演会・集会	4	3	3	3	2	1	3	4	1	2	1	3	30
コンサート	4	1	1	1		2		2				6	17
演劇												1	1
映画							1		2				3
舞踊	1							1	2				4
伝統芸能		1	1	3		1							6
芸能発表会		4	2	5	6		4	4	1		5	4	35
学校行事	1		3	5	2	3			8	9	13	1	45
計	13	16	14	26	18	16	20	22	21	16	23	21	226

事業名	嬉野ふるさと会館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,810,193				4,595,907	34,214,286	35,038,123

文化芸術活動等を行う市民や団体等に舞台発表の場を提供し、文化芸術の向上を図るとともに、快適に施設利用ができるよう、電気設備や舞台照明設備等の修繕を行った。

嬉野ふるさと会館使用状況 大ホール（延人数 23,350人）（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事		2	10	7	2	5	14	1	4	11	9	1	66
講演会・集会	1	1	3	1		2		2	3	2	2		17
コンサート													0
演劇									1				1
映画													0
舞踊													0
伝統芸能							1				1		2
芸能発表会	6	1	2		4	4	2	4		1	3	5	32
学校行事				3	1	2			2			4	12
計	7	4	15	11	7	13	17	7	10	14	15	10	130

嬉野ふるさと会館使用状況 多目的ホール（延人数 9,929人）（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	1	7	10	11	3	6	12	6	4	9	15	5	89
講演会・集会	2		5	1	2		2	2	7	1	5	1	28
コンサート													0
演劇													0
映画													0
舞踊													0
伝統芸能													0
芸能発表会	6	5	2	3	3	2	1	4		2	1	8	37
学校行事				1		1			2			2	6
物品販売	2	6	4		1	3	3	1	1		1	2	24
計	11	18	21	16	9	12	18	13	14	12	22	18	184

嬉野ふるさと会館使用状況 会議室（延人数 1,739人）（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	9	6	9	4	1	5	15	3	5	8	9	3	77
講演会・集会	2		4	1			2	2	3	1	4	4	23
コンサート													0
演劇													0
映画													0
舞踊													0
伝統芸能													0
芸能発表会	2	2	2	2		1	1	1		1	1		13
学校行事				2								2	4
物品販売	1	6				3							10
計	14	14	15	9	1	9	18	6	8	10	14	9	127

事業名	嬉野ふるさと会館施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,677,000					6,677,000	71,889,400

嬉野ふるさと会館の自動火災報知設備受信機取替工事、空調設備の中央監視装置ポイントの追加修繕を実施した。

業務名	事業内容	事業費
松阪市嬉野ふるさと会館 自動火災報知設備 受信機取替工事	嬉野ふるさと会館の自動火災報知設備受信機取替の工事	4,070,000
松阪市嬉野ふるさと会館 中央監視装置ポイント追加修繕業務	嬉野ふるさと会館空調設備の中央監視装置ポイントの追加修繕	2,607,000

事業名	文化センター自主事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,098,403				2,439,896	8,658,507	11,329,036

コンサートやピアノ演奏体験会など、芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供し、文化振興に寄与した。令和5年度は嬉野ふるさと会館の開館30周年となることから、記念事業として「人形劇 ふしぎ駄菓子屋銭天堂」「嬉野寄席」を開催した。

施設	実施日	行事名	出演者	入場料	入場者数
クラギ文化ホール	R5.6.23	ワンコインコンサートin松阪 ソプラノサクソフォン壙美里	壙美里	有料	327人
	R5.7.27	舞台裏見学会	一般応募者	無料	14人
	R5.8.20	中部フィルハーモニー交響楽団 松阪特別演奏会	中部フィルハーモニー交響楽団	有料	528人
	R5.8.26	松阪ダンスフェスティバル	一般応募者	無料	701人
計					1,570人

農業屋 コミュニ ティ文化 センター	R5.7.17	関孝弘ピアノリサイタル	関孝弘	有料	340人
	R5.8.3	スタインウェイピアノ演奏体験 会	一般応募者	有料	12人
	R5.8.4				12人
	R5.9.23	劇団うりんこ公演 小学校は宇宙ステーション	劇団うりんこ	有料	85人
	R5.10.13	ワンコインコンサートin松阪 尺八 黒田鈴尊	黒田鈴尊	有料	195人
	R5.11.12	猪居亜美ギター・リサイタル	猪居亜美	有料	213人
	R5.11.18	三重オペラ協会 歌劇「サント リヨン」※本公演前に体験公演 (無料)を開催	三重オペラ協会	無料	173人
				有料	436人
	R6.2.3	絵本コンサート「そっと そ おっと」※2回公演	新居由佳梨ほか	有料	91人
				94人	
R6.3.3	おんいくコンサートvol.13「コ ンサートホールへ出かけよう」	おんいく松阪実行委員会	有料	321人	
計					1,972人

嬉野ふる さと会館	R5.7.8	スタインウェイピアノ演奏体験 会	一般応募者	有料	13人
	R5.7.9				13人
	R5.10.28	秋の講談会	一龍齋貞鏡、田辺銀冶	有料	123人
	R5.12.2	人形劇 ふしぎ駄菓子屋 銭天堂	人形劇団ひとみ座	有料	320人
	R5.12.23	舞台裏探検	一般応募者	無料	11人
	R6.2.24	嬉野寄席	春風亭昇太、林家菊丸、 桂二葉、ねづっち	有料	706人
	R6.2.21 ~2.25	松阪市民俗文化祭	かんこおどりのパネルや 映像を展示	無料	210人
計					1,396人

〔款〕7商工費 (項)1商工費 (目)11文化財センター費

(単位 円)

事業名	文化財センター管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,006,471				1,704,793	57,301,678	65,333,327

市内の埋蔵文化財の保存と活用を図り、文化財保護と所蔵資料の保存活用を推進した。貸館事業では市民に芸術・文化振興のための場所及び機会を提供し、文化に親しんでもらえる環境作りに努めた。

文化財センター利用状況

区分	大人	小人	計
人数	37,870人	8,421人	46,291人

年間開館日数 311日
来館者1日平均 約149人

※利用人数は、はにわ館入館者、ギャラリー利用者の合計

事業名	文化財センター特別企画展等事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,287,790				635,410	1,652,380	3,507,422

松阪市の文化財保護と芸術文化の振興を図るため、はにわ館で常設展を通年、特別展を1回、企画展を3回、ギャラリーで企画展を2回行った。また、日中、仕事や学業ではにわ館を訪問できない市民を対象に、夜間開館を行うナイトミュージアムを2日間行った。

企画展名等	実施日	日数	入館者数
はにわ館常設展「宝塚古墳の謎」	R5.4.1 ~ R6.3.31	311	7,518人
学習支援展示「大昔のくらし」 (縄文・弥生・古墳時代)	R5.4.15 ~ R5.6.4	45	1,327人
夏季企画展 「草山遺跡」～あるムラの記録～	R5.7.22 ~ R5.9.3	37	840人
ギャラリー企画展「まつさかのほいくえん・こどもえん 園児造形展 ～まつさかのちっちゃなアーティストたち～」	R5.7.22 ~ R5.7.30	8	667人
特別展「松坂城下町の人々の暮らし」	R5.10.28 ~ R5.12.3	31	1,326人
はにわ館「ナイトミュージアム」	R5.11.2 R5.11.4	2	22人 18人
冬季企画展 「三雲地域の遺跡」	R6.2.10 ~ R6.3.24	37	983人
ギャラリー企画展「船形埴輪を未来へ」	R6.3.15 ~ R6.3.31	14	244人
計			12,945人

事業名	文化財センター施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,882,564					9,882,564	260,777,980

旧長谷川家資料を含む市内の指定文化財等（文書・書籍・生活道具・美術工芸品等）を整理、収蔵できる施設として建設した収蔵庫内の空気環境整備を行いつつモニタリングを行っていたが、一部収蔵室の空気環境が整わなかった。そのため空気環境の整っている収蔵室に指定文化財を除く旧長谷川家資料約75,000点を収蔵し、空気環境の整わなかった残りの収蔵室については令和6年度に繰越となった。

松阪市所蔵資料移設等業務委託	5,856,850 円
松阪市文化財センター新収蔵庫棟燻蒸業務委託	2,698,300 円
松阪市文化財センター収蔵庫空気環境調査業務委託	775,500 円 ほか

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 12歴史民俗資料館費

(単位 円)

事業名	歴史民俗資料館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,980,013				2,335,789	10,644,224	12,416,859

松阪市の歴史・文化・民俗資料を紹介する場として、常設展を通年、企画展を6回実施した。
開館日数 287日 入館者数 22,398人 1日平均 約78人

企画展、館蔵品展等の開催

展示内容	実施日	入館者数
企画展 松阪木綿「藍が生み出すジャパンプルーの粋」	R5.4.1 ~ R5.5.28	4,764人
第9回 松阪まちかど博物館展 ~館の想(おもひ)~	R5.6.3 ~ R5.6.25	1,133人
企画展 松阪の女流歌人 高島式部展 ~和歌に見るひととなり~	R5.7.1 ~ R5.9.10	3,180人
歴史民俗資料館 開館45周年記念企画 文武の将 蒲生氏郷 ~松阪開府の時代~	R5.9.16 ~ R5.12.3	5,696人
小津安二郎生誕120年 小津安二郎松阪記念館企画展 小津安二郎 望郷の松阪	R5.12.9 ~ R6.2.25	5,629人
企画展 料理旅館「松泉閣」が紡ぐ2つの物語 ~雷おこしの考案者 内田貢と小説家 梶井基次郎~	R6.3.2 ~ R6.3.31	1,996人
計		22,398人

藍染体験教室

体験教室	講師	実施日	参加者数
子ども藍染体験教室 ハンカチを『藍』で染めよう	松阪もめん手織り伝承グループ ゆうづる会会員	R5.8.5	31人

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 13松浦武四郎記念館費

(単位 円)

事業名	松浦武四郎記念館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,608,810				1,994,532	13,614,278	16,573,149

松浦武四郎記念館の管理運営経費

松浦武四郎記念館入館者数	一般	8,606人	開館日数 285日 1日平均 約39人
	18歳以下	2,577人	
	計	11,183人	

松阪市松浦武四郎記念館運営審議会の開催

令和5年9月8日・令和6年3月22日(委員8人、年2回開催)

事業名	松浦武四郎記念館特別企画展等事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,755,006					1,755,006	2,584,032

松浦武四郎記念館における展示公開・教育普及に関する業務を行った。

- ・武四郎講座 年10回開催、延386人参加
- ・講演会「松浦武四郎と京都の学塾山本読書室」 講師：三浦泰之(北海道博物館学芸主幹)
令和6年3月10日開催、51人参加
- ・冊子『蝦夷漫画』印刷 1,000部発行

・企画展示

展示期間	展示テーマ	入館者数
R5. 4. 1～R5. 4. 2	武四郎の涅槃図（2月3日から開催）	44人
R5. 4. 7～R5. 5. 28	武四郎の天神信仰	895人
R5. 6. 2～R5. 7. 23	武四郎とアイヌ	884人
R5. 7. 28～R5. 9. 24	武四郎と五街道	1,062人
R5. 9. 29～R5. 11. 26	メナシのアイヌとともに生きる（特別展）	2,233人
R5. 12. 1～R6. 1. 28	武四郎の出版活動	924人
R6. 2. 2～R6. 3. 24	武四郎をめぐる文人たち	5,065人
R6. 3. 29～R6. 3. 31	武四郎と尊王攘夷（5月26日まで開催）	76人
計		11,183人

事業名	松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
401,935					401,935	537,833

松浦武四郎記念館所蔵の重要文化財を中心とした資料の保存・管理に関する業務を行った。

- ・ 図書寄贈 2件
- ・ 展示室・収蔵庫の生物環境調査 年3回実施

事業名	コスモス文化振興基金積立金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
445,304				445,304		40,788

松浦武四郎に関する資料の保存と活用、蒐集等に要する基金として基金利子、寄付金等を基金に積み立てた。

- ・ 基金利子 4,814円
- ・ 寄付金等 8件 440,490円
- ・ 令和5年度末基金現在高 17,746,369円

事業名	松浦武四郎誕生地管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,010,687				51,990	3,958,697	3,459,982

松浦武四郎誕生地の管理運営経費

松浦武四郎誕生地入館者数

一 般	3,290人
18歳以下	1,017人
計	4,307人

開館日数 308日
1日平均 約14人

事業名	松浦武四郎記念館交流事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,615,664	1,029,000				586,664	1,399,446

北海道白老町にある民族共生象徴空間（ウポポイ）において、松浦武四郎とふるさと松阪を紹介するイベント「松浦武四郎inウポポイ2023」を令和5年7月22日～23日に開催した。

- ・ 武四郎ミニ講座の開催 20分×5回×2日間、延123人参加
- ・ 武四郎とふるさと松阪を紹介するパネル展示及びノベルティの配布 2日間で1,363部
- ・ 松阪もめんコースターへのアイヌ文様刺しゅう体験 3回開催×2日間×定員10人、延43人参加

(款) 8土木費 (項) 1土木管理費 (目) 1土木総務費

(単位 円)

事業名	三重県社会基盤整備協会負担金				建設総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,974,000					1,974,000	2,000,000

(一社)三重県社会基盤整備協会会費 1,974,000円

事業名	用地対策事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,890,642				39,229	11,851,413	10,716,406

官民境界確認業務の事前調査を行うための専門的知識を要する会計年度任用職員と、境界立会に関する業務を行った。

市が管理する道路、水路内における未登記物件の処理を行った。

- ・ 会計年度任用職員報酬等 3人 7,526,284円
- ・ 登記業務、測量業務手数料等 14件 3,695,703円 ほか
- ・ 境界立会処理件数 290件 (申請 305件、申請取下等 15件)

事業名	営繕管理事業費				営繕課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,750,426				7,198	5,743,228	5,717,918

市有建築物の計画・設計・工事監理などの営繕業務に係る一般事務経費

【主な内訳】

営繕積算システムRIBC2に係る経費

- データ購入 1,178,760円
- 使用料及び賃借料 1,908,280円
- 負担金 100,000円 ほか

【工事等実績】 (件)

	R5年度	R4年度より繰越	計
工事	57	8	65
委託	14	5	19
計	71	13	84

課	現年度		繰越		課	現年度		繰越	
	工事	委託	工事	委託		工事	委託	工事	委託
嬉野地域振興課	2				地域づくり連携課	3			
三雲地域住民課	1				住宅課	12	1		3
飯南地域振興課	2				環境課	1	1		
飯高地域住民課	2	1			教育総務課	18	8	1	1
飯高地域振興課	1		1	1	給食管理課	1			
財務課	2	2	1	1	子ども支援研究センター	1		1	1
こども未来課	4				子ども発達総合支援センター	1			
健康づくり課	1				消防団事務局	2			
農水振興課			1	1	西部農林水産事務所		1		
商工政策課	2				西部教育事務所	1			

事業名	建設総務管理事業費				建設総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,879,326				7,120	2,872,206	—

建設総務業務に係る経常経費

会計年度任用職員報酬 1人	1,034,295 円
会計年度任用職員共済費	207,666 円
旅費	355,610 円
消耗品費	307,783 円
加入団体会費・負担金	906,750 円 ほか

[令和4年度の道路橋りょう一般経費の一部、河川一般経費、港湾管理一般経費、公園一般経費の一部を統合]

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 1道路橋りょう総務費

(単位 円)

事業名	道路橋りょう一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,006,448				6,284	6,000,164	6,730,118

道路橋りょう事業ほか土木事業全般に関する経常経費

会計年度任用職員報酬 1人	1,048,700 円
会計年度任用職員共済費	16,149 円
製品工場検査等旅費	217,300 円
消耗品費	1,810,571 円
設計積算システム利用料	1,120,000 円 ほか

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 2道路維持費

(単位 円)

事業名	道路維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
445,637,787			32,800,000	16,947,000	395,890,787	412,898,626

安全で安心な生活環境の整備を図るため、道路、溝渠、舗装等の経年劣化した箇所への補修、改修の維持管理及び、道路反射鏡や防護柵等の交通安全施設の修繕を行った。

・消耗品費	987,718 円	・修繕料	33,985,768 円	・工事請負費	316,571,144 円
・原材料費	37,223,060 円	・委託料	56,619,957 円 ほか		

※修繕料、委託料、工事請負費の内訳 (合計 407,176,869 円)

区分	件数	事業費
草刈委託	15 件	52,958,057 円
測量調査設計業務委託	1 件	3,661,900 円
施設設備修繕	124 件	33,985,768 円
道路維持修繕工事 (側溝修繕)	30 件	118,600,900 円
下水溝渠修繕工事	1 件	3,763,100 円
舗装修繕工事	52 件	143,035,200 円
小規模修繕工事	194 件	50,579,944 円
交通安全施設整備工事	1 件	592,000 円
計	418 件	407,176,869 円

・道路反射鏡修繕	68 基
・防護柵修繕	48.5 m
・交通安全施設修繕	6 か所

事業名	雪寒対策道路維持事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,613,883					2,613,883	14,181,256

冬期に道路の交通障害となる路面凍結防止対策などを行った。

・消耗品費	1,246,553 円
凍結防止剤	550 袋
・委託料	1,367,330 円
道路巡視 4回、凍結防止剤散布 2回、機械除雪 0回	

事業名	道路台帳整備事業費					建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
17,971,800						17,971,800	14,397,900

道路台帳の整備を図るため、市内全域の道路台帳補正に係る経費

事業名	街路樹剪定等事業費					建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
18,599,900						18,599,900	18,585,600

街路樹の剪定及び施肥を行った。

- ・ 中川駅東西街路・駅前広場植栽管理業務委託 8,002,500 円
- ・ 街路樹剪定業務委託（大黒田町外） 10,597,400 円

事業名	道路照明灯LED化事業費					建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
39,999,300			39,900,000			99,300	—

省電力化を図るカーボンニュートラルへの取り組みとして、市内の道路照明灯について順次LED化を実施した。

- ・ 松阪市道路照明修繕工事 39,999,300円

事業名	交通安全対策施設整備事業費					建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
26,734,200						26,734,200	25,756,500

交通事故を防止するため交通安全施設の整備を行った。

- ・ 道路反射鏡設置 20 基
- ・ 防護柵設置 459.8 m
- ・ 交通安全施設設置 6 か所

事業名	道路施設点検事業費					建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
7,976,100						7,976,100	7,674,700

松阪市が管理する道路附属物の現状を把握し、道路利用者の重大事故を未然に防止するため点検を行った。

松阪市小規模附属物点検業務委託（道路照明灯 86か所） ほか

事業名	新最終処分場関連維持修繕事業費					建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,267,000						3,267,000	—

新最終処分場建設に伴う関連道路の整備を実施した。

- ・ 高田北浦線道路修繕工事 3,267,000円

事業名	交通安全防止安全対策事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,647,400	3,663,880		2,700,000	6,312,000	3,971,520	59,995,100

通学路及び事故多発路線や交差点の安全性を向上させるため、区画線や道路施設等を整備した。

- ・防護柵設置 184.0 m
- ・道路区画線 2,539.2 m
- ・カラー舗装 288.0 m²

事業名	中川駅前・連絡道管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,579,452				20,520	14,558,932	12,866,041

中川駅周辺土地地区画整理事業において完成した、中川駅前広場及び公衆トイレ、連絡地下道の維持管理を行った。

- ・エレベーター・エスカレーター保守点検業務委託 4,353,360 円
- ・光熱水費（電気・上下水道） 2,894,186 円
- ・中川駅東西連絡地下道・駅前広場清掃業務 2,200,000 円
- ・中川駅東西連絡地下道エスカレーター機器取替修繕 1,722,600 円 ほか

事業名	クリーンセンター関連維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,735,800				1,735,800		5,988,400

松阪市クリーンセンター建設に伴う周辺4自治会の地元要望事項の環境整備を実施した。

- ・立野通り高田線道路修繕工事 1,735,800 円

事業名	緊急輸送道路等舗装維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,977,500			70,900,000		77,500	70,998,400

緊急輸送道路を対象に舗装の打替えを行うことで、災害発生時の輸送ルートの確保を図ることができた。

- ・松阪駅松阪港線舗装修繕工事 55,548,900 円
- ・甚目舞出1号線舗装修繕工事 5,537,400 円
- ・山室立野線舗装修繕工事 9,891,200 円

事業名	道路維持一般経費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,527,319				44,393	37,482,926	36,821,818

道路維持にかかる一般経費及び街路灯等の管理経費

- ・光熱水費 12,591,301 円
- ・会計年度任用職員報酬、給料 6,744,595 円
- ・修繕料 4,069,265 円
- ・燃料費 2,286,479 円
- ・使用料及び賃借料 3,582,047 円
- ・道路賠償責任保険料 1,522,500 円 ほか

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 3道路新設改良費

(単位 円)

事業名	道路整備単独事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
81,050,718			78,100,000		2,950,718	74,328,112

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
月出線	21,272,900	21,272,900			
外五曲下村線	7,377,263	7,377,263			
根木御麻生菌線	2,719,200	2,719,200			
伊勢寺小野上野線	1,688,500	1,688,500			
鎌田大平尾線	6,833,486	6,272,200			561,286
小野薬王寺線	20,488,600	20,488,600			
曲西沖牛草線	2,283,300	2,283,300			
古川橋外2橋	2,070,200	2,070,200			
東出線	3,709,100	3,709,100			
南井村学校道線	3,161,400		3,161,400		
福本線	2,366,100		2,366,100		
山添上川線	2,644,400		2,644,400		
大平尾獺師海岸線	3,092,100		3,092,100		
橋梁点検業務委託(その2)	211,200		211,200		
青田向山線【深山橋】	1,088,000		1,088,000		
蘭線【蘭橋】	34,069				34,069
細野5号線	10,900			10,900	
計	81,050,718	67,881,263	12,563,200	10,900	595,355

事業名	星合舞出線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,728,700	6,864,350		6,500,000		364,350	14,402,400

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
舗装工 A=420㎡、擁壁工 L=77m ほか	13,728,700	13,728,700			

事業名	地方創生道整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
80,000,000	40,000,000		38,000,000		2,000,000	35,000,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
伊勢寺小野上野線	65,630,400	65,630,400			
曲西沖牛草線	14,369,600	14,369,600			
計	80,000,000	80,000,000	0	0	0

事業名	根木御麻生園線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
41,800,000	22,990,000		17,800,000		1,010,000	83,408,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
舗装工 A=1969㎡、U型水路工 L=76m ほか	41,800,000	41,800,000			

事業名	東出線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,200,000	18,100,000		18,100,000			17,989,772

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
法面工 A=830㎡、路盤工 A=790㎡ ほか	36,200,000	36,200,000			

事業名	道路整備単独事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,673,000			9,100,000		573,000	31,424,737

路線（事業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
山添上川線	6,523,000	6,523,000			
松ヶ崎長泉寺線工事負担金	3,150,000		3,150,000		
計	9,673,000	6,523,000	3,150,000	0	0

事業名	星合舞出線道路改良事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,631,600	1,315,800		1,200,000		115,800	15,106,200

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
舗装工 A=420㎡、擁壁工 L=77m ほか	2,631,600	2,631,600			

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 4橋りょう新設改良費

(単位 円)

事業名	橋りょう長寿命化事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
217,566,050	118,820,583		84,200,000		14,545,467	223,673,575

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
橋梁点検業務委託(その1)	18,301,800		18,301,800		
橋梁点検業務委託(その2)	10,643,600		10,643,600		
神殿赤池線【天神橋外2橋】	24,018,500	24,018,500			
蘭線【蘭橋】	31,798,550	31,798,550			
栃谷旧国道線【堂垣内橋外2橋】	20,497,400	20,497,400			
落方旧国道線【小南橋外1橋】	16,992,800	16,992,800			
欠ノ浦線【大見谷橋外1橋】	16,790,400	16,790,400			
二子ノ線【古川橋外2橋】	12,270,500	12,270,500			
向久谷線【奥谷橋】	25,925,900	25,925,900			
下瀬古中央線【筋違橋外3橋】	14,895,100	14,895,100			
木屋線【白土橋外1橋】	8,740,600		8,740,600		
青田栃谷線【かつえ1号橋】	7,833,700		7,833,700		
天花寺一志線【講和橋】	8,857,200		8,857,200		
計	217,566,050	163,189,150	54,376,900	0	0

事業名	橋りょう長寿命化事業費(繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
72,956,425	39,985,099		32,200,000		771,326	66,457,200

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
木梶落方線【谷林橋外4橋】	14,766,400	14,766,400			
西黒野北6号線【宮西橋外2橋】	6,405,300	6,405,300			
蘭線【蘭橋】	2,862,725	1,524,850			1,337,875
二子ノ線【古川橋外2橋】	2,300,100	2,300,100			
上小川3号線【小牧橋外1橋】	26,071,300	26,071,300			
粟野旧国道線【大井戸橋外2橋】	7,731,900		7,731,900		
青田向山線【深山橋】	10,000,000		10,000,000		
青田栃谷線【かつえ1号橋】	2,818,700		2,818,700		
計	72,956,425	51,067,950	20,550,600	0	1,337,875

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 1河川維持費

(単位 円)

事業名	河川維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,345,750					52,345,750	52,394,700

施設の経年劣化した箇所補修・改修や、堆積土砂のしゅんせつ・除草などの維持管理を行った。

- ・修繕料 3,890,700円
- ・河川清掃・除草業務委託 20,745,500円
(河川清掃業務その1 4,070,000円、愛宕川・神道川除草等業務委託 4,660,700円 ほか)
- ・工事請負費 27,709,550円
(田村町排水路維持工事6,174,300円、久米町排水路修繕工事 3,665,200円 ほか)

事業名	樋門・樋管等管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,617,464	4,476,643	2,351,370			11,789,451	17,536,971

樋門、樋管の操作業務委託並びにポンプの電気代など排水管理を行った。

- ・ポンプ場等電気料金 8,426,676円
- ・電気保安業務委託料 614,240円
- ・国管理樋管等操作業務委託 4,320,660円
- ・排水ポンプ場保守点検業務委託 1,161,600円
- ・県管理樋管等操作業務委託 1,711,760円
- ・排水ポンプ操作業務委託 560,000円
- ・施設設備修繕料 1,403,600円 ほか

事業名	調整池管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,248,029				5,007	10,243,022	9,690,632

宅地開発で建設し、管理引継ぎされた調整池の適正な維持管理を行った。

- ・パークタウン学園前調整池外22池管理業務委託 4,986,300円
- ・修繕料 2,214,158円
- ・調整池施設管理者賠償責任保険及び監視員傷害保険 37,254円
- ・調整池電気料金 536,557円 ほか

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 2河川改良費

(単位 円)

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,571,600			3,200,000	2,136,360	235,240	5,146,000

箇所	種別	負担率	金額
辻原5地区	国補	1/20	2,970,000
柏野地区	国補	1/20	2,214,000
犬飼地区	国補	1/20	80,000
犬飼地区	県単	1/5	307,600
計			5,571,600

事業名	河川改良単独事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,277,743			33,900,000		377,743	26,252,493

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
勢々川	3,857,700	3,857,700			
法浄寺川	6,510,900	6,510,900			
九手川	7,486,693	7,486,693			
山下川	9,460,000	9,460,000			
中川	3,539,800	3,539,800			
山村川	3,422,650			3,422,650	
計	34,277,743	30,855,093		0	3,422,650

事業名	県施行海岸環境整備事業負担金					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
309,400					309,400	301,000

海岸清掃地元負担金 309,400円

事業名	準用河川九手川改修事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,162,076	8,054,025		15,300,000		808,051	1,706,705

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
物件移転補償	24,162,076			24,162,076	

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金(繰越分)					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,654,000			1,700,000	786,800	167,200	3,022,000

箇所	種別	負担率	金額
辻原5地区	国補	1/20	1,428,000
柏野地区	国補	1/20	94,000
犬飼地区	国補	1/20	216,000
犬飼地区	県単	1/5	916,000
計			2,654,000

事業名	河川改良単独事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,530,407			19,400,000		130,407	35,243,407

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
勢々川	5,025,900	5,025,900			
九手川	118,707	118,707			
山村川	14,385,800		14,385,800		
計	19,530,407	5,144,607	14,385,800	0	0

事業名	準用河川九手川改修事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
88,293,295	29,431,099		55,900,000		2,962,196	23,036,595

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
函渠工 L=10mほか	88,293,295	70,561,700	4,810,400	12,921,195	

〔款〕8土木費 **（項）3河川費** **（目）3浸水対策費** （単位 円）

事業名	浸水対策事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,276,200		864,000	44,200,000		3,212,200	—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
焼橋排水路	17,000,000	17,000,000			
狛師ポンプ場	17,250,100	17,250,100			
上川排水路	8,710,900	8,710,900			
暇排水路	3,586,000		3,586,000		
松阪市洪水ハザードマップ原稿データ作成業務委託	1,729,200		1,729,200		
計	48,276,200	42,961,000	5,315,200	0	0

事業名	総合雨水対策10か年戦略事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,776,190			33,700,000		76,190	31,684,352

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
甚太川	33,776,190	19,000,000	7,145,600	7,630,590	
計	33,776,190	19,000,000	7,145,600	7,630,590	0

事業名	浸水対策事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
78,000,000			74,100,000		3,900,000	22,498,300

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
焼橋排水路	29,470,100	29,470,100			
獵師ポンプ場	48,529,900	48,529,900			
計	78,000,000	78,000,000	0	0	0

事業名	総合雨水対策10か年戦略事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
79,213,290			79,200,000		13,290	27,848,500

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
名古屋川	57,972,500		57,972,500		
甚太川	21,240,790		11,395,500	9,485,128	360,162
計	79,213,290	0	69,368,000	9,485,128	360,162

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 4水防費 (単位 円)

事業名	水防施設管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,053,440					1,053,440	1,997,825

水防施設の経費並びに水防資材の適正な管理を行った。

- ・修繕料 338,085円（ヒューガルポンプ点検修繕等）
- ・原材料費 625,350円 ほか

事業名	水防一般経費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
154,186					154,186	956,206

水防に係る一般経費

- ・消耗品費 154,186円

(款) 8土木費 (項) 4港湾費 (目) 1港湾管理費

(単位 円)

事業名	県施行松阪港改修事業負担金					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,465,947			2,700,000		22,765,947	26,689,954

箇所	負担率	金額
国補 港湾改修事業 (大口岸壁補修)	1/10	3,000,000
津松阪港埠頭用地造成事業 (起債償還分)	1/5	22,465,947
計		25,465,947

事業名	県施行松阪港改修事業負担金(繰越分)					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,776,000			12,800,000		976,000	22,409,400

箇所	負担率	金額
国補 港湾改修事業 (大口岸壁補修)	1/10	13,776,000

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 1都市計画総務費

(単位 円)

事業名	屋外広告物事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,865,678				3,865,678		2,716,842

屋外広告物の許可事務、違反広告物の簡易除却、設置者等への指導を行い、良好な景観形成、美観風致の維持等に努めた。また、違反広告物のパトロール強化に努めた。

[屋外広告物事業の状況]

許可事務	新規	継続	除却届	計	計
	63件	739件	47件	849件	
簡易除却	はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
		67件		8件	
指導事務	文書指導	口頭指導		計	計
	20件	182件		202件	

事業名	都市計画審議会事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
86,885					86,885	71,665

市長の諮問に応じ都市計画について審議を行った。(委員 16人)

都市計画審議会委員報酬 77,000円 ほか

第1回 (R5.9.8) 15人出席 (11人報酬対象者)

事業名	都市景観推進事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,632,324					2,632,324	2,068,539

松阪市景観条例、景観計画に基づく届出制度の運用や重点地区(候補)の普及啓発並びに歴史的建造物保存制度の運用に向けた取組を推進するとともに、歴史的まちなみ景観の修景整備のために補助金の交付を行った。また、景観に対する意識の啓発を目的として、市内小中学生を対象に「まつさか景観絵画コンクール」を開催し、応募作品を展示する景観絵画展を実施した。

[届出制度運用の状況]

届出行為	届出	届出変更	通知	通知変更	計
建築物	22件	7件	2件		31件
工作物	20件	4件	1件		25件
開発行為	8件				8件
土地の形質の変更	1件		5件		6件
物件の堆積					
計	51件	11件	8件		70件

まつさか景観絵画コンクール

対象者	市内小中学生
作品応募	1,076件

景観絵画コンクール選考会委員報酬 21,000円 (R5.10.27) 3人

松阪市歴史的まちなみ等修景整備事業景観審査委員会委員報酬 28,000円

第1回 (R6.2.19) 4人出席

景観絵画コンクール参加記念品等 449,897円

松阪市景観計画推進業務等委託 1,276,000円

松阪市歴史的まちなみ等修景整備事業補助金 2件 753,000円 ほか

事業名	都市計画マスタープラン策定事業費					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,513,085	350,000				3,163,085	—	

平成20年3月に作成した「松阪市都市計画マスタープラン」が令和7年度に目標年次を迎えることから、今後のまちづくりの基本方針を今一度見直し、人口減少と高齢化の問題に対応し、生活の利便性や活動の機能が確保されるよう新たな都市計画マスタープランを策定する。また、平成31年3月に作成した「松阪市立地適正化計画」について、これまでの評価や課題の整理を行うとともに防災指針の追加等、必要な見直しを行う。令和5年度においては、松阪市の現況に関するデータの収集・整理、市全体の課題の整理・検討を行うなかで、庁内作業部会及び庁内検討委員会を各1回開催すると共に関係各課のヒアリングを実施した。

松阪市都市計画マスタープラン策定及び松阪市立地適正化計画見直し等業務委託プロポーザル
審査委員会委員報酬 14,000円

委員5名 R5.7.26開催 5人出席（2人報酬対象者）

松阪市都市計画マスタープラン策定及び松阪市立地適正化計画見直し等業務委託 3,489,200円
ほか

事業名	都市計画変更事業費					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
473,000					473,000	748,000	

松阪都市計画の都市計画決定内容を見直し、変更を行うため、令和5年度は地区計画の変更に関する資料及び図書の作成を行い、松阪市ホームページデータ修正および松阪市統合型GISデータセットアップ作業を行った。

松阪都市計画変更業務委託 473,000円

事業名	都市計画一般経費					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,898,631				20,697	3,877,934	3,727,561	

会計年度任用職員報酬 1,810,800円

旅費 95,240円

消耗品費 798,024円

松阪市統合型GIS保守点検業務委託 550,000円

プリンター借上料 17,600円 ほか

事業名	中川駅周辺区画街路整備基金積立金					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
8,898,614				8,898,614		9,025,410	

中川駅周辺区画街路整備基金の利子等積立金 8,898,614円

令和5年度末基金現在高 222,049,956円

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 2中心市街地活性化推進費

(単位 円)

事業名	中心市街地整備事業費				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,864,900					8,864,900	4,273,700

「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画に位置づけた、松阪駅西地区複合施設計画を進めるにあたり、松阪駅西地区複合施設基本構想に基づいた公民連携による整備を進める。令和5年度については事業者に対して正確な土地の情報を提供することで、より具体性のある計画や提案を得られるよう事業用地の測量業務委託を実施した。

松阪駅西地区測量業務委託 8,864,900円

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 3公園管理費

(単位 円)

事業名	都市公園維持管理事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
242,054,493				12,898,953	229,155,540	217,995,541

公園を市民の憩いの場として安全で快適に利用できるよう、施設の維持管理を行った。

各種公園維持業務委託 173,350,614 円
 光熱水費 14,451,046 円
 施設設備修繕費 16,840,930 円
 工事請負費 5,426,850 円
 消耗品費 4,291,467 円
 原材料費 995,627 円
 備品購入費 3,668,661 円ほか

※総合運動公園利用状況

施設名	件数	人数
多目的グラウンド	833件	67,762人
会議室	87件	1,616人
芝生広場	—	43,208人
多目的広場	114件	11,921人
スケートパーク	—	16,259人
キャンプパーク	—	2,383人

事業名	都市公園整備事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,645,800		4,000,000		6,645,800		49,669,023

狛師町公園外都市公園整備工事 5,747,500円
 中村川桜つつみ公園東屋設置工事 4,599,100円
 カネボウ跡公園マンホール設置工事 299,200円

事業名	公園施設長寿命化対策支援事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,493,225					10,493,225	8,900,875

公園施設長寿命化計画策定業務委託 10,493,225円

事業名	公園一般経費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
313,000					313,000	347,510

公園事業に関する経常経費

研修会等旅費 73,880 円
 消耗品費 208,120 円
 研修会等参加費 31,000 円

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 4公園建設費

(単位 円)

事業名	総合運動公園建設事業費 (単独)				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,438,040					48,438,040	23,994,971

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	備品購入費
スケートパーク改修工事	21,454,400	21,454,400			
総合運動公園建設工事	13,000,000	13,000,000			
総合運動公園クラブハウス設置 附帯工事	5,243,700	5,243,700			
総合運動公園整備工事	2,572,900	2,572,900			
総合運動公園附帯工事	2,728,000	2,728,000			
ほか工事3件	473,000	473,000			
スケートパーク改修工事設計 監理業務委託	2,966,040		2,966,040		
計	48,438,040	45,472,000	2,966,040	0	0

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 5建築開発費

(単位 円)

事業名	建築開発事業費				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,567,062		151,000		11,014,778	401,284	11,910,891

建築基準法、都市計画法等に基づく建築確認申請、開発許可申請等の受付及び審査業務を行った。
また、特定行政庁の諮問に応じて、建築基準法の施行に関する重要事項を調査審議するために置かれてい
る「松阪市建築審査会」(委員数 7人)を運営した。

申請等件数

申請名	件数	申請名	件数
建築確認申請	33件	開発行為許可申請	64件
完了検査申請	35件	建築行為等許可申請	54件
道路位置指定申請	2件	建築等承認申請等	5件
建築等許認可申請	36件	開発登録簿写し交付申請	122件
長期優良住宅認定申請等	157件	都市計画法適合証明申請	47件
建築物省エネ法に基づく届出・認定申請	16件	国土利用計画法届出	31件
低炭素建築物新築等計画の認定申請	3件	情報公開申請等	563件
三重県ユニバーサルデザインのまちづく り推進条例申請	42件	建築計画概要書閲覧申請	143件

松阪市建築審査会 (委員数 7人)

開催 (年月日)	出席人数	内容
第1回松阪市建築審査会 (R5.12.15)	6人	・個別案件 (法第43条第2項第2号) 2件 ・報告事項 包括案件 (法第43条第2項第2号) 60件 包括案件 (法第56条の2第1項ただし書) 1件 令和5年度東海ブロック建築審査会協議会の報告 第70回全国建築審査会長会議の報告

三重県開発審査会（委員数 7人）

開催（年月日）	出席人数	内 容
第233回三重県開発審査会 （R5.7.10）	5人	・包括案件 15件 ・本審査案件 0件
第234回三重県開発審査会 （R5.11.13）	5人	・包括案件 31件 ・本審査案件 0件
第235回三重県開発審査会 （R6.3.1）	5人	・包括案件 11件 ・本審査案件 0件

松阪市指定道路等台帳整備補正業務委託 1,876,600円 ほか

事業名	空家等対策事業費				建築開発課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
11,081,651	5,402,000				5,679,651	3,957,921

近年増加している空家等の問題に対して、地域住民、所有者等からの相談窓口としての対応を行った。また、「松阪市空家等対策計画」の推進を図るため、空家関係団体との共催による空家無料相談会の開催や、市内全域（中山間地域を除く）を対象にした利活用可能な空家の流通を促進するための「松阪市まちなか空家利活用促進制度」の運営や、所有者等が不明なために適正な管理が行われていない空家等に対する民法による財産管理制度等の活用などに取り組み、空家化の予防や空家等の減少に努めた。その他、本市の空家等対策に対して広く有識者等からの意見を聞くために設置した「松阪市空家等対策協議会」（委員数 8人）の運営を行った。

相談件数

地域住民からの苦情・相談	216件
所有者等からの相談	64件
空家利用希望者からの相談	15件
計	295件

空家無料相談会

開催日	相談者数	相談件数	相談内訳	
R6.3.24	31人	31件	相続	6件
			売却・賃貸	22件
			解体工事	3件
			境界確認	0件

松阪市まちなか空家利活用促進制度

物件登録件数	13件
利用者登録数	27人
取引成立件数	4件

松阪市空家等対策協議会（委員数 8人）

開催	年月日	出席人数
第1回松阪市空家等対策協議会	R6.3.27	5人

空家所有者等調査業務委託 1,211,416円
手数料（裁判所予納金等） 8,673,995円 ほか

事業名	狭あい道路整備促進事業費				建築開発課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
11,137,500	3,406,000				7,731,500	20,699,800

「狭あい道路整備促進補助金」により寄附を受け、確保した道路後退用地等について、舗装等の拡幅整備を行った。

道路拡幅整備 18件 11,137,500円

事業名	不良空家等除却促進補助金				建築開発課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
3,763,000	1,016,000	283,000			2,464,000	5,903,000

倒壊の危険性が高く、そのまま放置すれば周辺の住環境に悪影響を及ぼすおそれのある不良空家等の減少を図るため、その所有者に対して、空家の除却に要する費用の一部を補助した。

除却補助件数 16件 3,763,000円

事業名	狭あい道路整備促進補助金					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,189,000	6,094,000				6,095,000	11,753,000

狭あい道路を拡幅整備するための道路後退用地等の寄附を受ける際に、建築主等に対して、測量及び分筆登記費用を助成し、土地の寄附に対する報償金の補助を行った。

測量及び分筆登記に対する助成金 39件 5,850,000円
土地の寄附に対する報償金 39件 6,339,000円

事業名	中心市街地空家等解消リセット推進事業費					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
256,000	85,000				171,000	100,000

中心市街地（約170ha）エリア内の空家の減少を図るため、エリア内の空家を購入して除却した後、同一の土地内に戸建て住宅を新築する方に対して、空家の除却に要する費用の一部を補助する「空家等解消リセット補助金」、エリア内の空家の所有者に対して、空家の除却後の跡地（空地）にかかる固定資産税等の増額分を助成（2年間限定）する「空家等跡地流通助成金」、エリア内の空家の所有者からの寄附を受け付け、市が空家の除却を行い、その跡地を公共事業等への利活用や処分する「空家等寄附除却事業」を実施した。

空家等解消リセット補助金 0件
空家等跡地流通助成金 7件 256,000円
空家等寄附除却事業 0件

事業名	まちなか空家流通促進補助金					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
309,000	106,000				203,000	526,000

空家の流通を促進するため、「松阪市まちなか空家利活用促進制度」に登録された空家の所有者に対して、空家を売買する際に必要となる不動産登記費用、取引仲介手数料、家財整理処分費の一部を成約時に補助した。

補助件数 2件 309,000円

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 6都市下水路費

(単位 円)

事業名	都市下水路管理運営事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
135,435,243					135,435,243	136,801,788

事業内容	事業費	備考
施設維持管理等委託	111,564,090	運転管理業務委託、浄化槽維持管理、消防施設、電気保安
草刈委託料	8,122,550	
ポンプ場及び排水機場等施設修繕料	2,998,325	宮町 671,000 大口 1,460,800 外五曲 15,400 中川東部 752,400 中川西部 98,725
燃料費、光熱水費、電話料金ほか	12,750,278	
計	135,435,243	

事業名	都市下水路施設整備事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,055,700				2,910,000	34,145,700	38,313,000

事業内容	事業費	備考
修繕料	11,825,000	宮町 2,750,000 中川東部 4,840,000 中川西部 4,235,000
工事費	25,230,700	大口 4,976,400 外五曲 14,300,000 中川西部 4,070,000 導水路等 1,884,300
計	37,055,700	

事業名	雨水施設ストックマネジメント事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
58,499,400	25,030,000		22,400,000		11,069,400	68,414,960

沖スポンプ場放流ゲート設備更新工事に伴う工事用仮設道路築造委託 7,163,200円
 沖スポンプ場（放流ゲート設備）更新工事 4,419,000円
 中川東部排水機場（流量計設備）更新工事 38,500,000円 ほか

事業名	雨水施設ストックマネジメント事業費（繰越分）				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,045,000	15,022,500		13,500,000		1,522,500	139,050,000

沖スポンプ場（放流ゲート設備）更新工事 30,045,000円

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 7下水道費

(単位 円)

事業名	下水道事業会計繰出金 (公共下水道)				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,118,423,000					3,118,423,000	3,007,303,000

事務費 170,973,000円 建設費 29,828,000円 公債費 2,917,622,000円

事業名	高須町公園多目的広場施設管理事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,695,000					2,695,000	2,618,000

事業内容	事業費	備 考
高須町公園多目的広場施設維持管理修繕	275,000	目隠しフェンス 1式
高須町公園多目的広場除草業務委託	2,420,000	A=25,800㎡ 機械除草工 年5回、樹木施肥 年1回
計	2,695,000	

(款) 8土木費 (項) 6住宅費 (目) 1住宅管理費

(単位 円)

事業名	市営住宅管理運営事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,679,220				39,679,220		37,453,538

市営住宅及び諸施設の管理並びに入退去事務や使用料徴収など円滑な管理運営に努めた。
また、老朽化住宅の用途廃止に向けた住替え事務を進めた。

市営住宅管理状況

公営住宅	改良住宅	その他住宅	若者定住住宅	農林業就業者住宅	計
1,190戸	408戸	3戸	21戸	3戸	1,625戸

委託料	20,685,826 円
報酬	1,752,000 円
報償費	2,825,529 円
役務費	3,089,319 円
需用費	1,105,993 円
補償、補填及び賠償金	9,061,600 円
共済費等	1,158,953 円

市営住宅入居者募集(定時募集)状況

区分	6月	12月	計
募集戸数	22戸	19戸	41戸
応募者数	21人	12人	33人

老朽化住宅の用途廃止に向けた住替え実績

10戸(上川町団地:1戸、宝塚団地:7戸、小片野住宅:1戸、若葉一般:1戸)

事業名	市営住宅維持修繕費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
94,528,160				94,528,160		100,144,869

市営住宅及び諸施設の適切な維持管理を行うための一般修繕と空家募集及び老朽化住宅からの住替えに伴う修繕を行った。

修繕料	93,929,846円
原材料費	598,314円

事業名	市営住宅修繕工事費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,242,900					13,242,900	40,002,424

市営住宅及び諸施設の計画的な改善や修繕工事を行った。

事業内容		事業費
物置改築工事	中万町団地C5棟	13,242,900
計		13,242,900

事業名	市営住宅解体事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,127,200	11,761,000			21,768,500	3,597,700	16,167,800

老朽化した市営住宅の解体撤去を実施した。

事業内容	事業費
上川町団地C5・C6・C7・C8棟解体他工事	32,281,700
若葉町団地老人児童会館解体他工事	4,845,500
計	37,127,200

事業名	市営住宅管理運営事業基金積立金					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,578,114				4,578,114		96,956,000

入居者の住環境維持向上を図るため、特別会計剰余金等を「市営住宅管理運営事業基金」へ積み立てた。

令和5年度末基金現在高 101,534,114円

〔款〕8土木費 (項)6住宅費 (目)2住宅建設費 (単位 円)

事業名	公営住宅ストック改善事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
140,589,900	47,176,000		77,800,000		15,613,900	112,461,800

市営住宅の長寿命化計画に基づき、予防保全的な改修工事等による維持管理を行った。

事業内容	事業費	
給水システム改修工事設計業務委託	4,585,900	
給水システム改修工事	清生町団地C10棟	31,104,700
	粥田団地C4棟	31,390,700
ベランダ手摺塗装他工事	清生町団地C14棟	7,159,900
〃	若葉町改良住宅C1棟	11,288,200
外壁改修工事	清生町団地C3棟	10,802,000
外壁及び手摺塗装他改修工事	粥田団地C3棟	19,147,700
	〃	宮町団地C1棟
屋上防水改修工事	清生町団地C8棟	6,691,300
計	140,589,900	

(款) 9消防費 (項) 1消防費 (目) 1常備消防費

(単位 円)

事業名	松阪地区広域消防組合分担金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,066,028,000				2,905,000	2,063,123,000	2,095,319,000

松阪地区広域消防組合の運営経費及び消防体制の充実・強化を図ることができた。

常備消防費の松阪市分担金内訳

人件費	1,695,897,000	物件費	185,451,000	維持補修費	4,656,000
補助費等	20,130,000	普通建設事業費	12,680,000	公債費	118,833,000
扶助費	28,381,000				

事業名	減債基金積立金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,860				2,860		4,317

減債基金利子(消防団事務局)を減債基金へ積み立てた。

令和5年度末基金現在高 4,792,918円

(款) 9消防費 (項) 1消防費 (目) 2非常備消防費

(単位 円)

事業名	消防団員出勤報酬					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,866,400					37,866,400	30,297,200

令和5年度中の消防団員の水火災や訓練出勤等に支給した。

消防団員出勤報酬 37,866,400円

種別	人員	金額
訓練等出勤手当	延8,426人	29,491,000
水火災等出勤手当	延1,034人	8,375,400

事業名	消防団員年額報酬					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,039,401					45,039,401	46,343,895

令和5年度中の消防団員の報酬を支給した。

報酬 45,039,401円

種別	人員	報酬額
報酬	1,217人	45,039,401

事業名	消防団長交際費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,000					11,000	16,000

消防団員等の逝去による供花。

供花 11,000円(1人)

事業名	消防団員退職報償金等					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,774,670				30,445,000	329,670	31,553,790

消防団員等公務災害補償等共済基金からの退職報償金を全額支給（一般財源は退職記念品購入費）、永年の労苦をねぎらうことで士気の高揚を図ることができた。

退職報償金（98人分） 30,445,000円 退職記念品（111人分） 329,670円

事業名	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,519,007					30,519,007	30,519,007

消防団員が退団した際の退職報償金の支給及び公務により死亡、負傷又は疾病にかかった場合における補償制度の掛金。

負担金、補助及び交付金

消防団員等公務災害補償掛金 3,255,007円 消防団員退職報償金掛金 27,264,000円

事業名	消防団員等福祉共済加入掛金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,648,250					3,648,250	3,673,500

消防団員に対する弔慰金、疾病等の入院見舞金の支給に係る掛金。

負担金、補助及び交付金

消防団員等福祉共済加入掛金 1,223人分

令和5年度受給対象者に対して、入院見舞金 918,000円（60人）を支給した。

令和5年度受給対象者に対して、遺族援護金 1,000,000円（1人）を支給した。

事業名	小型動力ポンプ付積載車等購入事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						26,532,000

消防団の積載車及び積載資機材についてベース車両のモデルチェンジにより、年度内納入ができなくなった。予算は令和6年度に繰り越した。

普通積載車 12,848,000円（1台）

事業名	消防団防災資機材等整備事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,402,475					5,402,475	5,117,442

消防団員の装備等の更新を図ることができた。

消防団防災資機材等の整備

消防団員活動服、雨合羽、ドローンチーム資機材 ほか

消耗品費 5,354,075円 備品費 48,400円

事業名	消防団員公務災害補償費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,671,400				1,671,400		1,671,400

消防団員等の遺族補償年金を支給した。

災害補償費

遺族補償年金 1,671,400円（1人）

事業名	消防団員健康診断事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
396,500					396,500	429,000

消防団員の健康管理の保持増進を目的に実施し、円滑な消防団活動の向上を図ることができた。

委託料

健康診断受診料 396,500円 (61人)

事業名	非常備消防一般経費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,483,941				400,646	19,083,295	16,237,672

円滑な消防団事業の推進を図るための運営経費。

非常備消防に係る一般経費

事務用品等消耗品費、消防団車両等燃料費、消防団車両等保守点検費、電話料金等通信運搬費等

報償費 83,600円 旅費 423,900円 消耗品費 2,394,112円 燃料費 1,027,756円

食糧費 183,256円 印刷製本費 39,600円 光熱水費 950,951円 修繕料 7,626,665円

通信運搬費 1,897,765円 広告料 22,000円 手数料 178,190円 保険料 508,320円

委託料 389,400円 使用料及び賃借料 537,272円 備品購入費 299,330円

負担金、補助及び交付金 1,379,990円 補償、補填及び賠償金 4,000円 公課費 1,537,834円

(款) 9消防費 (項) 1消防費 (目) 3消防施設費 (単位 円)

事業名	水道事業会計繰出金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,497,190					12,497,190	12,473,894

市内公設消火栓の維持管理に要する経費で、既設17基の改修により消防水利の充実・強化を図ることができた。

繰出金 12,497,190円

事業名	消防施設管理事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,031,174					1,031,174	913,735

消防に関する現有施設の補修により消防力の維持管理に努めた。

消防施設管理に係る経費、施設整備修繕料、補修用材料費等

修繕料 907,980円 原材料費 123,194円

事業名	消防防災施設整備事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,871,530			25,400,000		2,471,530	13,691,700

老朽化した消防団車庫2棟建替、防災拠点の強化を図ることができた。

消防団車庫建替に係る経費

委託料 1,176,730円 (工事施工に伴う委託料)

工事請負費 26,694,800円 (消防団車庫 [2棟建替])

事業名	消防・防災訓練センター管理運営事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
199,932					199,932	203,348

消防団・自主防災組織・消防署等の訓練場及び付近住民の避難場所、仮設テント等の設営場所として維持管理を図ることができた。

光熱水費 199,932円

事業名	消防施設解体事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,210,000					1,210,000	—

老朽化した防火水槽1基の解体・撤去。

防火水槽の解体・撤去に係る経費

工事請負費 1,210,000円（防火水槽1基の解体・撤去）

事業名	消防救急デジタル無線（共通波）整備事業負担金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,709,000					21,709,000	21,709,000

施設整備に係る市町負担金を三重県市町総合事務組合へ支払った。

市町負担金 21,709,000円

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 1教育委員会費

(単位 円)

事業名	教育総務課					
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						5,000

教育行政に関与された関係者の慶弔費や、懇親会等に係る経費。支出なし。

事業名	教育総務課					
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,285,650					3,285,650	3,292,260

報酬 3,024,000円 (委員 4人、定例会 12回開催、臨時会 2回開催、@63,000円/月)
需用費 8,880円 (消耗品費)
役務費 38,500円 (広告料)
負担金 214,270円 (三重県市町教育委員会連絡協議会負担金)

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 2事務局費

(単位 円)

事業名	教育総務課					
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,000,000					1,000,000	1,000,000

市内の私立高等学校の運営に要する費用の一部を補助し、施設の整備等を行うことにより教育の振興を図った。(上限100万円)

補助対象事業：2・3号館空調設備更新工事(補助対象経費 59,400,000円)

交付先：学校法人 三重高等学校

事業名	教育総務課					
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
527,685				527,685		28,939

奨学基金元金収入及び利子の積立金

令和5年度末基金現在高 49,501,376円

特定財源 その他：奨学基金利子 27,685円
教育費寄附金 500,000円

事業名	教育総務課					
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,036,495				3,264,279	15,772,216	18,293,482

本庁・嬉野・飯南・飯高管内において、スクールバスの運行及びスクールタクシーの運行委託により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。

給料 7,363,432円 (会計年度任用職員給料)
職員手当 913,821円 (会計年度任用職員の期末手当、通勤手当等)
共済費 827,241円 (会計年度任用職員共済費)
需用費 5,307,081円 (消耗品費 391,238円、燃料費 2,869,546円、
修繕料 2,026,003円 ほか)
役務費 228,783円 (手数料 159,603円、保険料 69,180円)
委託料(事業運営委託料) 3,218,985円
借上料 966,952円
負担金 28,400円

公課費 181,800円
 特定財源 その他： 過疎地域持続的発展基金繰入金 3,218,985円
 与原・深長線路線運賃 2,800円
 雇用保険料個人負担収入 42,494円
 利用者：伊勢寺小 1人、西中 1人、豊地小 35人、柿野小 8人、粥見小 13人、
 香肌小 5人、宮前小 26人、飯高中 11人
 スクールバス・タクシー運行台数 9台（本庁管内 1台、北部管内 2台、西部管内 6台）

事業名	高等学校・大学入学援助金				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
600,000					600,000	860,000

令和5年度に高等学校、大学等に入学した生徒の保護者（令和5年度市県民税非課税世帯）に、入学援助金20,000円を支給し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

対象者 30人（高等学校 18人、短期大学 1人、大学 11人）

事業名	原田二郎奨学金給付事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,638,500				3,600,000	38,500	3,628,000

社会に貢献する有為な人材を育成するため、選考委員会による公平・公正な選考を行い、奨学生への奨学金給付を行った。

報酬 35,000円（選考委員 8人（うち要報酬 5人）、委員会 1回開催、@7,000円/日）

旅費 3,500円

扶助費 3,600,000円（高校生 30人、@10,000円×12か月）

特定財源 その他： 奨学基金繰入金 3,600,000円

事業名	学校規模適正化事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
124,753					124,753	273,000

「松阪市立小中学校の適正配置及び適正配置に関する基本方針」に基づき、第1期の対象校としている学校（複式学級が発生している小学校）とその関連校である10校について、再編活性化の方向性などの検討を行った。

消耗品費 124,753円 会議資料作成 用紙代、コピーカウント料

事業名	教育改革推進事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
149,940					149,940	42,000

松阪市教育改革推進会議を設置して、松阪市の教育を取り巻く現状と懸案事項を共有した。

報酬 147,000円（検討委員 9人（うち要報酬 7人）、委員会 3回開催、@7,000円/日）

旅費 2,940円

事業名	不登校生徒進学支援金給付事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
700,000				700,000		—

通信制高等学校と連携している市内の通信教育連携協力施設（サポート校・技能連携校）に進学した生徒に対し、支援金給付を行った。

扶助費 700,000円（高校生 14人、@50,000円/年）

特定財源 その他： 不登校生徒進学支援基金繰入金 700,000円

事業名	不登校生徒進学支援基金積立金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
500,000				500,000		40,000,000

不登校生徒進学支援基金元金収入の積立金
 令和5年度末基金現在高 39,800,000円
 特定財源 その他：教育費寄附金 500,000円

事業名	教育委員会事務局一般経費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,387,774				32,526	12,355,248	11,815,654

報酬 4,928,678円（会計年度任用職員報酬）
 需用費 2,409,646円（消耗品費 1,327,153円、燃料費 885,503円 ほか）
 使用料及び賃借料 3,002,752円 ほか
 特定財源 その他：雇用保険料個人負担収入 32,526円

（款）10教育費 （項）1教育総務費 （目）3教育指導費 （単位 円）

事業名	英語コミュニケーション力向上推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,958,394				191,981	70,766,413	69,687,110

子どもたちに、グローバルに活躍し世界とつながる力を育むグローバル教育を進めるため、外国語指導助手（ALT）及び小学校英語指導助手（EST）の派遣や小中学校モデル校の設置、外部検定試験の実施による指導の効果検証を行った。ALT・ESTの派遣においては、ALT11人とEST6人を各小中学校に派遣し、児童生徒の英語コミュニケーション力の育成を図った。（総派遣日数2,947日）小中学校モデル校においては、学習指導要領に基づく英語教育の研究を行い、公開授業研究会において、研究成果を市内各小中学校へ還流し、授業改善や教員の指導力向上、児童生徒の英語コミュニケーション力向上を図った。外部検定試験による指導の効果検証においては、中学校モデル校を含む1中学校3年生を対象に、4技能英語力を測定するGTEC（受検生徒数212人）を、GTEC受検生徒以外の市内全中学校2・3年生を対象に2技能英語力を測定する英検1BA（受検生徒数2,216人）を実施し、生徒の英語力を客観的に把握し、指導の効果検証及び効果的な指導改善方法の確立とともに、生徒の英語学習に対する意欲向上を図った。

事業名	人権教育ネットワーク推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,520,911					2,520,911	2,811,918

松阪市人権教育研究会および中学校区の人権教育推進協議会等に委託し、地域への人権啓発活動、教職員の人権意識の向上のための研修会の開催、子どもが主体の人権フォーラム活動の実施や校区内の人権学習の交流など、校区の実態に応じて人権教育の推進を図った。人権フォーラムの活動については、外国人や障がい者にかかわる人権問題について考えたり、いじめ問題やインターネットと人権について理解を深めたりするなど、個別の人権課題について学ぶ機会とした。

○各中学校区人権教育推進協議会等への委託料内訳

委託先	委託金額	委託先	委託金額
1 殿町中学校区	140,000円	7 西中学校区	120,000円
2 鎌田中学校区	40,967円	8 嬉野中学校区	76,076円
3 久保中学校区	235,000円	9 三雲中学校区	125,000円
4 中部中学校区	80,000円	10 飯南中学校区	46,298円
5 大江中学校区	100,000円	11 飯高中学校区	77,000円
6 東部中学校区	132,018円	12 松阪市人権教育研究会	980,000円

事業名	教科書及び指導書導入事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
460,407					460,407	821,149

小中学校において、新学期のクラス編成に伴う増級分等の教師用教科書、指導書を購入・配布した。また、R4年度に各校から提出された現有数と必要数をもとに過不足調整を行い、次年度購入分を必要最低限で行き届くように努めた。R6年度の教科書改訂に伴い、小学校の教師用教科書及び指導書の購入契約を行った。

事業名	特色ある学校づくり推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,833,000					12,833,000	12,976,000

児童生徒や地域の実態に即した特色ある教育、地域に開かれた特色ある学校づくりを進めるための創意に満ちた特色かつ魅力ある教育活動を実施することにより、児童生徒の「生きる力」の育成を図る取組を展開した。地域と連携した行事や体験学習の実施については、感染症対策を講じたり、ICTを活用したりするなど工夫を講じて実施することができた。これらにより、教育内容と、教育活動に必要な物的・人的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に取組を進めた学校の割合は、100%となった。(R5目標：95%)

事業名	児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,496,760					2,496,760	4,042,766

体育・文化行事の全国大会・東海及び県大会参加旅費に対して補助した。生徒の健全な身体と豊かな心を養い、技能の向上を目指した。

(参加補助対象延人数 897人)

事業名	児童生徒安全対策支援事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,120,770					5,120,770	4,606,482

児童生徒の登下校中の安全を確保するため、通学用ヘルメット、黄色帽子を配布し通学路における事故防止を図った。

	配布数	支払額	配布対象者
ヘルメット	2,692個	4,883,736円	小1、小4、中1
黄色帽子	520個	237,034円	小1

事業名	特別支援教育推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
135,594,404	5,132,000			463,704	129,998,700	118,005,075

特別な支援を要する児童生徒に対し、学校生活上の介助や学習面のサポートを行う「学校生活アシスタント」延132人を42校に、看護師免許を持つ「メディカルサポートアシスタント」延8人を3校に配置した。学校生活アシスタントを配置することで、一人ひとりの児童生徒の状況に応じた支援体制を整備し、基本的な生活習慣の定着や情緒の安定を図ることができた。また、メディカルサポートアシスタントを配置することで、医療的ケアを必要とする児童に対し、安心して教育活動を行うことができた。副籍（副次的な籍）の導入を進めながら、県立松阪あゆみ特別支援学校児童生徒との「交流及び共同学習」を含め、様々な学習活動や学校生活において、周りの児童生徒とのコミュニケーションを支援し、児童生徒の相互理解を増進した。

事業名	不登校・いじめ等対策事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,431,703	4,236,000			211,927	45,983,776	46,869,043

不登校は、コロナ禍以前より、国の出現率を上回る状況が続いており、不登校児童生徒支援員（NASS）を配置したり、小中兼務型のハートケア相談員を中学校区に配置したりする等、相談体制の充実を図っている。また、児童生徒の学級の満足度を測るQ-U（学級満足度尺度調査）やいじめアンケート調査を学期に1回以上実施することで、子どもたちの心の状態を把握し、個に応じた支援を行っている。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、不登校数の増加が予想されていたため、令和4年度より3年間の集中的かつ重点的な取組として、「いきいき学校プロジェクト」と題した不登校児童生徒支援計画を進めている。

「不登校の未然防止」では、誰もが居心地のよい学級づくり・なかまづくりのため、「スリンプルプログラム」を全校で実施した。また、提唱者である名城大学曾山教授を講演や校内研修での指導助言等、計8回招聘し、児童生徒の自尊感情や自己肯定感の向上をめざした。

「居場所づくり・教室復帰支援」については、教室に入りづらくなった児童生徒、また長期的に不登校となっている児童生徒が、教室以外に登校できる居場所づくりを行った。モデル的な取組として、令和4・5年度に3つの中学校に「校区ふれあい教室」を設置した。加えて、すべての学校で「別室の確立」と「別室登校支援の充実」を図った。校区ふれあい教室や別室に、不登校児童生徒復帰支援員（コネクトサポーター）を13人配置した。教室以外（別室・ふれあい教室）に登校する児童生徒は350人おり、コネクトサポーターが、延5,091人の子どもたちと関わることができた。

「ICTを活用した支援」については、不登校児童生徒、別室登校児童生徒、教育支援センター通室生に対し、オンライン学習をおこなったり、チャット機能で担任とつながったりすることができた。また、適応指導教室卒室生の先輩から話を聞き、自身の進路選択・進学・就職活動といった体験談を聞くことで、キャリア教育につなげる取組を行った。

さらに、経験豊富で広い知見を有する退職校長を「学級経営スーパーバイザー」として配置し、多くの支援員や相談員を統括したり、Q-Uを効果的に活用した学級づくりへの支援を行った。

R5年度 学級満足度尺度調査（Q-U）

（学級満足群の割合 小学校 68.7% 中学校 64.1% 全体 67.0%）

R5年度 ハートケア相談件数

（15,018件）

R4年度不登校児童生徒数

（小学校 155人 中学校 291人 合計 446人）

R4年度 いじめ認知件数

（小学校 320件 中学校 81件 全体 401件）

事業名	地域の教育力活用推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,850,030		232,000			4,618,030	4,378,318

地域の教育力活用推進事業は、3つの取組をそれぞれ関連させながら事業を進めた。コミュニティ・スクールの取組については、新たに11校が学校運営協議会を設置し、保護者や地域住民等が学校運営に参画する体制を整え、計38校がコミュニティ・スクールとして、学校・家庭・地域が連携・協働しながら、よりよい学校運営の改善に向け、児童生徒の実態や地域の実態に応じた取組を実施した。学校評議員制度については、9校が活用し、地域住民と意見交流を行いながら、学校と地域の連携を進めることができた。地域学校協働本部事業の取組においては、学校支援ボランティアが2,128人まで増加し、安全支援ボランティア・読書支援ボランティア・学習支援ボランティア等を中心に取組を推進した。

事業名	学校教育活動支援員活用事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,930,431		1,094,000			836,431	1,892,973

中学校の部活動について、教員の負担軽減を図り、また、地域の身近な指導者を活用し生徒の技能及び顧問の指導力向上を図るとともに、学校と地域社会の連携を促進するため、部活動指導員を配置した。

	配置校数	配置人数
部活動指導員	6校	9人
部活動外部指導者	6校	7人

事業名	羽ばたけ子どもたち！チャレンジ応援事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
600,000				600,000		600,000

松阪市教育ビジョンの基本理念である「夢を育み 未来を切り拓く 松阪の人づくり」の実現をめざし、積極的な学びや将来の夢の実現につながる活動に取り組む意欲ある小中学生のチャレンジを支援するため、個人には最大10万円、団体には最大20万円の応援金を交付する事業を実施した。市内の小中学生から30件の個人応募、4件の団体応募があった。1次・2次選考において書類選考を行い、個人8人、団体1組に交付した。交付された小中学生は、自分の夢を実現するために専門家に学んだり、必要なものを購入したりして活用した。3月には活動報告会を行い、報告者は活動内容を動画等で説明したり、活動を行った感想や今後の目標を話したりして、夢の実現に向けて取り組んだ活動を紹介した。

事業名	部活動地域移行支援事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
113,096		74,000			39,096	—

休日の部活動の段階的な地域連携・地域移行が適切に行われるよう進めていくため、関係部局・団体等を委員とする検討会を開催し、協議した。

松阪市中学校部活動のあり方検討会開催 5回

事業名	学力向上推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,077,612				2,872	10,074,740	11,220,532

・未来を切り拓く学力向上タスクフォースを設置し、客観的な学力調査等による児童生徒の実情を踏まえた課題解決のための方策を立て、「『未来を切り拓く力』の育成をめざして」の一部改訂を行い、市内各小中学校に広めた。

・全国学力・学習状況調査から明らかになっている経年的な課題に対し、早期解決を図るため、小学校2年生から5年生、中学校1年生、2年生に標準学力調査を実施した。（実施期間 R5.4.17～5.17）（参加人数 小学校：4,959人 中学校：2,492人）

・小中学校へ授業力向上アドバイザーと学級経営マイスターを派遣し、学力向上に向けた授業改善や教職員の質の向上を図った。授業力向上アドバイザー派遣（99回）、学級経営マイスター派遣（場所：久保中学校 R5.6.5、R5.9.29、R6.2.1）

・「未来を切り拓く力」育成モデル校区として、飯南中学校区・東部中学校区において、学習指導要領で示された資質・能力を育成する研究・実践を進めた。両校区の研修発表会には、地域住民、市内外の教職員も参加し、総合的な学習の時間で取り組んできた地域探究を発信することができた。

・「社会に開かれた教育課程の創造」というテーマで「未来を切り拓く力」育成に係る取組報告会を開催した。市内の教職員に対し、第1部ではカリキュラムマネジメントの取組の発表として、松阪市立飯南中学校長から、第2部では「『未来を切り拓く学力向上タスクフォース』による授業改善」として学力向上タスクフォース委員から発信することで、社会に開かれた教育課程の実現や学習指導要領の着実な実施に向けた具体的取組等について周知することができた。

・「松阪市学力向上推進協議会」において、松阪市における教育について、学校と教育委員会、家庭、地域がそれぞれの立場から子どもたちの教育に責任を持ち、子どもたちのあるべき姿を共有して、ともに取り組むための「道しるべ」となるよう「本居宣長さんの教え5つのチャレンジ」のリーフレットを作成するとともに、市のホームページ「5つのチャレンジ応援サイト」に実践例等を掲載した。また、タブレット端末にウェブクリップを作り、そこからすぐに見られるようにした。様々な情報を活用し、子どもたちがチャレンジする風土を育てるとともに、松阪市で学ぶ全ての子どもと、全ての大人が同じ思いを持ち、連携しながら「子どもたちのめざす姿」の実現を図るための取組を行った。

[令和4年度の郷土の偉人に学ぶ教育推進事業費42,900円を統合]

事業名	新たな学びの創造事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
409,384,471				122,987,400	286,397,071	441,470,309

家庭学習におけるデジタル化の促進に伴い、市内中学校においては、ほぼ毎日タブレット端末を持ち帰り、個々の特性や習熟度に応じた家庭学習に取り組んだ。また、授業においてもタブレット端末の活用を通じて、互いに多様な価値観や考えを認め合い、自分らしい生き方や答えを発信・伝達する力の育成を支援した。

令和5年度小中学校のタブレット活用状況（アンケート結果）

アンケート項目	小学校	中学校	全体
1. 教職員が授業でタブレットを使用した頻度	100.00%	100.00%	100.00%
2. 児童生徒が授業でタブレットを使用した頻度	97.69%	100.00%	97.99%
3. 家庭学習のためにタブレットを持ち帰った頻度	71.30%	90.91%	73.90%

※ 日常的（週3回以上）にタブレットを活用した割合

授業や家庭学習におけるICT活用を促進するために、各小中学校へのICT支援員の派遣、教職員向けICT活用研修（GIGA_LAB研修会）の開催、プログラミング教材の貸出等を実施した。また、タブレット端末の日常的な活用を目指して、学校・家庭におけるICT活用事例を広く知ってもらうための体験型イベント「まつさかGIGAフェスタ」を開催し、児童生徒のICTを活用した新たな学びに学校・地域・家庭が一体となって取り組めるよう周知活動を実施した。

項目	実績
ICT支援員の派遣回数（人数）	延 606回（4人）
教職員向けオンライン説明会等の開催回数	4回
教職員向けICT活用研修会（集合研修）の開催回数	9回
まつさかGIGAフェスタ2023の開催（来場者数）	250人

事業名	教育指導一般経費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,858,033				14,496	4,843,537	5,226,192

教育指導に係る一般経費

報酬 2,209,200円、需用費（消耗品費） 1,025,432円、使用料及び賃借料 302,162円 ほか

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 4子ども支援研究センター費

(単位 円)

事業名	外国人児童生徒受入促進事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,530,016		3,348,000		68,106	22,113,910	23,304,516

初期適応支援教室「いっぽ」において、基本的な日本語の理解ができていない児童生徒を対象に、コーディネーターを中心として、日本語指導員、母語が分かる支援員（以下「母語スタッフ」とする）が連携し、教材・教具、指導の工夫を行い、個に応じた初期的な日本語学習（平仮名、片仮名、日常会話の基礎）を進めた。

就学前支援教室「ふたば」において、次年度小学校へ入学する外国人幼児を対象に、日本語の学習支援、小学校生活の規律等の適応支援を行った。また、保護者には母語スタッフの通訳により、学校生活を送る上で必要な情報を提供した。

母語スタッフ12人を日本語指導が必要な児童生徒が在籍する小中学校に派遣し、学習指導の補助や適応支援、保護者との連絡、相談等、学校と家庭の連携を図ることができた。

児童生徒・保護者に対して進学・就職に関する情報提供を行う「進路ガイダンス」、学齢期であるが市内小中学校に在籍していない児童生徒を就学に繋げるための「外国人児童生徒就学実態調査」、日本語指導が必要な生徒の情報交流のための「松阪地区中高関係者情報交流会」を行った。

日本語指導が必要な児童生徒の在籍が多い小中学校をセンター校（久保中学校・第二小学校・第五小学校・殿町中学校・花岡小学校・徳和小学校・幸小学校・第三小学校）に指定し、三重大学等関係機関の助言・協力のもとICTを活用した学習支援及び多文化共生教育等についての実践・研究を行った。また、その成果を市内小中学校に普及した。

日本語指導が必要な児童生徒について個票・個別の指導計画「特別の教育課程」を作成し、児童生徒一人ひとりに応じた学習支援を進めた。

事業内容	実績等
初期適応支援教室「いっぽ」	通級児童生徒数 48人、うち修了 38人、次年度継続通級 9人
母語スタッフによる指導補助・支援	対象校 小学校 15校、中学校 8校、いっぽ、翻訳等 支援状況 2,580回 9,300時間
進路ガイダンス	開催日 9月30日、参加者数62人（外国人児童生徒25人、保護者12人、教職員13人、高校生・一般6人、通訳3人、他3人）
外国人児童生徒就学実態調査	就学年齢に達しているが、小中学校に在籍児童生徒名簿に記載の無い外国人を対象に調査を行った。 調査期間 11月～2月 調査対象 15人（13世帯） 調査結果 不就学 0人、帰国・転居 10人、不在住 2人、学校へ通学 1人 市内小学校へ就学 2人
運営協議会	事業計画の立案、検討、発生する課題等に対する改善策等の協議機関 開催数 2回（5月、2月）
プロジェクト会議	具体的な取組についての計画、検討、改善のための会議 開催数 3回（5月、10月、2月）

ネットワーク会議	<p>取組内容の交流や教材の共有化、外国人児童生徒の受入体制の充実を全市的に 図るための外国人児童生徒教育担当者対象の会議 開催数 3回 第1回：「外国人児童生徒を取り巻く状況および受入について」 「教科指導について 『特別の教育課程』」</p> <p>5月11日 参加者 47人</p> <p>第2回：演題：外国にルーツのある子どもへの発達面でのサポート 講師：一般社団法人 家庭教育研究センターFACE 代表理事 公認心理師 米田 奈緒子</p> <p>8月2日 参加者 55人</p> <p>第3回：「センター校における多文化共生教育の実践について」 「松阪市における『多文化共生』の取り組みについて」</p> <p>1月19日 参加者 47人</p>
担当者会議	<p>センター校の担当者が情報を交換するための会議 開催数 5回（5月、8月、9月、12月、3月）</p>
就学前支援教室 「ふたば」	<p>次年度入学予定幼児を対象に小学校で学ぶための日本語学習支援や生活規律の 支援と保護者に対する情報提供等を行った。 開催数 11回（1月～3月）、参加幼児数 15人</p>
日本語指導法講座	<p>内 容 11月17日 初期日本語指導のポイントと実践について～「みえこさん のにほんご」を使って～</p> <p>講師 国立大学法人 三重大学教育学部 准教授 服部 明子 参加者数 17人（市内小中学校教職員・いっぽ教室ボランティア等）</p>
多文化理解授業	<p>三重大学留学生2人より、各国の文化・生活について学んだ。 開催日 1月24日 対象者 第五小学校 1年生児童 72人</p>

事業名	教育支援センター推進事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,672,537				6,866	2,665,671	2,652,434

教育支援センター「鈴の森教室」と「やまゆり教室」において、学校生活への復帰や出席日数の改善、進路決定、社会的自立を目的として、不登校児童生徒の通室指導や保護者・関係者への教育相談を実施し、在籍校の教職員や関係機関と連携・協力しながら個々に合わせた支援を行った。

相談及び通室指導対象児童生徒数 118人

校種	小学校						中学校			計
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	
人数	4	1	9	4	6	10	14	36	34	118

学校復帰や出席日数の増加で改善が見られた通室児童生徒数 対象者22人中15人

校種	小学生	中学生	計	改善（復帰）率
対象人数	2人	20人	22人	
改善者数	1人	14人	15人	

相談延件数 1,401件（面接 638件、電話 651件、訪問相談 4件、学校訪問 108件）

[面接相談延件数]

(単位 件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	18	26	25	15	2	28	36	48	24	19	30	19	290件
中学生	23	32	41	48	4	22	29	23	22	17	38	41	340件
高校生等	0	2	0	0	0	1	2	0	1	0	2	0	8件
計	41	60	66	63	6	51	67	71	47	36	70	60	638件

[電話相談延件数]

(単位 件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	19	9	17	24	3	15	15	23	28	19	12	10	194件
中学生	57	32	58	46	10	48	18	42	31	27	45	34	448件
高校生等	0	1	2	0	2	1	2	1	0	0	0	0	9件
計	76	42	77	70	15	64	35	66	59	46	57	44	651件

[訪問相談回数]

(単位 回)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0回
中学校	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	4回
計	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	4回

[学校訪問回数]

(単位 回)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学校	0	3	4	3	1	0	3	3	4	0	2	2	25回
中学校	2	7	6	15	0	0	8	9	17	0	8	11	83回
計	2	10	10	18	1	0	11	12	21	0	10	13	108回

事業名	教育研究事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
716,995					716,995	706,451

長期研修員が、ICTを活用した別室登校生支援、ICTを活用した家庭学習をテーマに調査・研究を行った。そして、その研究成果を研究集録として冊子にまとめ、園・学校や教育関係機関に配布することにより、教育実践現場への浸透を図ることができた。また、教育研究や教育実践に役立つ書籍・資料を収集し、教職員への情報提供と貸し出しを行った。

- 研究集録第145集 ICTを活用した授業についての一考察
～チャット機能を使った活動を通して～
- 研究集録第146集 家庭学習におけるデジタル・ドリルの学習効果について

書籍の購入、及び寄贈数 18冊

書籍の分類	購入数
学習指導・学級指導に関する書籍	14冊
教育学に関する書籍	1冊
特別支援教育に関する書籍	3冊

事業名	教職員研修事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,067,010					1,067,010	926,876

保育士及び教職員の指導力向上を図り、幼児児童生徒の園・学校での満足度を高めるため、日常の保育・教育実践や実践上の問題解決に役立つ研修の場を提供することを目的に、保育・教育現場のニーズや今日の教育課題に沿った内容の講座を26講座開催し、計1,272人が受講した。

実施日	講座名		参加人数
R5.6.13	初任者研修 (第14回校外研修)	フィールドワークと教材づくり	34人
R5.6.23	マスター・ベーシック研修Ⅰ	管理職に求められるリーダーシップ ～学力向上に向けた取組～	25人
R5.6.30	国語	子どもが自分で読む力をつける授業 2年「スイミー」 なにがおこったか、スイミーは どうしたかを読んで、思ったことをしょうかいしよう	23人
R5.7.1	乳幼児教育Ⅱ	保育・教育現場が抱えがちな問題への対応 ～カウンセリングにおける考え方とその対応～	56人
R5.7.7	マスター・ベーシック研修Ⅱ	管理職の学校運営	27人
R5.7.15	乳幼児教育Ⅰ	「非認知能力」を育む乳幼児教育	78人
R5.7.24	人権教育Ⅱ	なかまづくりレポートの作成にあたって	38人
R5.7.24	事務職員研修	タブレット内に、もうひとつの職員室をつくろう	33人
R5.7.25	国語	国語科の授業づくり ～読解力と「自分の考えを説明する力」～	33人
R5.7.28	「未来を切り拓く力」育成講座Ⅲ 学習の基盤となる言語能力	読解力の育成と自己の考えの形成	64人
R5.7.31	健康教育	チームを育てるコーディネーターになるために	55人
R5.8.1	生徒指導Ⅱ	Q-Uの分析方法と学級づくり ～心理学の視点から「学習意欲」 について考える～	69人
R5.8.1	特別支援教育	発達障がいのある子どもが在籍する 通常学級担任の学級経営	68人
R5.8.2	外国人児童生徒教育	外国にルーツのある子どもへの発達面でのサポート	55人
R5.8.4	生徒指導Ⅰ	思春期のライフスキル教育Ⅰ①②	21人
R5.8.7	「未来を切り拓く力」育成講座Ⅰ カリキュラムマネジメント	授業づくりの5つのツボ	77人
R5.8.7	人権教育Ⅰ	9年間の人権教育カリキュラムの作成	42人
R5.8.8	理科	児童生徒が理科の問題解決過程で見方・考え方を働かせる 指導のあり方	19人
R5.8.8	人権教育Ⅲ	部落問題学習の進め方	38人
R5.8.21	情報教育Ⅱ	探究的な学びを支える思考スキル、 シンキングツールの活用	35人
R5.8.24	情報教育Ⅰ	1人1台時代の デジタル・シティズンシップ教育	53人
R5.8.25	外国語活動/外国語	小学校と中学校をつなぐ英語の指導と評価 ～どのような力を伸ばし、 どのように評価をするか～	65人

R5.8.25	郷土教育	郷土の偉人に学ぶ	44人
R5.8.26	乳幼児教育Ⅲ	発達に凸凹のある子どもの理解と 具体的支援	113人
R5.8.28	「未来を切り拓く 力」育成講座Ⅱ 総合的な学習の時間	探究的な学びを実現する 「生活・総合」の新しい授業づくり	79人
R5.8.29	算数・数学	子どもたちが主体的になる授業づくり ～算数・数学科を通して育てる見方・考え方～	28人

事業名	教育相談事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,987,465				14,419	5,973,046	5,921,333

課題や悩みを抱えた子どもや保護者への教育相談（電話、面談）及び臨床心理士によるカウンセリングを実施し、幼児児童生徒の生活や心の問題等について、状態の改善や不安の軽減をめざし、支援を行った。

相談延件数 1,189件
 教育相談 701件（面接 274件、電話 427件）
 カウンセラー相談 488件（実施日数 195日）

[校種別相談延件数] (単位 件)

校種	就学前	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	他	不明	計
面接相談	18	17	43	39	9	34	3	22	73	8	5	3	274
電話相談	21	24	58	19	20	26	30	48	94	40	10	37	427
カウンセラー相談	27	31	43	79	8	39	35	51	117	29	29	0	488
計	66	72	144	137	37	99	68	121	284	77	44	40	1,189

[月別相談延件数] (単位 件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面接相談	18	18	22	21	22	19	25	28	23	25	26	27	274
電話相談	30	38	43	39	26	35	40	40	29	35	34	38	427
カウンセラー相談	39	34	44	42	42	42	37	47	39	40	42	40	488
計	87	90	109	102	90	96	102	115	91	100	102	105	1,189

事業名	子ども支援研究センター管理運営事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,690,221				1,822,173	11,868,048	13,518,147

施設を利用する市民の安全と利用者の余暇・レクリエーション等の活動の場を保障するため、施設の円滑な運営と安全な施設管理に努めた。

光熱水費 5,370,317円、施設維持管理等委託料 4,334,479円、消耗品費 263,242円 ほか
 体育室利用者数（延 858団体 21,238人）

月	体育室利用者数			
	団体延数	大人	子ども	合計
4月	60団体	1,072人	78人	1,150人
5月	68団体	1,188人	285人	1,473人
6月	74団体	1,323人	97人	1,420人
7月	82団体	1,410人	110人	1,520人
8月	68団体	1,171人	83人	1,254人
9月	86団体	2,912人	1,634人	4,546人
10月	72団体	1,482人	143人	1,625人
11月	70団体	1,683人	288人	1,971人
12月	64団体	1,263人	231人	1,494人
1月	62団体	1,281人	43人	1,324人
2月	76団体	1,604人	348人	1,952人
3月	76団体	1,335人	174人	1,509人
計	858団体	17,724人	3,514人	21,238人

事業名	子ども支援研究センター施設整備事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,584,400			28,000,000	1,101,000	1,483,400	34,697,000

施設の老朽化に伴い発生した雨漏り箇所について防水修繕を実施し、施設利用者の安全確保に努めた。また、子ども支援研究センター屋上に太陽光発電設備を設置した。

工事請負費 30,584,400円

事業名	子ども支援研究一般経費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,603,505					1,603,505	1,535,918

要覧・たより・ホームページ等による広報活動を行うとともに、子どもに係る総合的な支援研究機関として、効果的効率的な業務遂行と運営に努めた。

借上料 453,735円、通信運搬費 233,005円、消耗品費 859,301円 ほか
 センターだより 3回発行

事業名	子ども支援研究センター施設整備事業費（繰越分）					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
54,326,000			23,700,000	29,274,000	1,352,000	—

子ども支援研究センター体育室屋上部分、事務室・教室棟の屋上部分に太陽光パネルを設置した。

(款) 10教育費 (項) 2小学校費 (目) 1学校管理費

(単位 円)

事業名	小学校施設管理運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
585,602,741	3,539,000			4,313,880	577,749,861	548,604,637

小学校40校（うち4校休校）の運営及び維持管理等に要する経費（会計年度任用職員給料、光熱水費、消耗品費、修繕料、各種業務委託等）を支出した。

給料	31,055,244円	（会計年度任用職員給料）
職員手当	3,280,418円	（会計年度任用職員の期末手当、通勤手当等）
共済費	5,513,567円	（会計年度任用職員共済費）
需用費	306,168,044円	（消耗品費 78,850,969円、光熱水費 180,707,356円、 修繕料 42,765,592円 ほか）
役務費	15,248,767円	（通信運搬費 9,470,375円、手数料 5,778,392円）
委託料	74,454,320円	（施設維持管理等委託料 70,041,340円、 その他の委託料 4,412,980円）
使用料及び賃借料	77,817,029円	（借上料 76,436,649円、使用料 1,380,380円）
原材料費	3,966,682円	
公有財産購入費	14,450,000円	
備品購入費	52,223,670円	
負担金	1,425,000円	

特定財源 国庫支出金：	理科教育設備整備費等補助金	856,000円	
	公立学校情報機器整備費補助金	2,683,000円	
その他：	小学校施設使用料	2,211,980円	
	放課後児童クラブ電気・水道代等収入	1,831,080円	ほか

令和5年5月1日現在 学校数 36校 児童数 7,840人

学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数
第一小	8学級	125人	機殿小	4学級	36人	豊田小	7学級	145人
第二小	9学級	187人	朝見小	7学級	85人	中原小	7学級	116人
第三小	12学級	210人	掬水小	9学級	193人	天白小	20学級	443人
第四小	21学級	471人	漕代小	6学級	59人	鷓小	7学級	91人
第五小	22学級	522人	花岡小	23学級	549人	小野江小	11学級	225人
幸小	18学級	441人	松尾小	13学級	240人	米ノ庄小	10学級	212人
松江小	15学級	333人	大河内小	7学級	77人	柿野小	6学級	75人
伊勢寺小	10学級	163人	南小	7学級	51人	粥見小	8学級	82人
阿坂小	7学級	67人	射和小	8学級	168人	香肌小	3学級	19人
松ヶ崎小	5学級	36人	山室山小	24学級	569人	宮前小	7学級	67人
港小	12学級	245人	徳和小	29学級	671人			
東黒部小	5学級	37人	豊地小	9学級	169人			
西黒部小	6学級	63人	中川小	21学級	598人	計	403学級	7,840人

事業名	小学校施設整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
235,454,304	6,168,000		181,900,000	44,023,000	3,363,304	90,688,257

小学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

消耗品費 238,625円 (丸椅子、旗立台、アルミカート等)

修繕料 14校 18か所

学校名	事業内容	事業費
第二小学校	遊具等復旧工事	5,156,800円
第二小学校	バスケットゴール装置修繕	2,631,860円
第四小学校		
第五小学校		
松江小学校	消火配管漏水修繕	737,000円
松ヶ崎小学校	3階教室複式化修繕	979,000円
東黒部小学校	プール濾過機修繕	1,060,400円
射和小学校		
花岡小学校	2階読書室空調機取替修繕	2,552,000円
松尾小学校	保健室空調設備取替修繕	437,800円
射和小学校	図書室空調設備取替修繕	1,397,000円
徳和小学校	保健室空調機取替修繕	770,000円
中川小学校	校舎外壁・サッシ改修工事(第2期)DB0事業分修繕	1,133,000円
中原小学校	非常用放送設備取替修繕	1,155,000円
米ノ庄小学校	放送設備修繕	660,000円
米ノ庄小学校	空調機修繕	2,825,928円
柿野小学校		
柿野小学校	SOG(過電流ロック機能付負荷開閉器)取替他工事	1,032,900円
合 計		22,528,688円

手数料 634,700円 (アスベスト調査、機械警備機器移設)

委託料

学校名	事業内容	事業費
機殿小学校	屋内運動場外壁等改修工事設計業務委託	2,160,400円
徳和小学校	校舎外壁・サッシ改修工事設計業務委託	2,005,300円
豊地小学校	校舎空調設備改修工事設計業務委託	3,066,800円
鶺鴒小学校	体育倉庫改築工事設計業務委託	594,000円
粥見小学校	屋内運動場外壁等改修工事設計業務委託	1,364,000円
合 計		9,190,500円

工事請負費 10校 10か所

学校名	事業内容	事業費
第二小学校	高圧受変電設備改修工事	25,628,900円
松江小学校	給水設備改修工事	68,633,400円
伊勢寺小学校	高圧受変電設備改修工事	27,765,100円
機殿小学校	屋内運動場外壁等改修工事	15,000,000円
花岡小学校	体育倉庫改築他工事	18,466,800円
徳和小学校	家庭科室改修工事	8,295,100円
豊田小学校	駐車場整備工事	2,553,100円
中原小学校	体育倉庫改築他工事	14,096,500円
鶺鴒小学校	体育倉庫改築他工事	9,420,400円
米ノ庄小学校	資料室(旧園舎)解体工事	9,911,000円
合 計		199,770,300円

備品購入費 3,091,491円 (ワイヤレスマイク、体操リング整理台等)

特定財源	国庫支出金：学校施設環境改善交付金	6,168,000円
	市債：合併特例事業債	172,700,000円
	学校教育施設等整備事業債	7,900,000円
	過疎対策事業債	1,300,000円
	その他：ふるさと応援基金繰入金	44,023,000円

事業名	小学校施設整備事業費（繰越分）				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
172,746,200	55,606,000		105,400,000		11,740,200	218,056,300

小学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

工事請負費 7校 7か所

学校名	事業内容	事業費
第五小学校	屋内運動場照明器具改修工事	24,213,200円
大河内小学校		
山室山小学校		
港小学校	屋内運動場照明器具改修工事	19,872,600円
米ノ庄小学校		
徳和小学校	校舎外壁・サッシ改修工事（第2期）	71,668,300円
中川小学校	校舎外壁・サッシ改修工事（第2期）	56,992,100円
合 計		172,746,200円

特定財源	国庫支出金：学校施設環境改善交付金	55,606,000円
	市債：学校教育施設等整備事業債	105,400,000円

〔款〕10教育費 (項)2小学校費 (目)2教育振興費

(単位 円)

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
97,342,674	205,865				97,136,809	99,890,881

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者（対象者：1,363人）		要保護者（対象者：15人）	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	1,362人	14,910,547円		
通学用品費	1,150人	2,452,097円		
校外活動費	1,140人	1,606,805円		
給食費	1,356人	62,266,228円		
新入学学用品費（小1）	31人	1,675,860円		
新入学学用品費（新入学）	133人	7,189,980円		
新入学学用品費（追給額）	0人	円		
修学旅行費	258人	6,269,640円	12人	279,578円
医療費	0人	0円	5人	132,530円
計		96,371,157円		412,108円

通信運搬費262,339円、印刷製本費205,279円、消耗品費91,791円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,043,169	3,594,000				4,449,169	8,591,915

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額 (対象者：206人)

	対象者	支給額
学用品費	206人	1,180,490円
通学用品費	184人	205,908円
校外活動費	176人	130,702円
給食費	205人	4,891,310円
新入学学用品費	22人	1,124,420円
修学旅行費	40人	510,339円
計		8,043,169円

事業名	遠距離通学支援事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,773,840					3,773,840	3,779,610

通学距離が4km以上の児童に対して、路線バス定期券の交付、タクシーによる輸送を実施し、遠距離通学を行う児童生徒を支援した。

支給状況

		人数	支給額
バス	大河内小学校	12人	442,000円
	南小学校	16人	380,000円
	射和小学校	70人	1,848,500円
	計	98人	2,670,500円
タクシー	第四小学校	3人	1,103,340円
合計		101人	3,773,840円

事業名	教育振興一般経費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
458,322					458,322	455,702

手数料 178,966円、消耗品費 101,578円 ほか

(款) 10教育費 (項) 3中学校費 (目) 1学校管理費

(単位 円)

事業名	中学校施設管理運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
227,721,739	962,000			6,117,075	220,642,664	240,408,307

中学校11校の運営及び維持管理等に要する経費（会計年度任用職員給料、光熱水費、消耗品費、修繕料、各種業務委託等）を支出した。

給料	17,367,600円	（会計年度任用職員給料）
職員手当	1,871,233円	（会計年度任用職員の期末手当、通勤手当等）
共済費	3,227,274円	（会計年度任用職員共済費）
需用費	123,899,932円	（消耗品費 38,298,420円、光熱水費 66,463,120円、 修繕料 17,050,832円 ほか）
役務費	5,591,433円	（通信運搬費 4,394,679円、手数料 1,196,754円）
委託料	25,241,271円	（施設維持管理等委託料 23,783,771円、 その他の委託料 1,457,500円）
使用料及び賃借料	27,908,971円	（借上料 27,519,516円、使用料 389,455円）
原材料費	2,013,718円	
備品購入費	20,155,907円	
負担金	444,400円	

特定財源	国庫支出金	理科教育設備整備費等補助金	142,000円	
		公立学校情報機器整備費補助金	820,000円	
	その他	中学校施設使用料	1,366,980円	
		香肌寮家賃収入	265,117円	ほか

令和5年5月1日現在 学校数 11校 児童数 3,989人

学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数
殿町中	17学級	421人	東部中	10学級	240人	三雲中	19学級	559人
鎌田中	15学級	374人	大江中	4学級	32人	飯南中	4学級	85人
久保中	25学級	681人	西中	14学級	392人	飯高中	4学級	54人
中部中	22学級	608人	嬉野中	20学級	543人	計	154学級	3,989人

事業名	中学校施設整備事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
108,740,048	18,761,000		67,300,000	22,270,000	409,048	202,546,116

中学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

修繕料 7校 8か所

事業内容		事業費
殿町中学校	中庭軒天修繕	1,089,000円
殿町中学校	学習室及び特別教室空調設備設置修繕	3,278,000円
久保中学校	救助袋取替修繕	1,270,500円
東部中学校	ブローワー修繕	708,950円
中部中学校	保健室空調機取替修繕	825,000円
嬉野中学校	校舎大規模改造工事(3期)DB0事業分修繕	3,960,000円
三雲中学校	電話回線改修	902,220円
飯高中学校	テニスコート修繕	1,265,000円
合 計		13,298,670円

手数料 154,220円 (アスベスト調査、電話回線移設)

委託料

学校名	事業内容	事業費
鎌田中学校	屋内運動場外壁等改修工事設計業務委託	1,626,900円
中部中学校	金工室・木工室耐力度調査業務委託	1,958,000円
飯南中学校	高圧受変電設備改修工事設計業務委託	2,344,100円
合 計		5,929,000円

工事請負費 2校 2か所

学校名	事業内容	事業費
鎌田中学校	屋内運動場外壁等改修工事	48,000,000円
三雲中学校	屋上防水改修工事	40,738,500円
合 計		88,738,500円

備品購入費 619,658円 (ワイヤレスマイク等)

特定財源 国庫支出金： 学校施設環境改善交付金	18,761,000円
市債： 合併特例事業債	38,700,000円
学校教育施設等整備事業債	26,300,000円
過疎対策事業債	2,300,000円
その他： ふるさと応援基金繰入金	22,270,000円

事業名	三重県多気郡多気町松阪市学校組合分担金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,918,000					26,918,000	28,588,000

多気町松阪市学校組合に係る分担金を交付し、組合運営及び教育施設の充実を図った。
光熱水費、消耗品費、学校給食委託費等に使用し、学校管理運営を行った。

[松阪市分分担金]26,918,000円 [多気町分分担金]100,130,000円 全体分担金額 127,048,000円

内訳

区 分	通 常 分
平等割 (20%)	12,705,000円
生徒数割 (40%)	12,311,000円
世帯数割 (40%)	14,344,000円
普通交付税算入調整分等	△ 12,442,000円
計	26,918,000円

事業名	中学校施設整備事業費 (繰越分)				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,112,100	13,830,000		28,100,000		3,182,100	19,676,800

中学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

工事請負費 3校 3か所

学校名	事業内容	事業費
久保中学校	屋内運動場照明器具改修工事	20,403,900円
東部中学校	多目的トイレ設置工事	9,557,900円
中部中学校	外壁他改修工事	15,150,300円
合 計		45,112,100円

特定財源 国庫支出金： 学校施設環境改善交付金	13,830,000円
市債： 学校教育施設等整備事業債	28,100,000円

(款) 10教育費 (項) 3中学校費 (目) 2教育振興費

(単位 円)

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
86,614,116	268,785				86,345,331	91,533,690

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者 (対象者：741人)		要保護者 (対象者：11人)	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	740人	16,253,810円		
通学用品費	503人	1,106,979円		
校外活動費	510人	1,171,710円		
給食費	731人	35,862,255円		
新入学学用品費 (中1)	10人	630,000円		
新入学学用品費 (新入学)	270人	17,010,000円		
新入学学用品費 (追給額)	239人	717,000円		
修学旅行費	219人	13,124,162円	10人	566,058円
医療費	2人	21,520円	1人	2,770円
計		85,897,436円		568,828円

通信運搬費 81,522円、印刷製本費 66,330円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,676,191	1,905,000				2,771,191	3,650,415

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額 (対象者：71人)

	対象者	支給額
学用品費	71人	803,480円
通学用品費	43人	48,427円
校外活動費	47人	54,185円
給食費	68人	1,728,000円
新入学学用品費	26人	1,585,480円
通学費	0人	0円
修学旅行費	15人	456,619円
計		4,676,191円

事業名	遠距離通学支援事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
696,000					696,000	672,000

通学距離が6km以上の生徒に対して、路線バス定期券を交付し、遠距離通学を行う生徒を支援した。

支給状況

	人数	支給額
中部中学校	8人	696,000円

(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 1幼稚園管理費

(単位 円)

事業名	幼稚園管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
248,494,660				1,631,096	246,863,564	362,260,973

公立幼稚園17園（うち4園は休園）の正規職員の不足に伴う補充や職員の産休・育休・病休の代替として会計年度任用職員を雇用する経費及び管理運営に要する経費を支出した。

(令和5年4月1日現在)

会計年度任用職員種別	人数	会計年度任用職員種別	人数
園長	11人	病休代替講師	0人
正規補充講師	15人	預かり保育担当	6人
正規補充養護助教諭	2人	幼稚園生活アシスタント	22人
育休代替講師	8人	正規補充労務員	13人
産休代替講師	0人	計	77人

(令和5年5月1日現在)

幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数
鎌田幼稚園	44人	掬水幼稚園	41人	松江幼稚園	56人	中原幼稚園	19人
伊勢寺幼稚園	22人	花岡幼稚園	56人	山室幼稚園	20人	三雲北こども園	30人
阿坂幼稚園	8人	松尾幼稚園	24人	豊地幼稚園	18人	三雲南こども園	50人
港幼稚園	15人	射和幼稚園	11人	中川こども園	48人	計(18園)	486人
西黒部幼稚園	休園	大石幼稚園	4人	豊田こども園	20人		

公立幼稚園の閉園の対応について

阿坂幼稚園

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和5年5月18日	阿坂幼稚園保護者 自治会長・未来課職員	阿坂構造改善 センター	阿坂幼稚園の今後について	20人

事業名	幼稚園施設整備事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,291,200					3,291,200	10,939,566

幼稚園施設の維持修繕を行い、教育環境の整備に努めた。空調機器の故障に伴う、機器の取替を行い安全で安心できる環境の整備を行った。

園名	事業内容	修繕費
松尾幼稚園	遊戯室・職員室空調機器取替修繕	1,199,000円
松江幼稚園	空調機器取替修繕	1,118,700円
鎌田幼稚園	保育室(たんぼぼ)空調機器取替修繕	973,500円

事業名	公立幼稚園等施設型給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

平成27年度から施行された子ども・子育て支援新制度に伴い、松阪市に居住する1号認定子どもが、松阪市外の公立幼稚園や公立認定こども園を利用した場合に施設に支給する必要がある施設型給付費を計上したが、対象者がなかった。

(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 2私立幼稚園費

(単位 円)

事業名	子育てのための施設等利用給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
51,855,621	28,641,575	13,985,700			9,228,346	60,372,803

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い創設された制度で、市内の幼児が子ども・子育て支援新制度に移行していない幼稚園を利用した場合、1人当たり月額25,700円を上限として、設置者に対して支給した。また保育を必要とする幼児が私立幼稚園の預かり保育等を利用する場合、1日あたり450円、月額11,300円を上限として、保護者に対して支給した。

保育利用給付

利用施設	認定児童数	支給額
梅村幼稚園	153人	46,362,800円
のべの幼稚園(津市)	8人	1,951,171円
大川幼稚園(津市)	1人	308,400円
保育料 計	162人	48,622,371円

預かり保育等の利用給付

利用内容	認定児童数	支給額
預かり保育 計	139人	3,233,250円

事業名	私立幼稚園振興補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
278,060					278,060	286,250

子ども・子育て支援新制度に移行していない市内の私立幼稚園の運営に要する費用のうち、園児の内科及び歯科検診の実施に伴う経費の一部を補助した。(補助対象園：梅村幼稚園)

事業名	幼稚園費国県支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,344,774					2,344,774	531,083

令和4年度の実績による精算で返還金が発生したため、国及び県へ返還を行った。

国庫支出金	子育てのための施設等利用給付交付金	1,786,574円
県支出金	子育てのための施設等利用給付交付金	558,200円
	計	2,344,774円

事業名	私立幼稚園等施設型給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
88,619,770	35,783,473	30,159,495			22,676,802	87,509,846

平成27年度から施行された子ども・子育て支援新制度に伴い、新制度に移行した私立幼稚園や私立認定こども園（市外の同施設を含む）を松阪市に居住する1号認定子どもが利用した場合、施設に対し施設型給付費を支給した。

（給付対象園3園：市内1園・市外2園）

幼稚園名	認定児童	支給額
まつさか幼稚園	117人	87,943,092円
津こども園（津市）	1人	554,948円
中島こども園（伊勢市）	1人	121,730円
計	119人	88,619,770円

事業名	実費徴収に係る補足給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
444,150	180,000	180,000			84,150	482,925

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い、子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園に通う市民税所得割額77,101円未満世帯の子ども及び小学校3年生以下の子どものうち3人目以降の子どもの副食材料費を支払った保護者に対し補助を行った。なお、令和2年度9月分以降は、ワンモアベイビー支援事業として、18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を補助対象に加えた。

対象子ども 18人 補助対象期間 令和5年4月～令和6年3月 12ヶ月
内ワンモアベイビー対象子ども 7人

事業名	私立幼稚園ワンモアベイビー支援補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
621,340					621,340	355,500

多子世帯への負担軽減施策の一環として、18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を子ども・子育て支援新制度に移行している幼稚園等が減免を行った場合に補助を行った。

補助対象期間 令和5年4月～令和6年3月（12ヶ月）

幼稚園名	のべ対象人数	補助金額
まつさか幼稚園	133人	621,340円

〔款〕10教育費 **（項）4幼稚園費** **（目）3公立幼稚園費** （単位 円）

事業名	副食材料費負担金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,391,507					4,391,507	8,391,820

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い、公立幼稚園に通う市民税所得割額77,101円未満世帯の子ども及び小学校3年生以下の子どもから数えて3人目以降の子どもの副食材料費を免除し、免除者分の食材料費が不足する給食費会計に対して補てんを行った。なお、令和2年度9月分以降は、ワンモアベイビー支援事業として、18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を補助対象に加えた。

免除対象児童 延1,157人
内ワンモアベイビー対象児童 延429人

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 1社会教育総務費

(単位 円)

事業名	教育集会所管理運営事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,201,914					2,201,914	2,201,744

教育集会所施設8館の維持管理運営経費

事業名	PTA連合会運営費補助金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000					300,000	877,000

PTA連合会が実施する研修会や講演会、広報啓発活動等の事業に対し補助することにより、PTA活動の振興と充実に努めた。

事業主体	事業費	市補助金	成果
松阪市 PTA連合会	3,683,844	300,000	PTA相互の連携を図り、園児・児童・生徒の健全な育成に寄与する事業を開催した。(進路フェスタ・保護者と教職員の語る会トーク21等)

事業名	社会教育一般経費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,766,041					1,766,041	1,999,260

内部管理経費

報酬 168,000円、旅費 67,120円、需用費 767,481円、役務費 376,440円、使用料及び賃借料 327,000円、負担金、補助及び交付金 60,000円

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 2公民館費

(単位 円)

事業名	生涯学習振興事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,062,649					6,062,649	11,883,238

各施設において、生涯学習を振興し、家庭や地域の教育力の向上と活力あるコミュニティづくりを推進するため、多様な定期講座や子育て支援の講座などを開催した。

報償費 3,604,000円、旅費 189,578円、需用費 1,170,261円、役務費 598,860円、委託料 499,950円

うち、松阪公民館分 1,725,559円(報償費 1,239,000円、旅費 118,286円、需用費 145,293円、役務費 222,980円)

	講座数	開催延日数	受講者延数	施設数
本庁管内	334講座	472日	11,762人	26施設
嬉野管内	145講座	289日	3,706人	7施設
三雲管内	359講座	617日	6,970人	5施設
飯南管内	24講座	77日	411人	1施設
飯高管内	79講座	263日	2,109人	6施設
計	941講座	1,718日	24,958人	45施設

うち、松阪公民館では開催延日数111日、受講者延数4,489人であった。また、対面とZoom配信を同時に行い、公民館の役割を改めて考える館長・主事研修を行った。

【松阪公民館での主催講座実績】

講座内容	開催延日数	受講者延数	講師謝金
小学生夏休み講座 (手話、藍染、壁画アート)	3日	53人	35,000円
子育て支援講座 (リトミック、絵本とわらべうた)	4日	93人	28,000円
市民大学講座 (eスポーツって何?、華麗なる歌舞伎舞踊、健康寿命をのばそう!、5回シリーズ松阪おもしろ人)	8日	492人	250,000円
成人一般講座 (小菊の盆栽、大菊づくり、バラづくり、古文書<初心者・初級・中級>、男の料理、豊かな親子関係をめざして)	54日	933人	399,000円
寿大学	40日	2,815人	524,000円
公民館長・主事研修 (いま改めて公民館の役割を考える、名張市における市民センターのあゆみ)	2日	103人	0円
令和5年度実績合計	111日	4,489人	1,236,000円

【松阪公民館文化グループ登録数：令和5年4月現在】

	合計	マーム利用	第一小利用	福社会館利用
グループ数	81	51	22	8
会員数	1,228	804	311	113

事業名	公民館管理運営事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
147,120,423				2,389,687	144,730,736	150,222,895

公民館施設の適正な管理運営を推進した。

報酬 86,378,016円、職員手当等 3,151,105円、共済費 8,177,613円、旅費 1,317,400円、需用費 15,496,864円、役務費 2,333,533円、委託料 9,624,924円、使用料及び賃借料 20,336,620円、備品購入費 151,393円、負担金、補助及び交付金 152,955円

うち、松阪公民館分 31,397,894円(報酬 6,272,407円、職員手当等 485,100円、共済費 960,005円、旅費 98,400円、需用費 2,647,118円、役務費 280,804円、委託料 3,044,775円、使用料及び賃借料 17,444,153円、備品購入費 12,177円、負担金、補助金及び交付金 152,955円)

[令和4年度の中川コミュニティセンター管理運営事業費5,800,015円を統合]

事業名	公民館施設整備事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
3,351,700			1,200,000		2,151,700	1,650,000

施設の老朽化等により生じた不具合を修繕することで、利用者に対する安全性・利便性の向上を図った。

米ノ庄公民館正面玄関鋼製建具修繕 需用費(修繕料) 1,424,500円
米ノ庄公民館屋根塗装修繕 需用費(修繕料) 1,927,200円

事業名	松阪公民館移転事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,524,261					28,524,261	—

新たに開発される商業施設に公民館を整備することで、公民館の利用者の増大、利用層の拡大、および市民の学びの場や集いの場としての公民館活動の活発化を図った。
調理室の新設及びWi-Fi環境整備、大型ディスプレイの設置、音響システムの充実等機能強化を図り、令和5年10月11日に松阪公民館を新施設に移転オープンさせた。また、オープニングセレモニー、イベントでは960人の入館数があった。

報償費 352,950円、旅費 28,100円、需用費 1,759,564円、役務費 661,198円、委託料 16,931,310円、使用料及び賃借料 41,140円、備品購入費 8,749,999円

内容	金額
調理室整備及び調理室の備品、調理用具、食器	15,692,873円
茶道用炉壇設置等和室にかかる費用	539,869円
講座室のフラットテーブル、教卓、ワイヤレスマイク、掃除機、カーテン	2,059,342円
Wi-Fi環境整備	1,682,890円
大型ディスプレイ及びインフォメーションディスプレイ	1,174,613円
音響システム整備	2,729,760円
講座配信用4Kデジタルビデオカメラ	101,398円
屋外・屋内案内看板及びオープン時広告料	2,577,300円
オープニングセレモニー及びイベント費用	584,814円
引越費（電話線・テレビ線引き込み、水場移設含む）他	1,381,402円
合計	28,524,261円

事業名	生涯学習センター管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,850,973				539,240	16,311,733	18,092,513

生涯学習センターの適正な管理運営を推進した。

報酬 1,045,923円、共済費 2,479円、旅費 29,190円、需用費 9,458,426円、役務費 274,243円、委託料 3,970,369円、使用料及び賃借料 2,070,343円

事業名	生涯学習センター管理運営事業費（繰越分）					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
913,000					913,000	—

生涯学習センターの適正な管理運営を推進した。

生涯学習センターインバータ修繕 需用費（修繕料） 913,000円

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 3図書館費

(単位 円)

事業名	図書館管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
167,886,598				100,000	167,786,598	170,738,978

指定管理者制度により、図書館業務の効率化を推進し、住民サービスの向上を図った。

報酬 147,000円、需用費 295,350円、委託料 166,205,800円、使用料及び賃借料 1,238,448円

	貸出冊数	貸出者数	蔵書数	登録者数
松阪図書館	581,748冊	179,987人	304,140冊	67,575人
嬉野図書館	195,132冊	44,559人	148,283冊	
三雲図書室	6,842冊	1,785人	22,793冊	2,810人
計	783,722冊	226,331人	475,216冊	70,385人

スタッフ、ボランティア団体等による絵本の読み聞かせ等を開催し、家庭教育力の向上を図った。

特別行事

松阪図書館：図書館見学12回、おはなし会77回開催、4講座開設（ロボット教室、紙芝居講座、絵本講座、バリアフリー上映会）、施設利用123回（講座室89回、グループ室34回）

嬉野図書館：図書館見学7回、おはなし会78回開催、4講座開設（オリジナルしおり、ロボット教室、人形劇、環境マークワークショップ）

事業名	学校読書室等支援事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,000,232				28,507	32,971,725	32,660,944

市内小中学校に司書を配置し、読書室の環境整備や地域ボランティアの育成などを行い、子どもたちの読書活動を活性化させることで、市図書館の利用拡大や家庭での読書活動の充実を図った。
また、地理的に松阪・嬉野図書館を利用しにくい飯高地域において学校を活用した飯高地域開放型図書館についても司書を派遣することで、地域における読書活動の充実を図った。

松阪市立中学校10校及び小学校31校、飯高地域開放図書館3館を定期的に巡回

派遣回数：中学校週1～2回、小学校月2～3回程度、飯高地域開放型図書館週1回

年間派遣回数：中学校780回、小学校837回、飯高地域開放型図書館141回

報酬 4,343,370円、職員手当等 361,800円、共済費 798,708円、報償費 10,000円、旅費 48,000円、需用費 493,000円、役務費 157,995円、委託料 25,915,719円、使用料及び賃借料 871,640円

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 1学校保健体育費

(単位 円)

事業名	結核対策事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
151,760					151,760	169,854

結核精密検査、問診票の配布などの結核対策を実施し、集団感染の防止を図った。
胸部X線検査受診者数 41人 (小学生23人、中学生15人、新入学予定児童3人)

事業名	児童・生徒の健康診断事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,601,507					48,601,507	49,198,894

学校保健安全法の規定により学校医45人、歯科医師43人、薬剤師36人に委嘱し、健康診断、健康相談、保健指導、疾病の予防処置、感染症の予防、歯に関する健康診断、環境衛生検査、薬品等に関し必要な指導及び助言等により児童生徒の健康増進を図った。

耳鼻科検診、眼科検診、心臓検診、尿検査の実施により、疾病の予防、児童・生徒の健康増進を図った。

検査名	対象	人数
耳鼻咽喉科・眼科検診	小1、小5、中1	3,876人
尿検査 (1次・2次)	小、中	12,003件
心臓検診 (心電図)	小1、小4、中1	3,781人
就学時健康診断 (内科)	就学前児童	1,095人
就学時健康診断 (歯科)	就学前児童	1,095人

事業名	学校職員健康診断事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,187,581					9,187,581	9,694,032

学校職員の健康診断を実施し、健康増進を図った。

検査名	人数
健康診断	929人
人間ドック指導区分判定	703人
B型肝炎検査	40人
胃部X線検査	219人

事業名	学校プール夏季休業中管理運営補助金				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
118,700					118,700	97,000

児童の体力づくりなどのため、夏季休業中の小学校のプールをPTAに貸与し、運営費として補助金を交付した。

実施PTA学校数	5校
実施日数	36日
延参加児童数	1,077人

事業名	松阪市学校保健会補助金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
127,390					127,390	126,710

学校保健の充実と振興を図るための研修会や勉強会等の開催を奨励し、園児・児童・生徒の健康保持増進を図るため補助金を交付した。

事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,006,655				3,729,260	7,277,395	11,198,220

学校管理下で発生した災害に対して医療費等を保護者に支払うことにより保護者の負担軽減を図った。
小学校 7,866人、中学校 3,999人 計 11,865人

事業名	学校水泳民間プール施設活用等事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,451,055					1,451,055	1,242,950

老朽化した学校プールに代わって民間プールを活用することで、指導面・施設面での質の向上と、管理面・財政面での負担軽減を図った。

	児童数	回数	支払額	
第一小学校	125人	5回	1,436,875円	ほか

事業名	学校保健体育一般経費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,832,135					31,832,135	27,380,187

学校環境衛生検査の実施、新型コロナウイルス感染症対策用消耗品、健診に使用する保健備品（視力検査器、体重計等）の購入などにより学校保健の充実を図った。

消耗品費 16,254,836円、備品購入費 1,532,179円、手数料 1,678,590円
分担金・負担金 1,836,687円 ほか

三重県学校保健会分担金	201,197円
三重県中学校体育連盟負担金	1,077,030円
松阪地区中学校体育連盟負担金	558,460円

〔款〕10教育費 **（項）6保健体育費** **（目）2学校給食費** （単位 円）

事業名	学校給食単独調理場管理運営事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
190,660,943				608,059	190,052,884	188,245,732

安全・安心な学校給食を安定的に提供するため、本庁管内24小学校単独調理場において、円滑な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区 分	支出額
各種専門委員報酬	0円
会計年度任用職員給料	92,933,760円
職員手当等（会計年度任用職員）	9,565,074円
会計年度任用職員等共済費	16,890,128円
給食施設及び設備の維持管理費	32,217,559円
消耗品費	11,284,488円
ガス代等燃料費	9,523,064円
光熱水費	3,254,979円
修繕料	5,282,343円
切手代等通信運搬費	37,006円
検便等手数料	2,835,679円
調理の迅速化、能率化のための委託	37,105,574円
給食用リフト保守点検業務委託	3,018,400円
米飯加工委託	29,668,828円
食缶洗浄・残飯処理委託等	4,418,346円
給食調理済食品及び原材料の保存委託	1,948,848円
食品衛生責任者養成講習会受講料	0円

事業名	学校給食単独調理場施設整備事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
3,627,800				3,627,800		2,384,800

徳和小学校給食室床改修工事を行い衛生管理の維持向上を図った。

区 分	支出額
給食室床改修工事（徳和小学校）	3,627,800円

事業名	学校給食単独調理場備品等整備事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
18,068,420				15,740,200	2,328,220	15,068,342

調理備品の更新等を行い、本庁管内24小学校単独調理場における作業能率及び衛生管理の維持向上を図った。

区 分	支出額
給食備品改修工事による作業能率の向上	6,380,000円
小荷物専用昇降機制御改修工事（掬水）	3,190,000円
小荷物専用昇降機制御改修工事（松尾）	3,190,000円
給食備品購入による作業能率の向上	11,688,420円
コンベクションオープン3台（大河内、西黒部、松ヶ崎）	3,399,000円
食器洗浄機（第四）	2,475,000円
真空冷却機（第三）	4,499,000円
移動台、保温食缶 ほか	1,315,420円

事業名	学校等給食物価高騰に伴う子育て支援交付金				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,739,190	14,000,000	15,369,000			1,370,190	—

給食食材費等の価格高騰が続いている現況を踏まえ、食材費値上げ相当額（給食費の5%）を支援し、保護者負担の軽減を図った。

給食物価高騰に伴う子育て支援交付金	30,739,190円
松阪市学校給食協会	13,679,655円
松阪市学校給食センターバルランチ連合協議会	7,702,380円
松阪市北部学校給食連合協議会	8,212,685円
松阪市飯南・飯高学校給食センター連合協議会	920,070円
多気町	224,400円

事業名	学校給食センター管理運営事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
470,448,205				115,126	470,333,079	451,028,964

安全・安心な学校給食を安定的に提供するため、学校給食センターバルランチ、北部学校給食センター、飯南学校給食センター、飯高学校給食センター（森調理場）において、円滑な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区 分	支出額
運営委員会委員報酬	95,000円
会計年度任用職員報酬	10,106,604円
会計年度任用職員給料	9,004,360円
会計年度任用職員手当等	1,392,619円
通勤手当（会計年度任用職員）	426,000円
会計年度任用職員共済費	3,480,925円
給食施設の運営維持に伴う費用等	25,082,624円
消耗品費	5,512,873円
ガス代等燃料費	3,251,802円
光熱水費	1,982,282円
修繕料	10,428,555円
電話代等通信運搬費	810,798円
検便等手数料	1,717,520円
自動車損害保険料	52,030円
使用料及び賃借料	1,238,664円
自動車重量税	88,100円

給食施設及び設備の維持に関する委託	420,860,073円
清掃委託	1,257,680円
警備業務委託	237,600円
浄化槽保守点検委託	1,556,940円
消防施設保守管理委託	226,600円
エレベーター保守管理業務委託	2,319,240円
空調設備保守管理業務委託	1,089,000円
自家用電気工作物保安業務委託	809,160円
自動扉保守管理業務	308,000円
受水槽清掃委託	121,000円
北部学校給食センター維持管理委託	32,875,944円
その他施設維持管理業務委託	33,000円
その他設備保守管理業務委託	3,526,380円
北部学校給食センター運営委託	189,682,886円
ベルランチ調理及び配送業務委託	180,327,780円
ベルランチ 草刈業務	267,000円
学校給食用保存食保存業務委託	699,776円
食品残渣処理委託	2,756,215円
北部給食センターモニタリング支援業務	2,310,000円
ベルランチ一般可燃物処理料	235,872円
飯南給食センター厨房機器定期点検	220,000円

事業名	学校給食センター備品等整備事業費	給食管理課				
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,514,936				13,526,000	6,988,936	18,359,195

飯南学校給食センターの蒸気回転釜、ベルランチの炊飯釜を更新し、学校給食センター管内における作業能率及び衛生管理の維持向上を図った。

区 分	支出額
給食用什器の更新等による食環境の改善	3,879,114円
給食備品購入による作業能率の向上	16,635,822円
蒸気回転釜更新（飯南）	4,059,000円
幼稚園・中学校用食缶更新（ベルランチ）	7,507,500円
炊飯釜更新（ベルランチ）等	5,069,322円

〔款〕10教育費 (項)6保健体育費 (目)3社会体育振興費

(単位 円)

事業名	スポーツ推進委員活動事業費	スポーツ課				
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,462,900					2,462,900	1,902,719

各地域の体育祭やスポーツ事業などで指導・助言を行った。
また、スポーツ推進委員の資質向上を目的として以下の研修会等に参加した。
○全国スポーツ推進委員研究協議会青森大会（青森県青森市）7人
○東海四県スポーツ推進委員研究大会（静岡県静岡市）7人
○三重県スポーツ推進委員研修会（志摩市）8人
○三重県スポーツ推進委員初任者研修（津市）7人
○三重県スポーツ推進委員実技研修会（津市）13人

各地域より選出 任期 2年（令和5年4月1日～令和7年3月31日）委員数 56人

報酬 1,379,500円

旅費 731,520円 ほか

事業名	全国大会等出場派遣支援事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,524,588				6,501	6,518,087	6,026,822

各種全国大会や国際大会に出場する個人・団体を対象に激励金を交付するとともに、スポーツの各種競技大会で優秀な成績を収めた選手に対し、スポーツ賞、スポーツホープ賞、スポーツ大賞、オリンピック出場者等にスポーツ感動賞を授与し競技者の向上心を高め、トップ選手の育成に努めた。
ブダペスト2023世界陸上競技選手権大会1人、アジア陸上競技大会1人、アジア競技大会（陸上・体操）2人のほか全国高等学校総合体育大会陸上競技大会で総合優勝した1団体、同大会ソフトテニス競技大会優勝の1団体、全国大会で優勝又は準優勝した23個人、4団体については、JR松阪駅前に横断幕を掲げ活躍を祝うとともに、広く市民等に周知した。

全国大会等参加激励金内訳

	件数	参加人員	報償費	5,572,990円
団体	62件	324人	需用費（消耗品費）	951,598円
個人	102件	237人		
計	164件	561人		

スポーツ賞の授与

	件数・人員	備 考
団体	6団体	団体 スポーツ賞 3、スポーツホープ賞 3 個人 スポーツ賞 20、スポーツホープ賞 27、スポーツ感動賞 2 スポーツ賞の中からスポーツ大賞1人を選考し表彰した。 【受賞種目】 BMX、エアロビ、空手、競輪、柔道、ソフトボール、体操、ドッジボール、日本拳法、バドミントン、ボクシング、弓道、近代五種、グラウンドソフトボール、射撃、水泳、馬術、ビーチバレー、フットサル、レスリング、ゲートボール、陸上、ソフトテニス、ダンス、卓球
個人	49人	

事業名	スポーツ大会等運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,820,325				10,000	3,810,325	3,213,934

生涯を通じて健康で充実した生活を営むことができるよう、幅広い年齢層の市民により、多くのスポーツに参加する機会を提供することを目的に、市長杯をはじめ様々なスポーツ大会等を開催した。松阪市長杯23種目を企画したが準備等の諸事情により3種目が中止となった。

委託料	2,436,897円	（委託先：松阪市スポーツ協会ほか）
需用費（消耗品費）	945,828円	
負担金、補助及び交付金	200,000円	（交付先：JABA三重県野球連盟）
備品購入費（シャフルボード）	176,000円	ほか

市長杯スポーツイベント事業

種目	開催日	参加人員	会場
ママさんバレーボール大会（春季）	R5.4.9	70人 (6チーム)	三十三銀行アリーナ
ママさんバレーボール大会（秋季）	R5.10.29	62人 (6チーム)	三十三銀行アリーナ
ソフトテニス大会（シニア）	R5.10.15	82人 (41チーム)	中部台テニスコート
ソフトテニス大会（中学）	R5.8.19	244人 (122チーム)	中部台テニスコートほか
児童水泳記録会	中止	---	サンパークプール

ソフトバレーボール大会	R5.10.8	109人 (24チーム)	三十三銀行アリーナほか
グラウンド・ゴルフ大会	R5.10.29	266人	松阪市総合運動公園
卓球大会	R6.2.3 R6.2.4	500人	三十三銀行アリーナ
日本拳法大会	R5.4.2	95人	松阪牛の里オーシャン ファーム武道館
ゲートボール大会	R5.5.5	78人 (16チーム)	松阪地区広域衛生センター
少年サッカー大会	R5.4.30	200人 (9チーム)	松阪市総合運動公園
バスケットボール大会	R5.10.15 R5.10.21 R5.10.22	259人 (19チーム)	三十三銀行アリーナ
テニス大会	ミックスダブルス	R5.6.4	12人 (6チーム)
	シングルス	R5.9.2	39人
	ダブルス	R5.9.3	58人 (29チーム)
	団体戦	R5.12.10	59人 (14チーム)
小学生バレーボール大会	R6.2.18	120人	三十三銀行アリーナ
学童軟式野球大会	R6.3.23 R6.3.24	300人	阪内川スポーツ公園多目 的グラウンドほか
柔道大会	R5.10.15	187人 (18チーム)	松阪牛の里オーシャン ファーム武道館
ソフトボール大会	R5.6.4	100人 (6チーム)	松阪市ソフトボール場
ゴルフ大会	R5.10.31	22人	松阪カントリークラブ
ふれあいスポーツ大会	R6.1.14	77人	三十三銀行アリーナ
アーチェリー大会	中止	---	松阪市総合運動公園
ボウリング大会	中止	---	サンパークボウリング場
カヌー大会	R5.9.3	19人	飯高道の駅上の瀬
フットサル大会	R6.2.4	90人 (11チーム)	アスキーフットサルパー ク松阪
硬式野球	R6.1.27 R6.1.28	400人 (16チーム)	ドリームオーシャンスタジ アム (県営松阪球場) 他
ボッチャ大会	R5.9.23	70人 (16チーム)	ハートフルみくもスポー ツ文化センター

地域振興局管内のスポーツイベント事業

地域	種目	実施日	参加人員	会場
嬉野	第30回ふれあいフェスティバル	R5.8.7	63人	西日本セブンスリーゴルフクラブ
	なめり湖健康ウォーキング	R5.11.26	196人	なめり湖周辺
三雲	シャフルボード大会inみくも	R5.7.23	60人 (15チーム)	三雲中学校体育館
	スカットボール大会inみくも	R5.11.12	32人 (9チーム)	ハートフルみくもスポーツ文化センターアリーナ
飯南	ジョギング大会in茶倉	R5.10.29	195人	リバーサイド茶倉周辺
	市民駅伝飯南大会	R6.1.28	169人 (27チーム)	飯南管内全域
飯高	ビーチボールバレーin飯高	R5.10.14	37人 (8チーム)	飯高B&G海洋センター
	ビーチボールバレー大会	R6.3.10	73人 (17チーム)	飯高B&G海洋センター
	バドミントン大会	R5.6.11	14人 (7チーム)	飯高B&G海洋センター

その他委託事業

種目	実施日	参加人員	会場
グラウンドゴルフ大会	R5.9.16	58人	高須町グラウンドゴルフ場
ウォーキング	R5.10.9	23人	高田本山 専修寺ほか
レクリエーションフェスティバル	R6.1.27	120人	三十三銀行アリーナ
音楽を楽しもう	R6.3.16	95人	飯南産業文化センター
親子でできる楽しい体操&アクティビティ(キッズコーディネーション教室)	R5.9.9	46人	嬉野体育センター

その他負担金関係

種目	実施日	会場
伊勢神宮奉納社会人野球JABA伊勢・松阪大会	R5.10.11~10.15 (うち松阪開催10/12,13,14)	ダイムスタジアム伊勢 ドリームオーシャンスタジアム (県営松阪球場)

事業名	みえ松阪マラソン事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
102,435,914				101,984,211	451,703	75,032,609

令和5年12月17日に第2回大会を開催。日本最大の走る仲間のランニングポータルである「ランネット」においては、12月に全国で開催されたフルマラソン大会の中で、みえ松阪マラソンが総合第2位、7,000人以上エントリーの大規模大会の中では初の第1位（80.9点/100点）となる評価を受けた。

使用料及び賃借料 312,840円
 負担金、補助及び交付金 101,984,211円 ほか
 交付先：みえ松阪マラソン実行委員会

種目	申込数	参加者数	完走人数	完走率
マラソンの部（42.195km）	7,525人	6,713人	6,509人	97.0%
ファンランの部（5km）	599人	508人	508人	100.0%
健康ウォークの部（7km）	726人			
合計	8,850人	7,221人	7,017人	

事業名	市スポーツ協会加盟団体育成強化補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,850,000					1,850,000	1,850,000

スポーツ協会加盟の種目団体活動の推進や指導者講習会などの開催支援を行い、団体の組織強化により、市全体のスポーツ振興を図った。加盟団体数 29団体

負担金、補助及び交付金 1,850,000円
 交付先：松阪市スポーツ協会

事業名	スポーツ少年大会等補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
387,080					387,080	635,220

県下で開催される三重県スポーツ少年団交流大会（6種目：軟式野球、ソフトボール、剣道、バレーボール、卓球、柔道）への参加支援により、青少年へのスポーツ振興と健全育成に寄与した。参加者：延191人

また、松阪市スポーツ少年団種目別交流大会（柔道、駅伝、ソフトボール、バレーボール、剣道）を開催した。参加者：延1,318人

負担金、補助及び交付金 387,080円
 交付先：松阪市スポーツ少年団本部ほか

事業名	スポーツ少年団補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,658,700					2,658,700	2,388,000

市内各地域において活動するスポーツ少年団の活動および指導者資格登録を支援することにより、低年齢からの体力づくりと健康増進を図り、青少年の健全育成に寄与した。

松阪市スポーツ少年団登録数 44団 指導者等 164人 団員 852人

負担金、補助及び交付金 2,658,700円
 交付先：松阪市スポーツ少年団本部

事業名	総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
255,000					255,000	255,000

総合型地域スポーツクラブの円滑な自主運営が確立できるよう、事業活動を支援した。
まつさかTAIKYOスポーツクラブ スポーツ教室の開催 15教室 参加者：延258人

負担金、補助及び交付金 255,000円

交付先：まつさかTAIKYOスポーツクラブ

事業名	三重県市町対抗駅伝大会事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,300,000					1,300,000	1,300,000

「美し国三重市町対抗駅伝大会」に対し、実行委員会を組織し、松阪市代表選手を選考し、大会への参加支援を図った。

松阪市からはオープンチームを含め2チームが参加したが、1区（小学生男子）から2区（小学生女子）へのタスキの受け渡しに誤りがあり、残念ながら総合成績としては「記録なし」という結果となった。しかし、個人記録については認められ10区の西山凌平選手が区間賞を獲得するなど、市民の応援をはじめスポーツに対する意識の高揚を図ることができた。

委託料 1,300,000円

委託先：美し国三重市町対抗駅伝松阪市実行委員会

事業名	みえ松阪マラソン応援基金積立金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
338,120,789				338,120,789		307,848,160

みえ松阪マラソン大会事業費の財源として、ふるさと納税や企業版ふるさと納税等を積み立て、市負担金の財源とした。

松阪しみえ松阪マラソン応援基金条例 令和3年3月26日施行

令和5年度末基金現在高 813,448,738円

事業名	体育振興一般経費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,569,185				5,998	2,563,187	4,648,699

体育振興にかかる費用を支出し、体育振興に努めた。

報酬 1,001,049円（会計年度任用職員報酬）

需用費（印刷製本費） 200,750円（スポーツ推進計画冊子印刷費など）

役務費 246,800円（通信運搬費207,800円、手数料39,000円）

使用料及び賃借料 324,300円（公用車リース借上料）

負担金、補助及び交付金 478,522円

（各種協会への分担金等〔三重県スポーツ施設協会、（公財）三重県スポーツ協会〕） ほか

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 4体育施設費

(単位 円)

事業名	体育施設管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,329,583				1,933,744	15,395,839	20,798,863

竹輝銅庵モーモースタジアム、嬉野グラウンド、飯南グラウンド、東部テニスコート、嬉野体育センター、飯南体育センター、波留運動公園など体育施設の管理運営を行った。

委託料 13,217,486円 (嬉野体育施設指定管理委託料 10,896,112円 ほか)
 需用費(光熱水費) 1,074,871円
 // (修繕料) 1,810,864円
 使用料及び賃借料 353,180円 ほか

利用状況

施設名	利用者数	施設名	利用者数
竹輝銅庵モーモースタジアム	12,983人	嬉野体育センター	27,602人
嬉野グラウンド	13,885人	飯南体育センター	3,806人
飯南グラウンド	2,629人	波留運動公園施設	53人
飯南そまびとグラウンド	1,134人		
東部テニスコート	2,486人	計	64,578人

事業名	体育施設整備事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,892,500			16,800,000	100,000	1,992,500	37,368,460

飯南体育センター内のすべての照明をLED化し、脱炭素の実現を図った。高圧受電設備から低圧受電設備へ切り替える工事の設計業務委託を行った。また、ハートフルみくもの自家用発電設備の修繕を行った。

需用費(修繕料) (ハートフルみくも自家発電機修繕) 1,705,000円
 委託料(飯南体育センター低圧化調査業務委託料) 330,000円
 工事請負費(飯南体育センター照明器具改修工事) 16,857,500円

事業名	松阪公園プール管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,684,525				2,082,752	14,601,773	19,056,455

開設日数47日(7月15日~8月31日)

需用費(光熱水費) 2,758,323円
 // (修繕料) 1,098,946円
 (ノンスリップシート貼替修繕295,000円 ほか)
 委託料 12,295,425円 ほか
 (プール監視管理業務委託料 10,901,000円 ほか)

松阪公園プール利用状況

	R4	R5	前年比
一般	1,989人	2,168人	179人
中学生以下	3,501人	3,535人	34人
団体	57人	77人	20人
免除	401人	771人	370人
計	5,948人	6,551人	603人

事業名	阪内川スポーツ公園管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,713,465				6,523,102	28,190,363	31,759,959

松阪牛の里オーシャンファーム武道館、多目的グラウンドなどの管理運営を行った。

需用費（光熱水費） 2,481,234円
 //（修繕料） 1,032,438円
 （武道館天井・壁・可動間仕切修繕521,840円）
 （弓道場照明修繕 204,600円）
 （武道館トイレ修繕 170,698円）ほか
 委託料 27,978,657円
 （武道館清掃業務委託 3,366,000円）
 （施設管理業務委託料 8,199,345円）
 （芝生管理及び樹木管理委託料 14,117,800円）
 （浄化槽清掃保守管理業務委託 472,560円）ほか
 工事請負費 2,546,500円
 （多目的グラウンド補修工事） ほか

阪内川スポーツ公園利用状況

	施設名	件数	人数
武 道 館	第一道場	754件	15,872人
	第二道場	803件	8,182人
	第三道場	3,710件	12,862人
	会議室	124件	1,394人
	多目的グラウンド	261件	6,808人
	テニスコート	1,716件	6,735人
	ゲートボール場	111件	550人
	計	7,479件	52,403人

事業名	阪内川スポーツ公園施設整備事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,711,500				1,400,000	1,311,500	—

阪内川スポーツ公園（武道館・駐車場）の改修・修繕を行った。

需用費（修繕料） 1,892,000円
 （落雷による修繕〔非常用放送設備・設備時計機器修繕〕）
 工事請負費 819,500円
 （駐車場区画ライン補修工事）

事業名	指定管理者選定委員会事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,109					60,109	—

松阪市公の施設に係る指定管理者審査選定委員会を開催した。

対象施設：嬉野体育施設

開催日：計2回（第1回：R5.8.3、第2回：R5.10.24）

選定された指定管理者の候補者：特定非営利活動法人 うれしのスポーツクラブAFLEC

指定管理期間：R6.4.1～R11.3.31

事業名	スポーツ施設長寿命化計画策定事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,823,790					9,823,790	—

スポーツ施設に係る長寿命化計画の策定に着手し、今後の施設の適正配置や施設の計画的な改修を行う。

委託期間は、令和5年9月4日～令和7年3月20日

委託料 9,816,790円

（スポーツ施設長寿命化計画策定業務委託料）

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 5中部台運動公園施設費

(単位 円)

事業名	中部台運動公園施設管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
108,932,449				21,259,797	87,672,652	105,034,352

自然環境、教養文化に対する意識を高め、文化活動の場、また家族の憩いの場、各団体のスポーツ・レクリエーションの場として施設の管理運営を行った。

中部台運動公園利用状況

報酬（会計年度任用職員報酬）	8,709,379円
共済費（会計年度任用職員共済費）	59,396円
旅費（会計年度任用職員通勤費）	277,900円
需用費（消耗品費）	2,057,211円
〃（燃料費）	548,032円
〃（印刷製本費）	185,295円
〃（光熱水費）	10,835,571円
〔電気料金 7,436,623円、水道料金 3,398,948円〕	
〃（修繕料）	4,039,956円
役務費（通信運搬費）	457,823円
〃（手数料）	1,873,540円
委託料	76,858,392円

施設名	人数	
三十三銀行アリーナ	体育館	59,933人
	武道室	1,926人
	卓球室	9,322人
	トレーニング室	8,417人
中部台テニスコート	31,060人	
流水プール	13,452人	
ソフトボール場	8,930人	
計	133,040人	

区 分	事業内容	事業費
施設清掃委託料	運動公園内清掃業務	2,772,000円
施設警備委託料	夜間巡回、常駐、機械警備業務	5,876,784円
浄化槽保守管理業務委託料	浄化槽管理業務	792,000円
消防施設保守管理業務委託料	消防設備管理業務	341,000円
電気保安業務委託料	電気設備管理業務	345,840円
芝生管理委託料	芝生管理業務	28,983,900円
受水槽清掃委託料	アリーナ受水槽管理業務	181,500円
施設維持管理等委託料	公園内樹木管理業務他	16,656,277円
事業運営委託料	流水プール等運營業務他	19,853,091円
植栽管理業務委託料	枯木伐採業務	1,056,000円
計		76,858,392円

使用料及び賃借料 1,602,502円

(AED借上料 110,652円、自動車借上料 602,170円、施設管理システムリプレース借上料 797,280円、コピー機借上料 92,400円)

原材料費 730,415円

備品購入費 697,037円

事業名	中部台運動公園施設整備事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,169,800				2,802,000	15,367,800	19,181,300

中部台テニスコート（A・B）の人工芝貼替を行った。

工事請負費 18,169,800円

事業名	公園施設長寿命化計画策定事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,516,775					5,516,775	3,799,125

老朽化した公園施設の改築にあたり、長寿命化計画を作成した。今後は、遊戯施設等の改築を計画的に行う。

委託料 5,516,775円
(公園施設長寿命化計画策定業務委託料)

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 6スポーツ文化センター費 (単位 円)

事業名	スポーツ文化センター管理運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,413,984				123,100	24,290,884	24,500,224

ハートフルみくもスポーツ文化センター各施設の管理運営を行った。

委託料 24,090,000円
(指定管理委託料)
需用費(修繕料) 298,760円 ほか
(ハートフルみくも排水ポンプ取替修繕)

ハートフルみくもスポーツ文化センター利用状況

施設名	件数	人数	施設名	件数	人数
パターゴルフ	74件	347人	アリーナ	1,159件	22,505人
テニスコート	385件	1,252人	イベント広場	12件	2,590人
アスレチックジム	1,988件	12,255人			
会議室	171件	6,265人	計	3,789件	45,214人

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 7海洋センター費 (単位 円)

事業名	海洋センター管理運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,092,266				714,110	5,378,156	6,171,396

飯高B&G海洋センターの管理運営を行った。また、プールの開設やバドミントン大会・ビーチボールバレー大会の開催等により住民の健康づくり、体力づくりに努めた。

プールは7月21日から8月31日まで開設し、市民の健康づくりとともに、夏季休業期間中の子どもの体力づくりに努めた。

報酬 2,949,892円
(会計年度任用職員報酬)

需用費(光熱水費) 1,210,611円
〃(修繕料) 146,500円
(トイレ換気扇電源設備修繕 66,000円ほか)

委託料 932,360円
使用料及び賃借料 334,731円 ほか

飯高B&G海洋センター利用状況

施設	有料	無料	計
体育館	2,340人	764人	3,104人
プール	1,184人	40人	1,224人
計	3,524人	804人	4,328人

(款) 10教育費 (項) 7青少年教育費 (目) 1青少年育成費

(単位 円)

事業名	青少年健全育成事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,347,401				5,318	6,342,083	6,063,212

行政と市民会議及び各地区健全育成会が一体となり、家庭・学校・地域が連携して、講演会・街頭啓発・環境浄化活動等の青少年健全育成事業を実施した。全体での行事（青少年のつどい講演会等）を4年ぶりに開催した。

青少年育成のつどい講演会の開催

命の参観日 ～多文化共生から考える男女共同参画～ 講師：玉城ちはる

(R5.10.25 農業屋コミュニティ文化センター 参加人員 349人 利用者満足度調査 75.8%)

市内22育成会でそれぞれの地域にあった育成活動を委託

5支部（松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高）からなる松阪市青少年育成市民会議に市の青少年育成活動の一部を委託

事業名	二十歳のつどい開催事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,723,599					2,723,599	1,475,985

地域の未来を担う二十歳を迎える成人が、自立と自覚の節目となるように、「二十歳のつどい」を開催した。

クラギ文化ホールが施設改修中のため、会場を三十三銀行アリーナ等3か所に分散させて開催した。二十歳を迎える成人による実行委員会で式典を企画・運営（恩師からのビデオメッセージ、抽選会等）した。

(R6.1.7 三十三銀行アリーナ 参加人員 913人、嬉野ふるさと会館 参加人員 314人

飯南産業文化センター 参加人員 55人 合計参加人員 1,282人) 参加率 86.9%

実行委員会 6回開催

事業名	子ども会連合会補助金					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
279,000					279,000	279,000

子ども会組織の連携づくりや情報交換、研修会、親子行事等に対する支援を行い、青少年の心身ともに健やかな青少年を育成することを目的に補助した。

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
子ども会連合会補助金	松阪市子ども会連合会	279千円	球技大会、幹事会を行い、地域子ども会の充実発展と連絡調整を図ることができた。

事業名	放課後子ども教室推進事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,333,320		888,000			445,320	2,107,500

すべての子どもを対象として、安全安心な子どもの活動拠点を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを実施した。

放課後子どもプラン運営委員会委員報酬（対象者 6人）

放課後子どもプラン運営委員会開催

（R6.3.7開催 委員9人出席）

内容：「松阪市放課後子どもプラン」及び「新・放課後子ども総合プラン」の
進捗状況報告と意見交換

松阪子どもの居場所づくり実行委員会ほか3団体に委託 延参加人員 2,332人

事業名	青少年センター運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,216,127				38,994	8,177,133	10,543,069

補導活動により非行化する恐れのある少年を早期に発見し、青少年の健全育成活動に努めるとともに、環境浄化活動などを実施した。

また、青少年センター運営協議会では、活動報告や活動計画を審議し補導活動のあり方と青少年の非行防止対策等について意見をいただいた。

青少年センター職員、補導委員延956人で青少年の補導活動（404回）を実施した。

青少年センター運営協議会委員報酬（対象者 6人、3/15開催）

（款）10教育費 **（項）7青少年教育費** **（目）2放課後児童健全育成費** （単位 円）

事業名	小学校長期休業子どもの居場所づくり事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,823,896		1,411,000		351,200	1,061,696	—

夏休み等の長期休業期間中に限定した児童の受け入れは、通年利用者で定員が満たされ実施できないクラブが多くあります。4月に保護者向けアンケート調査を行ったところ、夏休み等に限定した利用ニーズが多くあり、今年度山室山小学校で実施して、利用登録者は夏休み12人、冬休み13人だった。利用者アンケートの利用者満足度は、平均96.9%と高い評価をいただいた。

事業名	放課後児童クラブ活動事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,038,269				12,207	7,026,062	6,726,954

保護者の就労等により家庭で保育できない児童に対して適切な遊び及び生活の場を提供し、健全な育成を図るため、設置された放課後児童クラブの運営等に係る経費。

各クラブの施設修繕や維持管理を行い、環境整備に努めた。

報酬	1,860,550円
職員手当等	150,900円
共済費	348,817円
報償費	20,000円
旅費	24,000円
需用費	4,031,764円
役務費	167,298円
委託料	434,940円

事業名	放課後児童クラブ活動事業補助金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
299,644,200	102,337,000	104,634,000			92,673,200	268,662,832

市内36小学校区のうち35校区にある41か所の放課後児童クラブの安定した運営のため、保護者会等にその運営費を補助し、児童に適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図ることができた。

区分	名 称 (交 付 先)	補助金額	年間開設日数	児童数
本庁	第一よいほキッズクラブ (第一よいほキッズクラブ保護者会)	5,007,181円	251日	14人
	第二キッズ (社会福祉法人むつみ福祉会)	6,984,906円	258日	17人
	サン・ガーデン (サン・ガーデン保護者会)	8,449,025円	252日	44人
	だいよんのびのびクラブ (だいよんのびのびクラブ保護者会)	9,324,268円	259日	47人
	だいよんのびのびクラブそらぐみ (だいよんのびのびクラブ保護者会)	3,623,990円	232日	27人
	第五ときわっ子 (社会福祉法人むつみ福祉会)	7,606,240円	250日	38人
	第五ときわっ子Jr (社会福祉法人むつみ福祉会)	9,098,523円	250日	39人
	さいわいこどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	8,411,500円	251日	42人
	さいわい第二こどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	8,980,772円	250日	36人
	松江放課後倶楽部クラス1 (松江放課後倶楽部父母の会)	8,953,555円	253日	35人
	松江放課後倶楽部クラス2 (松江放課後倶楽部父母の会)	3,433,000円	241日	30人
	おかげさん家 (おかげさん家保護者会)	2,319,000円	237日	20人
	みなとこどもクラブ (みなとこどもクラブ保護者会)	11,095,655円	275日	35人
	ひがしくろべ楽童 (ひがしくろべ楽童保護者会)	7,437,239円	253日	26人
	あさみきっずくらぶ (NPO法人ゆめみらい)	8,909,975円	263日	40人
	はたどのきっずくらぶ (NPO法人ゆめみらい)	7,571,835円	261日	11人
	ていすい子どもハウス (株式会社みどりの森)	5,743,200円	241日	29人
	こいしろキッズクラブ (こいしろキッズクラブ保護者会)	3,326,200円	239日	16人
	花岡キッズハウス (花岡キッズハウス「おとな組」)	14,677,846円	250日	49人
	まつおキッズクラブ (まつおキッズクラブ父母の会)	9,572,241円	250日	29人
いざわっこくらぶ (いざわっこくらぶ保護者会)	6,306,818円	251日	31人	

区分	名 称 (交 付 先)	補助金額	年間開設日数	児童数
本庁	いせでらっこクラブ (いせでらっこクラブ保護者会)	6,268,700円	250日	30人
	azaka kids (azaka kids保護者の会)	5,106,239円	231日	14人
	南どんぐりっ子クラブ (南どんぐりっ子クラブ保護者会)	3,522,050円	235日	19人
	ひかりっこ広場 (ひかりっこ広場保護者会)	8,591,100円	252日	51人
	とくわアフタークラブ (とくわアフタークラブ保護者会)	7,093,800円	262日	30人
	第2とくわアフタークラブ (とくわアフタークラブ保護者会)	8,332,800円	266日	33人
嬉野	豊地こどもクラブ (豊地こどもクラブ保護者の会)	9,598,030円	287日	54人
	わかすぎこどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	8,100,518円	252日	27人
	すぎのここどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	9,001,046円	253日	25人
	なかがわこどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	9,569,667円	252日	46人
	なかがわ第二こどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	9,132,851円	252日	35人
	豊田キッズクラブ (豊田キッズクラブ保護者会)	2,642,200円	222日	18人
	中原キッズクラブ (中原キッズクラブ保護者の会)	8,284,955円	252日	31人
三雲	天白KIDSきらりクラブ (一般社団法人めいほう育成会)	8,122,960円	253日	50人
	第2天白KIDSきらりクラブ (一般社団法人めいほう育成会)	7,101,650円	252日	35人
	よねっこ (一般社団法人よねっこ)	6,245,209円	273日	31人
	かさぎキッズクラブ (一般社団法人よねっこ)	3,460,314円	240日	18人
	小野江元気っこクラブ (小野江元気っこクラブ父母の会)	7,727,272円	262日	33人
飯南	飯南放課後児童クラブ「いいねっこ」 (飯南放課後児童クラブ親の会)	10,810,920円	250日	29人
飯高	スマイルキッズ (スマイルキッズ保護者会)	4,098,950円	239日	25人
計41か所		299,644,200円		1,289人

事業名	青少年教育費国県支出金返還金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,620,028					15,620,028	11,134,000

令和4年度子ども・子育て支援交付金の精算による返還金

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金（放課後児童健全育成事業）	7,749,000
-------	---------------------------	-----------

令和3年度保育士等処遇改善臨時特例交付金交付額確定に伴う返還金

国庫支出金	保育士等処遇改善臨時特例交付金	563,600
-------	-----------------	---------

令和4年度保育士等処遇改善臨時特例交付金交付額確定に伴う返還金

国庫支出金	保育士等処遇改善臨時特例交付金	482,428
-------	-----------------	---------

令和4年度地域子ども・子育て支援交付金の精算による返還金

県支出金	地域子ども・子育て支援交付金（放課後児童健全育成事業）	6,825,000
------	-----------------------------	-----------

(款) 11災害復旧費 (項) 1農林水産業施設災害復旧費 (目) 1農地等災害復旧費

(単位 円)

事業名	農地等災害復旧事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,107,400		1,365,000		82,670	2,659,730	567,600

令和5年6月2日の豪雨で被災した農地及び農業施設の復旧と、令和5年8月14日から8月16日に発生した台風7号で被災した農地の復旧を行った。

団体営災害復旧事業（国災） 1,735,800円（農地 1件）

工事名	工事内容	工事費	市負担分
112-1飯南町深野田災害復旧工事	石積復旧工 N=1式	1,735,800円	344,120円

市単災害復旧事業 383,900円（農地 1件、施設 1件）

工事名	工事内容	工事費	市負担分
伊勢寺町農地災害復旧工事（農地）	基盤復旧工 N=1式	88,000円	61,600円
阪内町災害復旧工事（施設）	路肩復旧工 N=1式	295,900円	266,310円
計		383,900円	327,910円

重機借上料 1,987,700円（7件）

(款) 11災害復旧費 (項) 1農林水産業施設災害復旧費 (目) 2林業施設災害復旧費

(単位 円)

事業名	林業施設災害復旧事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,082,950	2,667,000		300,000		12,115,950	2,993,100

令和5年8月14日～16日にかけての台風7号等により被災した林道・作業道等の復旧に伴い、バックホウ等の重機借上及び工事により被災箇所の復旧を行った。

区分	事業内容	事業費	事業内訳		
			借上料	委託費	工事費
事業用重機	28路線33か所 崩土除去、路面整正等	11,699,050	11,699,050		
林業災害復旧測量業務委託	測量業務N=1式 設計業務N=1式	383,900		383,900	
林道峯ヶ谷大崩線災害復旧工事	復旧延長L=26.0m 補強土壁工L=18.0m	3,000,000			3,000,000
合計		15,082,950	11,699,050	383,900	3,000,000

(款) 11災害復旧費 (項) 2公共土木施設災害復旧費 (目) 1道路橋りょう災害復旧費

(単位 円)

事業名	道路橋りょう災害復旧事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,484,300	14,961,943		6,700,000		15,822,357	1,031,800

令和4年台風15号による災害

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
細野5号線(国災)	18,958,000	18,958,000			

台風7号による災害

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
櫛田駅東黒部線【大平橋】(国災)	2,757,700	2,757,700			
櫛田駅東黒部線【大平橋】	9,223,500	5,758,500	3,465,000		
森富永旧国道線(国災)	1,330,000	1,330,000			
赤池谷出線	73,700	73,700			
宇藤木2号線	297,000	297,000			
かさ松旧国道線	127,600	127,600			
蓮発電所線	110,000	110,000			
青田栃谷線	299,200	299,200			
清瀬線	913,000	913,000			
花園線	275,000	275,000			
平生東1号線	238,700	238,700			
岩倉線	298,100	298,100			
高見線	917,400	917,400			
舟戸草鹿野線	858,000	858,000			
木梶旧国道線	299,200	299,200			
木梶落方線	136,400	136,400			
名倉線	371,800	371,800			
計	18,526,300	15,061,300	3,465,000	0	0

事業名	道路橋りょう災害復旧事業費(繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,931,400	9,959,243		4,900,000		5,072,157	—

令和4年台風15号による災害

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
岩倉線(国災)	9,361,000	9,361,000			
矢下線(国災)	1,906,300	1,906,300			
阪内勢津線外1線(国災)	4,254,800	4,254,800			
木梶旧国道線(国災)	2,841,300	2,841,300			
細野5号線	1,568,000	1,568,000			
計	19,931,400	19,931,400	0	0	0

(款) 11災害復旧費 (項) 2公共土木施設災害復旧費 (目) 2河川災害復旧費

(単位 円)

事業名	河川災害復旧事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,854,800	6,915,122		3,100,000		839,678	4,556,100

令和4年台風15号による災害

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
三渡川(国災)	10,854,800	10,854,800			

事業名	河川災害復旧事業費(繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,030,500	1,207,737		600,000		2,222,763	—

令和4年台風15号による災害

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
毛谷川(国災)	4,030,500	4,030,500			

(款) 11災害復旧費 (項) 2公共土木施設災害復旧費 (目) 3都市計画施設災害復旧費

(単位 円)

事業名	公園施設災害復旧事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,199,000					1,199,000	—

台風2号による災害

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
総合運動公園	1,199,000	1,199,000			

〔款〕12公債費 (項)1公債費 (目)1元金

(単位 円)

事業名	長期債償還元金				財務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
5,069,836,021					5,069,836,021	4,647,147,370

市債の状況

令和4年度末 現在高	令和5年度末 現在高	増減額
46,449,184,239	45,402,541,218	△ 1,046,643,021

借入先別利率別市債現在高

借入利率区分	財政融資資金		旧郵政公社資金		地方公共団体金融機構資金		市中銀行	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	161	19,617,660,229	8	68,694,718	26	5,812,121,242	79	12,798,374,503
1.0%以上 2.0%未満	31	887,483,135	7	95,494,865	7	47,468,122		
2.0%以上 3.0%未満	21	273,716,723	1	26,346,393	14	59,672,837		
3.0%以上 4.0%未満	4	5,741,281						
4.0%以上 5.0%未満	1	1,001,195						
計	218	20,785,602,563	16	190,535,976	47	5,919,262,201	79	12,798,374,503
借入利率区分	その他の金融機関		共済等				合計	
	件数	金額	件数	金額			件数	金額
1.0%未満	25	3,374,527,260	26	2,168,812,715			325	43,840,190,667
1.0%以上 2.0%未満			5	165,426,000			50	1,195,872,122
2.0%以上 3.0%未満							36	359,735,953
3.0%以上 4.0%未満							4	5,741,281
4.0%以上 5.0%未満							1	1,001,195
計	25	3,374,527,260	31	2,334,238,715			416	45,402,541,218

〔款〕12公債費 (項)1公債費 (目)2利子

(単位 円)

事業名	長期債償還利子				財務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
127,059,968					127,059,968	133,316,006

事業名	一時借入金利子				会計管理課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
0						—

令和5年度においては一時借入を実施する必要がなかったため実績無

事業名	基金繰替運用利子				会計管理課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
0						—

令和5年度においては基金繰替運用を実施する必要がなかったため実績無

(款) 14諸支出金 (項) 1基金費 (目) 1財政調整基金費

(単位 円)

事業名	財政調整基金積立金				財務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,738,447,000					1,738,447,000	1,015,000,000

地方財政法第7条第1項に基づく積立金 1,732,000,000円

予算調整剰余分積立金 6,447,000円

令和5年度末基金現在高 13,389,884,819円

特 別 会 計

競輪事業

○ 決算状況 (単位 円)

収 入		支 出	
項 目	決 算 額	項 目	決 算 額
1 事業収入	27,912,150,000	1 総務費	362,560,854
1 入場料	1,009,000	2 事業費	27,256,629,682
2 勝者投票券売上金	27,911,141,000	3 予備費	0
2 使用料及び手数料	359,640	4 諸支出金	250,000,000
3 財産収入	243,219		
4 繰入金	244,966,500		
5 諸収入	357,890,144		
6 繰越金	1,094,751,123		
計 (A)	29,610,360,626	計 (B)	27,869,190,536
収 益 金 (A) - (B)			1,741,170,090
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			1,741,170,090

- 事業収入 27,912,150,000 円
 ・ 入場料 1,009,000 円

(単位 円)

区分	令和5年度			令和4年度	
	本場 サイクル	川越場外 特観席	計	計	区分
第1回	32,500	50,000	82,500	87,000	第1回
第2回 (GIII)	143,500	120,000	263,500	0	第2回 (ミット)
第3回	0	121,000	121,000	75,000	第3回
第4回 (ミット)	0	0	0	78,000	第4回
第5回	0	95,000	95,000	0	第5回 (ミット)
第6回 (ミット)	0	0	0	72,000	第6回
第7回	35,000	50,000	85,000	88,000	第7回
第8回	0	78,000	78,000	147,000	第8回
第9回	19,000	163,000	182,000	93,000	第9回
第10回 (ミット)	0	0	0	193,000	第10回 (GIII)
第11回 (ミット)	0	0	0	116,500	第11回
第12回	0	41,000	41,000	0	第12回 (ミット)
第13回	0	61,000	61,000	—	—
—	—	—	—	—	—
計	230,000	779,000	1,009,000	949,500	

【入場者数】

(単位 人)

令和5年度				令和4年度			
区分	本場	川越場外	計	本場	川越場外	計	区分
第1回	2,286	658	2,944	2,418	992	3,410	第1回
第2回 (GⅢ)	6,184	1,667	7,851	—	—	—	第2回 (ミット)
第3回	1,489	2,052	3,541	2,702	826	3,528	第3回
第4回 (ミット)	—	—	—	1,203	1,271	2,474	第4回
第5回	2,215	1,565	3,780	—	—	—	第5回 (ミット)
第6回 (ミット)	—	—	—	961	1,309	2,270	第6回
第7回	2,567	903	3,470	2,309	1,374	3,683	第7回
第8回	980	1,283	2,263	5,336	2,033	7,369	第8回
第9回	3,177	3,618	6,795	2,722	1,010	3,732	第9回
第10回 (ミット)	—	—	—	6,709	1,878	8,587	第10回 (GⅢ)
第11回 (ミット)	—	—	—	3,814	1,914	5,728	第11回
第12回	623	888	1,511	—	—	—	第12回 (ミット)
第13回	1,483	723	2,206	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
計	21,004	13,357	34,361	28,174	12,607	40,781	

・ 勝者投票券売上金 27,911,141,000 円

(単位 円)

令和5年度						令和4年度	
区分	本場	川越場外	電話投票	臨時場外	計	計	区分
第1回	11,520,300	3,677,500	104,152,200	774,662,800	894,012,800	542,681,200	第1回
第2回 (GⅢ)	52,480,900	19,935,400	748,984,200	4,055,816,600	4,877,217,100	2,244,087,400	第2回 (ミット)
第3回	10,930,100	1,326,700	148,791,300	1,284,192,400	1,445,240,500	1,327,051,000	第3回
第4回 (ミット)	0	0	227,381,900	1,784,969,000	2,012,350,900	1,098,160,300	第4回
第5回	11,304,100	2,428,100	306,372,600	2,322,778,700	2,642,883,500	2,295,557,600	第5回 (ミット)
第6回 (ミット)	0	0	297,461,900	2,538,447,400	2,835,909,300	1,176,900,100	第6回
第7回	16,123,000	7,371,500	173,033,800	1,812,079,700	2,008,608,000	1,293,661,400	第7回
第8回	8,821,800	1,499,100	203,413,700	1,283,960,700	1,497,695,300	1,463,838,000	第8回
第9回	15,932,000	5,596,100	263,564,700	2,107,570,100	2,392,662,900	949,646,900	第9回
第10回 (ミット)	0	0	291,517,500	2,537,906,400	2,829,423,900	5,172,983,900	第10回 (GⅢ)
第11回 (ミット)	0	0	264,521,600	2,294,180,100	2,558,701,700	1,669,707,700	第11回
第12回	6,941,500	1,402,500	149,817,800	939,781,000	1,097,942,800	2,314,972,400	第12回 (ミット)
第13回	3,432,900	1,752,600	85,828,200	727,478,600	818,492,300	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
計	137,486,600	44,989,500	3,264,841,400	24,463,823,500	27,911,141,000	21,549,247,900	

総務費

- 一般職員給 40,714,300円(事業運営にかかる職員等の人件費)
- 総務一般経費 4,217,773円 (一般管理事務経費)
- 競輪事業財政調整基金積立金 317,618,781円 (収益、基金利子の積立金)
(令和5年度末現在高 1,229,762,956円)
- 開催執務委員長交際費 10,000円 慶弔費1件 (祝い金の支給)

事業費

- 普通競輪開催事業費 21,603,814,810円（普通競輪開催にかかる選手賞金ほか開催経費総額）
- 日本競輪選手会三重支部補助金 2,240,000円

（単位 円）

補助金名称	金額
（一社）日本競輪選手会三重支部選手育成事業補助金	2,160,000
中部地区プロ自転車競技大会補助金	50,000
全日本プロ選手権自転車競技大会補助金	30,000
計	2,240,000

- スポーツ振興研修センター補助金 45,177,000円

（単位 円）

補助金名称	金額
（一財）松阪スポーツ振興研修センター補助金	45,177,000

スポーツ活動の振興、市民の健康増進、並びに市民活動の交流増進に関する事業運営及び新型コロナウイルス感染症対策や施設の安全確保と機能維持管理に要する経費の一部補助を行った。

- 記念競輪開催事業費 4,502,010,811円（開設73周年記念競輪開催にかかる選手賞金ほか開催経費総額）

令和5年9月23日～26日の4日間にわたり、松阪競輪開設73周年記念「蒲生氏郷杯王座競輪」を開催。総売上4,877,217,100円。新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、積極的なファンサービスの実施が可能となったことから、場内では「ふれあい動物園」「パフォーマンスショー」「予想会」「未確定車券抽選会」「2＝9肉キャンペーン」「キッチンカー」等のイベントを行い、多くのファンや家族連れで賑わった。インターネットでの視聴者に向けたファンサービスを充実させ、「2＝9肉キャンペーン」や「キャッシュバックキャンペーン」、他競輪場とのコラボ企画を行った。

- 包括業務委託事業費 576,011,500円（開催業務等を包括的に民間に委ねる委託料）

- ・ 開催業務委託 331,045,000円
発売・払戻・開催スタッフの手配・レース中継・広告宣伝・ファンサービス・イベント・施設管理など競輪開催業務全般を民間事業者に委ねることで、経費削減や事業の効率化を図った。
- ・ 施設整備委託 244,966,500円
松阪競輪場選手管理棟建替工事、川越場外車券売場旧館解体工事、松阪競輪場走路ウォークトップ塗布工事など、安心・安全な競輪開催が可能な施設を目指して改修を進めた。

- 収益分配金 527,375,561円（包括業務委託基本契約第9条第2項の規定による分配金）

諸支出金

- 一般会計繰出金 250,000,000円（地方財政への寄与を目的とし一般会計へ繰出）

国民健康保険事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 国民健康保険税	2,880,887,620	1 総務費	309,423,566
2 使用料及び手数料	1,431,555	1 総務管理費	306,184,010
3 国庫支出金	335,000	2 徴税費	3,050,556
1 健康保険組合等出産育児 一時金臨時補助金	335,000	3 運営協議会費	189,000
4 県支出金	11,776,034,986	2 保険給付費	11,480,615,637
1 特定健康診査等負担金	49,189,000	1 療養諸費	9,867,593,575
2 保険給付費等交付金	11,726,845,986	2 高額療養費	1,565,150,460
5 財産収入	452,503	3 移送費	0
6 繰入金	1,427,538,427	4 出産育児諸費	36,713,742
1 一般会計繰入金	1,383,706,427	5 葬祭諸費	11,050,000
2 国民健康保険支払		6 傷病手当金	107,860
準備基金繰入金	43,832,000	3 国民健康保険事業費納付金	4,195,438,740
7 繰越金	627,288,581	1 医療給付費分	2,794,842,382
8 諸収入	70,876,518	2 後期高齢者支援金等分	1,062,648,961
		3 介護納付金分	337,947,397
		4 共同事業拠出金	507
		5 保健事業費	144,513,498
		6 公債費	0
		7 諸支出金	128,322,851
		8 予備費	0
計	16,784,845,190	計	16,258,314,799
歳入歳出差引額			526,530,391
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			526,530,391

総務費

309,423,566

○ 総務管理費 306,184,010

- ・ 一般職員給 189,079,905
- ・ 一般管理経費 112,510,794
国民健康保険事業に係る一般事務経費
(国民健康保険税の賦課通知・保険証更新・委託料・共同電算処理手数料等)
- ・ 国保事業協力交付金 1,352,486
- ・ 三重県国民健康保険団体連合会負担金 3,240,825

○ 徴税費 3,050,556

- ・ 賦課徴収費 136,400 国民健康保険税の徴収等にかかる経費
- ・ 納税奨励費 2,914,156 国民健康保険税の金融機関口座振替、コンビニ収納取扱及びF-REGI決済代行サービス利用手数料

・ 保険税の状況

区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
現年課税分	2,871,257,000円	2,657,848,461円	92.57%
一般分	2,871,257,000円	2,657,848,461円	92.57%
退職者分	0円	0円	-
滞納繰越分	1,120,831,024円	223,039,159円	19.90%
一般分	1,116,028,395円	222,383,191円	19.93%
退職者分	4,802,629円	655,968円	13.66%
計	3,992,088,024円	2,880,887,620円	72.16%

・ 保険税率

【 】内は令和4年度

区 分	医療分	支援金分	介護分
所得割	7.6%【7.6%】	2.7%【2.7%】	2.7%【2.7%】
均等割	21,800円【21,800円】	9,500円【9,500円】	11,500円【11,500円】
平等割	17,800円【17,800円】	7,000円【7,000円】	6,000円【6,000円】
課税限度額	65万円【63万円】	20万円【19万円】	17万円【17万円】

○ 運営協議会費 189,000 国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するための経費

保険給付費 11,480,615,637 国民健康保険団体連合会を通じて保険医療機関等へ支払う費用

- 療養諸費 9,867,593,575 国民健康保険団体連合会の診療報酬審査に対する費用含む
- 高額療養費 1,565,150,460 高額療養費・高額介護合算の自己負担に対する償還払い等の費用
- 出産育児諸費 36,713,742 出産に対する一時金の費用
- 葬祭諸費 11,050,000 葬祭に対する一時金の費用
- 傷病手当金 107,860 新型コロナウイルス感染症に感染し、療養のために労務に服することができず、給与等の全部または一部の支払いを受けることができなかった者への手当金

・ 保険給付の状況

区 分	件 数	決算額	
療養の給付等	一 般	553,772件	9,774,922,629
	退 職	0件	0
	小 計	553,772件	9,774,922,629
療養費	一 般	10,589件	60,114,752
	退 職	0件	0
	小 計	10,589件	60,114,752
高額療養費	一 般	61,366件	1,563,025,965
	退 職	0件	0
	小 計	61,366件	1,563,025,965
高額介護合算療養費	一 般	79件	2,124,495
	退 職	0件	0
	小 計	79件	2,124,495
その他の給付	審査支払手数料		32,556,194
	出産育児諸費	76件	36,713,742
	葬祭諸費	221件	11,050,000
	移送費	0件	0
	傷病手当金	5件	107,860
	合 計	626,108件	11,480,615,637

※ 一般状況

保険者負担率	一般・退職 70% 義務教育就学前 80% 70歳以上74歳までの方 80% (一定以上所得者 70%)	
加入世帯数	20,384 世帯	
被保険者数	一 般	30,320 人
	退 職	0 人
	計	30,320 人
1世帯当り保険税調定額	140,858 円	
被保険者1人当り保険税調定額	94,698 円	
被保険者1人当り保険給付費	378,648 円	
保険税調定額の保険給付費に対する割合	25.01 %	
保険税調定額の歳出に対する割合	17.66 %	

国民健康保険事業費納付金

4,195,438,740

三重県が、市町が支払う保険給付費の全額を賄う保険給付費等交付金の財源として市町から徴収するもので、県全体の保険給付費の必要額の見込みを立て、必要額を市町ごとの所得水準や医療費水準等を考慮して決定し、市町は納付金として県に支払う経費

- 医療給付費分 2,793,789,539
- 医療給付費分（過年度追加納付分） 1,052,843
- 後期高齢者支援金等分 1,062,368,204
- 後期高齢者支援金等分（過年度追加納付分） 280,757
- 介護納付金分 337,680,275
- 介護納付金分（過年度追加納付分） 267,122

共同事業拠出金

507

退職者医療共同事業拠出金等を国民健康保険団体連合会へ支払う経費

保健事業費

144,513,498

被保険者の健康の保持増進に関する教育指導事業に要する経費

- 特定健康診査等事業費 130,754,016
 - ・ 事務経費 7,839,084
 - ・ 委託料 122,914,932

メタボリックシンドロームの発見、予防、改善、生活習慣病の予防、健康保持と増進の自覚を高め、生活習慣病の有病者および予備群の方を減らし医療費の適正化を図る経費

特定健康診査対象者数

24,099人 受診者数 9,784人 受診率 40.6%（目標 60.0%）

動機付け支援及び積極的支援者数

695人 利用者数 119人 利用率 17.1%（目標 60.0%）

生活習慣病予防講演会

年1回開催 参加延人数 45人

糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者、治療中断者を医療につなげるとともに、糖尿病性腎症で通院する者のうち重症化するリスクの高いものに対し、保健指導を実施するための経費

【糖尿病性腎症重症化予防事業】

受診勧奨対象者数

治療中断者・未治療者 186人 受診者数 37人 受診率 19.9%

特定健診未受診者 17人 受診者数 3人 受診率 17.6%

保健指導対象者数

47人 利用者数 4人 利用率 8.5%

糖尿病予防講演会

年1回開催 参加延人数 51人

糖尿病予防ウォーキング講座

年1回開催 参加延人数 17人

カラダ測定会（体組成計測・血管年齢測定等）

年3回開催 参加延人数 135人

糖尿病性腎症重症化予防に関する会議 年2回開催

腎機能が低下している者に対し医療受診につなげるとともに、生活習慣の改善を促すことにより腎疾患の発症や重症化を予防するための情報提供を実施するための経費

【慢性腎臓病(CKD)予防事業】

受診勧奨発 sender 数 60人 保健指導利用者 1人

- 保健衛生普及費 13,759,482
 - ・ レセプト点検事務経費等 5,884,984
 - ・ 医療費のお知らせ通知 2,526,050
 - ・ 保健事業負担金 2,648,448
 - ・ 健康フェスティバル補助金 2,700,000

諸支出金	128,322,851
------	-------------

- 保険税過誤納還付金等 14,956,901
- 令和3年度国民健康保険保険給付費等交付金の確定に伴う返還金 457,000
- 令和4年度国民健康保険保険給付費等交付金の確定に伴う返還金 67,518,058
- 令和4年度特定健康診査等負担金の確定に伴う返還金 10,528,000
- 令和4年度一般会計繰出金確定による返還金 34,410,389
- 国民健康保険支払準備基金積立金 452,503 (令和5年度末現在高 1,677,090,891)

介護保険事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	3,686,792,660	1 総務費	447,153,061
2 使用料及び手数料	211,314	2 保険給付費	17,397,833,183
3 国庫支出金	4,682,762,018	3 地域支援事業費	463,809,222
4 支払基金交付金	4,816,578,000	4 基金積立金	184,091,116
5 県支出金	2,622,464,187	5 公債費	0
6 財産収入	292,000	6 諸支出金	426,713,079
7 繰入金	3,082,211,000		
8 繰越金	652,744,653		
9 諸収入	32,114,025		
計	19,576,169,857	計	18,919,599,661
歳入歳出差引額		656,570,196	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実質収支額		656,570,196	

総務費

- 一般職員給 151,864,700 (事業運営にかかる職員の人件費)
 - 一般管理経費 44,947,709 (介護保険事業に係る一般経費、会計年度任用職員報酬)
 - 介護保険事業計画等策定事業費 6,132,824 (次期計画策定に係る経費)
- 松阪市高齢者保健福祉計画等策定委員会(策定委員19人)

開催日	検 討 内 容	参加人数
R5. 6.16 第2回	・ 介護保険制度改正の概要について (報告) ・ 各種アンケート調査の結果報告と調査結果から見える点について	18人
R5. 8. 8 第3回	・ 第10次松阪市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画策定のためのアンケート調査報告 (まとめ) について ・ 松阪市の高齢者を取り巻く現状について ・ 松阪市介護サービスの利用状況 ・ 第8期介護保険事業計画(令和3～令和5年度)の実施状況の分析・評価について	16人
R5. 9.25 第4回	・ 計画の基本理念、基本的な考え、基本的施策及び施策体系 ・ 前期計画の現状と松阪市第10次高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画に盛り込みたいポイントについて ・ 次期計画の改正のポイント	14人
R5. 10.25 第5回	・ 松阪市第10次高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画の策定について	17人
R5. 11.21 第6回	・ 松阪市第10次高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画の策定について 第1章～第6章(案) ・ 被保険者数・認定者数の推計、総給付費の見込み ・ 介護保険料のしくみ 等	17人
R5. 12.15 第7回	・ 松阪市第10次高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画の策定について(素案)	17人
R5. 12.28 第8回	・ 松阪市第10次高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画(素案)に係る給付費の見込みと保険料について	16人
R6. 1.26 第9回	・ 松阪市第10次高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画(案)に係るパブリックコメント実施結果、修正案について答申書(案)について	17人

- 弁護士委託事業費 33,000

- 医療介護連携システム事業費 330,000
在宅医療・介護情報共有システム（愛称：すずの輪）
（利用料 27,500円×12か月）
- 一般会計繰出金 56,095,000
- 三重県国民健康保険団体連合会負担金 42,856（第三者行為求償事務に対する負担金）
- 賦課徴収事業費 23,176,804（介護保険第1号被保険者介護保険料に関する賦課・徴収に係る費用）

保険料の状況	区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
	現年度分	3,694,341,459円	3,675,293,399円	99.48%
	特別徴収	3,377,236,535円	3,377,236,535円	100.00%
	普通徴収	317,104,924円	298,056,864円	93.99%
	滞納繰越分	54,602,970円	11,499,261円	21.06%
	普通徴収	54,602,970円	11,499,261円	21.06%
	計	3,748,944,429円	3,686,792,660円	98.34%
	特別徴収	3,377,236,535円	3,377,236,535円	100.00%
	普通徴収	371,707,894円	309,556,125円	83.28%

※ 一般状況

	令和6年4月1日現在	令和5年4月1日現在	増 減	増減率
総人口	156,711人	158,218人	△1,507人	△ 0.95%
65歳以上人口	48,419人	48,336人	83人	0.17%
高齢化率	30.90%	30.55%	0.35%	

※ 所得段階別第1号被保険者数

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階
賦課期日（令和5年4月1日）	8,274人	5,930人	5,199人	3,774人	6,709人	3,581人	4,498人
年度末現在（令和6年3月31日）	7,800人	5,675人	5,008人	4,023人	6,612人	3,653人	4,525人

第8段階	第9段階	第10段階	第11段階	第12段階	第13段階	第14段階	計
5,654人	2,525人	1,210人	366人	225人	97人	237人	48,279人
5,884人	2,781人	1,363人	416人	250人	110人	253人	48,353人

- 認定調査等事業費 89,271,503（要介護認定・要支援認定の事務処理に関する経費、主治医意見書作成、認定結果通知等に関する費用）
- 認定審査会運営事業費 74,350,265（介護認定審査会の設置運営等に関する費用）
審査会開催回数：305回 審査会委員：217人（医師 104人、歯科医師 23人、薬剤師 22人、保健師 6人、看護師 21人、施設職員 30人、介護支援専門員 3人、柔道整復師 7人、鍼灸師 1人）

※ 要介護（要支援）認定者数 令和6年3月末日現在

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
第1号被保険者	1,311人	1,341人	2,406人	2,028人
65歳以上75歳未満	156人	140人	242人	218人
75歳以上	1,155人	1,201人	2,164人	1,810人
第2号被保険者	13人	16人	36人	33人
総 数	1,324人	1,357人	2,442人	2,061人

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,607人	1,380人	920人	10,993人
116人	103人	112人	1,087人
1,491人	1,277人	808人	9,906人
31人	29人	12人	170人
1,638人	1,409人	932人	11,163人

※ 要介護（要支援）認定申請件数

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規申請	236	244	237	244	262	238	263	250	167	278	218	230	2,867
更新申請	293	261	302	290	283	329	277	241	328	353	307	233	3,497
変更申請	64	90	80	84	79	96	103	112	87	114	102	102	1,113
計	593	595	619	618	624	663	643	603	582	745	627	565	7,477

※ 要介護（要支援）認定審査件数

（単位：件）

	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
件数	21	831	761	1,624	1,296
構成比	0.28%	10.98%	10.06%	21.47%	17.13%

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,124	1,082	826	7,565
14.86%	14.30%	10.92%	100.0%

- 趣旨普及事業費 705,000（介護保険制度の周知、普及、促進を図る費用）
- 地域密着型サービス運営委員会事業費 35,000（地域密着型サービス事業者の指定及びサービス提供体制の確保等の協議に係る運営委員会開催経費。開催回数1回）
- 介護サービス事業所監査事業費 168,400（市が指定権限を有する地域密着型サービス事業所及び居宅介護支援事業所に対し、集団指導1回、運営指導26事業所 実施）

保険給付費

○ 保険給付費 17,397,833,183

・ 保険給付の状況

区 分		件 数	回数 (延日数)	給 付 額
介護サ-ビス等	居宅介護サ-ビス給付費	160,227件	2,531,046日	8,278,044,377円
	特例居宅介護サ-ビス給付費	0件	—	0円
	地域密着型介護サ-ビス給付費	14,378件	242,470日	2,104,227,322円
	特例地域密着型介護サ-ビス給付費	0件	—	0円
	施設介護サ-ビス給付費	17,143件	499,294日	4,686,916,190円
	特例施設介護サ-ビス給付費	0件	—	0円
	居宅介護福祉用具購入費	597件	—	17,192,611円
	居宅介護住宅改修費	517件	—	36,983,937円
	居宅介護サ-ビス計画給付費	66,965件	—	1,012,993,015円
	特例居宅介護サ-ビス計画給付費	0件	—	0円
介護予防サ-ビス等	介護予防サ-ビス給付費	14,047件	293,299日	202,360,217円
	特例介護予防サ-ビス給付費	0件	—	0円
	地域密着型介護予防サ-ビス給付費	98件	2,604日	7,329,165円
	特例地域密着型介護予防サ-ビス給付費	0件	—	0円
	介護予防福祉用具購入費	138件	—	3,904,336円
	介護予防住宅改修費	255件	—	18,339,181円
	介護予防サ-ビス計画給付費	11,362件	—	51,604,281円
	特例介護予防サ-ビス計画給付費	0件	—	0円
高額介護サ-ビス	高額介護サ-ビス費	36,940件	—	420,916,731円
	高額介護予防サ-ビス費	248件	—	228,840円
特定入所者介護サ-ビス	特定入所者介護サ-ビス費	17,101件	449,141日	484,622,646円
	特例特定入所者介護サ-ビス費	0件	—	0円
	特定入所者介護予防サ-ビス費	17件	58日	89,946円
	特例特定入所者介護予防サ-ビス費	0件	—	0円
高額医療合算介護サ-ビス	高額医療合算介護サ-ビス費	2,159件	—	57,729,950円
	高額医療合算介護予防サ-ビス費	16件	—	31,525円
その他	審査支払手数料	280,763件	—	14,318,913円
計		622,971件	—	17,397,833,183円

地域支援事業費

○ 介護予防・生活支援サ-ビス事業費 274,289,766

訪問型サ-ビス (従前相当)	延3,909件	63,448,281円
訪問型サ-ビス (緩和型)	延12件	182,250円
通所型サ-ビス (従前相当)	延8,252件	196,095,767円
通所型サ-ビス (緩和型)	延1,328件	13,650,816円

※ 介護予防・生活支援サービス事業対象者数（令和5年度末） 342人

住民主体型通所サービスB	対象	延利用人数	事業費
いきいきシニアクラブ（オレンジの会）	市全域	1,307人	225,000円
宅老所やすらぎ会通所B	久保町	460人	165,000円
五反田町サロン	五反田町	1,040人	140,000円
ザ・サークル	嬉野宇気郷	1,005人	115,000円
サロン優（休止中）	駅部田町	0人	0円
新緑会	飯南町横野	595人	162,500円
プロムナード	市全域	203人	60,000円
計		4,610人	867,500円

○ 高額介護予防サービス費等相当事業費 851,511

- ・ 高額総合事業サービス費用 延254件 700,994円
- ・ 高額医療合算総合事業サービス費用 延15件 126,539円

○ 介護予防ケアマネジメント事業費 37,680,260

- ・ 介護予防ケアマネジメント費用 延8,263件

○ 一般介護予防事業費 40,686,680

地域交流型一般デイサービス

事業所名	延利用人数	事業費
うきさと憩センター	597人	12,125,000円
ふれあいいきいきサロン	1,476人	6,502,000円
サテライト型デイサービス	1,344人	8,717,000円
ふれんどデイサービス	942人	7,530,000円

過疎地等において、閉じこもりがちな高齢者の方に日常動作訓練や教養・スポーツ活動など、デイサービスと同等のサービスを行った。

地域の介護予防教室

内容	実施回数	延参加人数
介護予防教室	808回	9,505人
介護相談会・介護保険啓発等	63回	586人
イベント（健康フェスティバル等）	2回	222人

○ 介護給付適正化等事業費 7,396,207

区 分	実 績	事業費
介護給付費用の通知	27,354通	3,270,238円
ケアプラン研修事業	2回	100,000円
介護サービス相談員派遣事業	195回	1,482,591円
住宅改修支援事業	26件	57,200円
介護給付適正化手数料	280,763件	1,684,578円
ケアプラン点検の実施	8回	—
ケアプラン検証の実施	2回	105,000円
通信運搬費	—	696,600円

○ 高齢者支援事業費 43,900,691

区 分	実 績	事業費
認知症等高齢者GPS端末貸与事業	1件	7,700円
おかえりSOSネットワークまつさか事業（システム利用料等）	2回	194,287円

紙オムツ給付事業	延8,101人	31,220,637円
家族介護慰労金支給	0件	0円
成年後見制度利用支援事業	実人数21人	3,476,390円
配食サービス事業	延29,963食	8,988,900円
虐待防止ネットワーク代表者会議（実務者会議含む）	1回(7回)	12,777円

・おかえりSOSネットワークまつさか

- ・本人登録者数 78人（令和5年度末 登録者累計694人）
- ・メール配信登録数 累計1,664件
- ・メール配信状況 行方不明者 11人（延43回）（消費者被害注意喚起含む）

※市外の方3人含む。

高齢者虐待通報・相談件数	21件	内、虐待を受けた又は受けたと思われると思った件数	19件	内訳 (複数回答)	身体的虐待	9件
					介護等放棄	4件
					心理的虐待	12件
					性的虐待	0件
					経済的虐待	7件

※施設従事者等による高齢者虐待通報・相談件数 9件
内、虐待と判断した件数 1件

○ 安心生きがい支援事業費 226,366

- ・認知症サポーター養成講座 56回、養成数 1,056人
（令和5年度末 登録者数 28,994人）
- ・認知症サポーター養成講座は一般市民・企業職員・小学校でも行った

○ 在宅医療・介護連携推進事業費 25,037,708

地域包括ケア推進会議（推進会議委員36人）	3回
地域包括ケア推進会議 運営幹事会	8回
松阪地域在宅医療・介護連携拠点運営委員会	2回
在宅医療市民講演会	210人
多職種勉強会	部会7回、勉強会2回
すずの輪（医療介護情報共有システム）勉強会	開催せず
すずの輪（医療介護情報共有システム）ID登録者数	累計 1,203人
多気郡3町との協議・調整	メール・電話にて調整
広報まつさか「安心のまちづくり～高齢者の暮らしを考える」	毎月連載

松阪地域在宅医療・介護連携拠点	医療・介護職対象に相談、コーディネート	医療機関	37件	計 120件
		介護事業所	63件	
		その他	20件	

○ 認知症総合支援事業費 32,620,764

認知症地域支援推進員委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	5,500,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	5,500,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	5,500,000円

認知症初期集中支援チーム	チーム員会議	12回
	相談者数（訪問支援対象実人数）	49人
	延訪問件数	170件

認知症市民フォーラム	1回	173人
認知症カフェの開催	1回	12人

チームオレンジに関する研修会	19回	210人
チームオレンジの設置	1チーム	37人
高齢者見守り声掛け訓練	1回	39人
認知症サポーターフォローアップ研修	13回	124人
認知症に寄り添う部会	1回	12人

○ 地域ケア会議推進事業費 9,866

地域ケア会議開催数

個別ケースの検討 8件

地域課題の検討 17件

○ 審査支払手数料 1,109,403

・ 51円×21,753件

基金積立金

○ 介護保険給付費支払準備基金積立金 184,091,116 (令和5年度末現在高 1,204,502,889円)

諸支出金

○ 第1号被保険者保険料還付金 3,466,418

○ 過年度分償還金等 423,246,661 (令和4年度介護給付費等精算に伴う返還金)

後期高齢者医療事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	1,643,810,224	1 総務費	59,796,881
2 使用料及び手数料	117,760	2 後期高齢者医療広域 連合納付金	4,144,921,901
3 繰入金	2,556,821,027	3 公債費	0
4 繰越金	45,239,491	4 諸支出金	137,692,262
5 諸収入	142,112,782	5 予備費	0
計	4,388,101,284	計	4,342,411,044
歳入歳出差引額		45,690,240	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実質収支額		45,690,240	

総務費 59,796,881

- 一般職員給 31,163,854
一般職員 5人
- 一般管理経費 23,168,452
後期高齢者医療制度の運用に伴う、電算システム委託経費及び一般事務経費
- 徴収事業費 5,464,575
保険料徴収に伴う、各種通知物郵送経費及び口座振替手数料

・ 賦課、収納状況

(単位 円)

区 分	松 阪 市		三 重 県 全 体 (松阪市分含む)	
	調定額	収納率	調定額	収納率
(現年度) 特別徴収	調定額	977,387,268	12,735,564,162	100.00%
	収納額	977,387,268	12,735,564,162	
(現年度) 普通徴収	調定額	670,528,032	8,106,149,188	98.86%
	収納額	661,759,138	8,014,093,916	
(滞納繰越分) 普通徴収	調定額	14,247,551	178,171,326	37.47%
	収納額	4,663,818	66,765,771	
計	調定額	1,662,162,851	21,019,884,676	99.03%
	収納額	1,643,810,224	20,816,423,849	

・ 計算方法

均等割額	+	所得割額	=	保険料賦課額	賦課限度額
44,589 円		(前年中の総所得金額等－基礎控除額43万円)×8.99%			66万円

- ・所得の低い方等に対する軽減措置
〈均等割軽減の基準〉

同一世帯の世帯主及び被保険者の軽減判定所得の合計額により、下表のとおり軽減する。

軽減割合	軽減の基準
7割軽減	43万円+10万円×(年金・給与所得者数-1)以下
5割軽減	43万円+29万円×被保険者数+10万円×(年金・給与所得者数-1)以下
2割軽減	43万円+53.5万円×被保険者数+10万円×(年金・給与所得者数-1)以下

- ①給与・年金所得者数は給与収入が55万円を超えるかた、公的年金受給者は65歳未満で60万円を超えるかた及び65歳以上で125万円を超えるかたが対象。いない場合は1とする。
- ②65歳以上の方の公的年金所得は15万円を控除
- ③営業、農業、不動産等所得のある方は専従者控除前の所得
- ④専従者給与は所得に算入しない
- ⑤土地建物等の譲渡所得があった場合は特別控除前の所得

〈被用者保険の被扶養者〉

後期高齢者医療制度に加入する前日に被用者保険の被扶養者であった場合、均等割を資格取得から2年間5割軽減し、所得割を課さない。

- ・保険料の徴収方法は、原則、特別徴収（年金天引き）であるが、申し出による口座振替への変更を実施した。

- ・災害により保険料の減免基準に該当した方に対し保険料の減免を実施した。

火災減免 4件 減免金額 156,920円

後期高齢者医療広域連合納付金 4,144,921,901

- 共通経費負担金 17,840,000

広域連合における一般会計運営経費（広域連合議員及び一般職員等人件費、運営協議会開催経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、均等割 10%、人口割 45%、高齢者人口割 45%の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

- 一般管理事務費負担金 85,703,000

広域連合における特別会計運営経費（被保険者証交付、医療費通知、電算システム管理経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

- 健康診査事業費負担金 20,082,000

健康診査に係る保険給付分のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

- 健康診査事業事務費負担金 6,307,000

健康診査に係る事務経費（審査支払手数料、受診券交付、システム管理経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

- 保険料負担金 1,645,755,874

松阪市被保険者から徴収した保険料を、広域連合に納付した。

○ 保険基盤安定制度負担金 506,579,027

松阪市被保険者における、低所得者及び被用者保険の被扶養者の保険料軽減分負担金を広域連合に納付した。

保険基盤安定制度負担金対象軽減分

- ・均等割7割軽減分
- ・均等割5割軽減分
- ・均等割2割軽減分
- ・被用者保険の被扶養者均等割5割軽減分

保険料軽減分における負担割合 県 軽減総額×3/4、市 軽減総額×1/4

○ 療養給付費負担金 1,862,655,000

療養給付費見込額を基に広域連合より計算された額を広域連合に納付した。

※下記の表（療養費の状況）と決算額の相違は、翌年度に精算により調整される。

・療養費の状況

区 分	松 阪 市		三 重 県 全 体 (松阪市分含む)	
	件 数	金 額	件 数	金 額
現物給付費	770,110件	21,295,242,614円	8,457,785件	230,633,797,098円
療養給付費	770,110件	21,295,242,614円	8,457,785件	230,633,797,098円
現金支給費	55,843件	318,510,234円	644,469件	3,809,280,144円
柔道整復師の施術	6,152件	39,530,799円	81,335件	592,233,719円
高額療養費	44,661件	201,080,118円	510,590件	2,350,528,027円
高額介護合算療養費	2,297件	23,730,881円	19,092件	203,907,475円
標準負担額差額	(43件)	(127,650円)	(386件)	(1,977,140円)
その他療養費	2,733件	54,168,436円	33,452件	662,610,923円
計	825,953件	21,613,752,848円	9,102,254件	234,443,077,242円
被保険者数 (令和5年9月30日現在)	26,590人		293,726人	
年間1人当り医療費	812,853円		798,169円	
1件当り医療費	26,168円		25,757円	

○ 対象者（被保険者）の状況

75歳以上のすべての方及び65歳以上で一定の障がいがあり、制度に加入することを選択した方（生活保護受給者を除く）

(令和5年9月30日現在)

区 分	被 保 険 者 数		一 部 負 担 割 合					
	うち65歳以上75歳未満障がい者		1 割	比率	2 割	比率	3 割	比率
松 阪 市			26,590人	392人	21,136人	79.49%	4,265人	16.04%
三重県全体 (松阪市分含む)	293,726人	1,955人	218,507人	74.39%	58,969人	20.08%	16,250人	5.53%

諸支出金 137,692,262

○ 保険料還付金 5,008,115

令和4年度以前収入分の保険料において保険料額変更（減額）等に伴う過誤納金を、松阪市被保険者及び年金保険者に還付した。

○ 保険料還付加算金 0

保険料額変更（減額）に伴う過納金を、松阪市被保険者に還付する際、還付加算金を加算する。今年度はなし。

○ 過年度分返還金 132,684,147

広域連合における過年度分療養給付費の精算により、令和4年度納付金に対し返還があり、特別会計で歳入したものを一般会計へ返還した。

住宅新築資金等貸付事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 事業収入	5,597,634	1 総務費	5,873,972
2 県支出金	520,000		
3 財産収入	0		
4 繰入金	0		
5 繰越金	447,816		
計	6,565,450	計	5,873,972
歳入歳出差引額			691,478
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			691,478

(目) 一般管理費

- 一般職員給 941,000円
- 一般管理経費 378,972円
平成8年度に終了した貸付制度の貸付金回収のための事務経費
- 市営住宅管理運営事業基金（一般会計）へ積立てるための一般会計繰出金 4,554,000円

貸付金の状況（元金）

貸付金残高	令和4年度末 現 在 高	令和5年度末 現 在 高
納期未到来分	0	0
滞 納 分	215,534,882	210,741,014

- ・ 元金収入 4,793,868円
- ・ 利子収入 803,766円

地方自治法第241条第5項の規定による書類

基金の運用状況

(R6.3.31現在)

土地開発基金

(単位:金額 円、地積 m²)

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
現金	現 金	764,530,566	△117,004,433	647,526,133
	土地開発公社運用金	676,774,798	117,113,112	793,887,910
	計	1,441,305,364	108,679	1,441,414,043
土地	地積	11,108.88	0.00	11,108.88
	価格	82,150,194	0	82,150,194
合 計		1,523,455,558	108,679	1,523,564,237